

平成 30 年度
武蔵野市子ども生活実態調査
報 告 書

平成 31 年 2 月
武蔵野市教育委員会

武蔵野市教育委員会では、武蔵野市立小中学校の児童・生徒及び保護者の意識と行動をとらえるため、5年毎に「武蔵野市子ども生活実態調査」を実施しております。

今回は、「第三期学校教育計画（計画期間：平成32年（2020）度から5か年）」の策定と、市の子ども・子育て支援に関する計画である「第五次子どもプラン武蔵野（計画期間：平成32（2020）年度から5か年）」策定のための基礎資料として活用することを目的として実施いたしました。

前回は平成25年度に実施しておりますが、経年変化の観察に加え、児童・生徒を取り巻く社会の変化を反映した、自己肯定感のあり様や将来への希望、家庭の経済状況や子育ての状況との関係などについても調査をいたしました。

調査の実施にあたり、ご協力をいただきました小中学校の学校関係者、保護者の皆様に感謝申し上げます。

平成31年2月

武蔵野市教育委員会

目 次

第1章 調査の概要.....	1
1. 調査実施の目的.....	2
2. 調査の対象.....	2
3. 調査方法と回収状況.....	2
4. 調査項目.....	3
5. 調査結果を見る上での注意事項.....	3
6. 調査結果の概要.....	4
(1) 児童・生徒の回答.....	4
① 人とのかかわりについて.....	4
② 放課後について.....	4
③ 食事・家庭等への過ごし方について.....	4
④ 勉強について.....	5
⑤ 心や体について.....	5
⑥ 将来について.....	6
(2) 保護者の回答について.....	7
① 日常生活について.....	7
② 学校への要望などについて.....	7
③ 子どもの成長について.....	7
④ 世帯の状況について.....	8
⑤ あなたの身の回りにについて.....	8
第2章 調査結果の詳細.....	11
I. 子どもの生活や学校での状況・意識.....	12
1. 基本属性.....	12
(1) 学年.....	12
(2) 性別.....	12
2. 人とのかかわりについて.....	13
(1) 家族とのあいさつ.....	13
(2) 近所の人とのあいさつ.....	14
(3) 先生や友達とのあいさつ.....	15
(4) 学校で楽しいこと.....	16

(5) 学校でいやなこと	18
(6) 学校の授業の理解度	20
3. 放課後について	21
(1) 学校が終わったあと、よくいる場所	21
(2) 学校から帰ったあと、一緒にいる人	22
(3) 放課後の過ごし方 (小学生のみ)	23
(4) 部活動の参加状況 (中学校2年生のみ)	24
(5) 部活動に参加しない理由 (中学校2年生のみ)	25
(6) スポーツや地域のグループ活動について	26
4. 食事・家庭等での過ごし方について	28
(1) 平日、朝ごはんを一緒に食べる人	28
(2) 平日、夕ごはんを一緒に食べる人	29
(3) 家の人が食事を準備してくれるか	30
(4) 食事の量が足りているか	30
(5) 食べている食品について	31
5. 勉強について	36
(1) 学校から帰ってからの勉強方法	36
(2) 学校から帰ってからの勉強時間	37
6. 心や体について	38
(1) 体調でよくある症状について	38
(2) 心が休まるとき	40
(3) 悩んでいること	42
(4) 困ったときに相談する人	44
(5) 希望と自己肯定について	45
7. 将来について	51
(1) 将来の夢ややってみたい仕事について	51
(2) 将来の夢をかなえるために頑張ることについて	52
(3) 進路の希望について (中学校2年生のみ)	53
(4) 実際に進学できると思う進路について (中学校2年生のみ)	54
(5) 進路の希望と現実が異なる理由 (中学校2年生のみ)	55

Ⅱ. 子どもの生活や教育についての保護者の意識・要望	56
1. 基本属性	56
(1) 子どもの学年及び性別	56
(2) 入学前に通っていたところ	56
(3) 続き柄（(2)の調査に回答した者）	57
(4) 兄弟姉妹の数	57
(5) 同居の家族	58
2. 日常生活について	59
(1) 家族とのあいさつ	59
(2) 子どもが平日、朝ごはんを一緒に食べる人	60
(3) 子どもが平日、夕ごはんを一緒に食べる人	62
(4) 子どもの食事量について	64
(5) 子どもの栄養バランスについて	64
(6) 子どもに食事を準備する頻度	65
(7) 子どもの家事・手伝い	66
3. 学校への要望等について	68
(1) 学校に特に望んでいること	68
(2) 教師の指導について望むこと	70
(3) 学校の改善・充実に向けた施策や取り組みへの関心	72
4. 子どもの成長について	74
(1) 子どもの平日の勉強時間	74
(2) 子どもが自己都合で学校を欠席したか	75
(3) 家族と子どもの関わりについて	76
(4) 子どもの将来の進路について	80
(5) 経済的観点から見た子どもの将来の進路について	81
5. 世帯の経済状況等について	82
(1) 世帯で最も収入のある方について	82
(2) 世帯で二番目に収入のある方について	84
(3) 自宅について	87
(4) 可処分所得について	88
(5) 過去1年間に買えなかったものについて	89

(6) 経済的な理由で世帯にないものについて	91
(7) 経済的な理由で支払いが遅れたものについて	92
(8) 子どものむし歯の状況について	93
(9) 子どもの受診状況について	94
(10) 総合的な暮らしの状況	95
6. あなたの身の回りについて.....	96
(1) 近所の方との付き合いについて	96
(2) 子どもの心配事について	97
(3) 子どもの養育状況について	99
(4) 相談相手がいるかどうかについて	100
(5) 相談できる (したい) 相手について	101
(6) 子どもに必要または重要な支援	102
(7) 現在、必要としている、または重要だと思う支援	103
Ⅲ 分析編.....	104
1. クロス集計比較.....	104
(1) 「放課後、誰と過ごしているか」と「居場所がほしいか」	104
(2) 誰にどんなことを相談しているか	108
(3) 「放課後の過ごし方」と「できる事がたくさんあると思う」	110
(4) 「スポーツ教室・地域活動」と「できる事がたくさんあると思う」 (小学校4・6年生)	112
(5) 授業の理解度と家庭学習時間の関係 (中学校2年生)	113
2. 年収による保護者の実態・意識の比較.....	114
【参考】 本調査結果を用いた子どもの貧困率の推計	128
資料編 (調査票)	129

第 1 章 調査の概要

1. 調査実施の目的

市立の小・中学校に在学する児童・生徒の生活行動と意識の現状及び同保護者の学校教育に関する考えや子どもの養育環境を把握することで、「第三期学校教育計画（仮称）」及び「第五次子どもプラン武蔵野」（共に平成 32（2020）年度から 5 か年）の策定のための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の対象

市立小学校 4 年生、6 年生及び中学校 2 年生とその保護者

＊対象学年が兄弟姉妹にいる場合、保護者は長子について回答する。

3. 調査方法と回収状況

【調査方法】

調査期間	平成 30 年 6 月 18 日～平成 30 年 7 月 6 日
調査形式	質問紙によるアンケート調査
配布・回収方法	○児童・生徒については、学校で回答を記入し、回収。 ○保護者については、児童・生徒が持ち帰った質問紙に在宅で回答を記入し、回収用封筒に入れ、学校を経由して回収。

【回収状況】

○児童・生徒

調査の種類		配布数	有効回収数	有効回収率
小学校	4 年生	948 件	914 件	96.4%
	6 年生	901 件	861 件	95.6%
中学校	2 年生	622 件	603 件	96.9%
小学校・中学校 計		2,471 件	2,378 件	96.3%

○保護者

調査の種類		配布数	有効回収数	有効回収率
保護者 計		2,318 件	2,078 件	89.6%

4. 調査項目

調査の種類	調査項目
小学校4・6年生 及び中学校2年生	1. (学年)・性別について 2. 人とのかかわりについて 3. 放課後について 4. 食事(家庭などでの過ごし方)について 5. 勉強について 6. 心や体について 7. 将来について * () は小学校4・6年生のみ
保護者	1. 子ども、家族について 2. 日常生活について 3. 学校への要望等について 4. 子どもの成長について 5. 世帯の状況などについて 6. あなたの身の回りについて

5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各選択肢に対する回答数である。
- ・構成比は全て百分率(%)で表し、小数点以下第2位を四捨五入し算出しているため、合計が100にならない場合がある。
- ・複数回答(2つ以上選んでよい問)においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・図や表、文章では、表示の都合上、調査票の数値の一部(5.0%未満)を省略して表記している個所がある。
- ・回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中に触れていない場合がある。

6. 調査結果の概要

(1) 児童・生徒の回答

① 人とのかかわりについて

- ・家族へのあいさつを「毎日する」は6割半ばであり、平成25年度調査結果の「とてもよくする」と比較すると、約1割増えている。
- ・近所の人とのあいさつは「自分から進んで挨拶する」が約5割で、平成25年度調査との比較では、5ポイント程度減少している。先生とのあいさつは「毎日する」が約3割、友達とのあいさつを「毎日する」は9割弱となっている。学年による大きな差異は見られない。
- ・学校が楽しい理由については、小学校4年生では「調べたり、実際にやってみたりする授業が多いから」が3割半ばで最も高いほか、どの学年も「仲の良い友達がたくさんいるから」の割合が高くなっている。
- ・学校が嫌な理由については、小学校4年生の約半数が「特にない」と回答しているが、それ以外はどの学年も「勉強がわからないから」が最も割合が高く、次いで小学校6年生と中学校2年生では、「テスト」の割合が高くなっている。
- ・授業の理解度は、どの学年においても「とてもよく解る」「大体解る」を合わせて9割以上となっている。

② 放課後について

- ・放課後よくいる場所については、全体として「自分の家」が約5割と最も割合が高く、次いで「塾・習い事」が続いている。特に、小学校6年生については「塾・習い事」が3割半ば、また中学校2年生については「クラブ活動・部活動」が3割強と高くなっている。
- ・学校から帰ったあと、一緒にいる人については、「家族」が6割を超えており、次いで小学生は「友だち」（約2割）、中学2年生は「ひとり」（1割半ば）という結果であった。
- ・放課後の過ごし方（小学校4・6年生のみ）では、「勉強」が6割弱と最も高く、次いで「友達と遊ぶ」が約5割、「家族と過ごす」「テレビ・ビデオを見る」が約3割と続いている。
- ・部活動（中学校2年生のみ）については、約9割の生徒が加入している。平成25年度調査と比較しても、大きな差異は見られなかった。加入していない理由として最も多いのが「学校外でやっている活動がある」が4割半ばとなっており、平成25年度調査と比較すると約1割増加している。
- ・スポーツ教室や地域のグループ活動への加入状況については、小学校4年生で2割弱、6年生で3割強、中学校2年生で5割強が何にも入っていない。平成25年度調査と比較すると、全体では、「入っていない」がわずかに減少している。

③ 食事・家庭等への過ごし方について

- ・誰と一緒に食事をしているかについての選択肢では、全体として、朝・夕共に全体で「父・母」が最も多く、朝ごはんは6割半ば、夕ごはんは9割弱となっている。一方、「ひとりで食べる」が、朝ごはんは2割半ば、夕ごはんは約1割の回答があった。
- ・食事の支度については、全体として「毎日作ってくれる」が9割強、食事の量については、全

体として「足りている」が9割半ばとなっている。

- ・食べている食品について、野菜・果物を「毎日食べている」は全体で7割半ば、肉・魚を「毎日食べている」は全体で6割弱となり、各項目において最も多かった。一方、カップ麺・インスタント麺及びコンビニのおにぎり・お弁当で最も多かったのは全体として「1週間に1日以下」で、共に5割程度である。スナック菓子・チョコレートは、「1週間に2・3日」が全体として3割半ばであり、最も多かった。
- ・家での手伝いは、「食事の準備や片づけ」が最も多く、全体として6割弱となり、平成25年度調査との比較では、約2ポイント増加している。一方で、「手伝いはしない」も、1割に満たないが存在している。

④ 勉強について

- ・学校から帰ってからの勉強方法では、全体として「塾で勉強する」が5割強で最も割合が高く、次いで「自分で予習や復習をする」がほぼ並んでいる。平成25年度調査との比較で大きく変化しているのは「パソコン・タブレットを使う」で、約10ポイント増加している。
- ・勉強時間では、小学校6年生では「3時間以上」が3割強、中学校2年生では「2時間以内」が3割程度と最も割合が高くなっている。

⑤ 心や体について

- ・心身の不調に関する選択肢で、中学校2年生が他の学年に比較して高いポイントとなったものは、「朝起きられない」「おなかが痛くなる」「やる気が起きない」「頭が痛くなる」「肩こり・腰が痛くなる」である。「あてはまるものはない」は、全体で2割弱であり、平成25年度調査との比較では、およそ13ポイント減少していることから、なんらかの不調を感じている児童・生徒の割合は逆に増加していることがわかる。
- ・心が休まるときでは、全体として「友達と一緒にいるとき」が4割半ば、次いで「家族と一緒にいるとき」4割強となっている。この選択肢については、学年による違いがあり、小学校4年生で最も多いのが「家族と一緒に」で約5割、次いで「友だちと一緒に」が約4割、小学校6年生で最も多いのが「友だちと一緒に」で5割弱、次いで「家族と一緒に」が約4割、中学2年生では、「友だちと一緒に」が約5割で最も多く、次いで「ひとりでテレビやビデオをみているとき」が3割半ばとなっている。
- ・悩んでいることについては、全体として「勉強や成績のこと」が約4割、ついで「進路のこと・将来のこと」が2割半ばとなっている。学年別に見ても、この2つを選択している者の割合は高い傾向にあり、特に中学校2年生では、それぞれ6割半ば、3割弱と非常に高くなっている。一方、「特に（悩みが）ない」は、全体で4人に1人の割合である。平成25年度調査と比較しても、全体的な傾向がほぼ変わらないが、中学2年生における「勉強や成績のこと」は、約8ポイント増加している。
- ・困った時に相談する人では、全体として「母」が4割強、次いで「友達」2割弱となっている。学年が上がるに連れて、その比率は近くなり、中学校2年生では「母」が3割強に対し、「友達」が3割弱である。
- ・「学校で、勉強をもっとわかりやすく教えてほしい」については、全体として4割半ばが「とてもそう思う」「そう思う」と回答しているが、中学校2年生では5割半ばとなっている。

- ・「周囲の大人にもっとわかってほしい」、「将来の進路についてわかりやすく教えてほしい」については、全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて6割強となっているが、学年が上がるに連れその割合が高くなり、中学校2年生では7割強となっている。
- ・「居場所がほしい」については、全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて6割弱となっている。
- ・「たくさんの人とご飯を食べたい」については、全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて6割半ばを超えている。学年が低い方がその傾向が強く、小学生4年生では、7割を超える回答があった。
- ・「できる事がたくさんあると思う」については、全体として「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて5割半ばとなっている。しかし、小学校4年生で6割半ばであるのに対し、中学校2年生は約4割と、学年が上がるに連れて大きく下がっている。
- ・「家族に大切にされていると思う」、「仲良くしてくれる友だちがいると思う」については、全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて9割前後と高い割合を占めている。
- ・「一人ぼっちで寂しいと思う」については、「とてもそう思う」「思う」が合わせて1割弱となっている。
- ・「頑張れば今できない事もできるようになると思う」については、全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて8割半ばと高い割合を占めている。しかし、学年が上がるにつれて、その割合が下がる傾向が見られる。
- ・「今できる事を頑張りたいと思う」については、全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて8割半ばと高い割合であるが、小学生に比べ、中学校2年生はわずかに低い結果となっている。

⑥ 将来について

- ・将来の夢ややってみたい仕事については、全体として約6割が「はっきり決まっている」「なんとなく決まっている」と回答している。その夢をかなえるために頑張りたいと思うことは、全体として「勉強」が約5割、次いで「運動」が1割半ばとなっている。「勉強」を選択する割合は、学年が上がるほど高くなり、中学校2年生では6割を超える生徒がその必要性を感じている。
- ・中学校2年生に対する進路の希望では「大学や大学院まで進みたい」が6割弱となっているが、現在の成績などを考え実際に進学できると思う割合が4割弱まで減り、約2割程度の差がある。
- ・進路の希望と現実が違う理由については、「成績」を理由に挙げている者が5割強いる一方で、「家にお金がない」と回答している者も6%程度いる。

(2) 保護者の回答について

① 日常生活について

- ・家族とのあいさつは全体で「毎日する」「することが多い」が合わせて9割を超えている。
- ・誰と一緒に食事をしているかについての選択肢では、朝・夕共に全体で「父・母」が最も多く、朝ごはんは7割弱、夕ごはんは9割程度となっている。一方、「ひとりで食べる」が、朝ごはんは2割弱、夕ごはんは7%程度の回答があった。平成25年度調査との比較では、朝ごはんについて「ひとりで食べる」の割合が、12ポイントほど増えている。
- ・子どもの食事量については、「はい（十分である）」が全体としてほぼ10割、「栄養バランス」については、「はい（バランスがとれている）」が全体として9割弱という回答であった。食事の支度についても「ほとんど毎日（準備する）」が全体として9割となっている。
- ・子どもの手伝いについては、全体として「食事の準備やあと片付け」が6割半ばで最も多い一方、全体として1割弱の子どもは、「家の手伝いはしない」と回答している。平成25年度調査との比較でも概ね同様の傾向が見られる。

② 学校への要望などについて

- ・教育活動に特に望んでいることは、保護者全体では「学習意欲や関心を高める教育」が約6割、次いで「心の教育」が5割弱となっている。学年による違いが見られ、全体と比較した場合、小学校4年生の保護者では「心の教育」「体力」「いじめ防止」に高い関心があるのに対し、中学校2年生では「英語力」「進路指導」「部活動指導」などの割合が高くなっている。
- ・教師の指導に対する要望は、全体として「子どもをよく理解した指導」は7割半ば、次いで「解る授業、楽しい授業」が6割半ば、「子どもとのコミュニケーションを深める」は4割半ばとなっている。
- ・学校の改善・充実に向けた施策では、全体として「習熟度別・少人数指導」が6割強、「教職員の多忙化への対応（働き方改革）」が4割、「部活動での外部指導者の活用」が3割程度となっている。学年別の差異は目立たないなか、中学校2年生の保護者の「部活動での外部指導者の活用」は5割程度と比較的高い割合となっている。平成25年度調査との比較でも、「少人数指導の推進」は5割弱と高い関心が示されている。

③ 子どもの成長について

- ・子どもの平日の勉強時間では、小学校4年生では「1時間以内」が5割弱、小学校6年生では「1時間以内」が3割半ば、中学校2年生では「2時間以内」が3割強と最も多い回答であった。小学校6年生では「3時間以内」、「3時間以上」が他の学年に比べ高い割合となっているのが特徴的である。
- ・病気や忌引き以外での学校の欠席については、全体として2割が「ある」、7割半ばが「ない」と回答している。
- ・子どもの勉強を見ている頻度については、小学校4年生の保護者の4割弱が「ほぼ毎日」、小学校6年生の保護者の3割弱が「週に1～2回」、中学校2年生の保護者では、約5割が「めったにない」と回答している。学年が上がるにつれて、保護者の関与は薄くなっている。
- ・一緒に遊んだり、出かけたりする頻度は、小学校4年生の保護者の約6割、小学校6年生の保護者の5割強が「週に1～2回」、中学校2年生の保護者の5割強が「月1～2回」と回答し

ている。

- ・学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をする頻度は、全体として7割半ばの保護者が「ほぼ毎日」と回答している。
- ・一緒に料理をする頻度は、全体でも4割半ばが「めったにない」と回答しており、次いで「月に1～2回」が3割半ばとなっている。
- ・子どもの将来の進路については、全体として「大学・大学院」を希望する回答が8割台後半となっており、平成25年度調査との比較では、大幅に増加（約3割）している）。経済的観点から「進学させることができる」との回答も全体として約8割となっている。一方、「経済的に困難だと思う」との回答は、各学年共に2割前後見られる。

④ 世帯の状況について

- ・世帯で一番収入の多い方の就労形態は、全体として約8割が「勤め（正規）」であり、帰宅時間については、午後8時以降と回答した割合が合わせて6割半ばと回答している。
- ・世帯で二番目に収入の多い方の就労形態は、全体として約3割が「勤め（非正規）」次いで「無職」が2割半ばである。帰宅時間については、午後6時までと回答した割合が6割弱と最も多い。
- ・自宅は、「持家」と回答した者が全体で7割弱であった。
- ・可処分所得については、全体で「700万円～1,000万円未満」が約3割と最も多い。
- ・過去1年間に買えなかったもの（「日常で必要とする食材」「日常で必要とする子どもの文具や教材」）経済的な理由で世帯に無いもの及び支払が遅れたものについては、いずれも8割前後が「まったくない」「あてはまるものはない」と回答しているが、経済的な理由のために「子どもが学習できる部屋・場所」について約1割が「ない」と回答している。
- ・子どもの虫歯の治療状況については、「あった（治療済）」が5割弱、「ない」が4割強であり、「治療していない」は2%程度であった。
- ・子どもに必要な受診の状況については、「必ず受診」が全体で9割程度である。
- ・現在の暮らしの状況については、全体として「ふつう」が5割弱、「ゆとりがある」「大変ゆとりがある」の合計は3割強となっている。

⑤ あなたの身の回りにについて

- ・近所付き合いについては、全体として「個人的なことを相談できる」は1割半ば、「差し障りのないことなら話せる」は4割強である。
- ・子どもの心配事について、全体では「友達関係に関すること」が2割強、「勉強をしないこと」が2割弱、「テレビゲームのやりすぎ」「携帯電話やスマートフォンのやりすぎ」が1割半ば、の順となっている。学年別でみると、小学校4年生の保護者は「友だちに関すること」が3割弱、小学校6年生の保護者も「友だちに関すること」が2割半ばで最も多い。一方、中学校2年生の保護者では多い順に「携帯電話やスマートフォンのやりすぎ」が3割程度、「勉強をしないこと」が3割弱という結果である。平成25年度調査との比較では、全体では、「勉強をしないこと」「テレビゲームのやりすぎ」「携帯電話やスマートフォンのやりすぎ」の割合が2ポイント以上増加している。
- ・子どもにイライラするかどうかについて、全体として「とてもそう思う」「そう思う」は合わ

せて1割強で、学年別では、学年が上がるにつれて、「とても思う」「思う」は微減している。
また、子育てに対する不安は、全体として「とてもそう思う」「思う」を合わせて約4割半ばであり、学年別では、学年が上がるにつれて微減する傾向にある。

- 子育ての楽しさについては、全体として「とてもそう思う」「思う」の合計が8割を大きく超えている。学年別では学年が上がるにつれて、やや低くなる傾向にある。
- 相談相手については、どの学年の保護者も「相談できる相手がいる」が8割を超えているが、一方、1割前後が「相談相手がほしい」と回答している。具体的な相手としては、保護者全体として「配偶者・パートナー」「友人・知人」が7割程度、「学校の先生」「カウンセラーなどの専門家」が1割程度である。
- 子どもに必要または重要と考えている支援については、保護者全体として「子どもが自身の進路や生活などについて何でも相談できるところ」が5割半ば、「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会を提供してくれるところ」が4割半ば、「地域で過ごせる場所」が3割強の順となっている。学年別では、小学校4年生の保護者では、「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会を提供してくれるところ」が6割を超え、小学校6年生の保護者及び中学校2年生の保護者では、「子どもが自身の進路や生活などについて何でも相談できるところ」が、それぞれ5割半ば、6割半ばで最も多い。
- 現在、必要としている、または重要だと思う支援については、保護者全体として、「どれも必要ではない」が約4割、「子どもの就学にかかる費用が援助されること」が約3割、「病気や出産、事故に遭ったときなどに一時的に子どもを預けられること」が約2割の順となっている。

第2章 調査結果の詳細

I. 子どもの生活や学校での状況・意識

1. 基本属性

(1) 学年

■小学校

■中学校

	集計数	構成比			集計数	構成比
4年生	914	51.5%		2年生	603	100%
6年生	861	48.5%		合計	603	100%
合計	1,775	100.0%				

(2) 性別

■小学校

■中学校

	集計数	構成比			集計数	構成比
男	918	51.7%		男	302	50.1%
女	852	47.9%		女	294	48.8%
(無回答・無効)	5	0.4%		(無回答・無効)	7	1.2%
合計	1,775	100.0%		合計	603	100.0%

2. 人とのかかわりについて

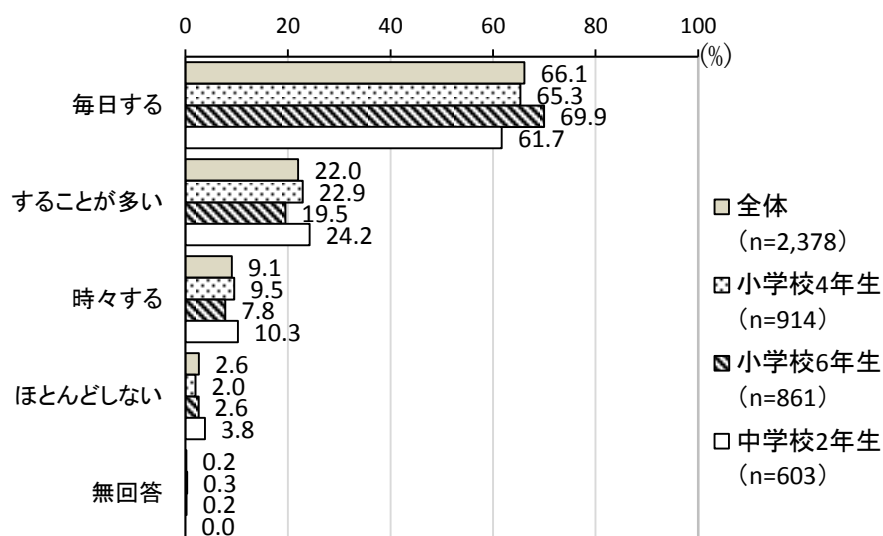
(1) 家族とのあいさつ

あなたは、家族に「おはようございます」、「いただきます」、「おやすみなさい」等のあいさつをしていますか。(○は1つ)

(*小学生「問3」中学生「問2」)

家族とのあいさつでは、全体では、「毎日する」が66.1%と最も高く、次いで「することが多い」22.0%となっている。

中学校2年生は「時々する」が10.3%、「ほとんどしない」が3.8%と小学生に比べて割合が高くなっている。



【前回比較】平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成25年度調査と選択肢が異なり単純比較はできないが、全体では、「毎日する」と「とてもよくする」を比べると割合が15.6ポイント上昇しており、一方、「することが多い」については12.6ポイント減少しており、積極的にあいさつをしている傾向が伺える。

平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

		とてもよくする	することが多い	ときどきする	ほとんどしない	無回答
全体	n=1,852	50.5	34.6	10.9	3.6	0.4
小学校	4年生(n=569)	53.1	37.1	8.8	0.9	0.2
	6年生(n=602)	56.8	31.7	7.8	3.3	0.3
中学校	2年生(n=681)	42.7	35.1	15.4	6.2	0.6

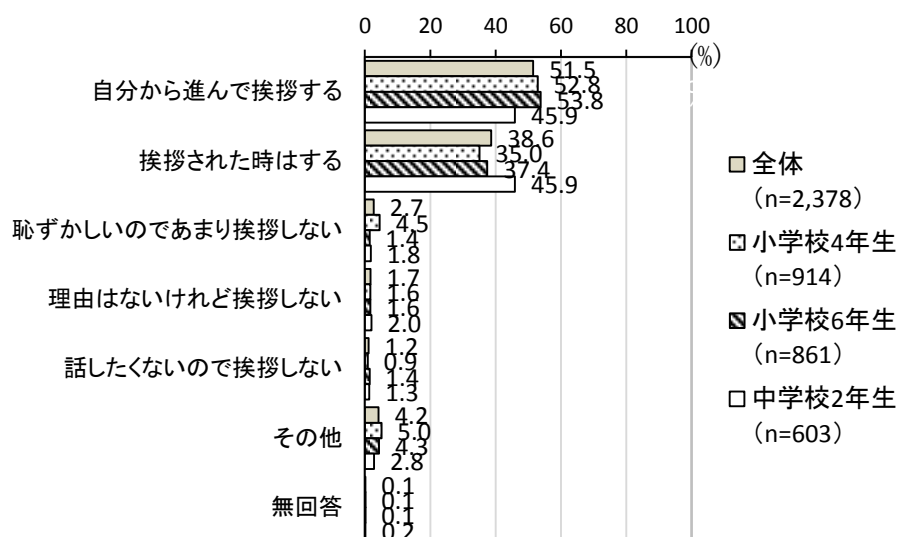
(2) 近所の人とのあいさつ

あなたは、地域や近所の人に出会ったとき、あいさつをしますか。(○は1つ)

(*小学生「問4」中学生「問3」)

近所の人とのあいさつでは、全体では、「自分から進んで挨拶する」が51.5%と最も割合が高く、次いで「挨拶された時はする」が38.6%となっている。

中学校2年生は、「挨拶された時はする」が45.9%と小学生に比べ割合が高くなっている。また、「挨拶しない」の割合については、小学生、中学校2年生ともにあまり変わりはない。



【前回比較】平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成25年度調査との比較では、大きな変化は見られない。

平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

		自分から進んで挨拶する	挨拶された時はする	いまだに挨拶しない	話したくないので挨拶しない	なんとなくしない	その他	無回答
全体	n=1,852	51.4	38.6	2.3	1.5	1.2	4.5	0.4
小学校	4年生 (n=569)	60.5	30.8	2.6	0.5	0.7	4.7	0.2
	6年生 (n=602)	53.8	35.5	2.7	1.5	1.5	4.5	0.5
中学校	2年生 (n=681)	41.7	47.9	1.8	2.3	1.5	4.4	0.4

(3) 先生や友達とのあいさつ

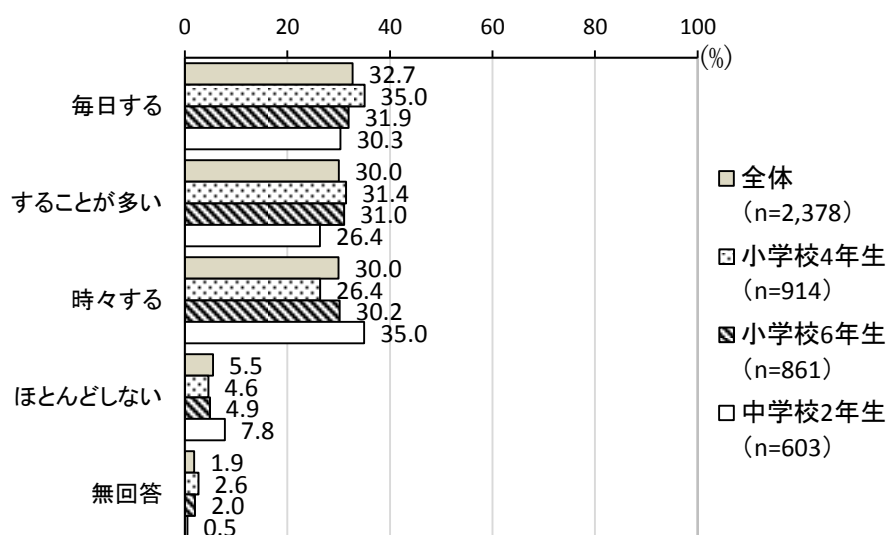
あなたは、学校で先生・友達とよく話をしますか。それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。（○はそれぞれ1つずつ）

(*小学生「問5」 中学生「問4」)

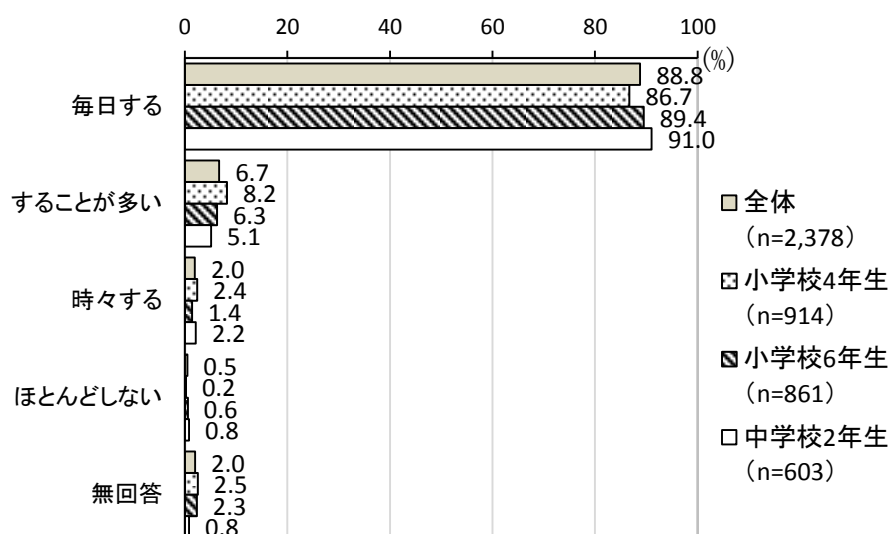
先生とのあいさつでは、全体では、「毎日する」が32.7%となっているが、「することが多い」が30.0%、「時々する」が30.0%と同じ割合となっている。「小学校4年生」では「毎日する」が35.0%で最も多い。一方、中学校2年生では「時々する」が35.0%と最も多くなっている。

友達とのあいさつでは、小学生、中学校2年生ともに「毎日する」が約9割と最も高くなっている。

●先生とのあいさつ



●友達とのあいさつ



(4) 学校で楽しいこと

学校で楽しいと思うことを1つ書いてください。

(*小学生「問6」中学生「問5」)

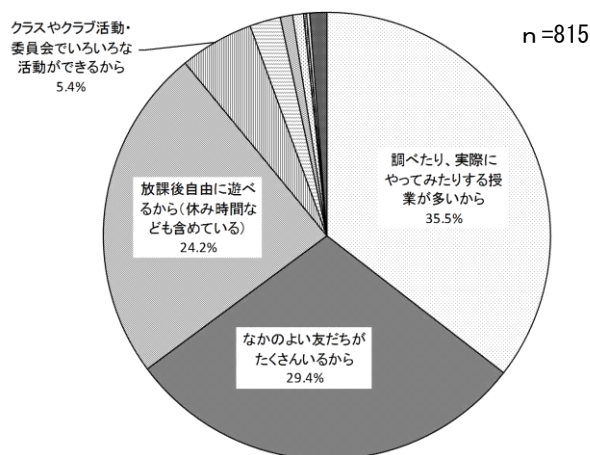
小学校4年生では、「学校で楽しい理由」で一番多いのが、「調べたり、実際にやってみたりする授業が多いから」が35.5%で最も多く、次いで「なかのよい友だちたくさんいるから」が29.4%となっている。

小学校6年生では、「なかのよい友だちたくさんいるから」が33.8%と最も多く、次いで、「放課後自由に遊べるから(休み時間なども含めている)」が29.7%となっている。

中学校2年生では、「友達がたくさんいるから」が45.0%と最も多く、次いで「放課後自由に遊べるから(休み時間なども含めている)」が20.2%となっている。

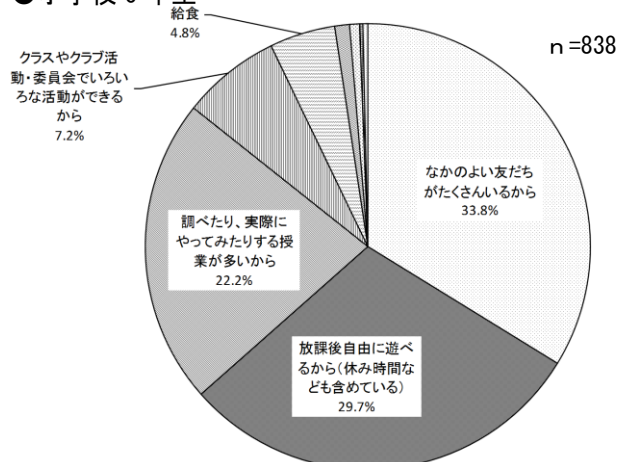
*この設問は自由記述であるが回答を分類して集計している。(nは自由記述の回答数)

●小学校4年生



その他の少数意見では、「給食」「掃除」「全て」「先生がよくわかるように教えてくれるから」「上級生がやさしいから」などがある。

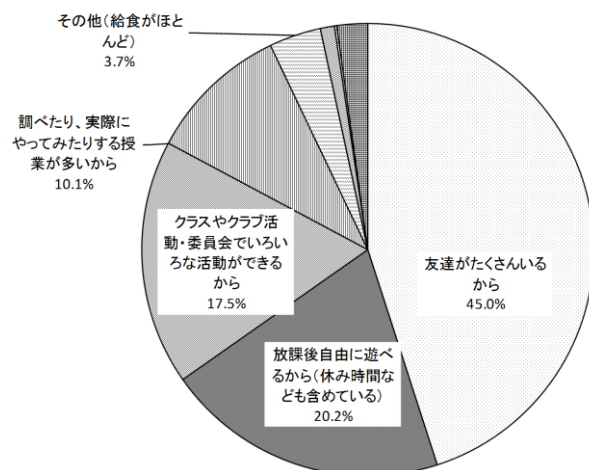
●小学校6年生



その他の少数意見では、「上級生がやさしいから」「先生がよく解るように教えてくれるから」「掃除」「全て」などがある。

●中学校2年生

n=593



その他の少数意見では、「先生がよくわかるように教えてくれるから」「上級生がやさしいから」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査と選択肢が異なり単純比較はできないが、「友達がたくさんいるから」「調べたり、実際にやってみたりする授業が多いから」「放課後自由に遊べるから」「クラスやクラブ活動・委員会活動でいろいろな活動ができるから（中学校 2 年生）」の割合は同様に多い。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果（複数回答）

(%)

(%)											
小学校	たなかのよい友だちが	るかい・るな委員会活動が得意	クラスやクラブ活動	業が多いから授	調べたり、実際に	放課後、自由に遊べ	らう先生がよくわかるか	ら上級生がやさしいか	規則がきびしくない	その他	無回答
4年生 (n=520)	85.6	44.8	31.3	29.8	29.4	11.9	2.9	7.9	0.4		
6年生 (n=512)	82.2	54.1	29.1	32.0	18.4	0.2	6.6	12.1	-		

(%)

(%)										
中学校	友達がたくさんいるから	クラスや部活動・委員会活動ができるから	放課後、自由に遊べるから	上級生が優しいから	先生がよく分かるように教えてくれるから	業が多いから	調べたり、実際にやってみたりする授	規則が厳しくないから	その他	無回答
2年生 (n=581)	79.0	45.1	15.1	14.3	9.3	8.8	8.4	9.5	1.0	

(5) 学校でいやなこと

学校でいやだなと思うことを1つ書いてください。

(*小学生「問7」 中学生「問6」)

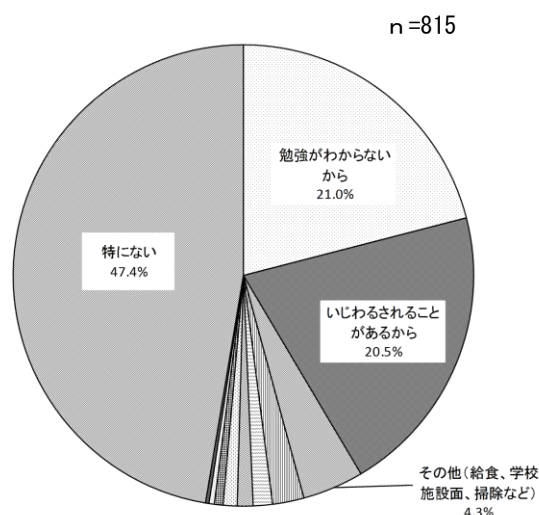
小学校4年生では、「学校でいやだなと思う理由」で「特にない」に次いで多いのが、「勉強がわからないから」が21.0%で最も多く、次いで「いじわるされることがあるから」が20.5%となっている。

小学校6年生では、「勉強がわからないから」が33.2%で最も多く、次いで「テスト」が22.4%となっている。

中学校2年生では、「勉強がわからないから」が39.2%と最も多く、次いで「テスト」が15.6%となっている。

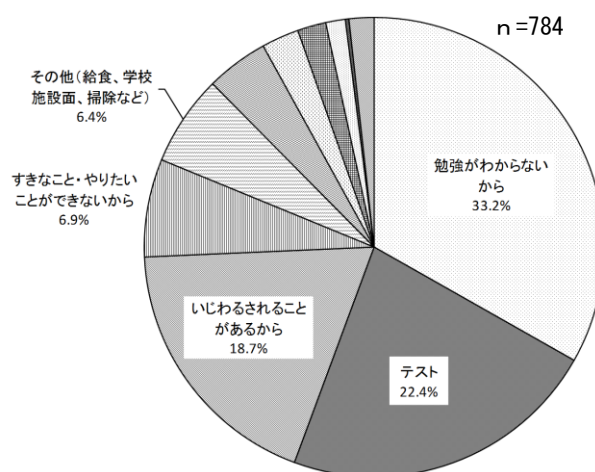
*この設問は自由記述であるが回答を分類して集計している。(nは自由記述の回答数)

●小学校4年生



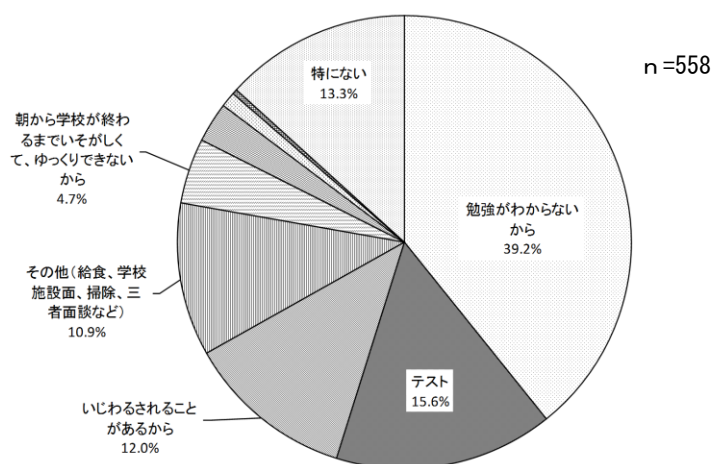
その他の少数意見では、「すきなこと・やりたいことができないから」「先生がきらいだから」「テスト」「規則がきびしいから」「なかのよい友だちがいないから」「家にいたほうがいいのか」などがある。

●小学校6年生



その他の少数意見では、「先生がきらいだから」「規則がきびしいから」「朝から学校がおわるまでいそがしくて、ゆっくりできないから」「なかのよい友だちがいないから」「家にいたほうがいいのか」などがある。

●中学校2年生



その他の少数意見では、「先生がきらいだから」「仲の良い友達がいないから」「規則が厳しいから」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査と選択肢が異なり単純比較はできないが、「家にいた方がいいから」の回答はほとんど見られなくなっている。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果（複数回答）

(%)

小学校	家にいたほうがいいから	好きなこと・やりたいこと	いじわるされること	くりでいそがしくて、ゆつ	朝から学校が終わるまで勉強がわからないから	規則がきびしいから	先生がきらいだから	なかのよい友だちがい	その他
4 年生 (n=39)	56.4	30.8	28.2	23.1	12.8	12.8	12.8	7.7	20.5
6 年生 (n=82)	45.1	40.2	25.6	19.5	12.2	13.4	41.5	12.2	22.0

(%)

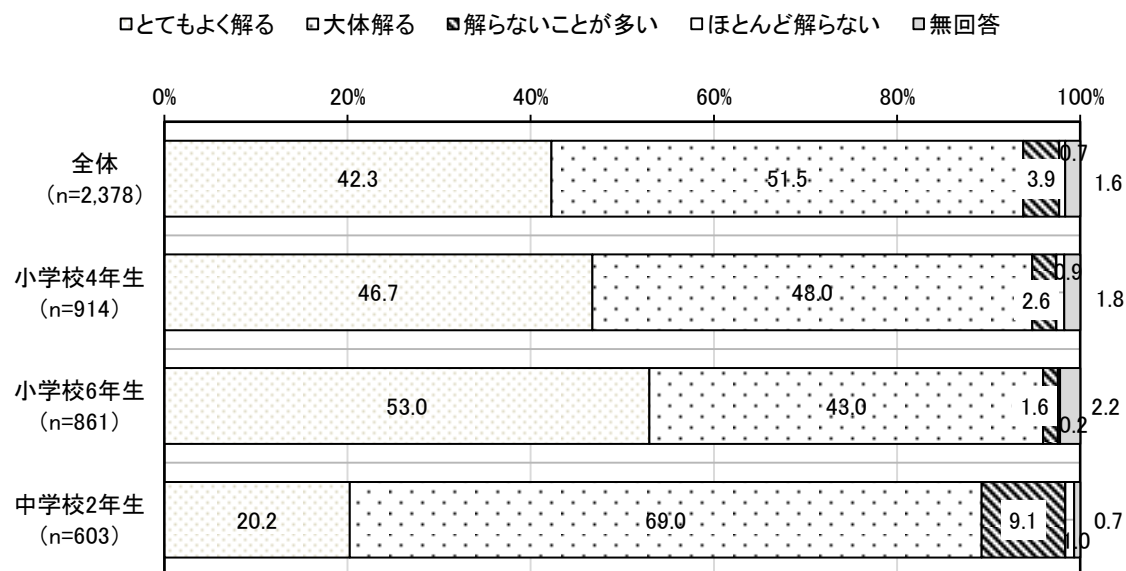
(注)										
中学校	家にいたほうがいいから	先生がきらいだから	好きなこと・やりたいことができないから	勉強がわからないから	いじわるされることがあるから	朝から学校が終わるまでいそがしくて、ゆつくりできないから	仲のよい友達がいらないから	規則が厳しいから	その他	無回答
2 年生 (n=87)	49.4	28.7	28.7	20.7	19.5	17.2	9.2	5.7	20.7	2.3

(6) 学校の授業の理解度

学校の授業はわかりますか。(○は1つ)

(*小学生「問8」 中学生「問7」)

学校の授業の理解度は、全体では、93.8%が「とてもよく解る」「大体解る」と回答している。中学校2年生では、「とてもよく解る」が、小学生に比べ割合が大幅に減り、20.2%となっている。



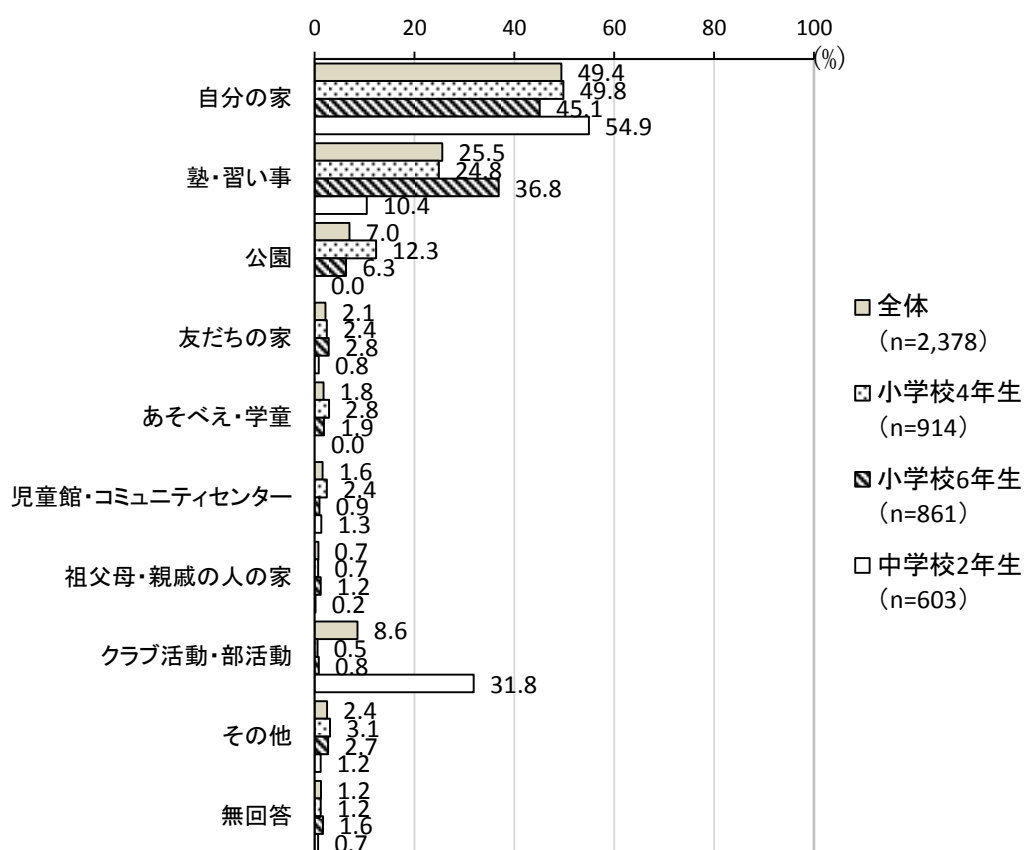
3. 放課後について

(1) 学校が終わったあと、よくいる場所

あなたは、学校が終わったあと、1週間のうち一番よくいる場所はどこですか。(○は1つ)

(*小学生「問9」 中学生「問8」)

学校が終わったあと、よくいる場所は、全体では、「自分の家」が49.4%と最も割合が高くなっている。次いで、小学校6年生では、「塾・習い事」の割合が36.8%と高く、中学校2年生では、「クラブ活動・部活動」の割合が31.8%と高くなっている。

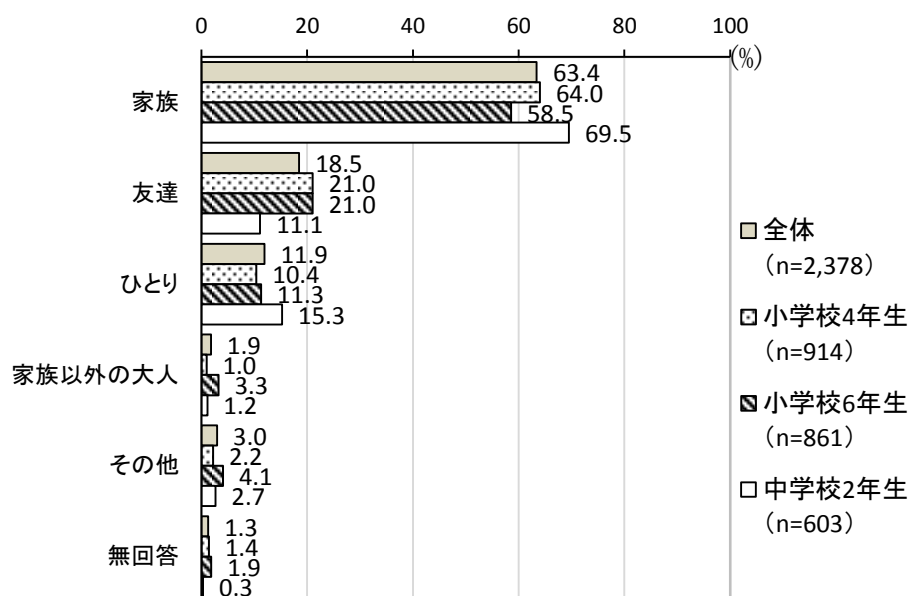


その他の主な回答では、「吹奏楽室」「図書館」「体育館」などがある。

(2) 学校から帰ったあと、一緒にいる人

あなたは、学校から帰ったあと、一番多くの時間一緒にいるのはだれですか。(○は1つ)
(*小学生「問10」 中学生「問9」)

学校から帰ったあと、一緒にいる人は、全体では「家族」が63.4%と最も高くなっている。
次いで、小学校4年生・6年生では、「友達」が21.0%となっているが、中学校2年生では「ひとり」が15.3%と比較的高くなっている。



その他の主な回答では、「おばあちゃん」「ペット」「塾の先生」「友達」などがある。

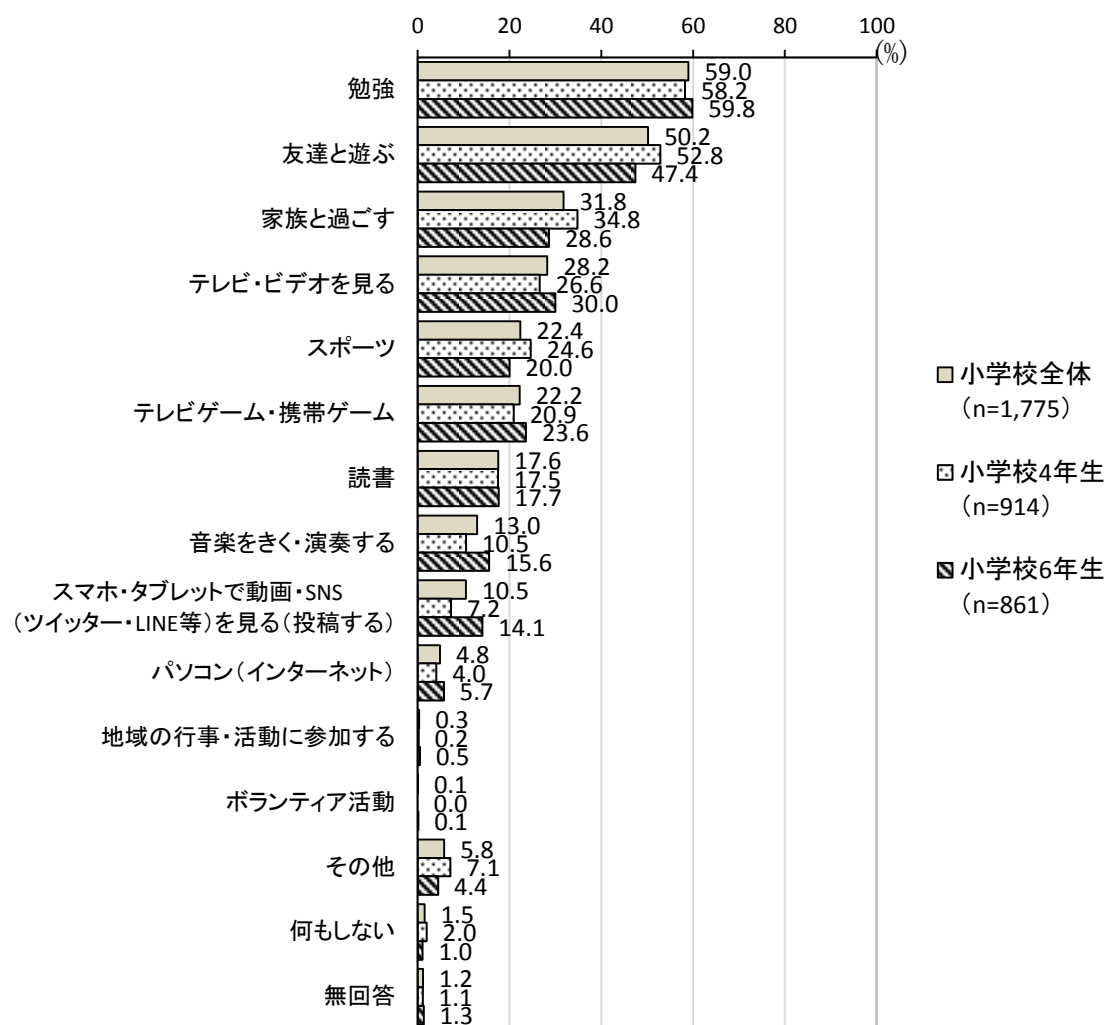
(3) 放課後の過ごし方（小学生のみ）

あなたは、放課後にはどんな事をしていますか。（○は3つ）

（*小学生「問11」）

放課後の過ごし方は、全体では「勉強」が59.0%で最も高く、次いで「友達と遊ぶ」が50.2%となっている。

小学校6年生では、「テレビ・ビデオを見る」が30.0%、「テレビゲーム・携帯ゲーム」が23.6%などが、小学校4年生と比べ割合が高くなっている。



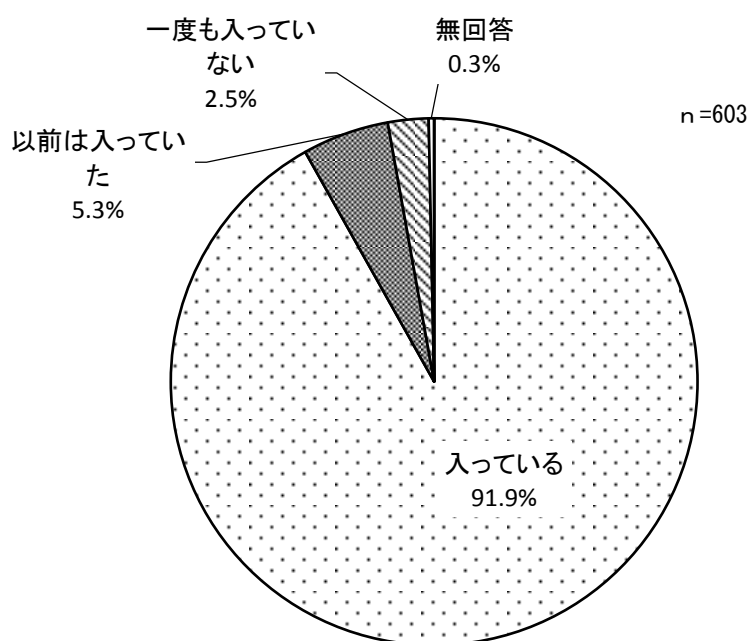
その他の主な回答では、「習い事」「カードゲーム」などがある。

(4) 部活動の参加状況（中学校2年生のみ）

あなたは、部活動に入っていますか。（○は1つ）

（*中学生「問10」）

部活動の参加状況は、「入っている」が91.9%で最も高く、次いで「以前は入っていた」が5.3%となっている。



【前回比較】平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成25年度調査との比較では、「入っている」割合にはほぼ変化がないことがわかる。

平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

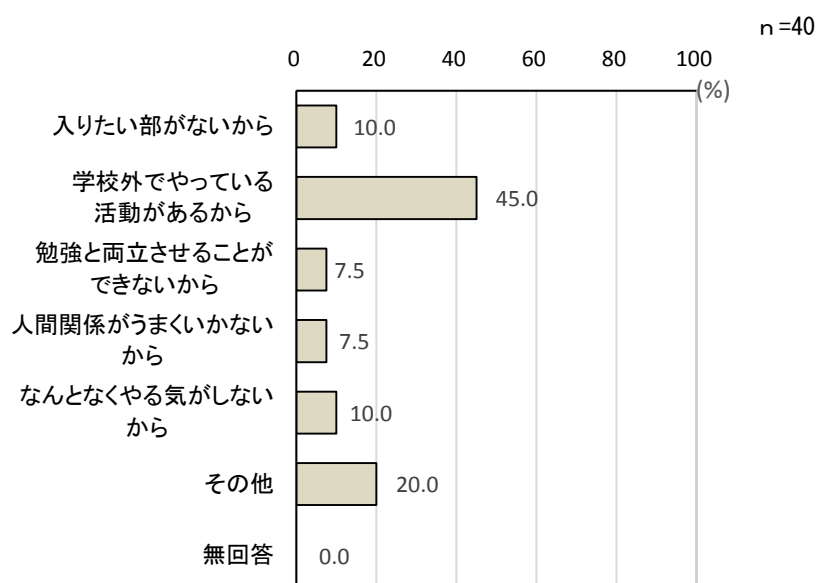
中学校	部活動の参加状況					(%)
	運動部に入っている	文化部に入っている	以前は入っていたが今は入っていない	一度も入ったことはない	無回答	
2年生 (n=681)	65.8	25.0	5.9	2.3	1.0	

(5) 部活動に参加しない理由（中学校2年生のみ）

（4）で「以前は入っていた」または「一度も入っていない」と回答した方に伺います。
あなたが部活動をやめた、または、入っていない一番大きな理由は何ですか。（○は1つ）

（*中学生「問11」）

部活動に現在参加していない理由では、「学校外でやっている活動があるから」が45.0%と高くなっている。また、「入りたい部がないから」「なんとなくやる気がしないから」がともに10.0%となっている。



その他の主な回答では、「習い事と両立できない」「習い事を優先させる」などがある。

【前回比較】平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成25年度調査との比較では、「学校外でやっている活動があるから」が11.1ポイント増加している。一方、「勉強と両立させることができないから」が10.4ポイント、「人間関係がうまくいかないから」が5.0ポイント減少している。

平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

中学校	が自分が入りたい部	る学校外でやるから	らこ勉強と両立できないから	い人間関係がうまく	し何となくやる気が	その他	無回答
2年生(n=56)	14.3	33.9	17.9	12.5	8.9	10.7	1.8

(6) スポーツや地域のグループ活動について

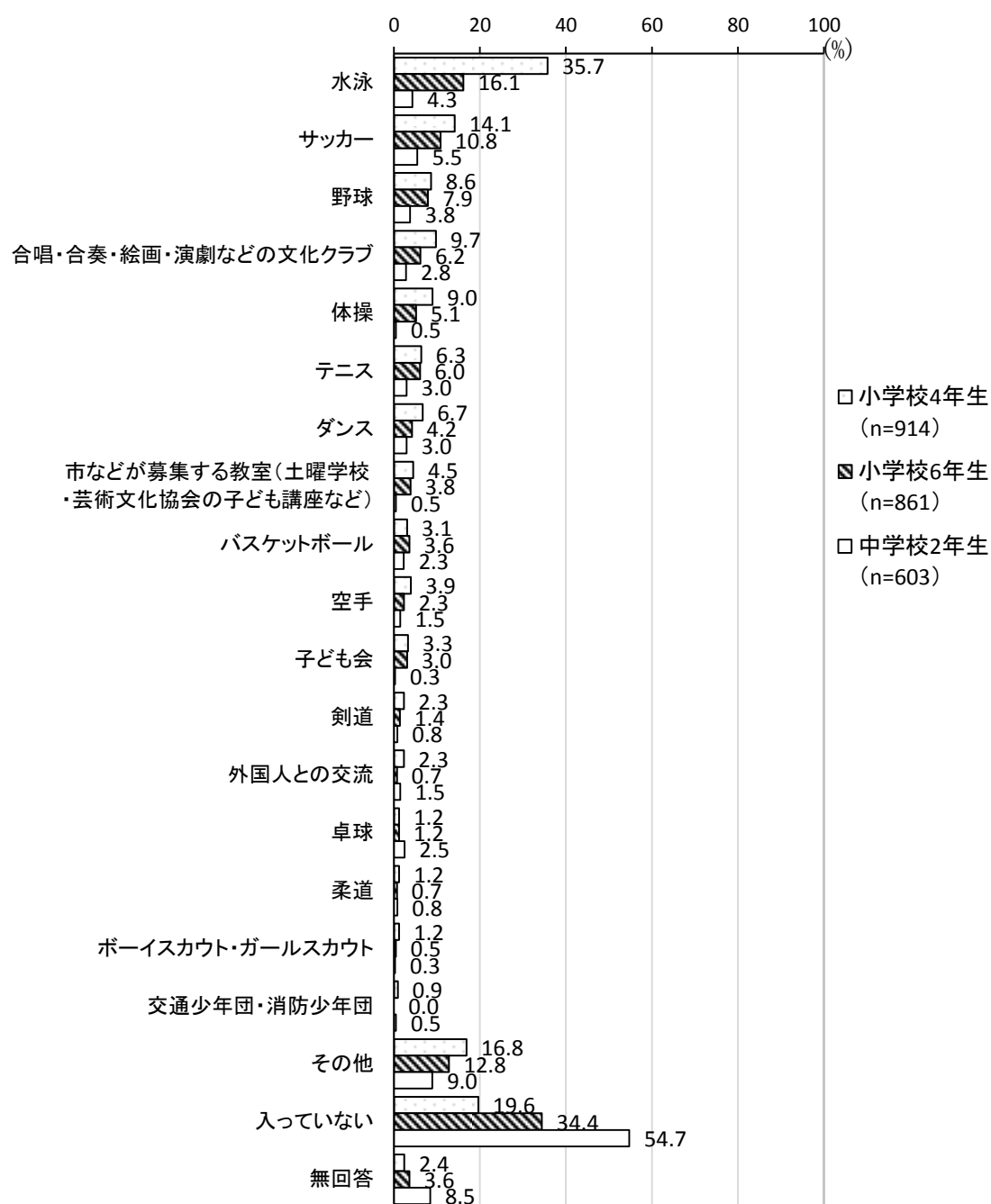
スポーツ教室や地域のスポーツクラブ、地域のグループ活動等に入っていますか。
(○はいくつでも)

(*小学生・中学生「問12」)

活動への参加状況については、「入っていない」が、小学校4年生が19.6%、小学校6年生が34.4%、中学校2年生で54.7%という回答率になっている。

活動している内容については、小学校4年生と6年生では、「水泳」が最も多く、35.7%、16.1%となっている。中学校2年生では、「サッカー」が最も多く5.5%となっている。

また、「その他」の割合が比較的高くなっているが、その中でも小学生では「バレエ」「ピアノ」「書道」「英会話」など、中学校2年生では、「フィギュアスケート」などがある。



その他の主な回答では、「バレエ」「ピアノ」「書道」「英会話」「フィギュアスケート」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査との比較では、「入っていない」が、どの学年も減少している。小学校 4 年生では、「合唱・合奏・絵画・演劇などの文化クラブ」の割合が 4.3 ポイント増加している。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

■ 地域のスポーツクラブやスポーツ教室に入っているか

(%)

		野球	水泳	サッカー	体操	テニス	ダンス	ボミ ルバ スケ ット	空手	剣道
小学校	4 年生 (n=569)	7.7	33.7	14.2	7.0	6.7	4.6	1.9	4.4	2.3
	6 年生 (n=602)	7.1	9.8	12.1	2.5	4.0	2.2	2.7	3.2	2.2
中学校	2 年生 (n=681)	4.3	4.4	3.5	1.0	2.6	1.9	1.9	1.0	1.3

(%)

		卓球	バド ミン トン	柔道	ラグ ビー	すも う	その他	入っ てい ない	無回 答
小学校	4 年生 (n=569)	1.6	1.2	1.4	0.4		15.8	24.8	4.4
	6 年生 (n=602)	0.7	0.3	1.0	1.8	0.2	8.6	49.0	4.5
中学校	2 年生 (n=681)	1.3	2.1	0.7	1.5	0.6	3.1	66.5	6.9

■ 住んでいる町のグループ活動で参加している活動

(%)

		こども会	ボー リス スカ ウト ・	少年 団・赤 十字 少年 交通 少	外国語・国際交流	演劇・合唱・合奏・合奏・絵画・文化クラ	その他	はとく にグル ープ活 動	無回答
小学校	4年生(n=569)	5.4	1.1	1.4	1.1	5.4	4.6	76.6	5.6
	6年生(n=602)	3.7	1.7	1.5	1.3	6.5	2.5	78.9	5.8
中学校	2年生(n=681)	3.2	1.3	1.3	1.5	2.8	2.2	74.3	15.6

4. 食事・家庭等での過ごし方について

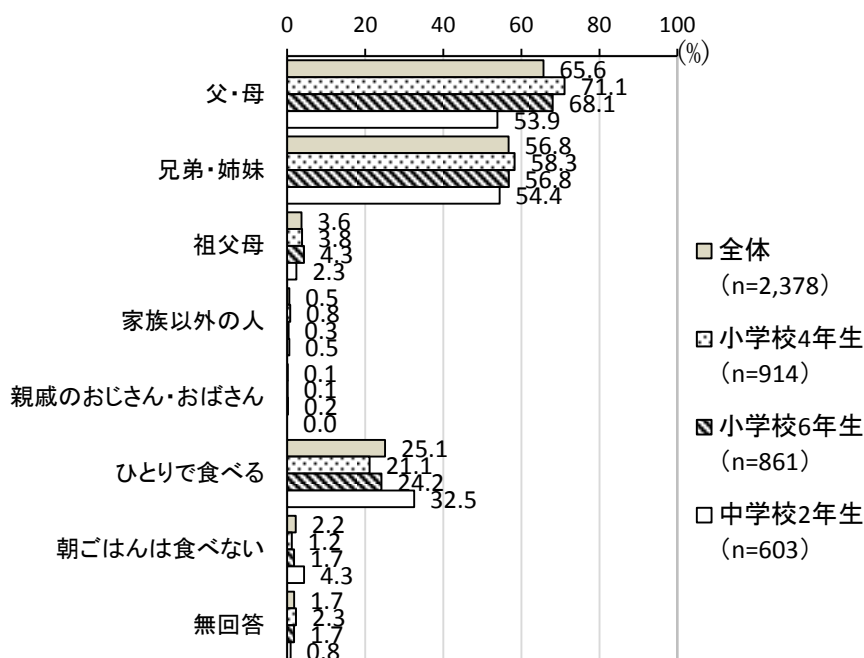
(1) 平日、朝ごはんを一緒に食べる人

あなたは、平日（学校に行く日）に朝ごはんを誰と食べますか。（〇はいくつでも）

（*小学生・中学生「問13」）

平日、朝ごはんを一緒に食べる人は、全体では、「父・母」が65.6%で最も多く、次いで「兄弟・姉妹」が56.8%となっている。

「父・母」については、小学校4年生が71.1%、小学校6年生が68.1%の最も高い割合となっている、一方、中学校2年生では、「兄弟・姉妹」が54.4%と最も多い割合となっている。また、「ひとりで食べる」においては、小学校4年生が21.1%、小学校6年生が24.2%、中学校2年生が32.5%、と学年が上がるにつれ、割合が高くなっている。また、「朝ごはんを食べない」においては、全体が2.2%、中学校2年生が4.3%となっている。



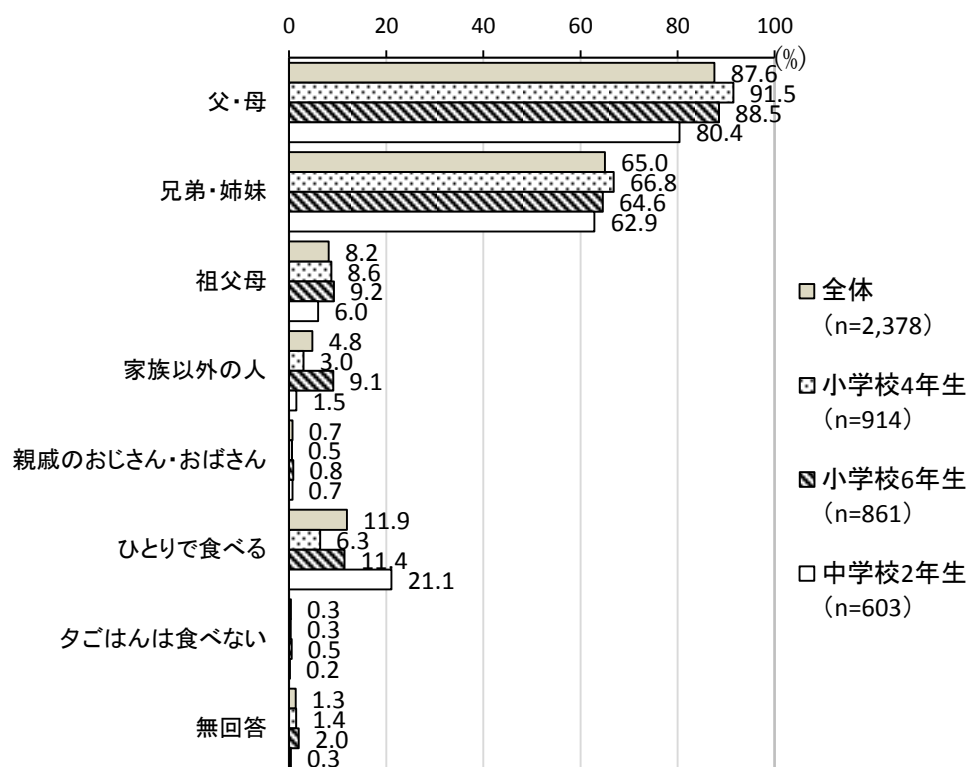
(2) 平日、夕ごはんを一緒に食べる人

あなたは、平日（学校に行く日）に夕ごはんを誰と食べますか。（○はいくつでも）

（*小学生・中学生「問14」）

平日、夕ごはんを一緒に食べる人は、全体では、「父・母」が87.6%で最も割合が高く、次いで「兄弟・姉妹」が65.0%となっている。

「父・母」については、小学校4年生が91.5%、小学校6年生が88.5%、中学校2年生が80.4%と高い割合となっている。次いで「兄弟・姉妹」が全学年において6割以上になっている。一方、「ひとりで食べる」においては、小学校4年生が6.3%、小学校6年生が11.4%、中学校2年生が21.1%と学年が上がるにつれ、割合が高くなっている。また、「家族以外の人」においては、小学校6年生が9.1%の割合となっている。

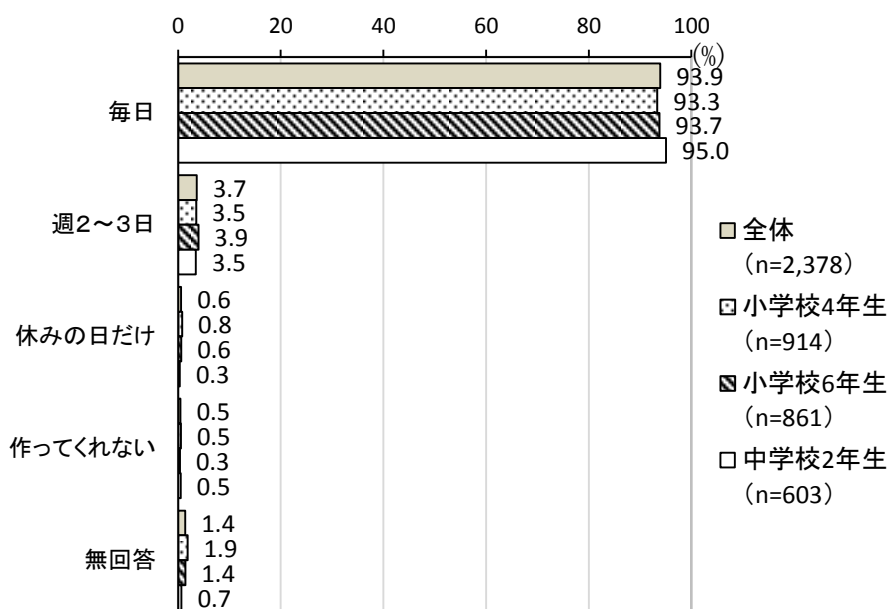


(3) 家の人が食事を準備してくれるか

あなたの家の人は、食事を作ってくれますか。(○は1つ)

(*小学生・中学生「問15」)

家の人が食事を準備してくれるかの質問では、ほぼ食事の提供はなされている状況にある。一方で、1%には満たないが小学生、中学校2年生ともに「作ってくれない」、「休みの日だけ」の回答も見受けられる。

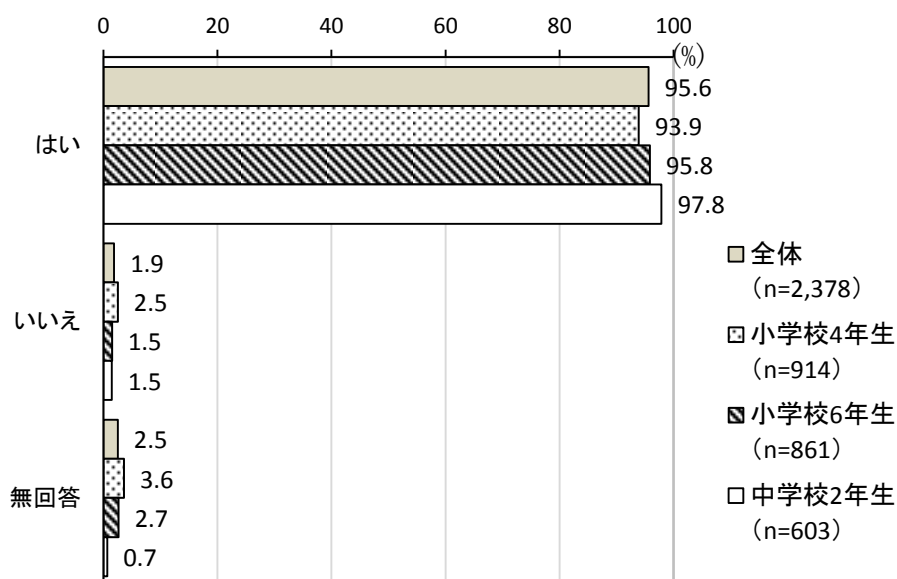


(4) 食事の量が足りているか

毎日の食事の量は足りていますか。(○は1つ)

(*小学生・中学生「問16」)

毎日の食事の量が足りているかの質問では、全体では、「はい(足りている)」が95.6%で最も割合が高く、ほぼ、食事の量は、満たされている状況にある。



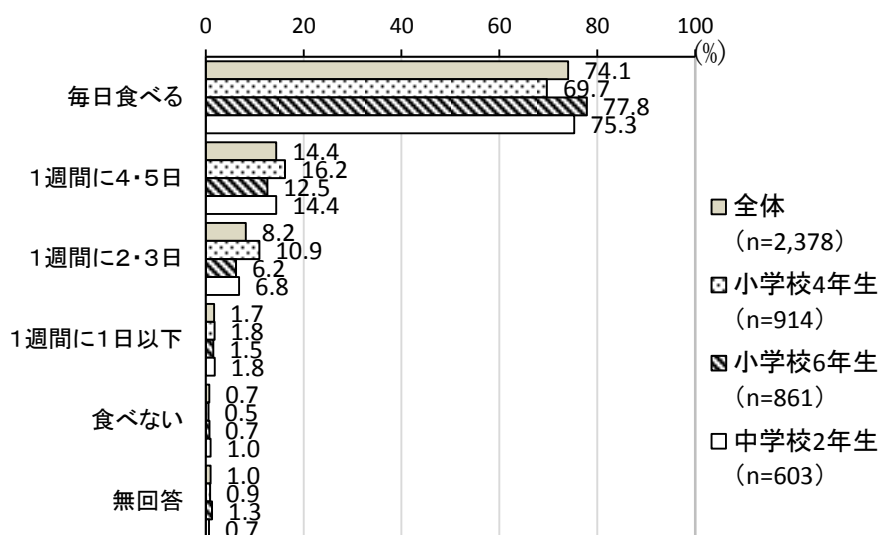
(5) 食べている食品について

あなたは、給食を除いて、以下のものをふだんどれくらい食べますか。
それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)

(*小学生・中学生「問17」)

①野菜・果物

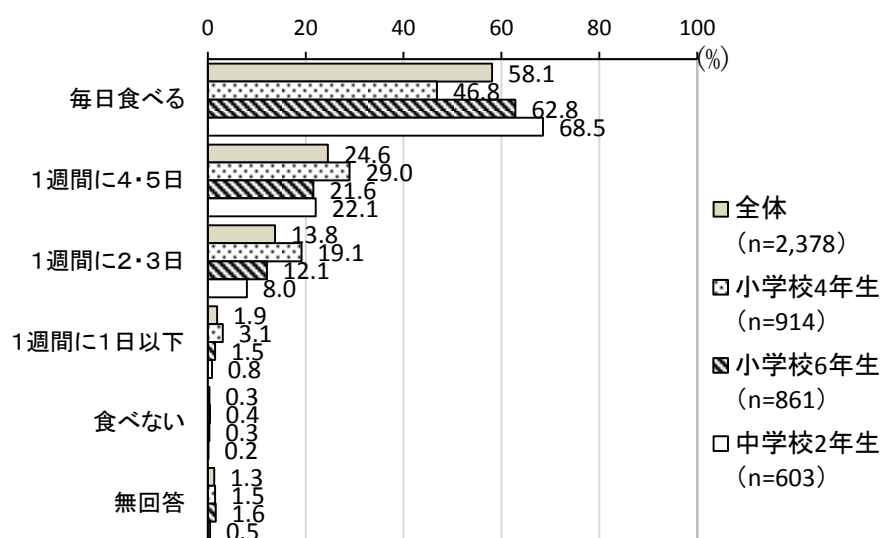
「毎日食べる」が全体で約7割を占めている。



②肉や魚

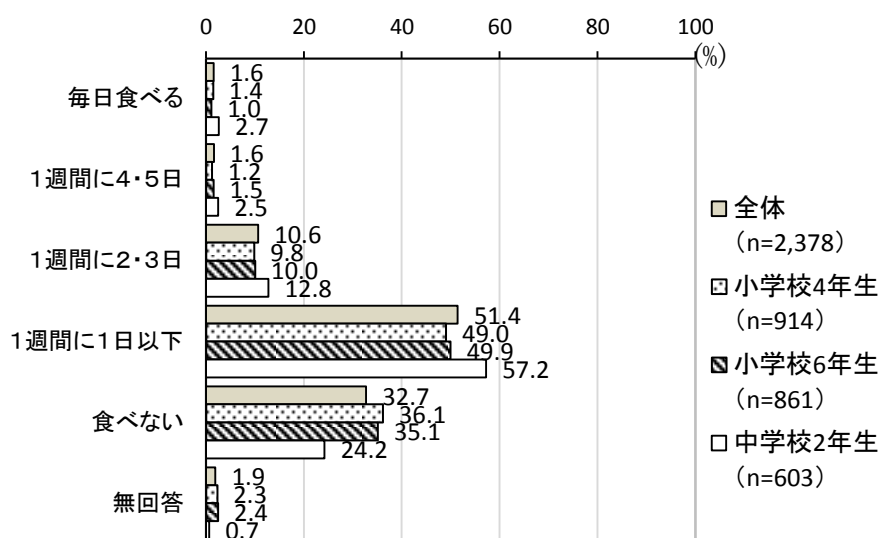
「毎日食べる」の割合では、全体が58.1%、特に中学校2年生が68.5%と高い割合になっている。

小学校4年生では、「1週間に4・5日」が29.0%と他と比べて割合が高くなっている。



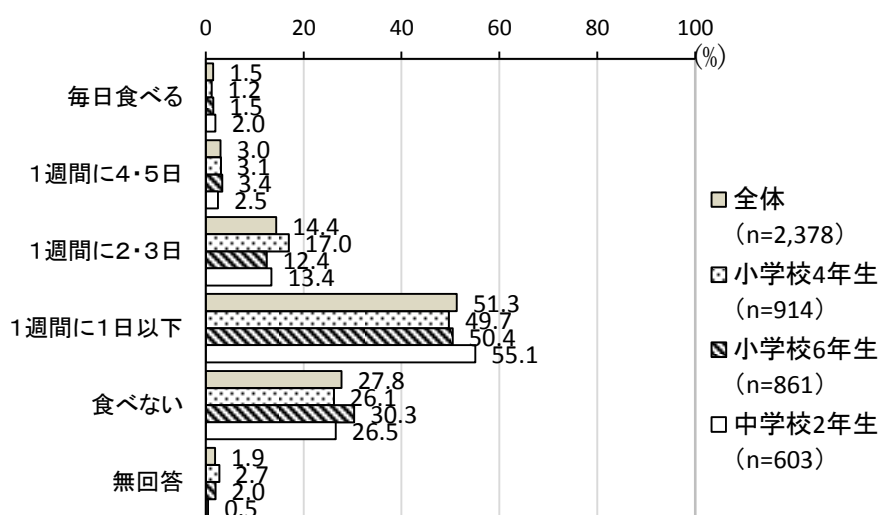
③カップ麺・インスタント麺

「1週間に1日以下」の割合は、全体が51.4%、中学校2年生が57.2%と割合が高くなっている。「食べない」の割合は、全体が32.7%となっている。



④コンビニのおにぎり・お弁当

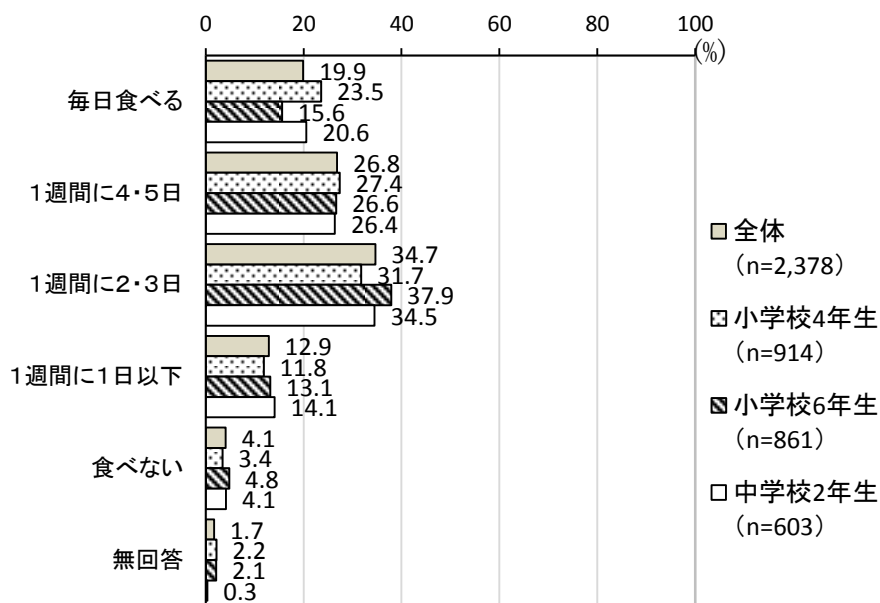
「1週間に1日以下」の割合が、全体が51.3%、次いで「食べない」が27.8%と続いている。一方、「1週間に2・3日」では、小学校4年生が17.0%と他と比べ割合が高くなっている。



⑤スナック菓子・チョコレート

「1週間に2・3日」の割合が、全体が34.7%と最も高くなっている。次いで「1週間に4・5日」が26.8%と続いている。

「毎日食べる」が小学校4年生では23.5%と他の学年に比べ割合が高くなっている。



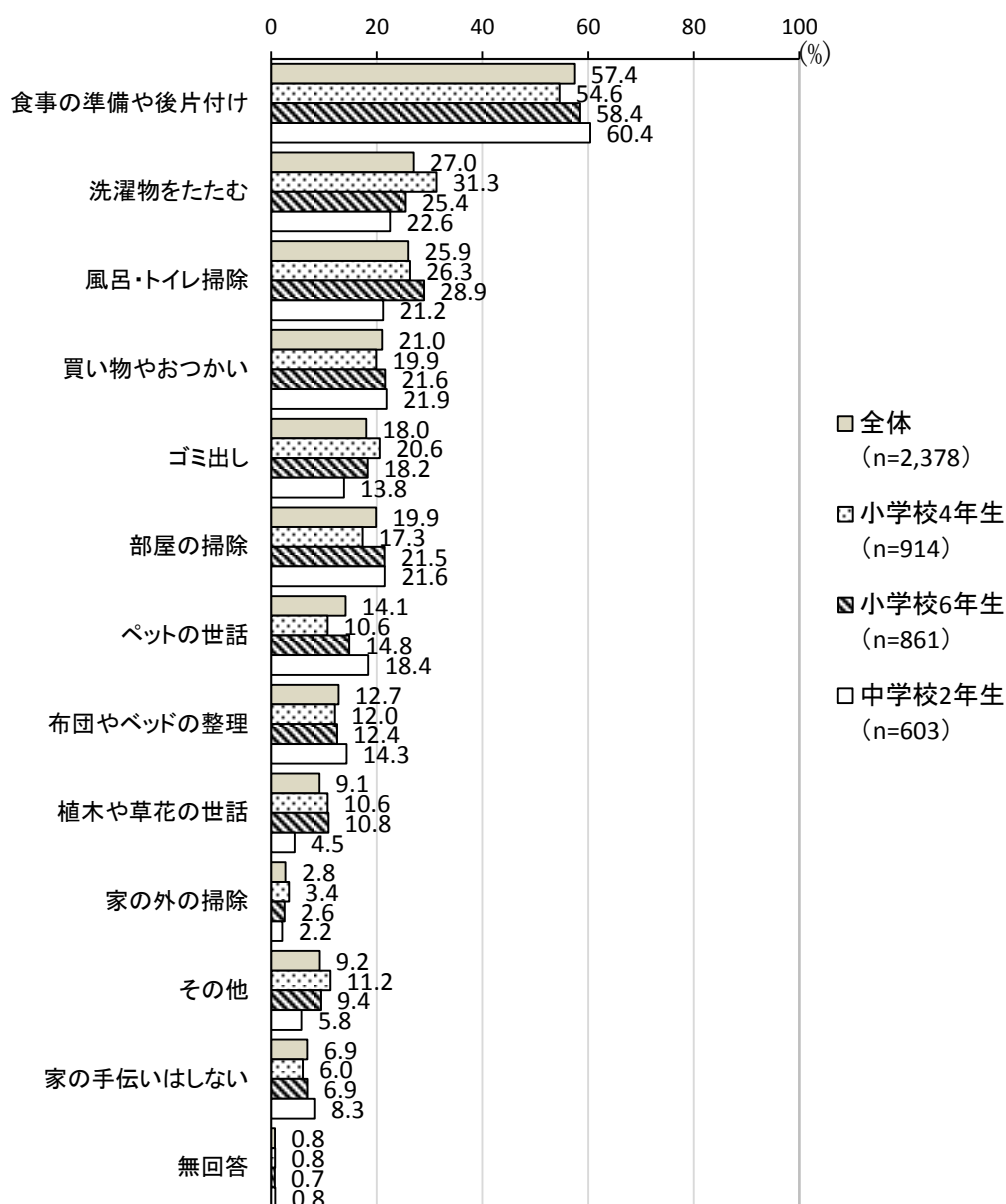
(6) 家でよくする手伝い

あなたがふだんよくする家の手伝いは、何ですか。（○は3つまで）

（*小学生・中学生「問18」）

家でよくする手伝いの質問については、全体では「食事の準備や後片付け」が57.4%と最も割合が高く、次いで「洗濯物をたたむ」が27.0%となっている。

「食事の準備や後片付け」においては、小学校4年生が54.6%、小学校6年生が58.4%、中学校2年生が60.4%と学年が上がるにつれ、割合が高くなる傾向にある。



その他の主な回答では、「兄弟姉妹の世話」「料理の手伝い（お米研ぎなど）」「新聞を取る」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査との比較では、「家の手伝いはしない」が 2.2 ポイント増加している。また、「風呂・トイレ掃除」「買い物やおつかい」「ゴミ出し」「布団やベッドの整理」「ペットの世話」などのポイントが軒並み低下している。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

		と食 か事 たの づじ けゅ ん び や あ	せ ん た く も の た た み	お ふ ろ そ う じ	ゴ ミ 出 し	買 い 物 や お つ か い	部 屋 の そ う じ	ペ ッ ト の 世 話
小学校	4 年生 (n=569)	58.5	32.2	31.1	30.8	29.0	25.7	17.4
	6 年生 (n=602)	59.8	25.6	32.7	23.6	26.7	33.1	19.4
中学校	2 年生 (n=681)	54.9	28.2	33.3	25.8	27.0	35.7	15.7

(%)

		ふ と ん や ベ ッ ド の 整 理	植 木 や 草 花 の 世 話	家 の 外 の そ う じ	そ の 他	家 の 仕 事 は し な い	無 回 答
小学校	4 年生 (n=569)	14.8	10.5	4.0	11.1	3.7	0.7
	6 年生 (n=602)	20.6	7.8	3.5	7.5	5.6	1.5
中学校	2 年生 (n=681)	22.5	3.8	3.5	4.0	6.0	1.5

5. 勉強について

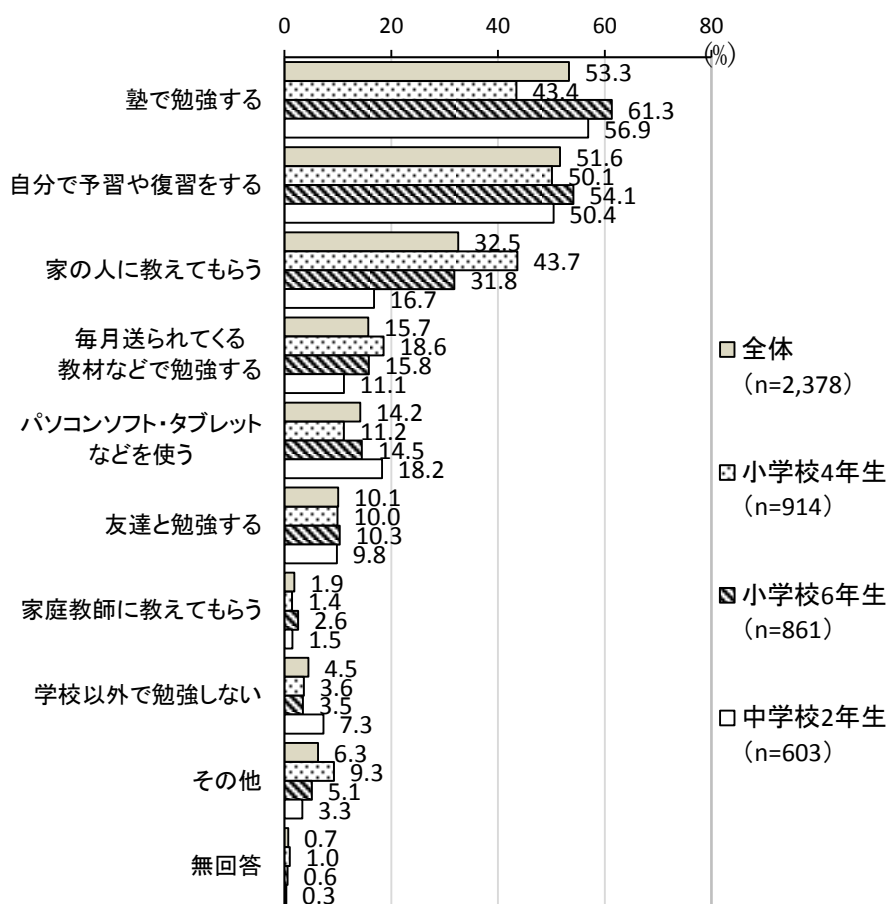
(1) 学校から帰ってからの勉強方法

学校から帰ってからの勉強（平日）は、どのようにしますか。（○は3つまで）

（*小学生・中学生「問19」）

学校から帰ってからの勉強方法については、全体では「塾で勉強する」が53.3%と最も割合が高く、次いで「自分で予習や復習をする」が51.6%となっている。

中学校2年生では、「パソコンソフト・タブレットなどを使う」が18.2%、「学校以外で勉強しない」が7.3%と小学生に比べ高い割合となっている。



その他の主な回答では、「宿題」「習い事」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査の結果

平成 25 年度調査との比較では、「パソコン・タブレットなどを使う」が 10.6 ポイント増加している。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

		習を自分でする	塾で勉強する	家庭教師に教えてもらう	教材などで勉強する	毎月送られてくる教材	家の人に教えてもらう	友達と勉強する	パソコンソフトなどを使う	その他	学校以外で勉強はしない	無回答
全体	n=1,852	48.5	49.3	1.9	20.4	34.4	8.2	3.6	8.9	2.6	1.1	
小学校	4年生(n=569)	43.9	36.9	0.4	25.3	39.7	9.5	2.5	10.4	2.6	1.1	
	6年生(n=602)	52.8	61.0	3.3	15.8	29.4	7.0	4.7	7.5	2.7	1.2	
中学校	2年生(n=681)	44.9	55.2	1.2	16.9	14.4	8.8	3.5	3.8	10.0	0.6	

(2) 学校から帰ってからの勉強時間

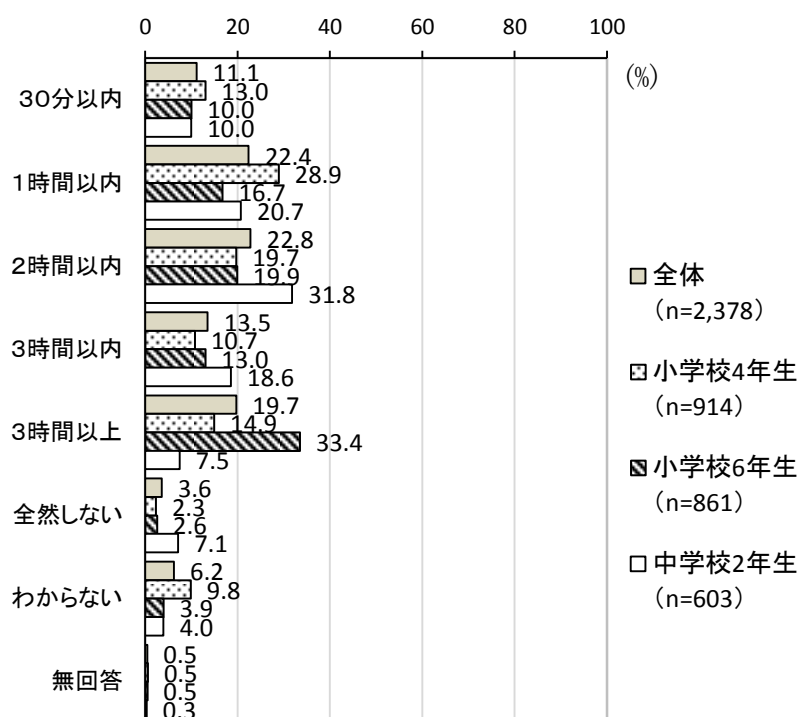
学校から帰ってからの勉強時間（平日）は、1 日あたりどのくらいですか。

（塾等での勉強時間も含みます）（○は 1 つ）

(*小学生・中学生「問20」)

学校から帰ってからの勉強時間は、全体では、「2 時間以内」が 22.8%で最も割合が高く、次いで「1 時間以内」が 22.4%となっている。

小学校 4 年生においては、「1 時間以内」が 28.9%、小学校 6 年生においては、「3 時間以上」が 33.4%、中学校 2 年生においては、「2 時間以内」が 31.8%と最も多い割合となっている。



6. 心や体について

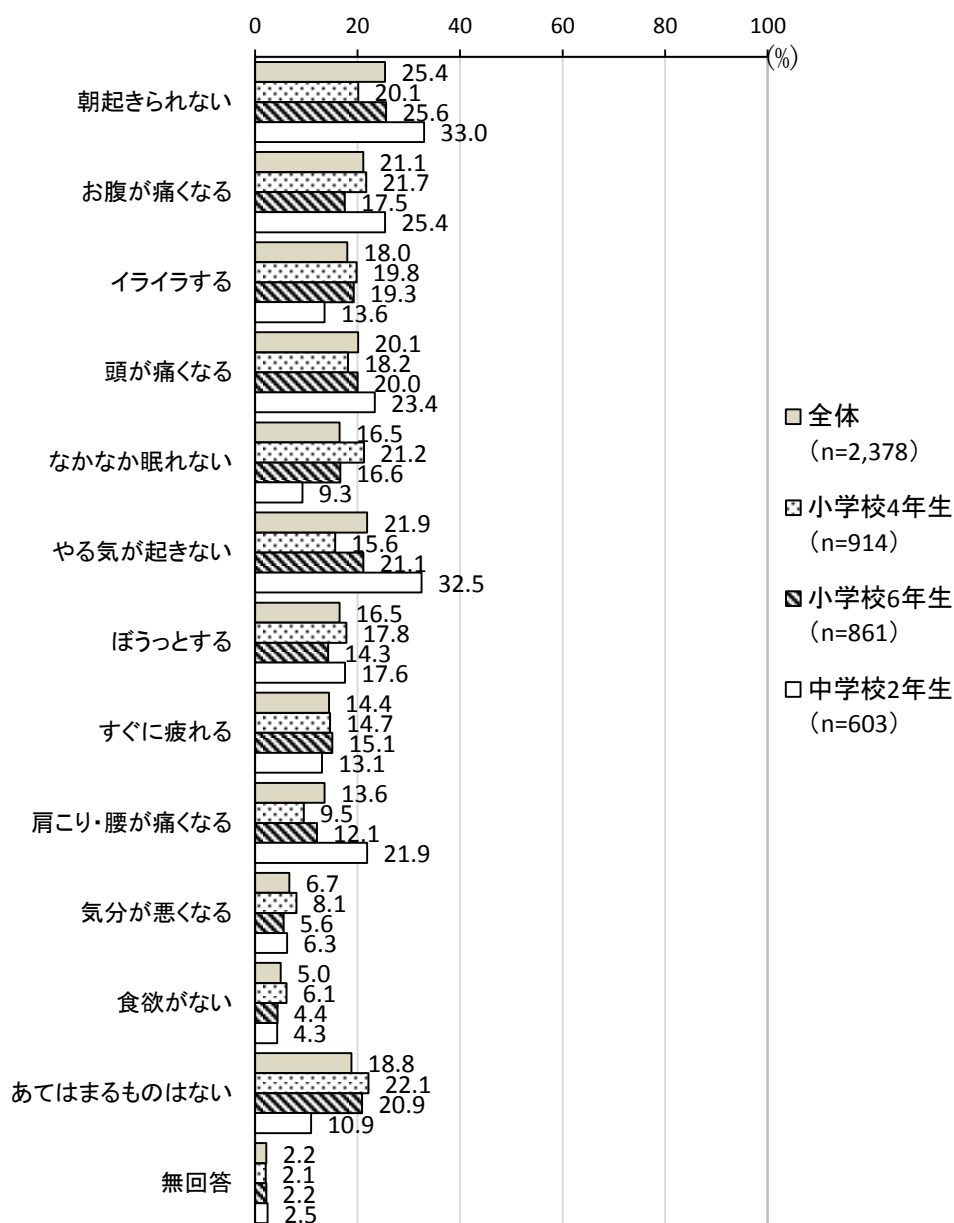
(1) 体調でよくある症状について

あなたは、次のようなことがよくありますか。（○は3つまで）

(*小学生・中学生「問21」)

よくある症状については、全体では、「朝起きられない」が25.4%で最も高く、次いで「やる気が起きない」が21.9%となっている。

小学校4年生においては、「あてはまるものはない」が22.1%と最も高く、次いで「おなかが痛くなる」が21.7%の割合となっている。小学校6年生においては、「朝起きられない」が25.6%で最も多く、次いで「やる気が起きない」が21.9%の割合となっている。また、中学2年生においても、「朝起きられない」が33.0%で最も多く、次いで「やる気が起きない」が32.5%の割合となっている。



【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査とは、選択肢が異なるため比較が難しいが、全体として「あてはまるものはない」が、9.7 ポイント前回より減少している。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

		頭 が い た く な る	や る 気 が お き な い	お な か が い た く な る	ぼ う つ と す る	イ ラ イ ラ す る	す ぐ に つ か れ る	い な か な か ね む れ な い	気 分 が 悪 く な る	食 欲 が な い	と く に あ て は ま る も の は な い	無 回 答
全体	n=1,852	22.0	24.0	21.8	20.0	18.3	17.0	16.1	7.4	5.8	28.5	2.1
小学校	4 年生 (n=569)	15.6	18.6	17.6	16.3	18.8	12.5	17.2	7.9	5.8	35.5	2.1
	6 年生 (n=602)	23.8	22.1	22.6	19.3	17.4	17.1	15.6	7.3	6.6	29.6	2.0
中学校	2 年生 (n=681)	25.7	30.1	24.7	23.8	18.6	20.7	15.6	7.0	5.0	21.7	2.1

(2) 心が休まるとき

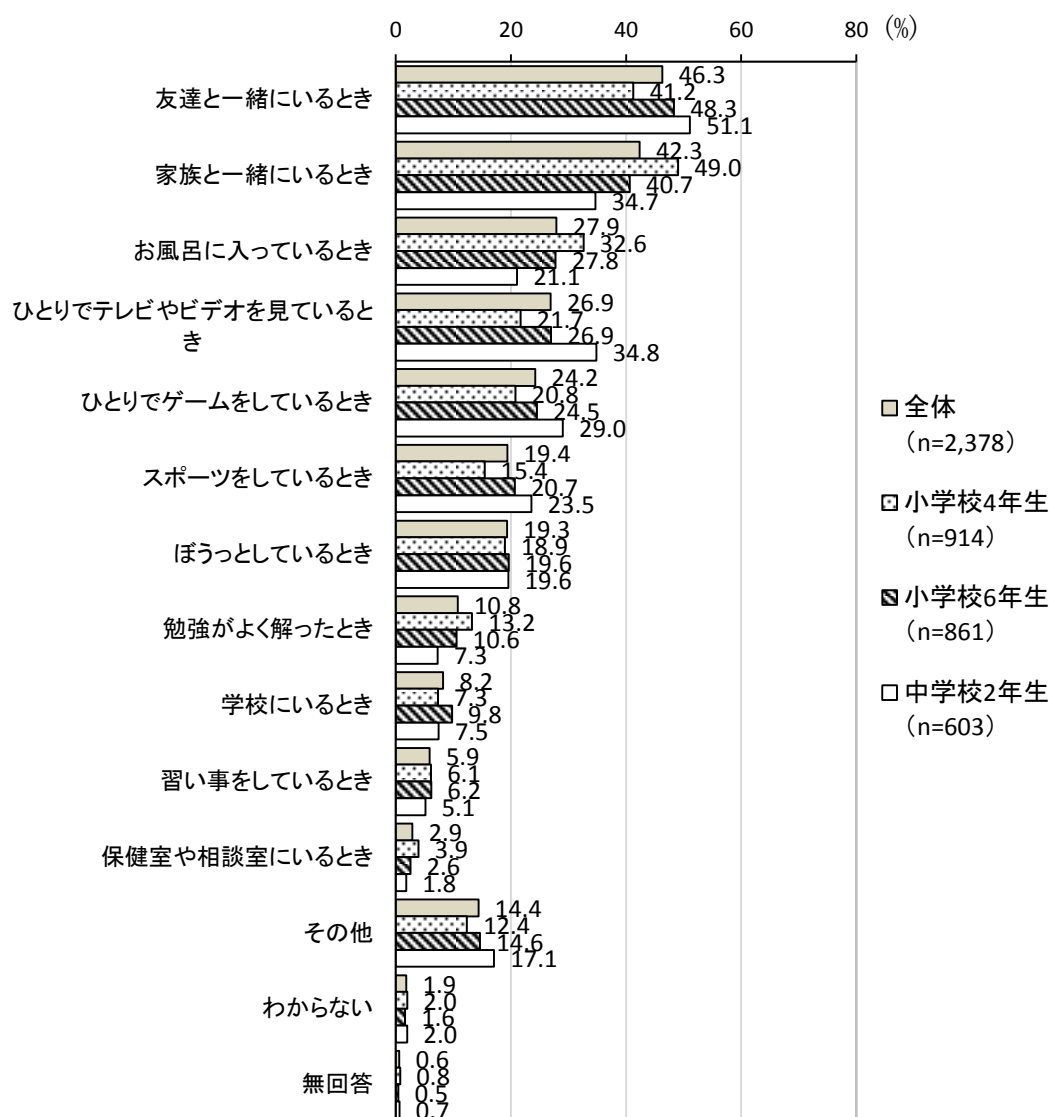
あなたの心がとても休まるのは、どんなときですか。（〇は3つまで）

（*小学生・中学生「問22」）

心が休まるときについては、全体では「友達と一緒にいるとき」が46.3%で最も多く、次いで「家族と一緒にいるとき」が42.3%となっている。

小学校4年生においては、「家族と一緒にいるとき」が49.0%で最も高く、次いで「友達と一緒にいるとき」が41.2%の割合となっているが、小学校6年生においては、「友達と一緒にいるとき」が48.3%と最も高く、次いで「家族と一緒にいるとき」が40.7%の割合となっている。

また、中学校2年生においては、「友達と一緒にいるとき」が51.1%と最も高く、次いで「ひとりでテレビやビデオを見ているとき」が34.8%の割合となっている。



その他の主な回答では、「寝ている時」「ペットといるとき」「音楽を聴いているとき」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査と比較すると、全体では「友達といっしょにいるとき」が 6.8 ポイント増加している。また、「ひとりでテレビやビデオを見ているとき」が 8.9 ポイント、「ひとりでゲームをしているとき」が 9.9 ポイントと大きく増加する傾向にある。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

		家族といっしょにいるとき	友達といっしょにいるとき	おふろに入っているとき	ぼうっとしていているとき	家でテレビやビデオを見ているとき	スポーツをしているとき	テレビゲームをしているとき
全体	n=1, 852	40.2	39.1	37.4	37.4	20.2	16.7	13.8
小学校	4 年生 (n=569)	53.1	38.1	42.5	14.8	19.0	14.6	14.8
	6 年生 (n=602)	41.2	40.7	36.0	21.4	17.1	16.8	14.0
中学校	2 年生 (n=681)	28.6	38.6	34.2	26.9	24.1	18.4	12.9

(%)

		勉強がよくわかったとき	学校にいるとき	習いごとをしているとき	保健室や相談室にいるとき	その他	わからない	無回答
全体	n=1, 852	9.2	5.0	4.9	3.0	15.3	2.8	2.8
小学校	4 年生 (n=569)	12.3	4.9	6.0	4.4	10.7	1.8	2.8
	6 年生 (n=602)	10.6	6.3	4.0	2.3	19.1	1.8	3.2
中学校	2 年生 (n=681)	5.3	3.8	4.7	2.3	15.9	4.4	1.9

(3) 悩んでいること

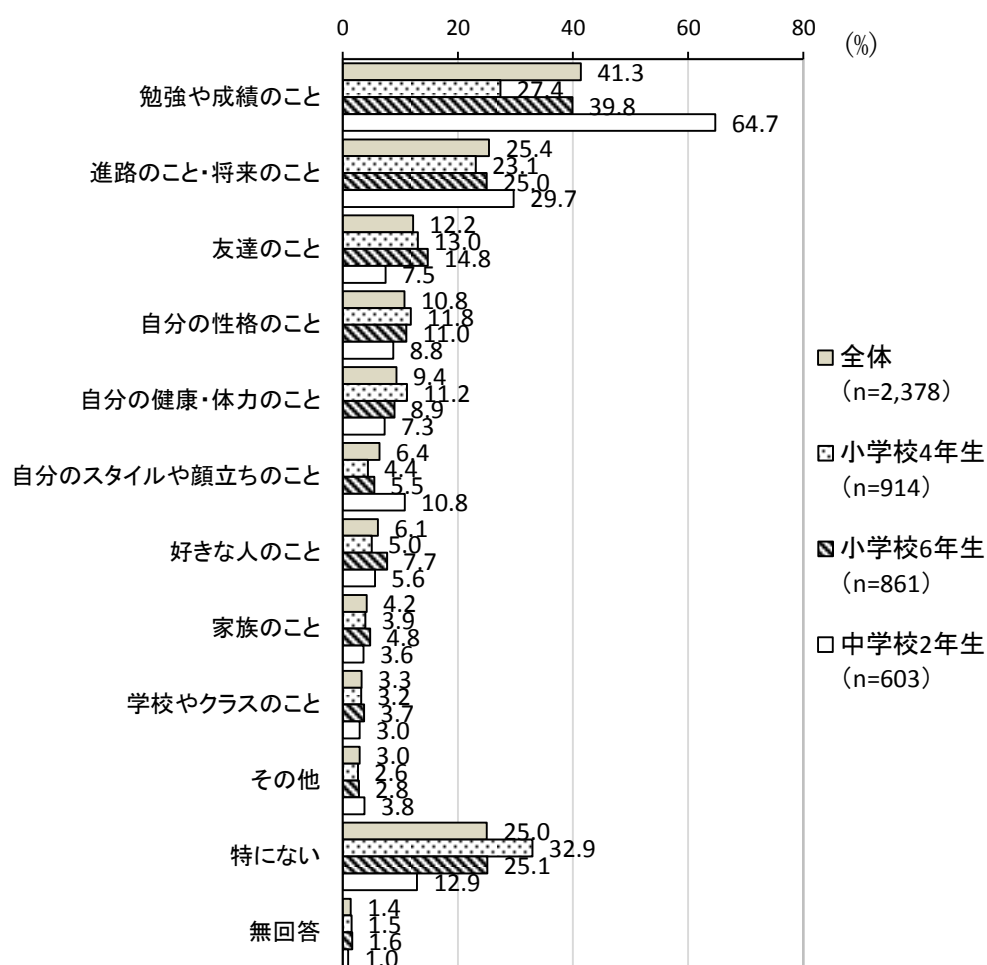
あなたが、今、とくになやんでいることは、どんなことですか。(〇は2つまで)

(*小学生・中学生「問23」)

悩んでいることについては、全体では、「勉強や成績のこと」が41.3%と最も割合が高く、次いで「進路のこと・将来のこと」が25.4%となっている。

小学4年生においては、「特にない」が32.9%と最も高い割合となっている。小学校6年生においては、「勉強や成績のこと」が39.8%で最も高い割合となっている。

また、中学校2年生においては、「勉強や成績のこと」が64.7%で最も高い割合となっており、次いで「進路のこと・将来のこと」(29.7%)の順になっている。



その他の主な回答では、「部活」「習い事のこと」「自分の性格」「人生」についてなどがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査と比較すると、全体では、前回に比べ「友達のこと」が 3.4 ポイント増加している。また、「家族のこと」が 2.5 ポイント増加している。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

		勉強や成績のこと	進路のこと・将来のこと	自分の性格のこと	自分の健康・体力のこと	友だちのこと	自分のスタイルや顔だちのこと	学校やクラスのこと	家族のこと	その他	とくにない	無回答
全体	n=1,852	41.3	26.9	11.1	8.9	7.2	5.6	4.1	1.7	1.2	27.8	3.3
小学校	4 年生 (n=569)	27.2	24.1	14.6	10.5	6.7	4.4	1.9	1.6	1.2	35.3	4.4
	6 年生 (n=602)	36.9	28.4	10.0	6.5	6.0	5.3	4.2	1.7	1.2	31.2	3.8
中学校	2 年生 (n=681)	57.0	27.9	9.1	9.7	8.8	6.8	5.9	1.9	3.4	18.4	2.1

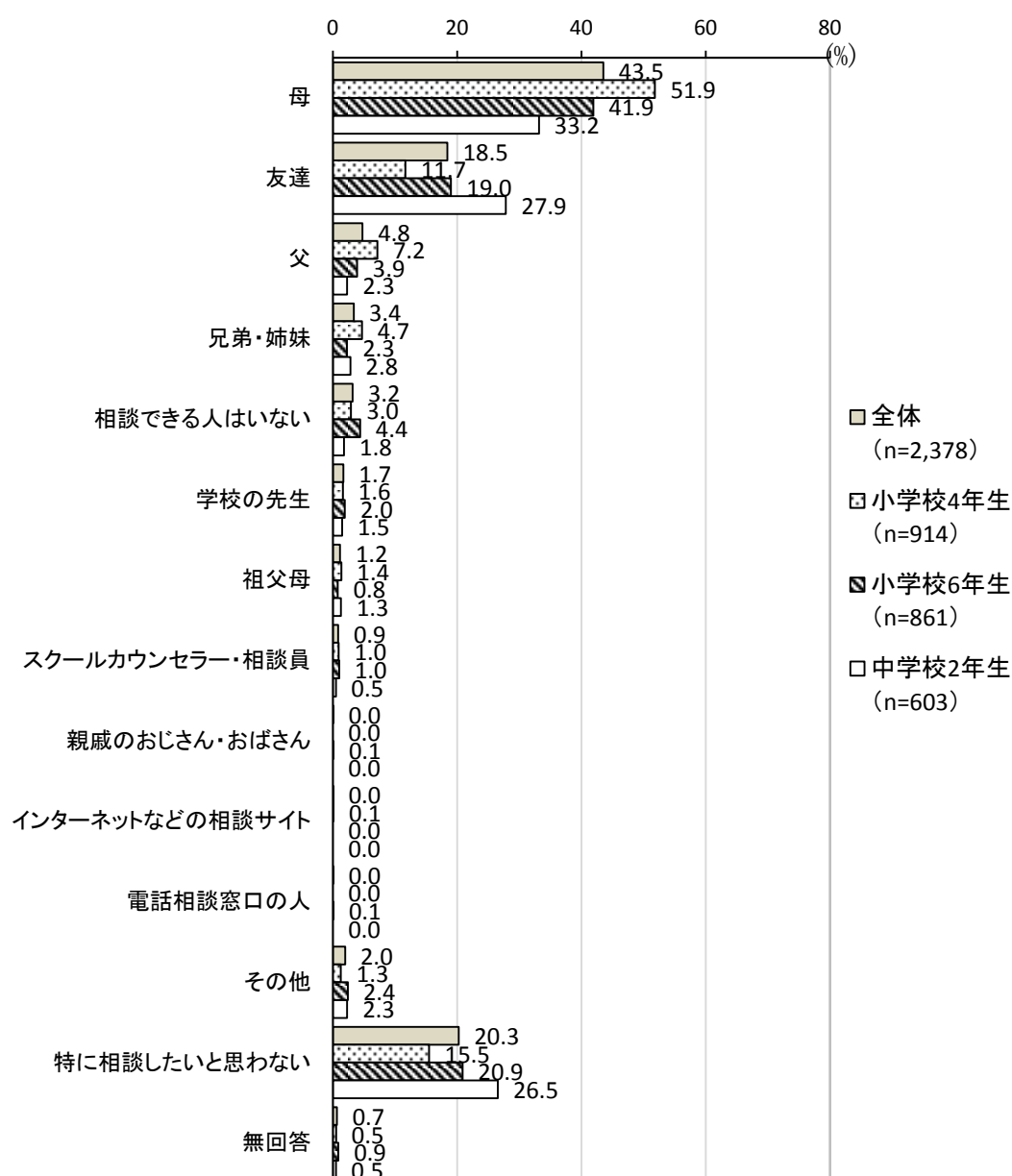
(4) 困ったときに相談する人

あなたが、こまったときに一番よく相談する人は、だれですか。(○は1つ)

(*小学生・中学生「問24」)

困ったときに相談する人は、全体では「母」が43.5%で最も割合が高く、次いで「特に相談したいと思わない」が20.3%となっている。

「母」については、小学校4年生が51.9%、小学校6年生が41.9%、中学校2年生が33.2%と最も高い割合となっている。学年が上がるに連れて、その比率は近くなり、中学校2年生では、「母」が33.2%に対し、「友達」は27.9%となっている。



(5) 希望と自己肯定について

あなたの思いや気持ちについて、一番近いものはどれですか。

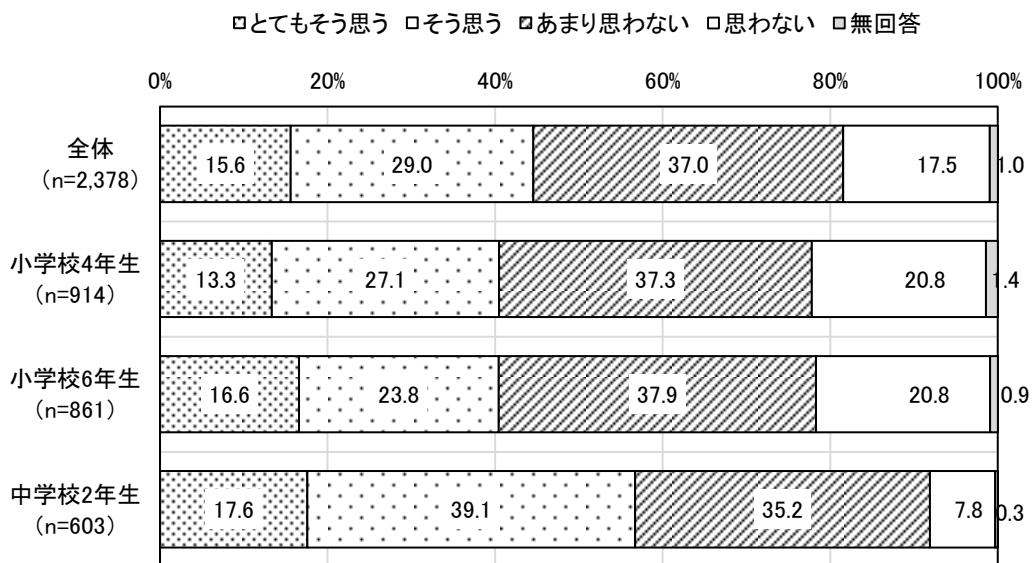
それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)

(*小学生・中学生「問25」)

①学校で、勉強をもっとわかりやすく教えてほしい

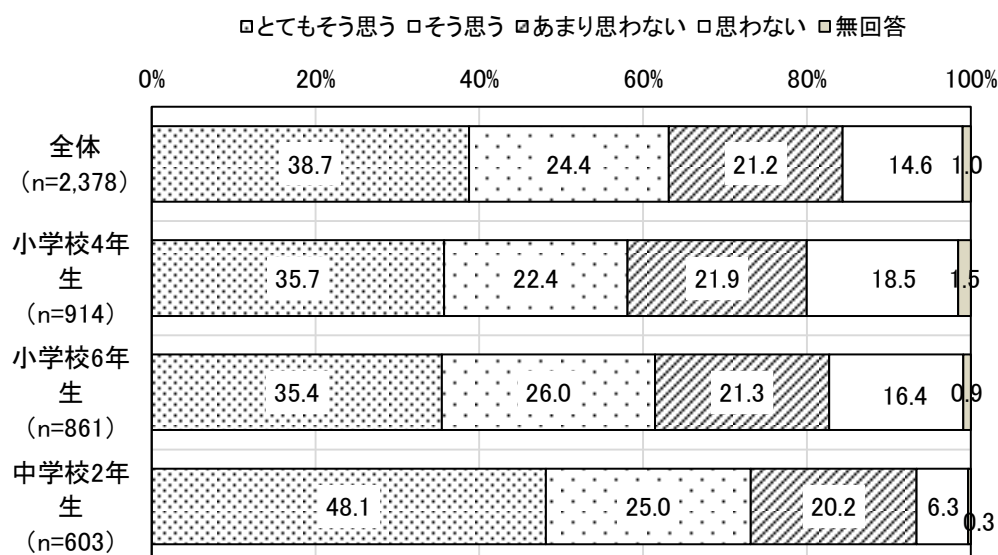
全体では、「あまり思わない」は37.0%に対して「とてもそう思う」「そう思う」の割合が44.6%と高い割合となっている。

中学校2年生では、「とてもそう思う」「そう思う」の割合が56.7%と小学生と比べてより高い割合となっている。



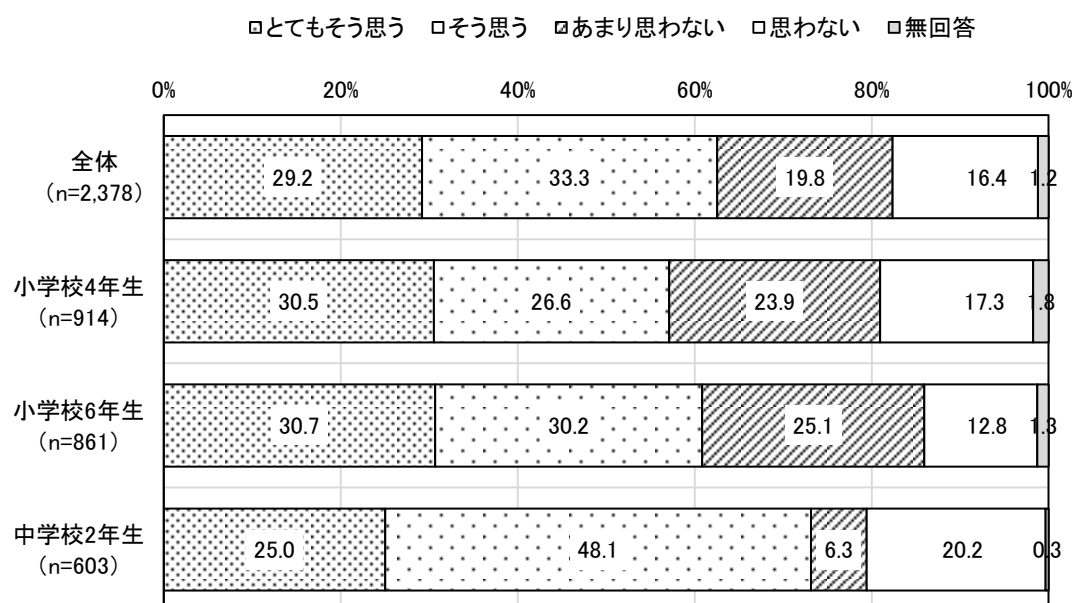
②周りの大人に、もっと自分のことがわかってほしい

全体では「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて63.1%となっている。そのうち中学校2年生では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて73.1%と小学生に比べ高い割合となっている。



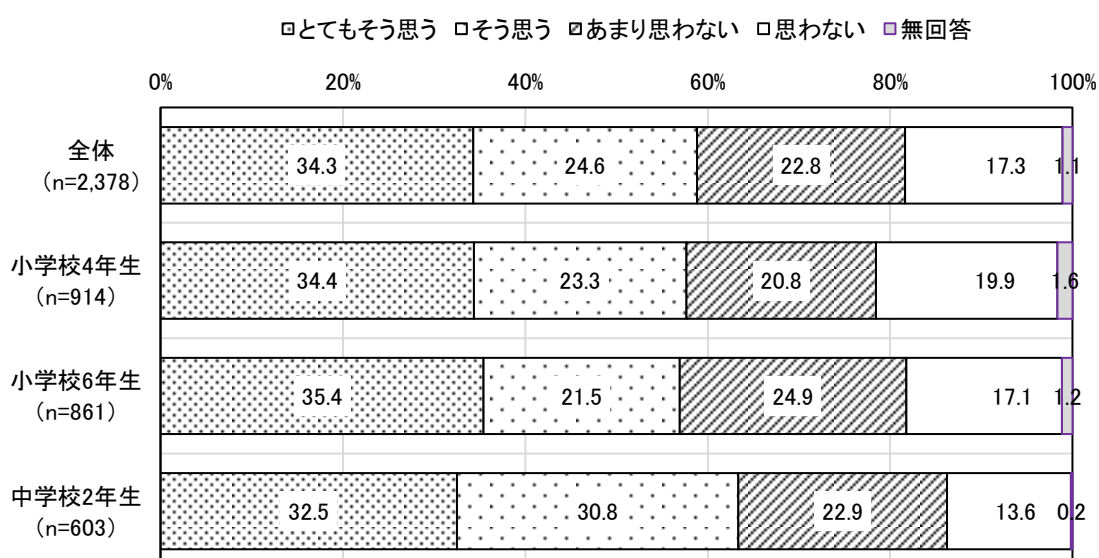
③将来、高校に行ったり、働いたりすることについて、わかりやすく教えてほしい

全体では「とてもそう思う」「そう思う」が62.5%となっており、特に中学校2年生については、73.1%と高い割合となっている。



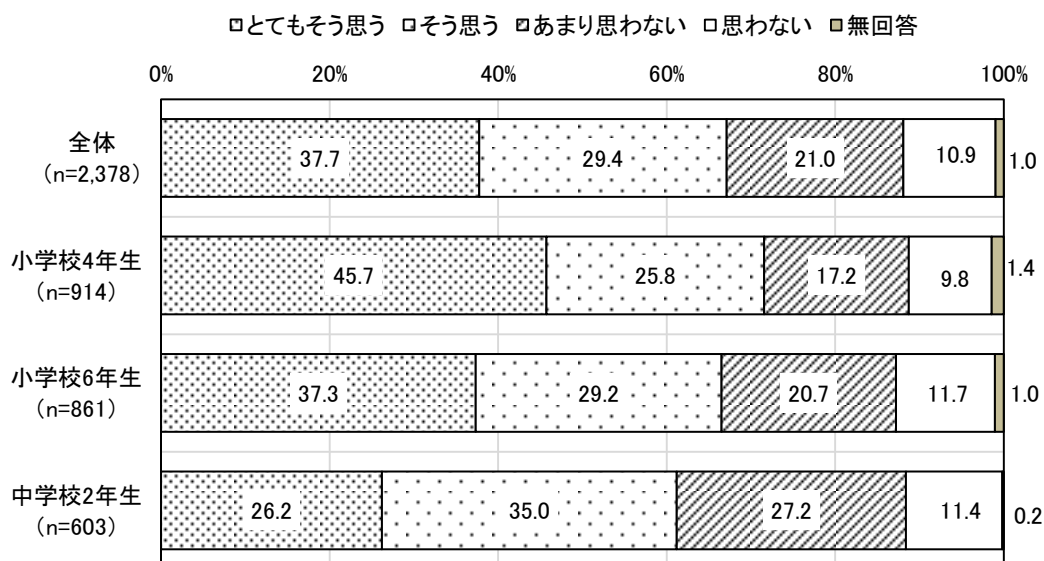
④自分の時間を過ごす事ができる居場所がほしい

全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて58.9%となっている。各学年ともほぼ同様の割合となっている。



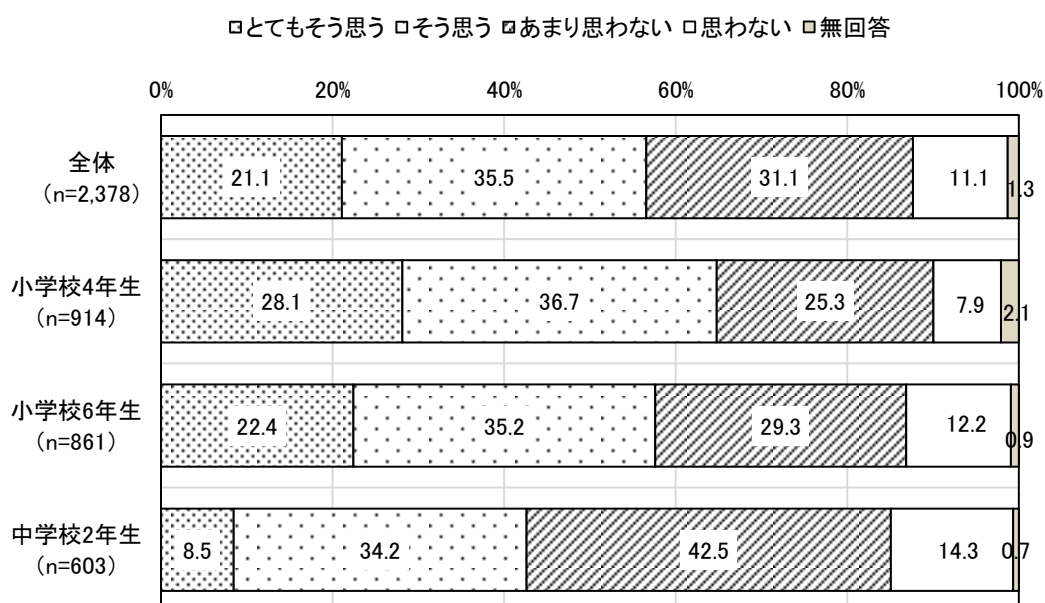
⑤たくさんの人と楽しくご飯を食べたい

全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて 67.1%となっている。そのうち小学校4年生が 71.5%とより高い割合となっている。



⑥自分にはできる事がたくさんあると思う

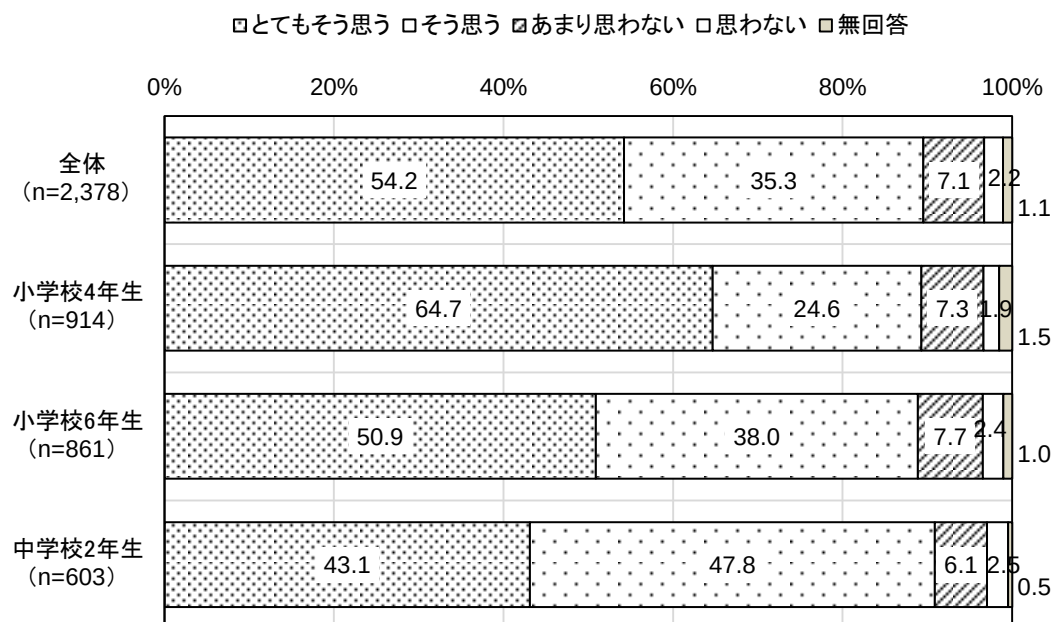
全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が 56.6%となっている。学年が上がるにつれて、その割合が低くなる傾向が見られ、中学校2年生については、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて、42.7%となっている。



⑦自分は家族に大切にされていると思う

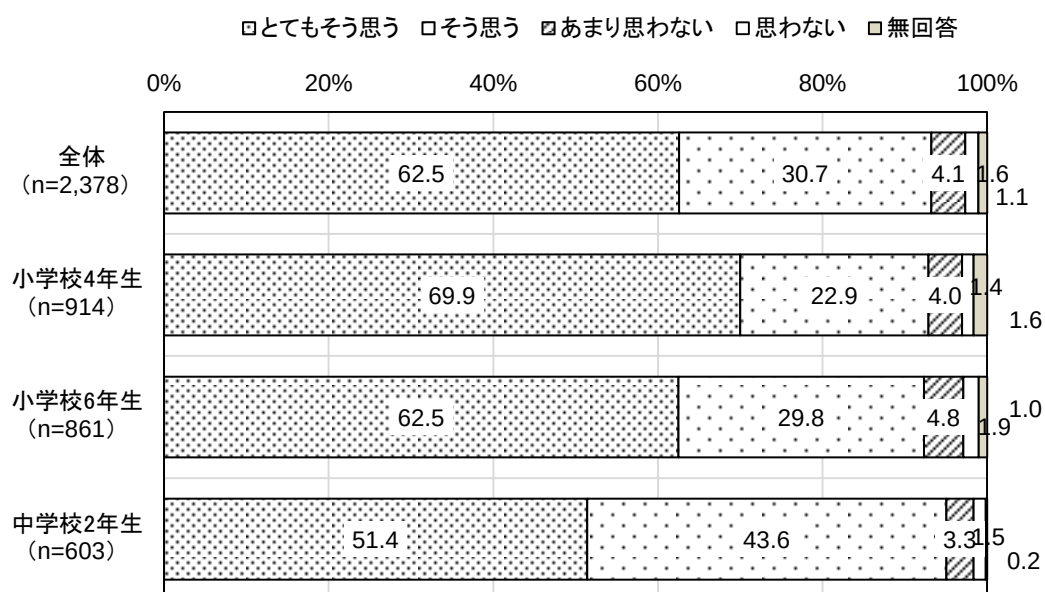
全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて89.5%となっている。

「あまり思わない」「思わない」については、学年による差異はほとんど見られない。



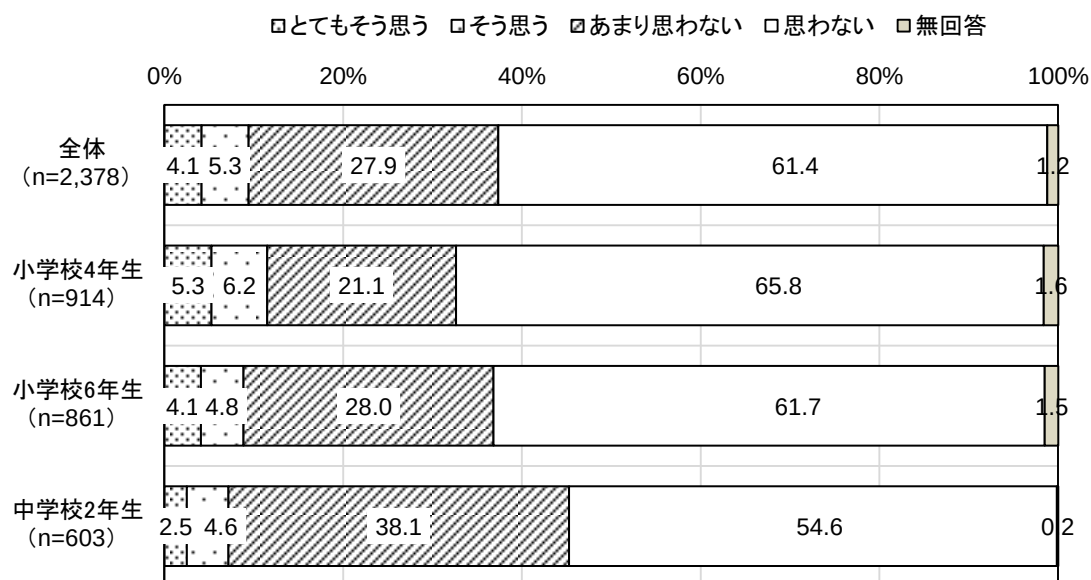
⑧仲良くしてくれる友だちがいると思う

全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて93.2%となっている。特に小学校4年生では「そう思う」が69.9%と高い割合となっている。



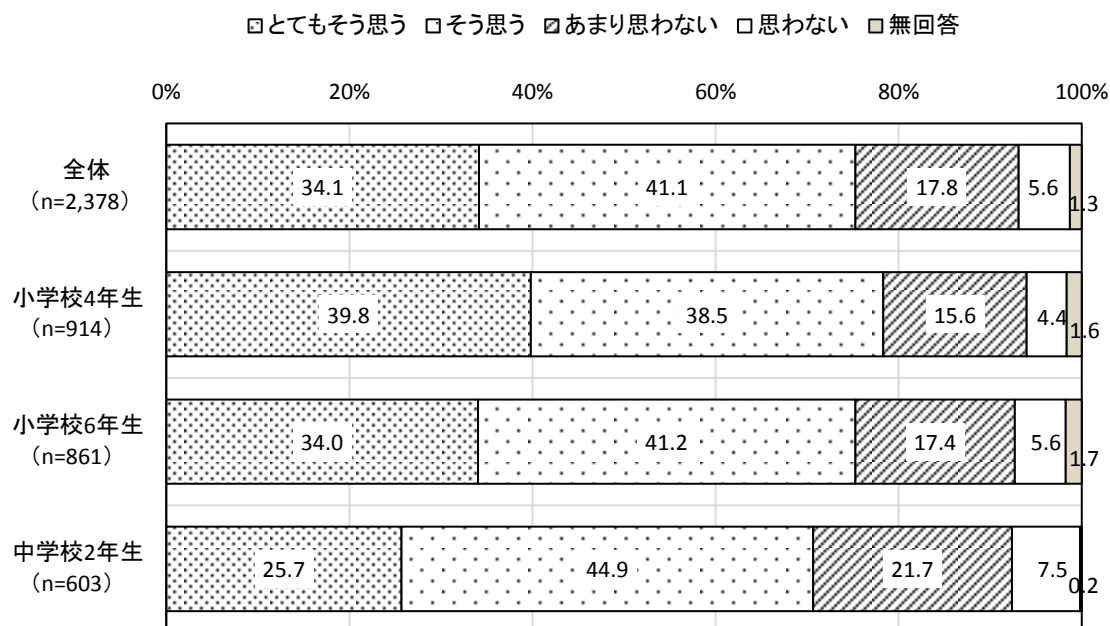
⑨自分は一人ぼっちで寂しいと思う

全体では「あまり思わない」「思わない」が合わせて 89.3%となっている。一方、全体で「とてもそう思う」「そう思う」と答えた割合が合わせて 9.4%であり、約 1 割の子どもが寂しいと感じている。



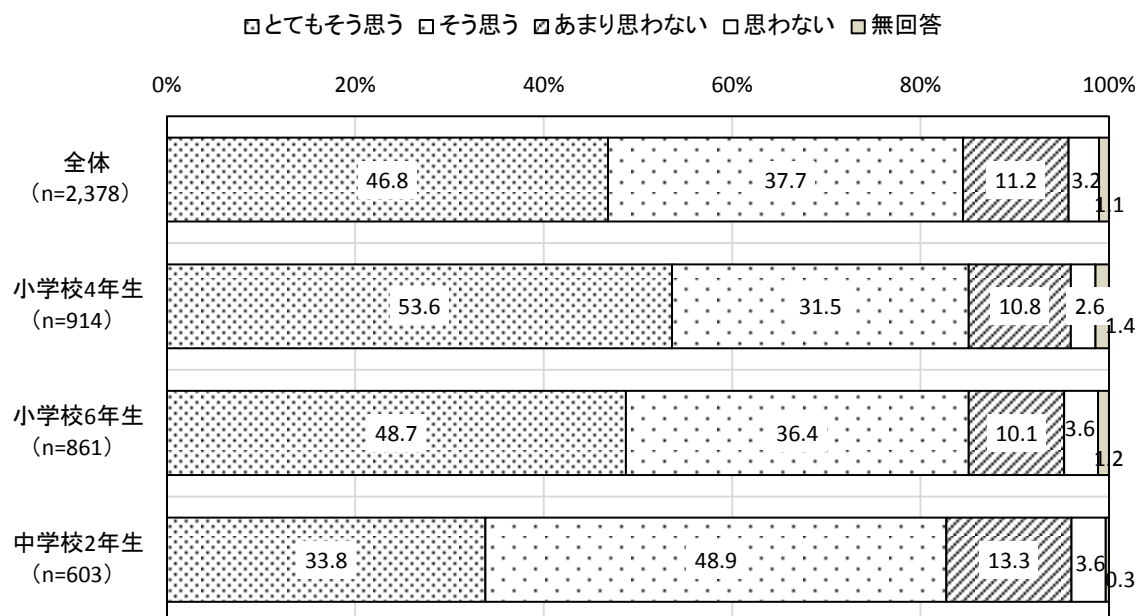
⑩自分は頑張れば、今できない事でも出来るようになると思う

全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて 75.2%となっている。しかし、学年が上がるにつれて「とてもそう思う」「そう思う」の割合が下がる傾向がある。



⑪自分は、将来のためにも、今できる事を頑張りたいと思う

全体では、「とてもそう思う」「そう思う」が合わせて84.5%となっている。 校4年生、6年生（ともに85.1%）に比べて、中学校2年生（82.7%）がやや低い割合となっている。



7. 将来について

(1) 将来の夢ややってみたい仕事について

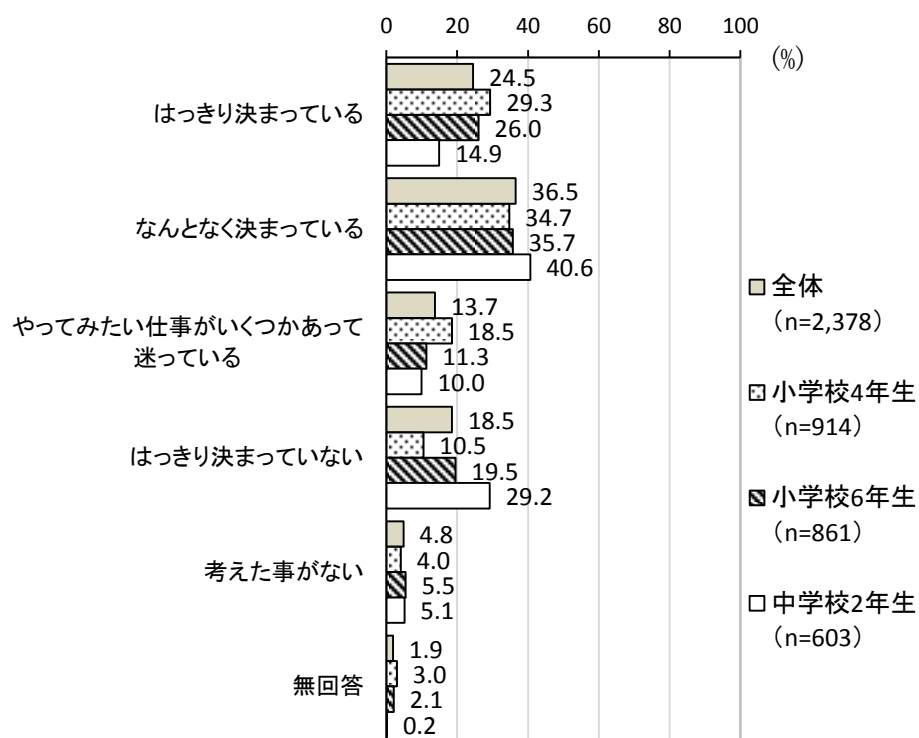
あなたは、将来の夢（やってみたい仕事）について考えていますか。（○は1つ）

（*小学生・中学生「問26」）

将来の夢については、全体では「なんとなく決まっている」が36.5%、次いで「はっきり決まっている」が24.5%となっている。

小学校4年生、小学校6年生については、「なんとなく決まっている」が最も高く、次いで「はっきり決まっている」の順に高い割合となっている。

一方、中学校2年生については、「なんとなく決まっている」が40.6%。次いで、「はっきり決まっていない」が29.2%の順に高い割合となっている。



(2) 将来の夢をかなえるために頑張ることについて

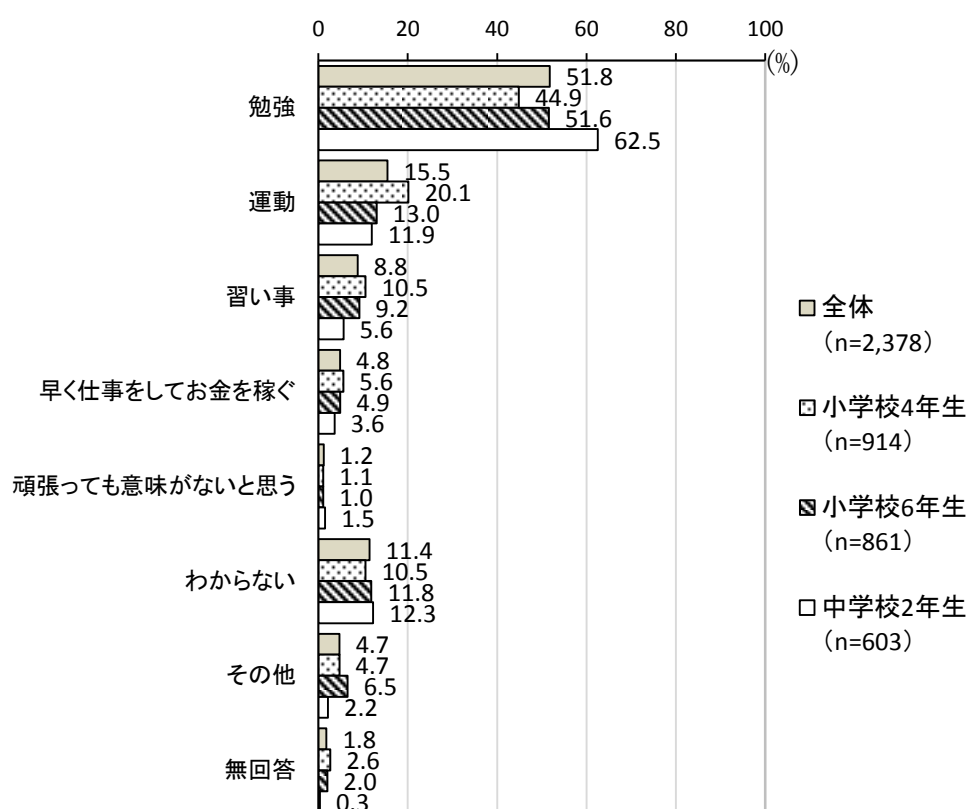
将来の夢をかなえる（やりたい仕事に就く）ために、どんなことを頑張ったらいいと思いますか。

あなたの考えに一番近いものを選んでください。（○は1つ）

（*小学生・中学生「問27」）

将来の夢をかなえるために頑張ることについては、全体では、「勉強」が51.8%と最も割合が高く、次いで「運動」が15.5%となっている。

「勉強」については、小学校4年生が44.9%、小学校6年生が51.6%、中学校2年生が62.5%の最も高い割合となっており、学年が上がるほど割合が高くなっている。

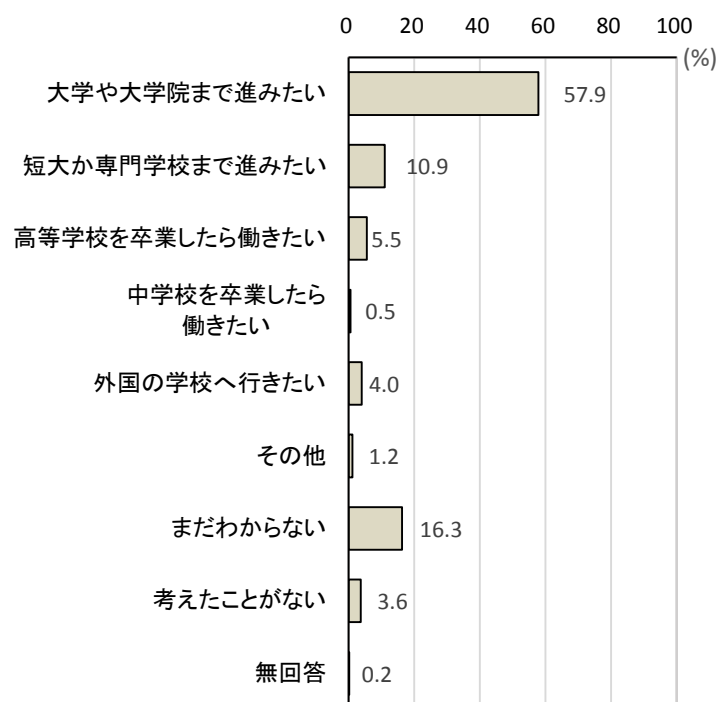


その他の主な回答では、「いろいろな事に挑戦」「英語やそのことに関することを勉強」「練習する」などがある。

(3) 進路の希望について（中学校2年生のみ）

あなたは、自分の将来（進路）についてどのような希望をもっていますか。（○は1つ）
（*中学生「問28」）

進路の希望については「大学や大学院まで進みたい」が57.9%で最も高く、次いで「まだわからない」が16.3%となっています。



その他の主な回答では、「いろいろな人の話を聞いて決める」などがある。

【前回比較】平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成25年度調査とは、選択肢が異なるため比較が難しいが、大学や大学院への進学希望が増加している傾向にある。

平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

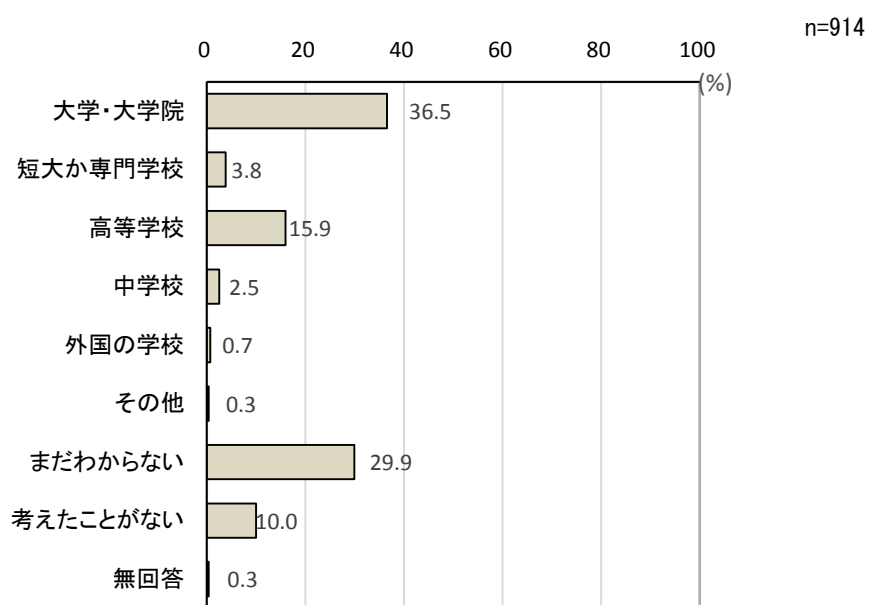
	を学社 身や会 に大で 付学活 けたす い専 門的 な に、 知 識大	が得、 らそ れの した ばめ いに 必 要 な 学 歴の	で、自 校、分 のし きた 勉強 だけ は早 く 就 職 し の	た、学 い、校 での 勉強 だけ は早 く 就 職 し の	にれ学 進ど、校 学しよ勉 たい強 い仕は 事し にく く ない めけ	高日本 校やの 大大学 学校 によ りも、 留 学し た外 国の	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
中学校									
2年生（n=681）	31.3	21.3	1.9	14.2	5.6	4.4	18.6	2.6	

(4) 実際に進学できると思う進路について（中学校2年生のみ）

あなたは、今の成績やうちのひと話しているなかで、実際にはどのくらいまで進学できると思いますか。（○は1つ）

（*中学生「問29」）

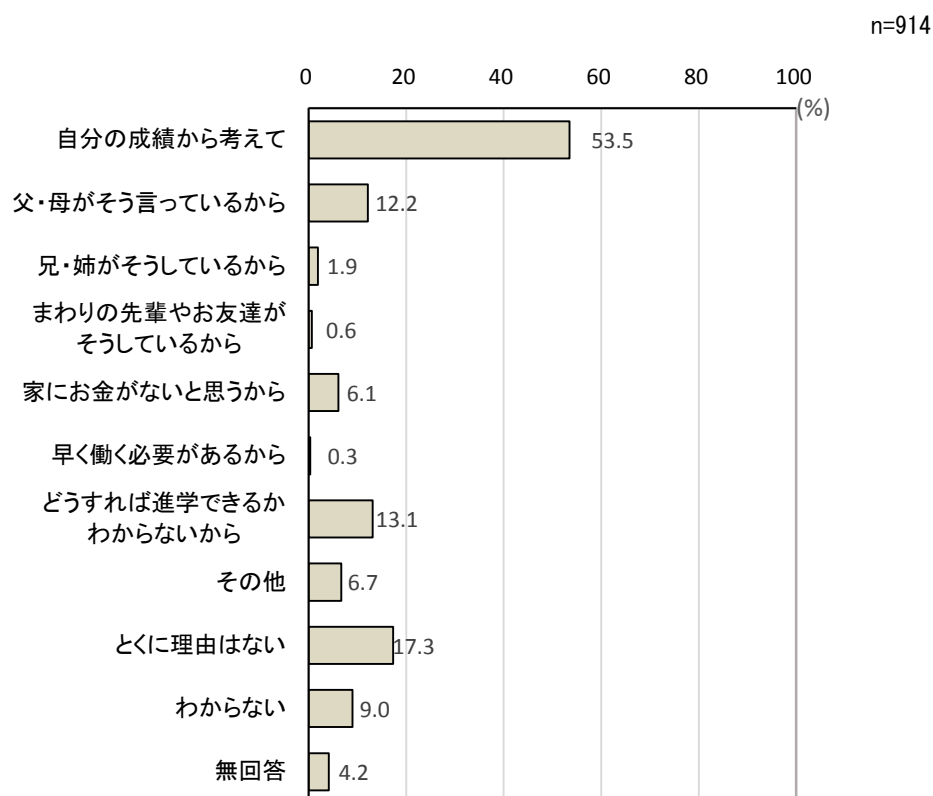
実際に進学できると思う進路については、「大学・大学院」が36.5%で最も高く、次いで「まだわからない」が29.9%となっている。



(5) 進路の希望と現実が異なる理由（中学校2年生のみ）

問28と問29でちがう番号を選んだ人にお聞きします。ちがう理由は何ですか。○は1つ
（*中学生「問30」）

進路の希望と現実が違う理由については、「自分の成績から考えて」が53.5%で最も高く、次いで「とくに理由はない」が17.3%となっている。



その他の主な回答では、「考えたことがない」「自分にどれほどの力があるかわからない」など回答がある。

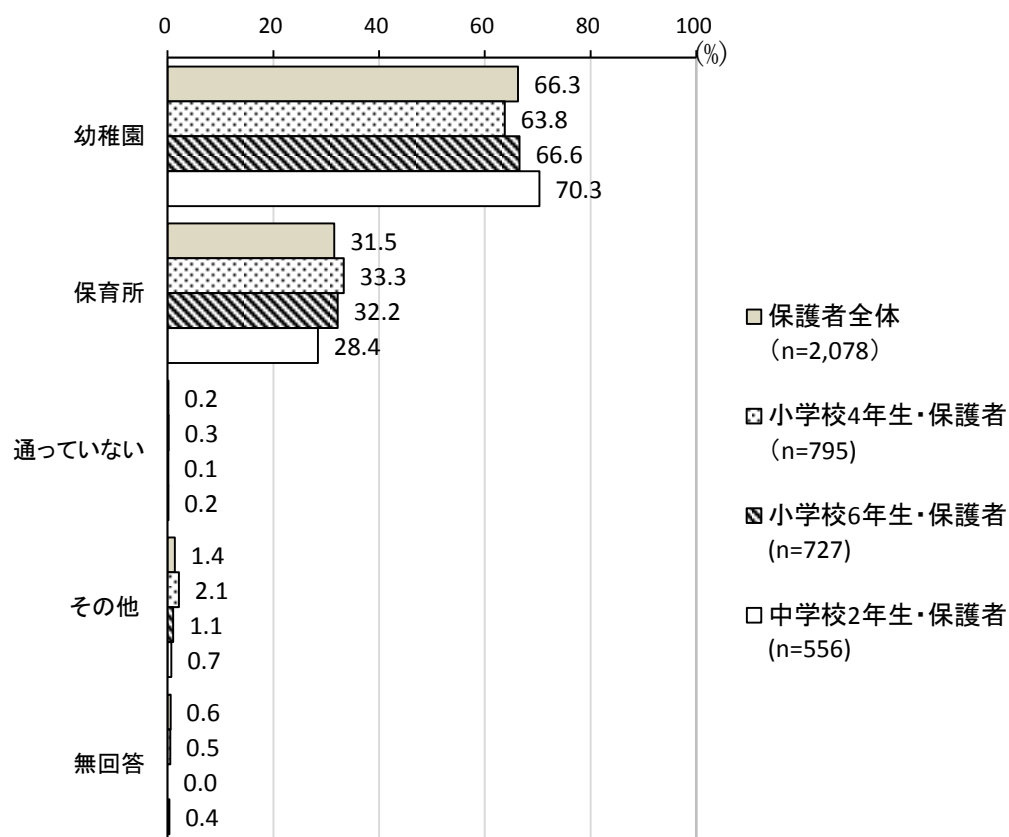
Ⅱ. 子どもの生活や教育についての保護者の意識・要望

1. 基本属性

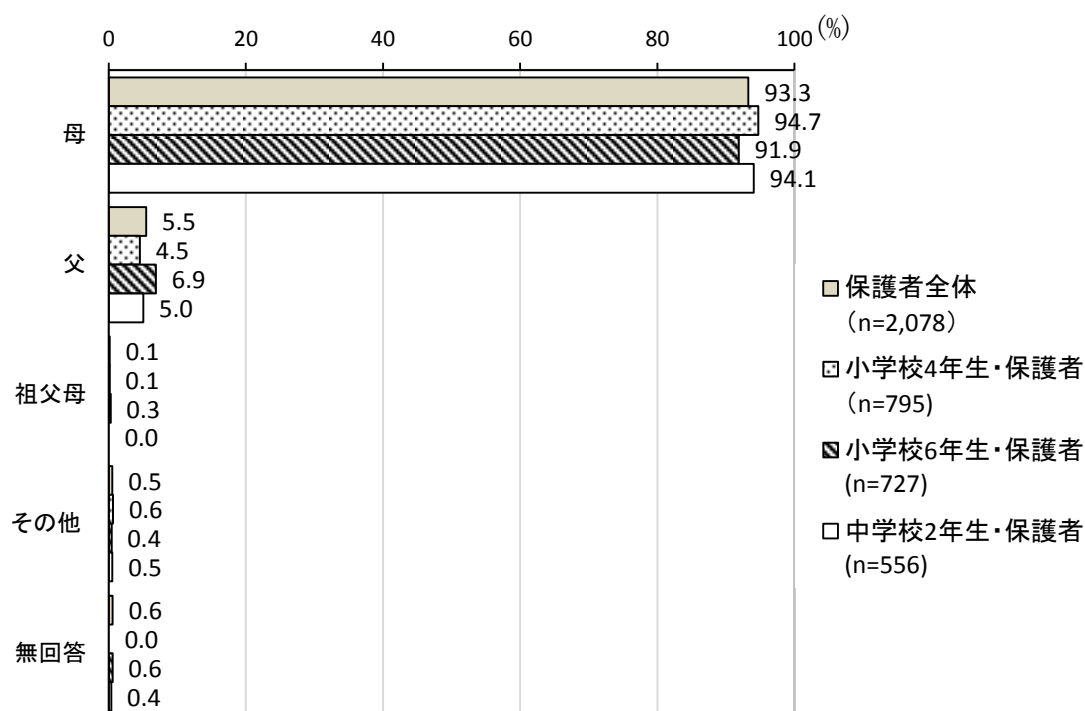
(1) 子どもの学年及び性別

調査の種類	保護者全体	小学校4年生保護者	小学校6年生保護者	中学校2年生保護者
男	1,030 件	407 件	349 件	274 件
女	1,032 件	382 件	370 件	280 件
無回答	16 件	6 件	8 件	2 件
全体	2,078 件	795 件	727 件	556 件
構成比 (%)	100.0%	38.3%	34.9%	26.8%

(2) 入学前に通っていたところ



(3) 続き柄（(2)の調査に回答した者）

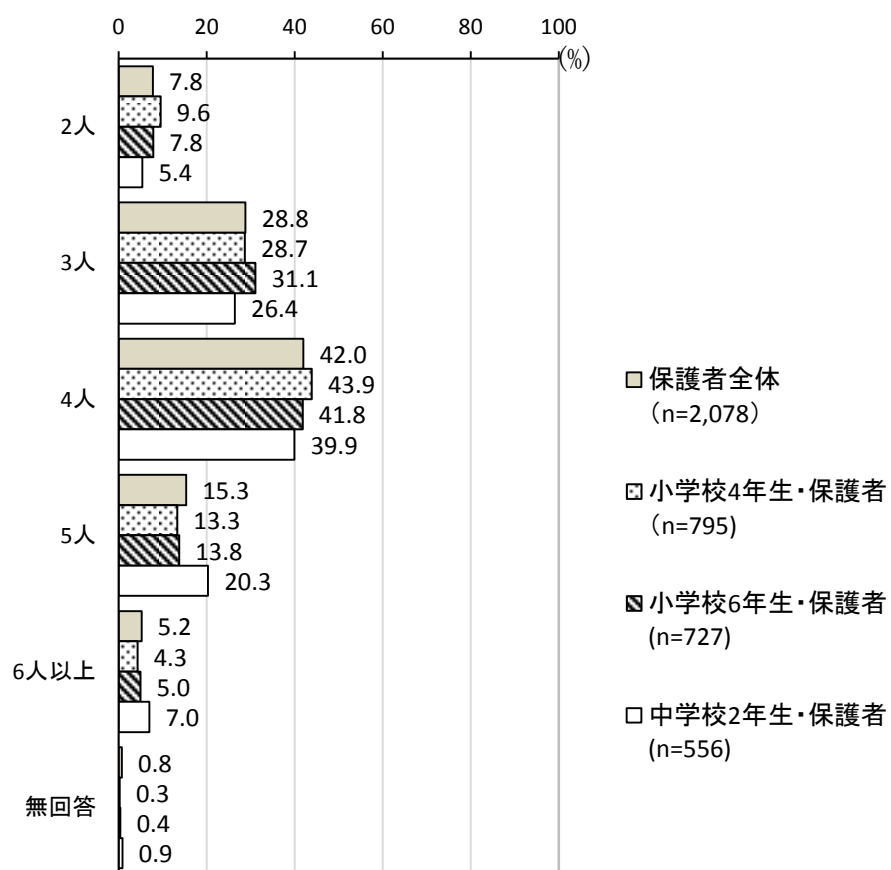


(4) 兄弟姉妹の数

各学年の保護者における兄弟姉妹がいると回答した世帯数と学年ごとの割合は以下の表の通りとなっている。

回答者	兄弟姉妹の学年	世帯数	回答者数に占める割合
小学校4年生・保護者	兄弟姉妹がいない	173	21.8%
	未就学児	173	21.8%
	小学生	264	33.2%
	中学生	221	27.8%
	高校生以上	83	10.4%
小学校6年生・保護者	兄弟姉妹がいない	151	20.8%
	未就学児	96	13.2%
	小学生	311	42.8%
	中学生	146	20.1%
	高校生以上	149	20.5%
中学校2年生・保護者	兄弟姉妹がいない	90	16.2%
	未就学児	46	8.3%
	小学生	236	42.4%
	中学生	41	7.4%
	高校生以上	248	44.6%

(5) 同居の家族



2. 日常生活について

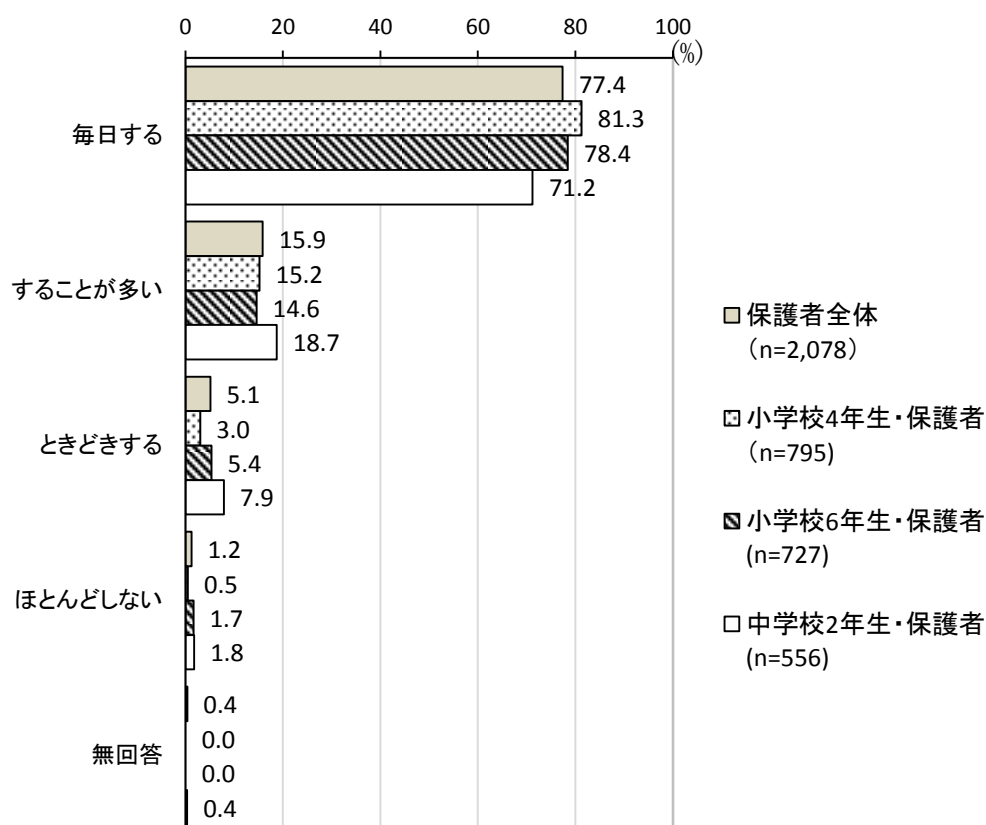
(1) 家族とのあいさつ

あなたの家では、家族同士で「おはようございます」「いただきます」「お休みなさい」等のあいさつをどれ位しますか。（○は1つ）

（*保護者「問7」）

家族とのあいさつは、保護者全体では、「毎日する」が77.4%で最も多く、次いで「することが多い」が15.9%となっている。

「毎日する」については、小学校4年生・保護者が81.3%、小学校6年生・保護者が78.4%、中学校2年生・保護者が71.2%と、7割以上の子どもが毎日あいさつしていることが伺える。



(2) 子どもが平日、朝ごはんと一緒に食べる人

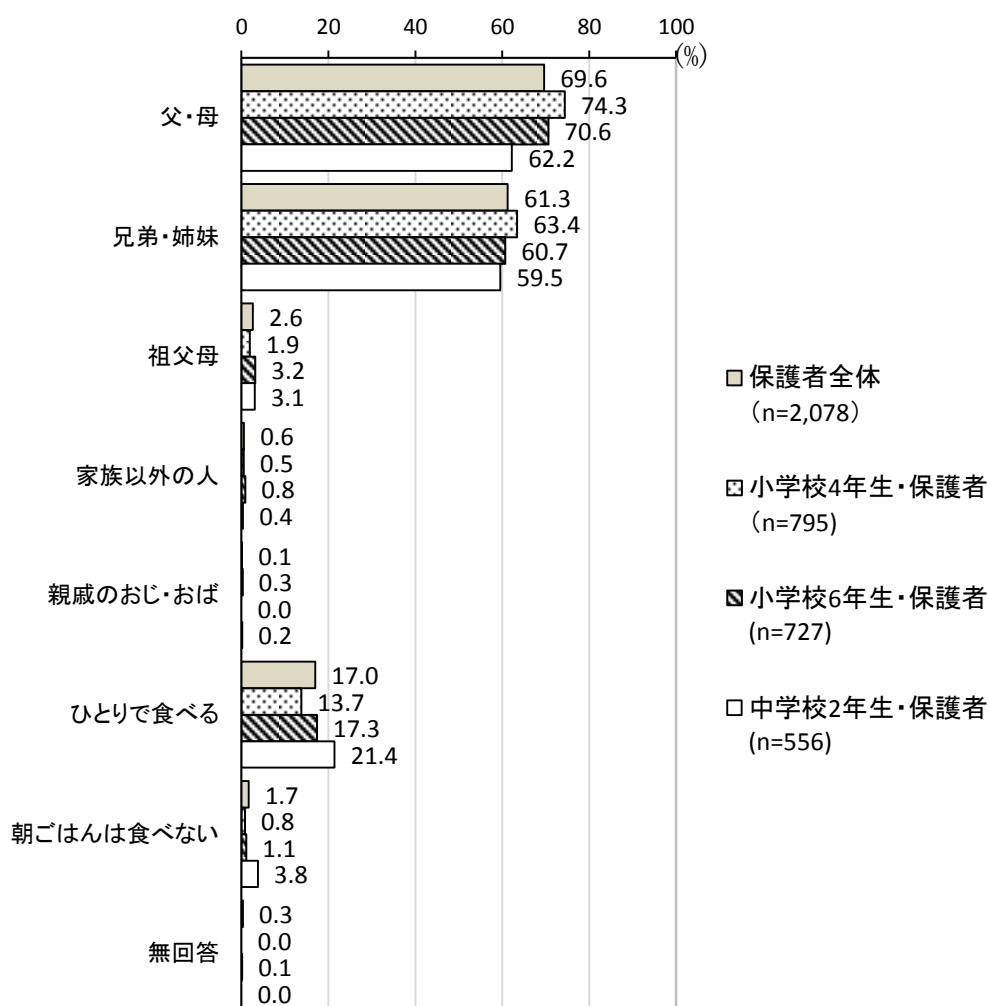
お子さんは平日（登校日）に朝ごはんを誰と食べますか。（あてはまるもの全てに○）

（*保護者「問8」）

子どもが平日、朝ごはんと一緒に食べる人は、保護者全体では、「父・母」が69.6%で最も多く、次いで「兄弟・姉妹」が61.3%となっている。

「父・母」と朝ごはんと一緒に食べる割合が、小学校4年生・保護者が74.3%、小学校6年生・保護者が70.6%、中学校2年生・保護者が62.2%となっており、学年が高くなるにつれ割合が低くなる傾向となっている。

また、「ひとりで食べる」の割合は、小学校4年生・保護者が13.7%、小学校6年生・保護者が17.3%、中学校2年生・保護者が21.4%と、学年が高くなるにつれ割合が高くなる傾向となっている。



【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査と選択肢が異なり単純比較はできないが、すべての学年で「ひとりで食べる」の割合が増加している。朝食を食べない（「食欲がない」「時間がない」）の割合はほぼ同じである。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

	家族とそろって食べる	家を出る順に食べる	一人で食べる	多いで、朝食は食欲がないことが多い	朝食は時間、食欲がない	無回答
全体 (n=1,592)	34.7	58.0	4.8	0.8	1.0	0.7
小学校・保護者 (n=1,066)	38.8	54.7	4.2	0.8	0.7	0.8
中学校・保護者 (n=526)	26.4	65.5	5.9	0.8	1.7	0.6

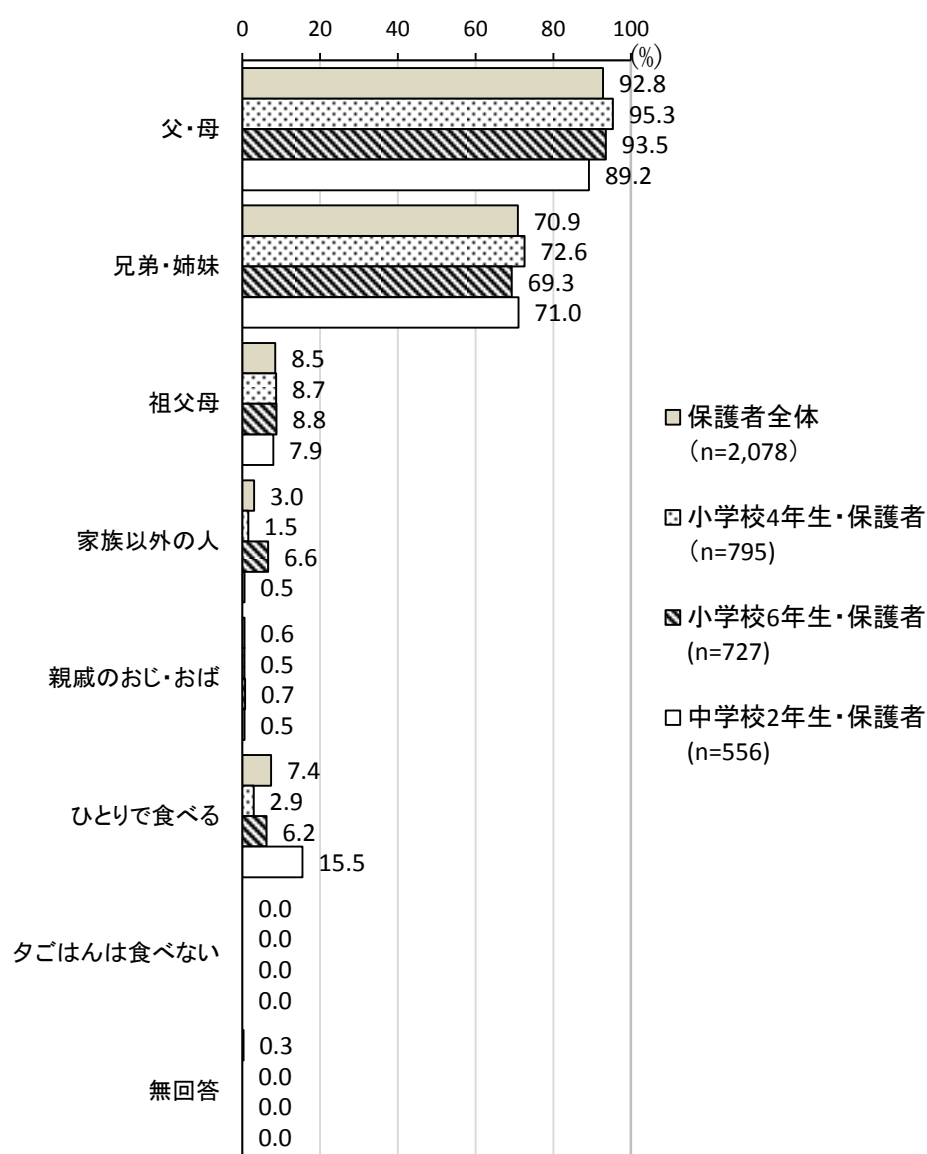
(3) 子どもが平日、夕ごはんを一緒に食べる人

お子さんは平日（登校日）に夕ごはんを誰と食べますか。（あてはまるもの全てに○）

（*保護者「問7」）

子どもが平日、夕ごはんを一緒に食べる人は、保護者全体では、「父・母」が92.8%で最も多く、次いで「兄弟・姉妹」が70.9%となっている。

「父・母」と夕ご飯を食べる割合は、小学校4年生・保護者が95.3%、小学校6年生・保護者が93.5%、中学校2年生・保護者が89.2%となっており、学年が高くなるにつれ割合が低くなる傾向にある。また、「ひとりで食べる」の割合は、小学校4年生・保護者が2.9%、小学校6年生・保護者が6.2%、中学校2年生・保護者が15.5%と、学年が高くなるにつれ割合が高くなる傾向にある。



【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査とは選択肢が異なり単純比較はできないが、全体では「父・母」などの家族と食事をしている割合は高くなっている。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

	家族全員がそろって家で食べる	帰宅した順に準備してあつた順に各自が	帰宅した順に各自が	家族と一緒に外食することが多い	その他	無回答
全体 (n=1, 592)	50. 7	26. 1	0. 3	0. 5	21. 7	0. 8
小学校・保護者 (n=1, 066)	50. 8	22. 8	0. 2	0. 5	24. 7	1. 0
中学校・保護者 (n=526)	50. 4	32. 7	0. 4	0. 6	15. 6	0. 4

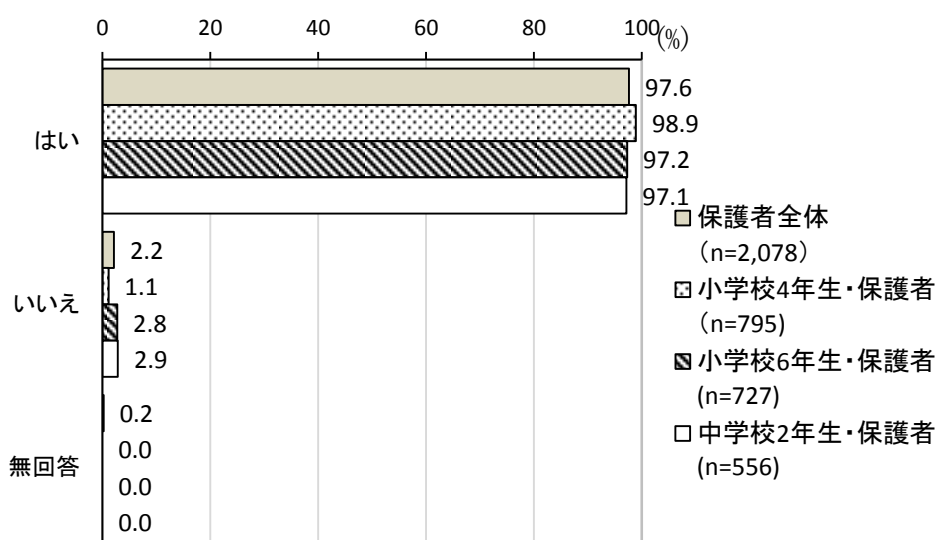
(4) 子どもの食事量について

お子さんの毎日の食事量は十分用意していると思いますか。(○は1つ)

(*保護者「問7」)

子どもの毎日の食事量を十分用意しているかという割合は、保護者全体では、「はい」が97.6%、「いいえ」が2.2%となっている。

小学校4年生・保護者、小学校6年生・保護者、中学校2年生・保護者共に、「はい」の割合が97%以上になっているが、一方、「いいえ」の回答もわずかに見られる。



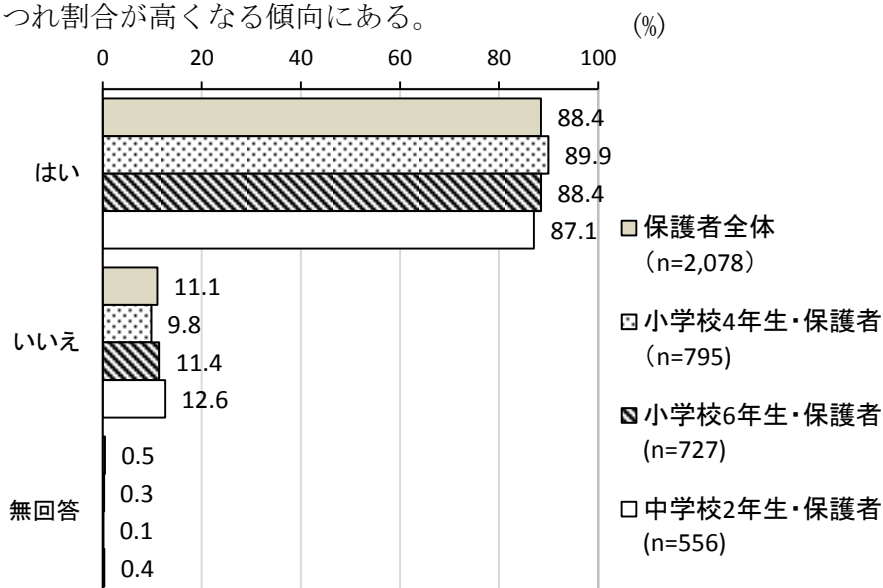
(5) 子どもの栄養バランスについて

お子さんの栄養バランスは取れていると思いますか。(○は1つ)

(*保護者「問11」)

子どもの栄養バランスについては、保護者全体では、「はい」が88.4%、「いいえ」が11.1%となっている。

小学校4年生・保護者、小学校6年生・保護者、中学校2年生・保護者共に、「はい」の割合が87%以上となっている。一方、「いいえ」の割合が9.8%から12.6%となっており、学年が高くなるにつれ割合が高くなる傾向にある。

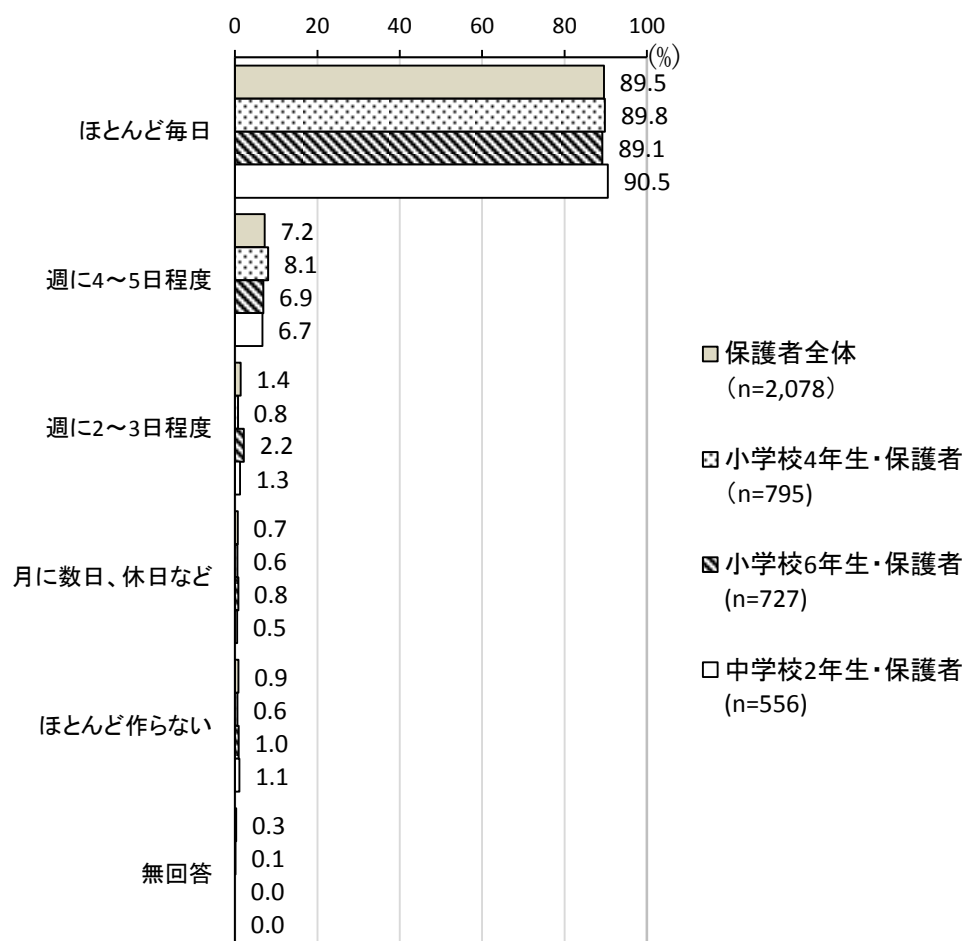


(6) 子どもに食事を準備する頻度

あなたの家庭では、お子さんに食事を作る（調理する）事がどれくらいありますか。（〇は1つ）

(*保護者「問12」)

子どもに食事を調理する頻度は、保護者全体では、「ほとんど毎日」が89.5%で最も高く、次いで「週に4～5日程度」が7.2%となっている。



(7) 子どもの家事・手伝い

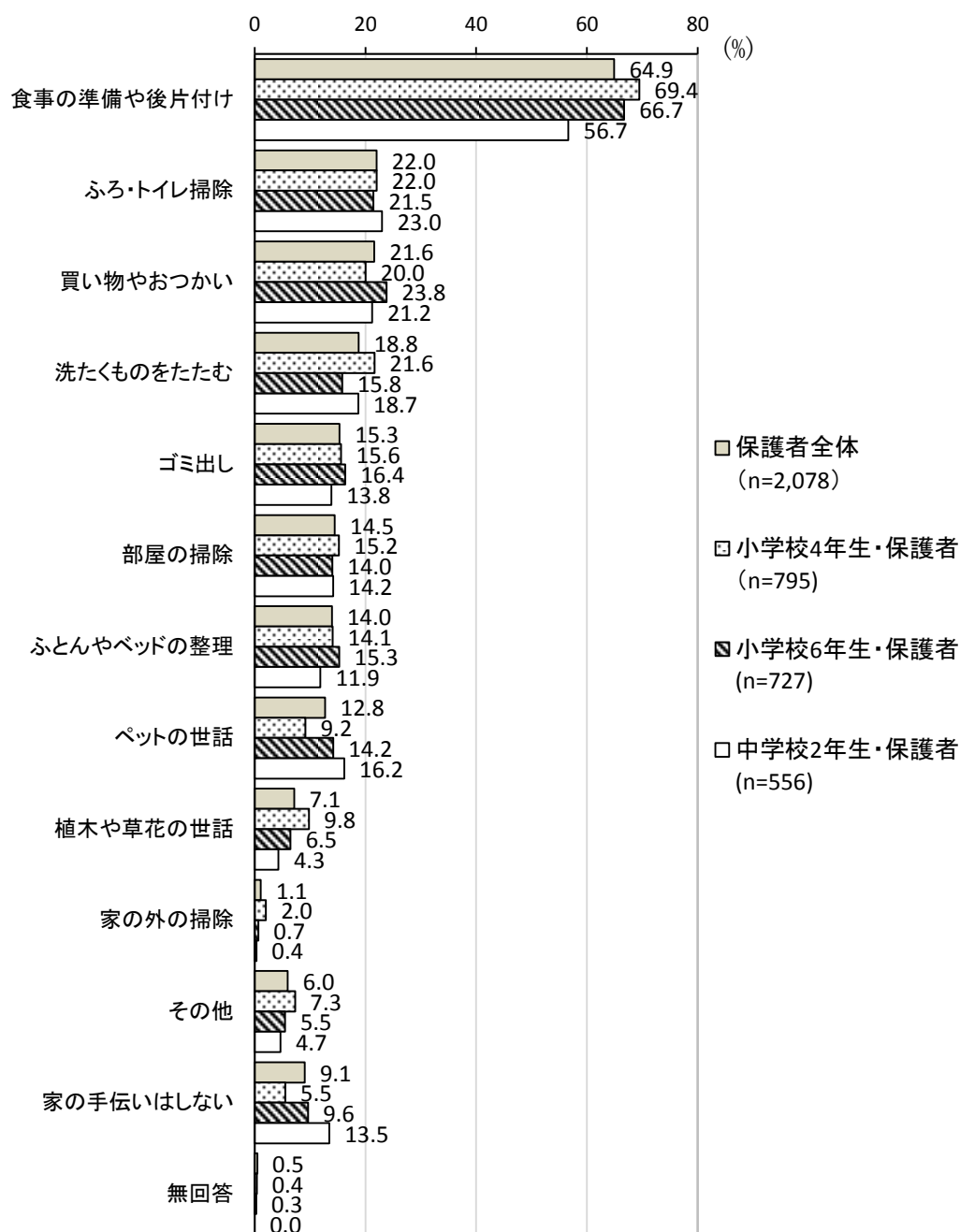
次にあげた家事のうち、あなたのお子さんがよくやっている手伝いはどれですか。

(○は3つ以内)

(*保護者「問13」)

子どもの家事・手伝いについては、保護者全体では、「食事の準備や後片付け」が64.9%で最も高く、次いで「ふろ・トイレ掃除」が22.0%となっている。

「食事の準備や後片付け」は、小学校4年生・保護者が69.4%、小学校6年生・保護者が66.7%、中学校2年生・保護者が56.7%となっており、学年が高くなるにつれ割合が低くなる傾向にある。「手伝いをしない」は全体では9.1%ということから約9割の子がなんらかの手伝いをしているといえる。



その他の主な回答では、「兄弟姉妹の世話」「洗濯物干し」「新聞を取る」などの回答がある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査と比較すると、全体では「食事の準備や後片づけ」の割合が高くなって
いる他は、前回と割合に大きな変化はない。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

	か食 た事 づけの準備 やあと	お ふろ そうじ	買 い物 やお つかい	洗 たく もの たたみ	ゴ ミ 出 し	ペ ツ ト の 世 話	部 屋 の そ う じ
全体 (n=1,592)	56.9	25.8	21.9	18.7	17.3	14.0	13.6
小学校・保護者 (n=1,066)	59.5	25.7	23.5	18.0	17.7	15.0	14.0
中学校・保護者 (n=526)	51.7	26.0	18.8	20.0	16.3	12.0	12.9

(%)

	理ふ とん やベ ッド の整	植 木 や草 花の 世話	家 の外 のそ うじ	そ の 他	家 の仕 事は しな い	無 回 答
全体 (n=1,592)	12.2	4.3	1.1	7.0	8.6	1.0
小学校・保護者 (n=1,066)	13.6	5.4	0.9	7.7	6.8	1.3
中学校・保護者 (n=526)	9.5	1.9	1.3	5.5	12.2	0.4

3. 学校への要望等について

(1) 学校に特に望んでいること

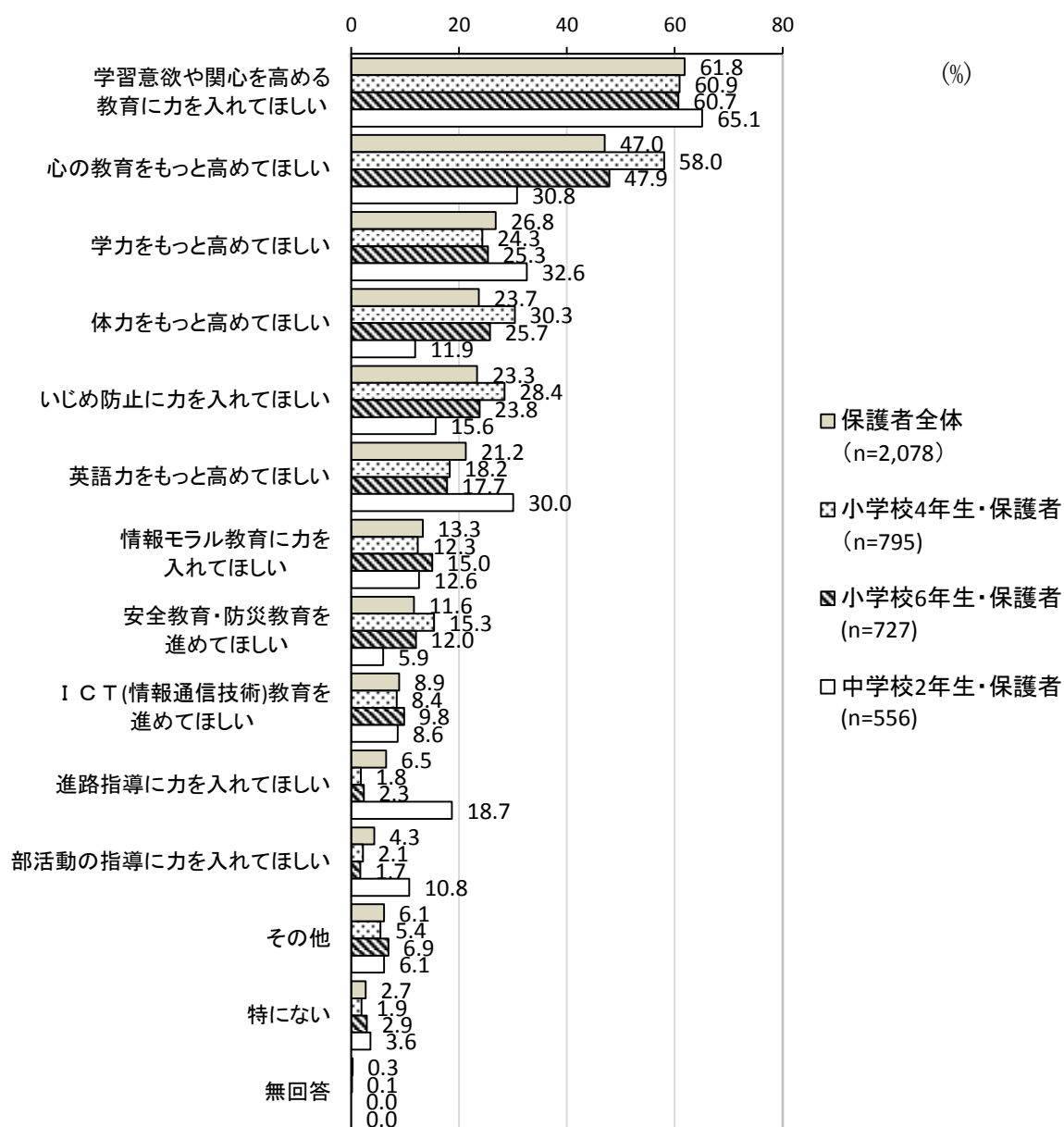
あなたが学校の教育活動において特に望んでいることは、何ですか。（〇は3つ以内）

(*保護者「問14」)

学校に特に望んでいることは、保護者全体では、「学習意欲や関心を高める教育に力を入れてほしい」が61.8%で最も高く、次いで「心の教育をもっと高めてほしい」が47.0%となっている。

小学校4年生・保護者では、「心の教育をもっと高めてほしい」「体力をもっと高めてほしい」「いじめ防止に力を入れてほしい」などの割合が全体に比べ高くなっている。

中学2年生・保護者では、他学年と比較し「英語力をもっと高めてほしい」「進路指導に力を入れてほしい」「部活動の指導に力を入れてほしい」などの割合が高くなっている。



【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査とは選択肢が異なり単純比較はできないが、全体では「心の教育をもっと高めてほしい」に関連する回答の割合は、今回も前回と同様に高いことが伺える。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

	国語力をつけてほしい	感性を豊かにする教育に力	英語を話せる力をつけてほしい	道徳教育を徹底してほしい	情報機器の正しい活用指導なし	少人数指導を推進してほしい	理数系の学力をもっと高め	学校生活の安全確保を万全にしたい
全体 (n=1, 592)	32. 0	30. 2	26. 5	22. 2	22. 8	20. 6	18. 2	17. 0
小学校・保護者 (n=1, 066)	34. 3	32. 9	25. 2	24. 0	22. 7	20. 5	20. 0	18. 2
中学校・保護者 (n=526)	27. 2	24. 7	29. 1	18. 6	23. 0	20. 9	14. 6	14. 4

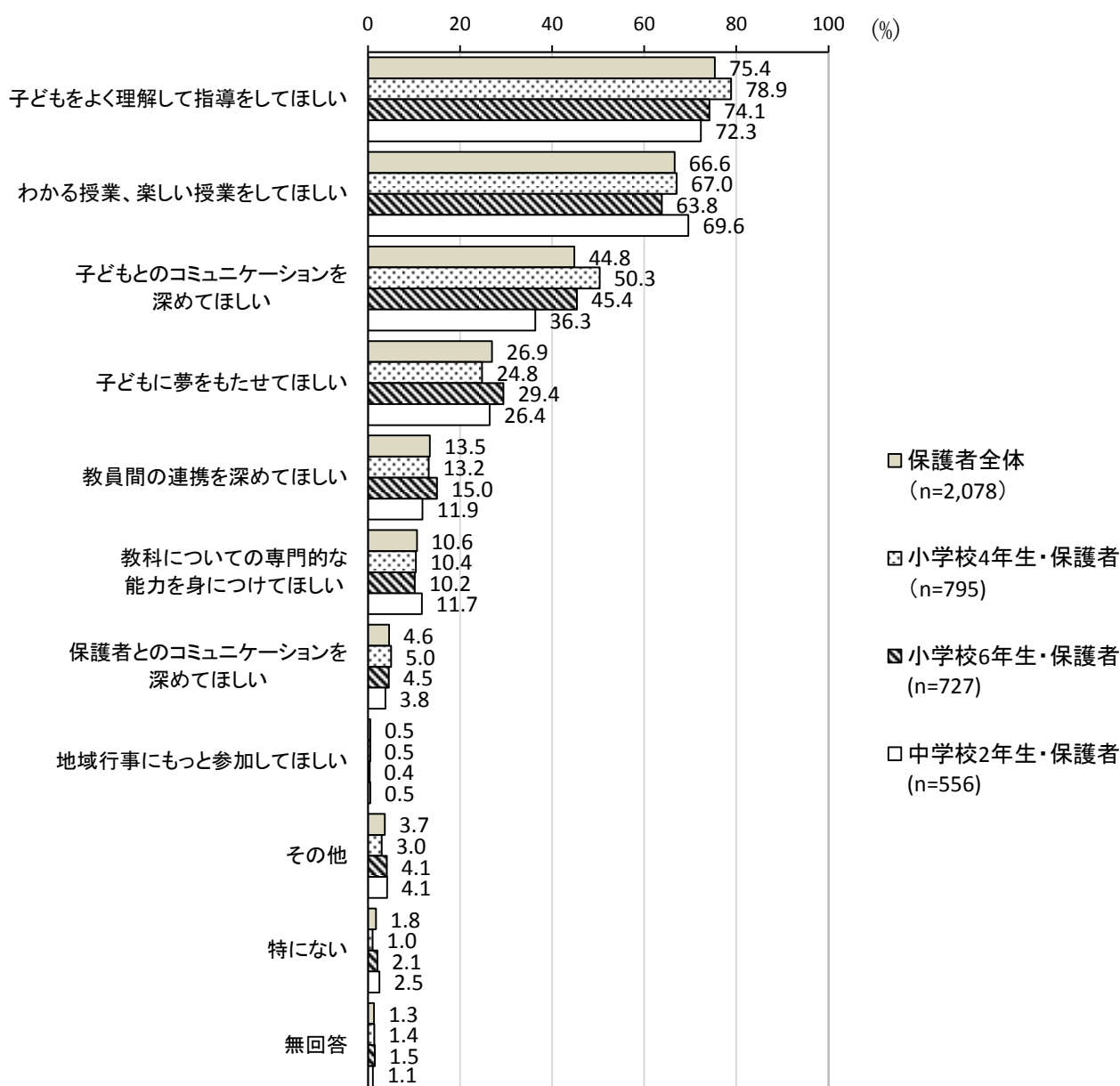
	進い学指導を充実してほ	学校の情報公開や情報提供を進め	ボランティア活動を実	防災教育を進めてほ	その他	特にない	無回答
全体 (n=1, 592)	12. 4	11. 4	9. 3	4. 8	8. 9	3. 1	0. 8
小学校・保護者 (n=1, 066)	5. 8	11. 2	9. 4	5. 8	8. 3	2. 7	0. 8
中学校・保護者 (n=526)	25. 7	11. 8	9. 1	2. 7	10. 1	4. 0	0. 8

(2) 教師の指導について望むこと

あなたは教師の指導についてどのようなことを望みますか。(〇は3つ以内)

(*保護者「問15」)

教師の指導について望むことは、保護者全体では、「子どもをよく理解して指導をしてほしい」が75.4%で最も高く、次いで「わかる授業、楽しい授業をしてほしい」が66.6%となっている。



その他の回答では、「威圧的、否定的な言葉などを慎むなど適切な指導」「生徒によってひいきをしない」「子どもを信頼した指導」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査とは選択肢が異なり、単純な比較はできないが、全体では「子どもをよく理解してほしい」「わかる授業、楽しい授業をしてほしい」などの割合は今回も高い。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

	子どもをよく理解して指導してほしい	わかる授業、楽しい授業をしてほしい	子どもに夢をもたせてほしい	教科書について専門的な能力を身につけてほしい	保護者とのコミュニケーションを深めてほしい	地域活動に子どもが参加できるようにしてほしい
全体 (n=1,592)	71.3	66.3	35.7	15.1	9.2	4.5
小学校・保護者 (n=1,066)	73.4	65.4	39.0	13.9	9.6	3.9
中学校・保護者 (n=526)	67.1	68.1	29.1	17.5	8.4	5.5

(%)

	他の先生との交流を深めたい	地域行事にもつとめ加えたい	その他	特にない	無回答
全体 (n=1,592)	4.1	1.8	7.5	3.8	0.5
小学校・保護者 (n=1,066)	3.8	1.8	6.6	3.8	0.6
中学校・保護者 (n=526)	4.6	1.9	9.3	3.8	0.4

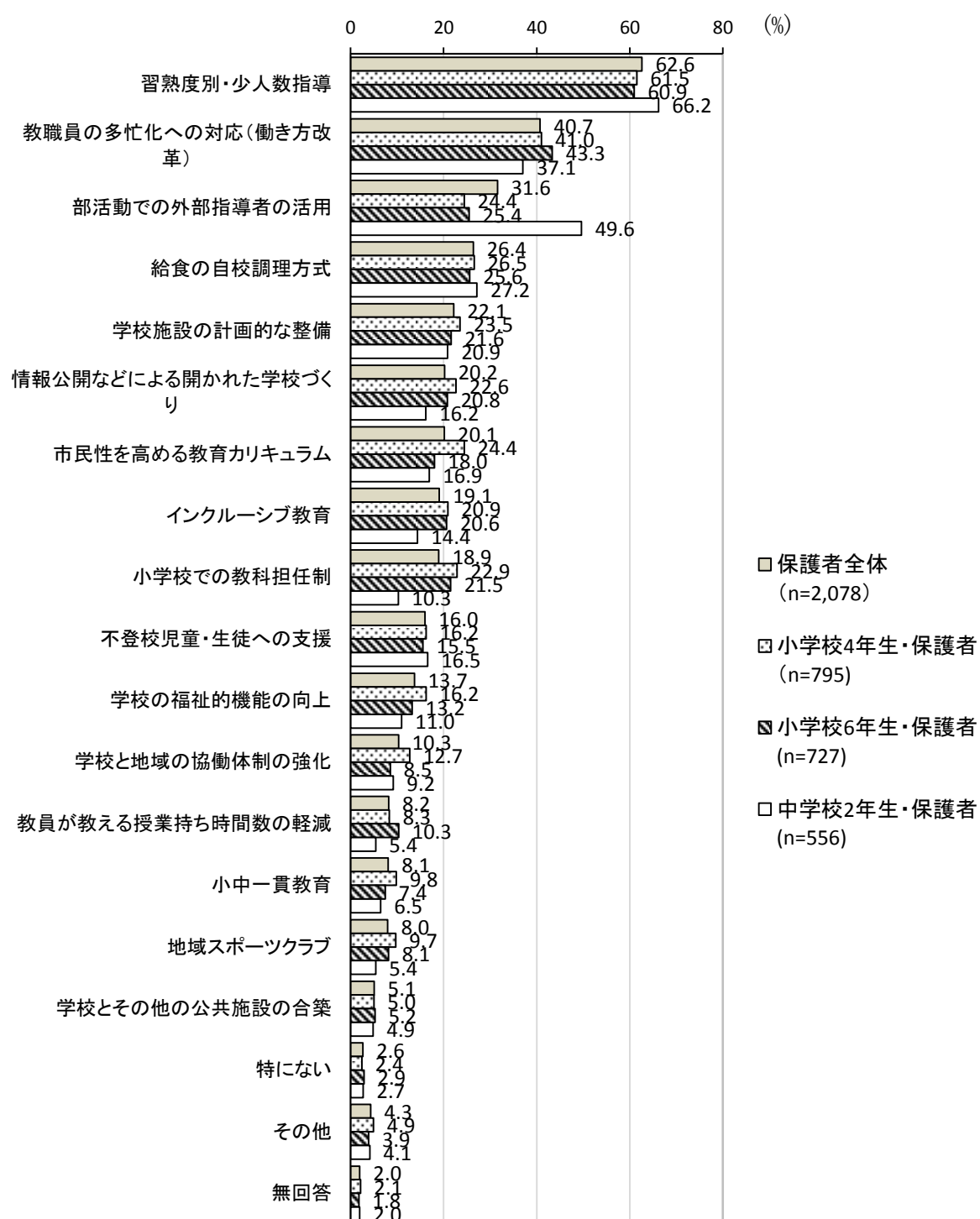
(3) 学校の改善・充実に向けた施策や取り組みへの関心

学校教育を改善・充実するため、次のような施策や学校等での取り組みが想定されますが、どの施策を進めてほしいと考えていますか。（〇はいくつでも）

(*保護者「問16」)

学校の改善・充実に向けた施策や取り組みについては、保護者全体では、「習熟度別・少人数指導」が62.6%で最も高く、次いで「教職員の多忙化への対応（働き方改革）」が40.7%、「部活動での外部指導者の活用」が31.6%と関心が高い。

特に、中学校2年生・保護者においては、「部活動での外部指導者の活用」の割合が49.6%と高い。



【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査とは選択肢が異なり比較することは難しいが、全体では「習熟度別・少人数指導」に対する関心が依然として高い割合である。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

	少人数指導の推進	校一貫教育（小中学校・中等教育学校）	実習、校外活動、評価者による評価	PTA 活動の在り方	制の導入への教科担任	入学する学校の選択の自由化	情報公開等による開かれた学校づくり	校長の民間人登用	(%) 地域学校を中心とした取り組み
全体 (n=1,592)	47.5	31.3	27.1	25.3	23.1	18.1	13.7	10.8	9.9
小学校・保護者 (n=1,066)	46.8	35.2	25.7	25.1	28.5	17.6	14.3	10.1	10.1
中学校・保護者 (n=526)	48.9	23.4	30.0	25.5	12.0	19.0	12.5	9.3	9.3

	児童・生徒の絶対評価	処遇・業績評価による教員の評価	学校とその他の公共施設との連携	学校の支援ボランティア	授業や地域活動への参加	学校運営参画	特になし	無回答	(%)
全体 (n=1,592)	9.6	8.2	6.7	8.7	7.3	2.1	4.7	1.8	
小学校・保護者 (n=1,066)	9.1	8.3	7.7	7.1	6.2	1.7	3.8	1.8	
中学校・保護者 (n=526)	10.6	8.2	4.8	11.8	9.5	2.9	6.5	1.7	

4. 子どもの成長について

(1) 子どもの平日の勉強時間

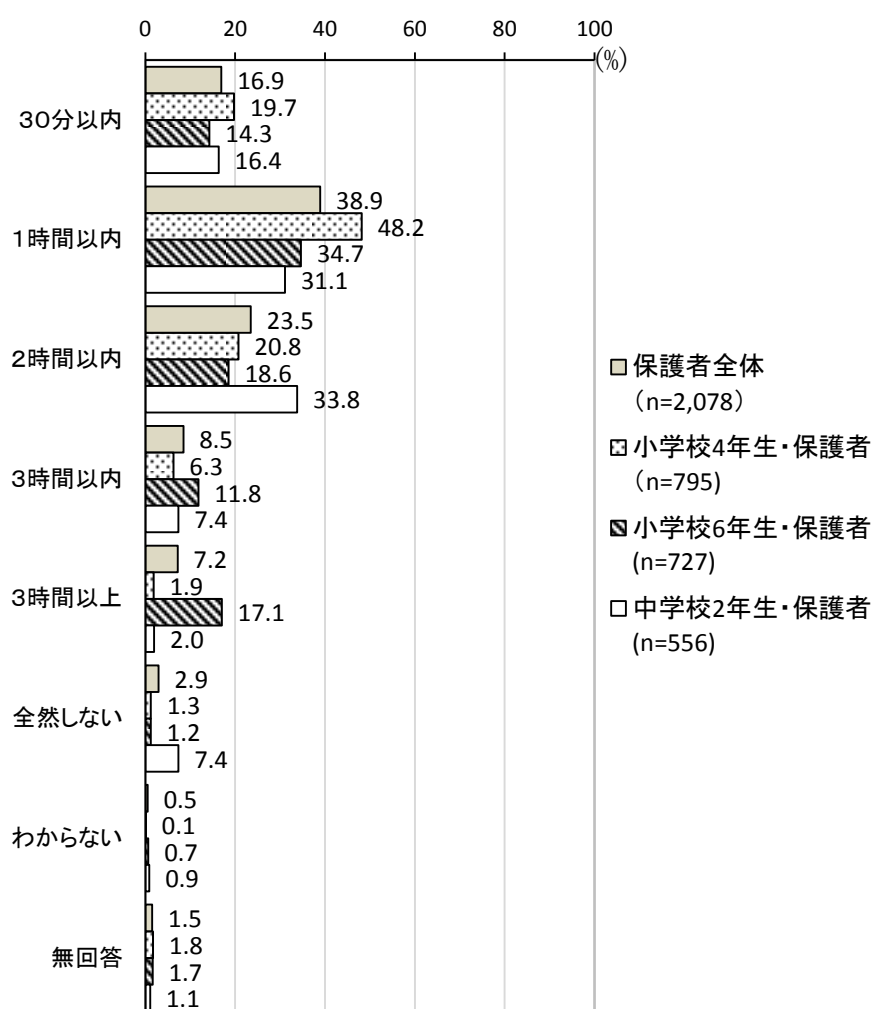
お子さんは、平日（登校日）、学校以外で1日あたりどれくらいの時間勉強しますか。（○は1つ）

（*保護者「問17」）

子どもの平日の勉強時間は、保護者全体では「1時間以内」が38.9%で最も高く、次いで「2時間以内」が23.5%となっている。

「1時間以内」については、小学校4年生・保護者が48.2%、小学校6年生・保護者が34.7%と最も多い割合となっている。一方、中学校2年生・保護者は、「2時間以内」が33.8%と最も高い割合となっている。

小学校6年生・保護者については、「3時間以内」「3時間以上」が他の学年に比べて高い割合となっているのが特徴的である。

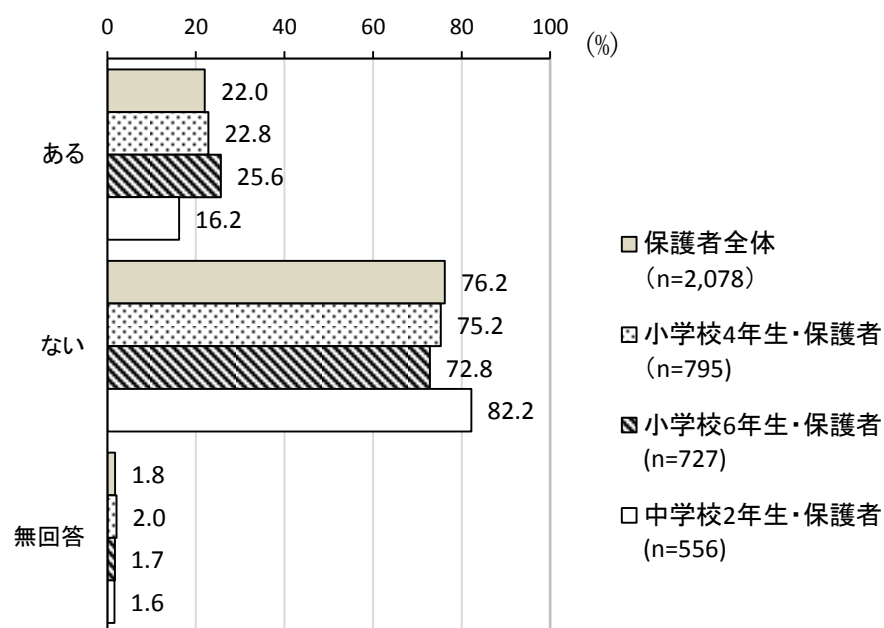


(2) 子どもが自己都合で学校を欠席したか

お子さんは、これまで病気・ケガや忌引き以外の理由で学校を休んだことがありますか。
(○は1つ)

(*保護者「問18」)

子どもが病気・ケガや忌引き以外の理由で学校を欠席したかの割合は、保護者全体では、「ある」が22.0%、「ない」が76.2%となっている。



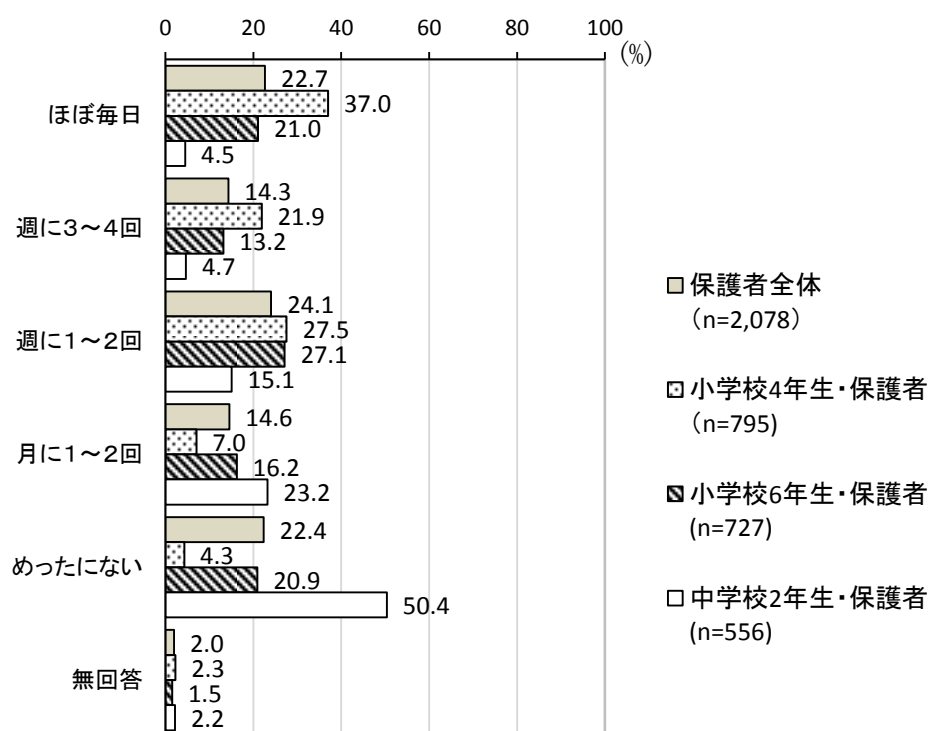
(3) 家族と子どもの関わりについて

あなたやご家族と、該当するお子さんとの関わりについてお聞きます。それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。（○はそれぞれ1つずつ）

(*保護者「問19」)

① 勉強をみている

子どもの勉強を見ている頻度については、小学校4年生・保護者では、「ほぼ毎日」が37.0%、小学校6年生・保護者では、「週に1～2回」が27.1%。中学校2年生・保護者では、「めったにない」が50.4%と回答している。学年が上がるにつれて、保護者の関与は薄くなっている。

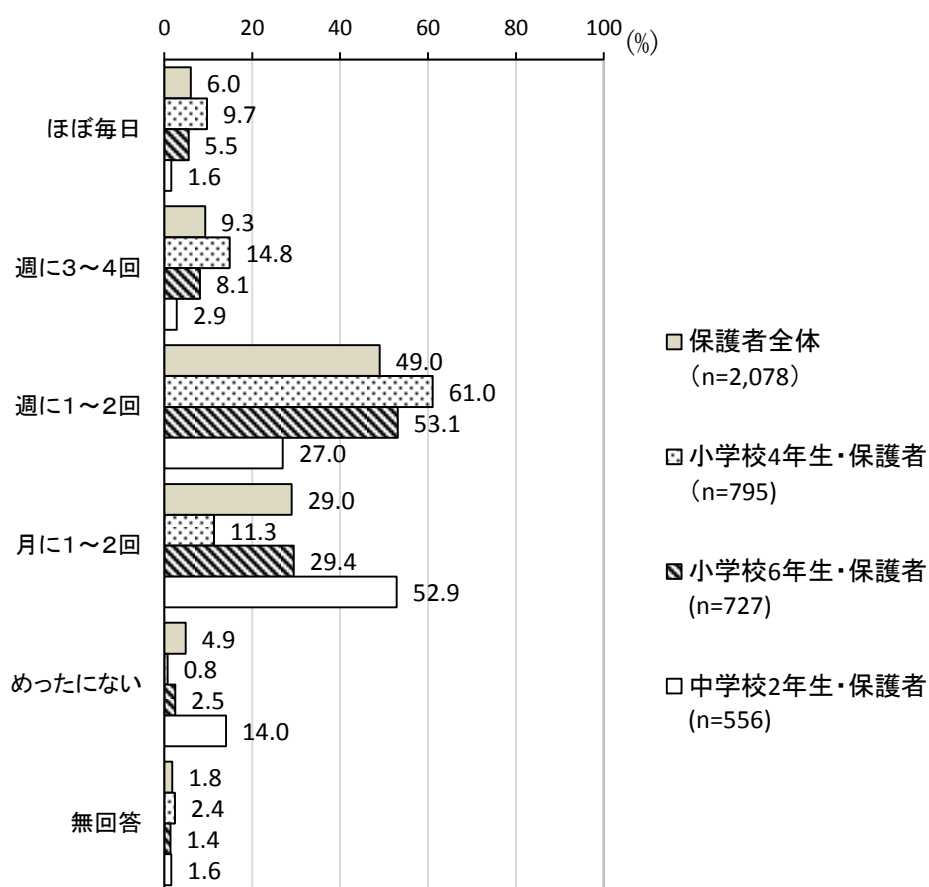


② 一緒に遊んだり、出かけたりする

家族と一緒に遊んだり出かけたりすることについては、保護者全体では、「週に1回～2回」が最も高く49.0%となっている。

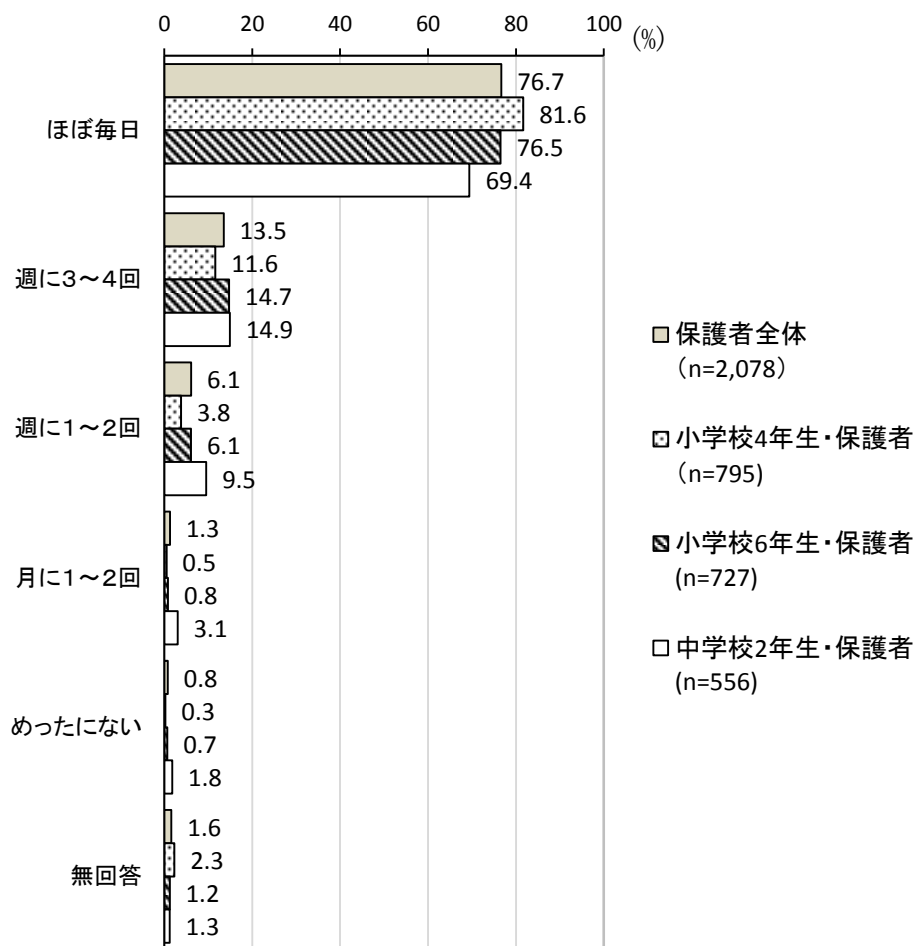
「週に1回～2回」については、小学校4年生・保護者が61.0%、小学校6年生・保護者が53.1%と最も高い割合となっており、中学校2年生・保護者は27.0%と低くなっている。

「月に1回～2回」については、小学校4年生・保護者が11.3%、小学校6年生・保護者が29.4%、中学校2年生・保護者は52.9%となっており、学年が上がるとともに高い割合となっている。



③ 学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をする

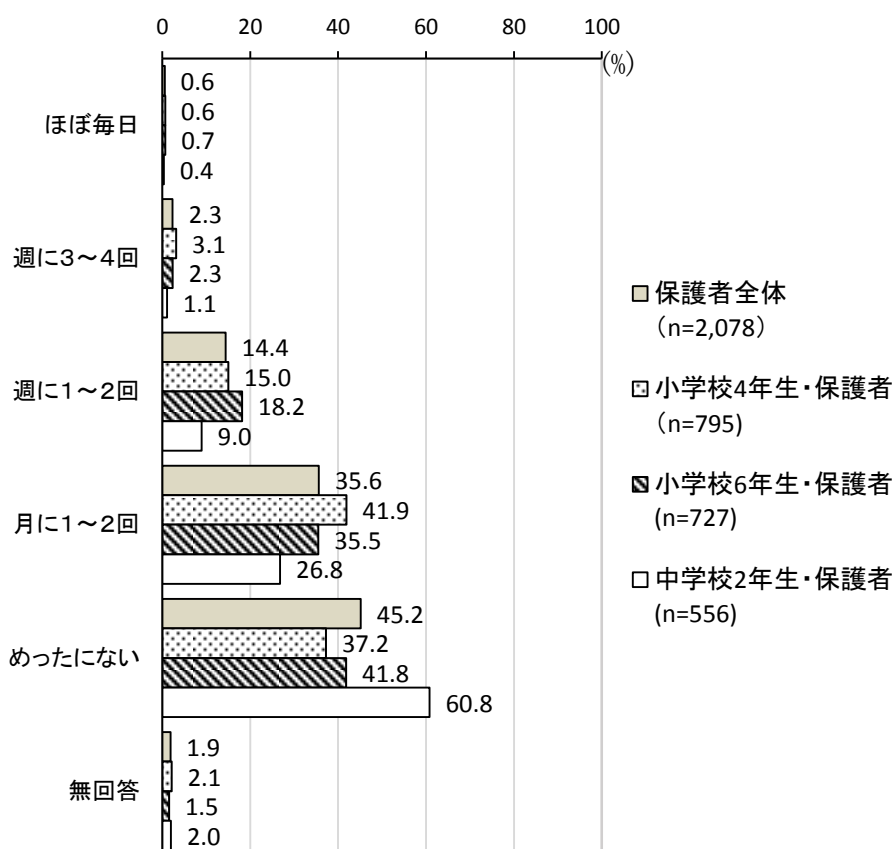
家族と学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をするについては、保護者全体では、「ほぼ毎日」が76.7%となっており、学年別にみても、それぞれ全て高い割合である。



④ 一緒に料理をする

家族と一緒に料理をする割合は、保護者全体では、「めったにない」が45.2%、次いで「月に1回～2回」が35.6%となっている。

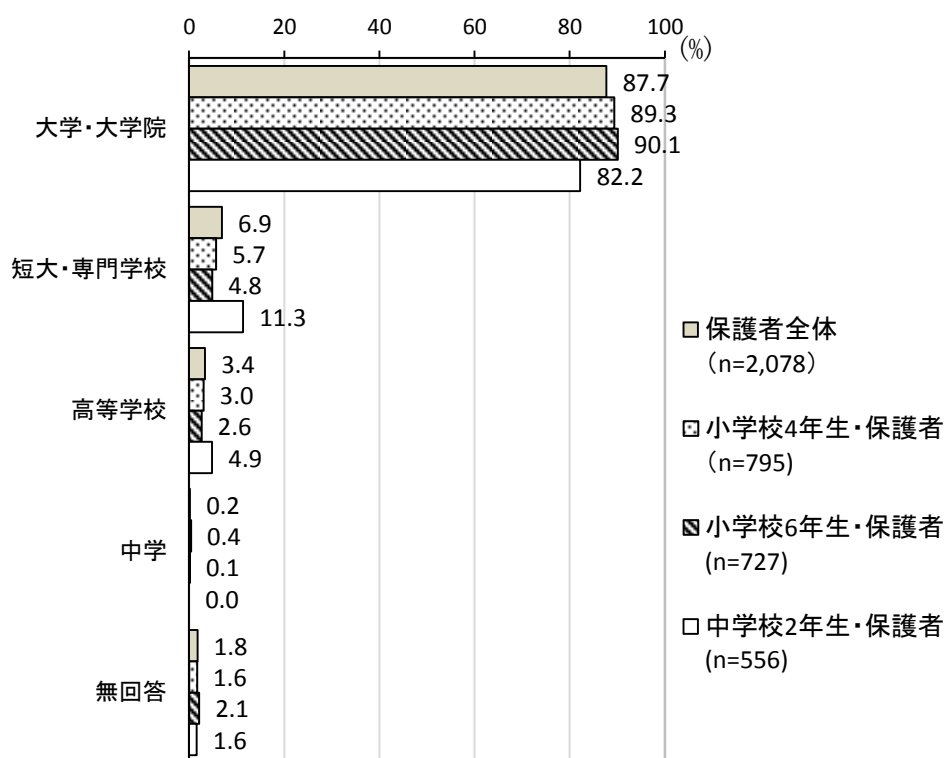
小学校4年生・保護者、小学校6年生・保護者共に、「めったにない」と「月に1～2回」については、4割前後の割合となっているが、中学校2年生・保護者については、「めったにない」が60.8%となっている。



(4) 子どもの将来の進路について

あなたは、お子さんを将来どの段階まで進学させたいと考えていますか。(○は1つ)
(*保護者「問20」)

子どもの将来の進路については、保護者全体では、「大学・大学院」が87.7%、次いで「短大・専門学校」が6.9%となっている。



【前回比較】平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成25年度調査とは選択肢が異なるため単純比較はできないが、「大学」の割合が高くなっている。

平成25年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

	大学	大学院	本人の意思に任せる	海外留学	中学を卒業して就職	高校を卒業して就職	専門学校	短期大学	無回答
全体 (n=1,592)	47.1	3.4	40.0	5.5	0.1	1.1	1.8	0.8	0.3
小学校・保護者 (n=1,066)	47.8	3.4	39.2	6.6	0.1	0.5	1.4	0.8	0.3
中学校・保護者 (n=526)	45.6	3.4	41.6	3.2	2.3	2.7	0.8	0.8	0.4

（５）経済的観点から見た子どもの将来の進路について

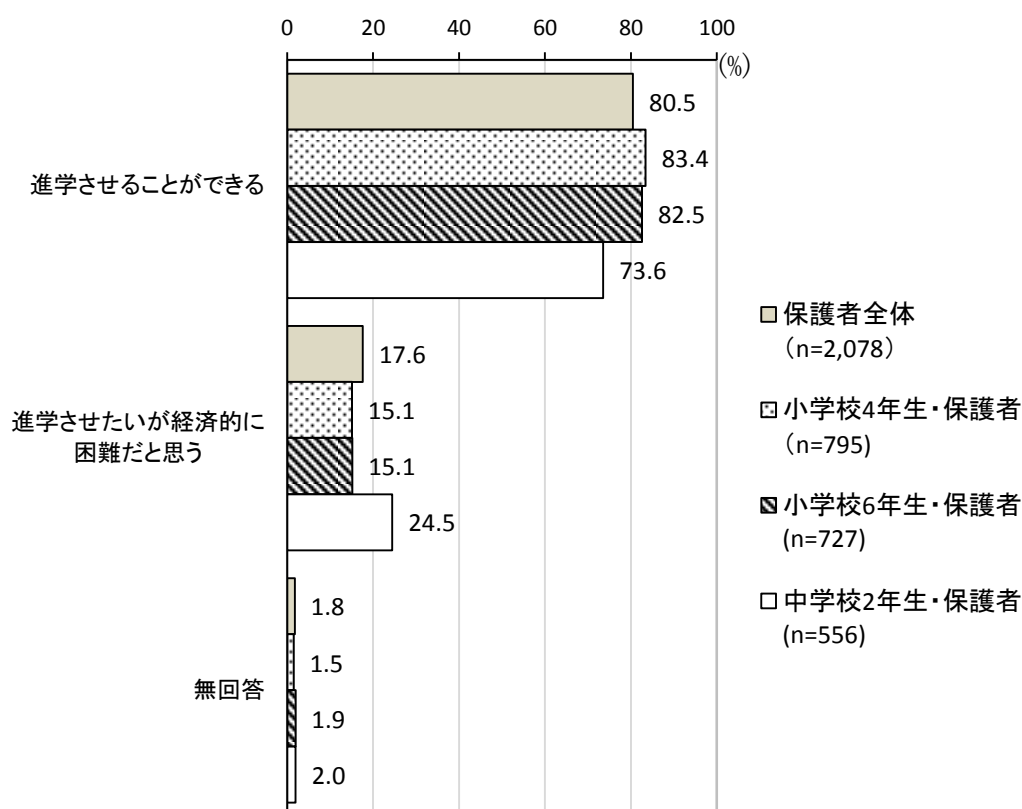
問20の回答に対して、経済的な観点から現実的にはどのように考えていますか。（○は1つ）

（*保護者「問21」）

経済的観点から見た子どもの将来の進路については、保護者全体では、「進学させることができる」が80.5%、次いで「進学させたいが経済的に困難だと思う」が17.6%となっている。

小学校4年生・保護者、小学校6年生・保護者においては、「進学させることができる」がそれぞれ83.4%、82.5%であるのに対し、中学校2年生保護者では、73.6%となっている。

一方、「進学させたいが経済的に困難だと思う」については、小学校4年生・保護者、小学校6年生保護者共に15.1%の回答率なのに対し、中学校2年生・保護者が24.5%と少し高い割合となっている。



5. 世帯の経済状況等について

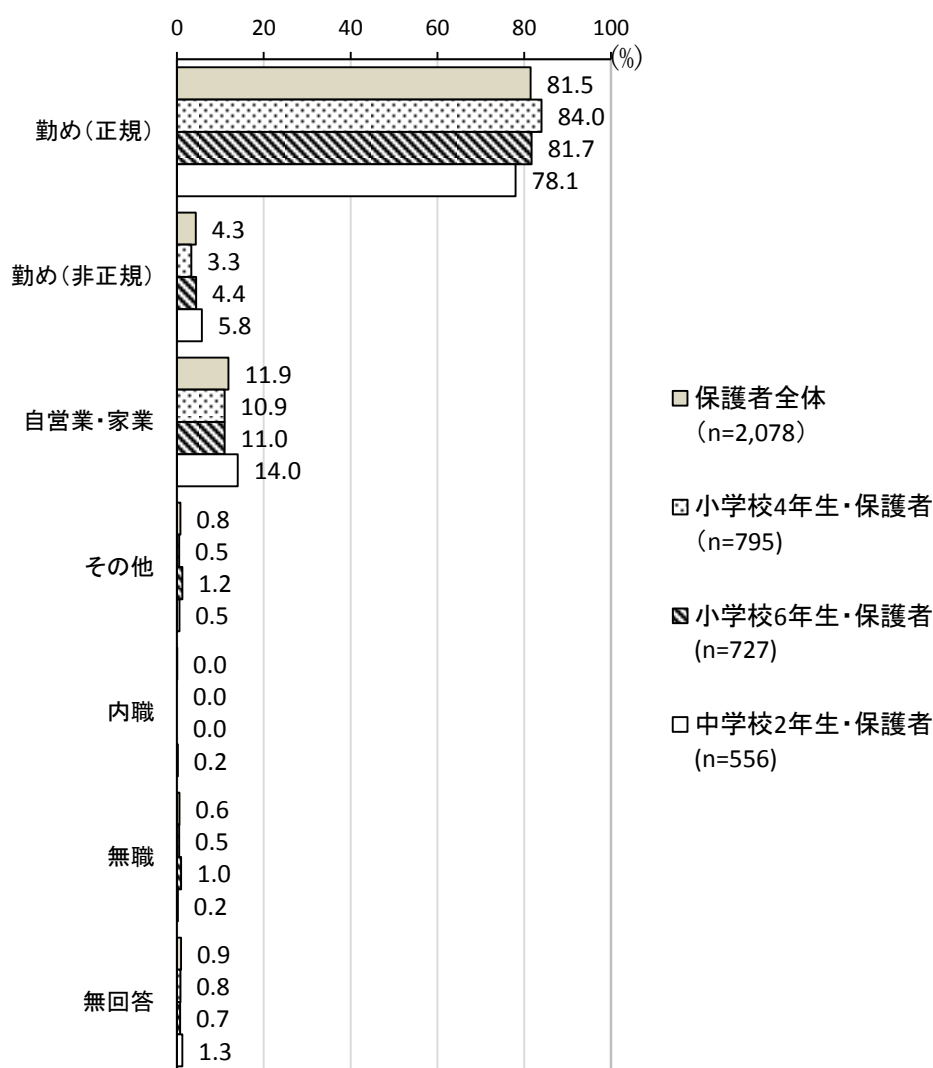
(1) 世帯で最も収入のある方について

世帯で一番収入の多い方について、現在の就業状況であてはまるものを選んでください。
(○は1つ)

(*保護者「問22」)

※現在、育児休暇等で休業中の方は、復職するときの状況を選んでください。

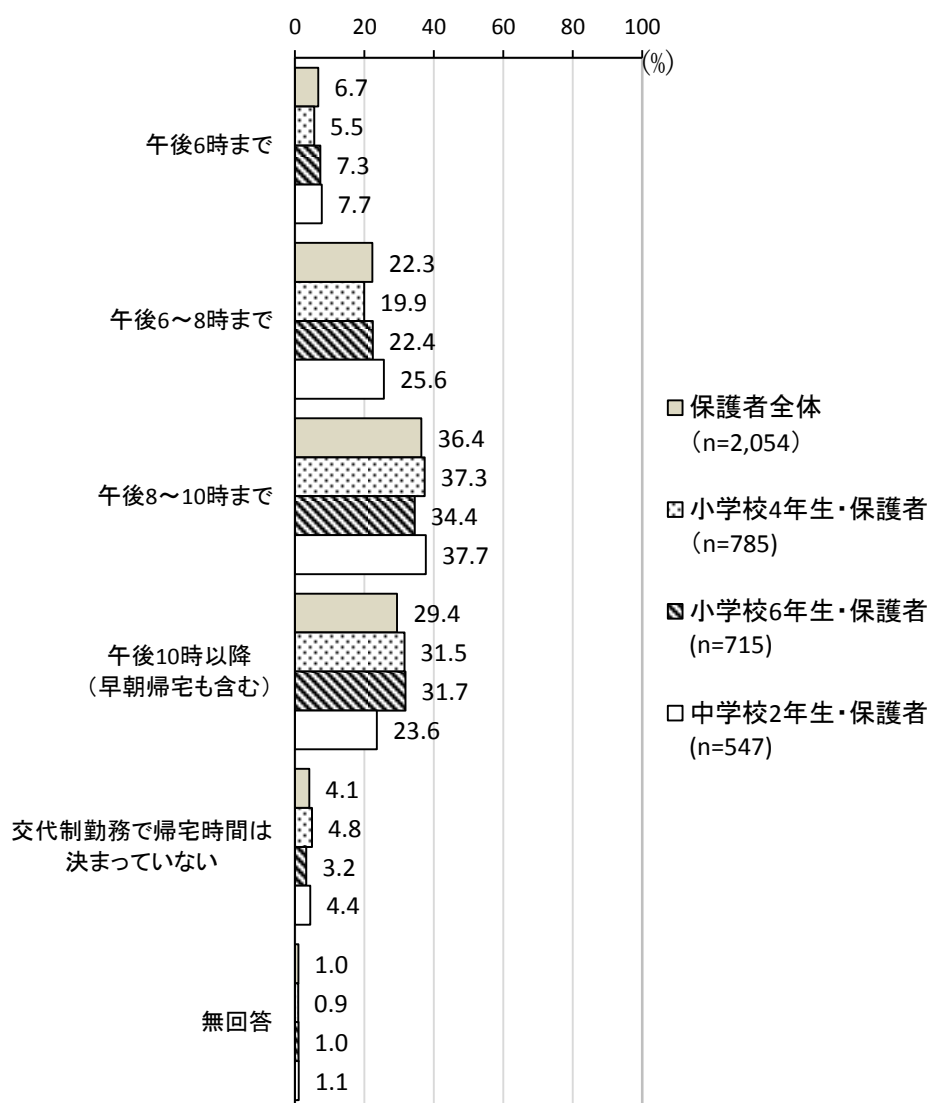
世帯で最も収入のある方の就業状況は、保護者全体では、「勤め(正規)」が81.5%で最も高く、次いで「自営業・家業」が11.9%となっている。学年による差異は殆ど見られない。



問22で1)～4)を選んだ方に伺います。
 普段の帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。(○は1つ)
 (*保護者「問22-1」)

世帯で最も収入のある方の帰宅時間は、保護者全体では、「午後8時～10時まで」が36.4%で最も高く、次いで「午後10時以降（早朝帰宅も含む）」が29.4%となっている。

「午後10時以降（早朝帰宅も含む）」については、小学校4年生・保護者、小学校6年生・保護者がそれぞれ31.5%、31.7%に対し、中学校2年生・保護者は、23.6%となっており、小学生の保護者の方がやや、帰宅時間が遅い傾向が見られる。



問22で6)を選んだ方に伺います。
 仕事をしていない理由として、あてはまるものを選んでください。(○は1つ)
 (*保護者「問22-2」)

世帯で最も収入のある方が仕事をしていない理由では、「仕事に就きたいが難しい（育児・介護など）」と「仕事に就きたいが難しい（体調不良など）」などが理由となっている。

注) この設問に回答したサンプル数は、保護者全体では12と極めて少ないためグラフは割愛した。

(2) 世帯で二番目に収入のある方について

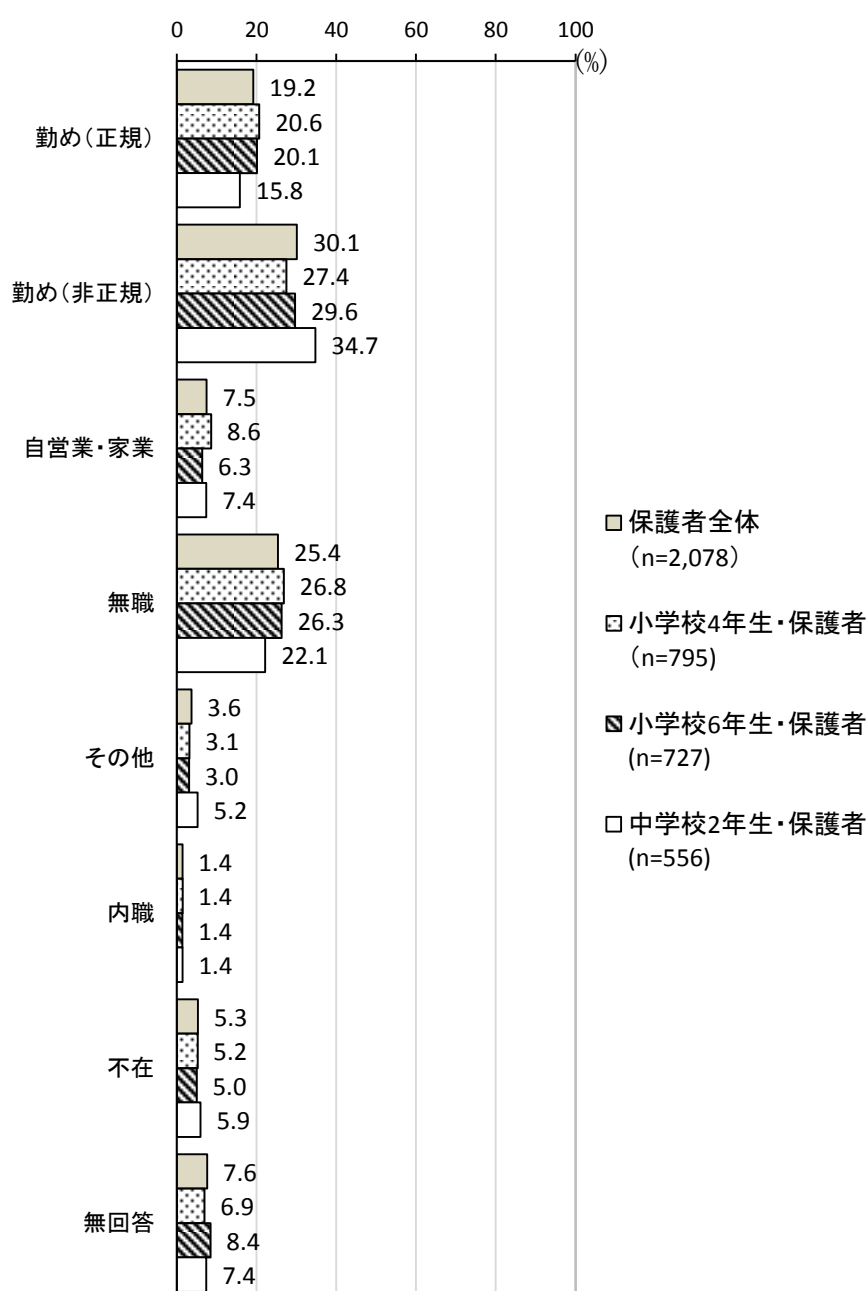
世帯で二番目に収入の多い方について、現在の就業状況であてはまるものを選んでください。(○は1つ)

(*保護者「問23」)

※現在、育児休暇等で休業中の方は、復職するときの状況を選んでください。

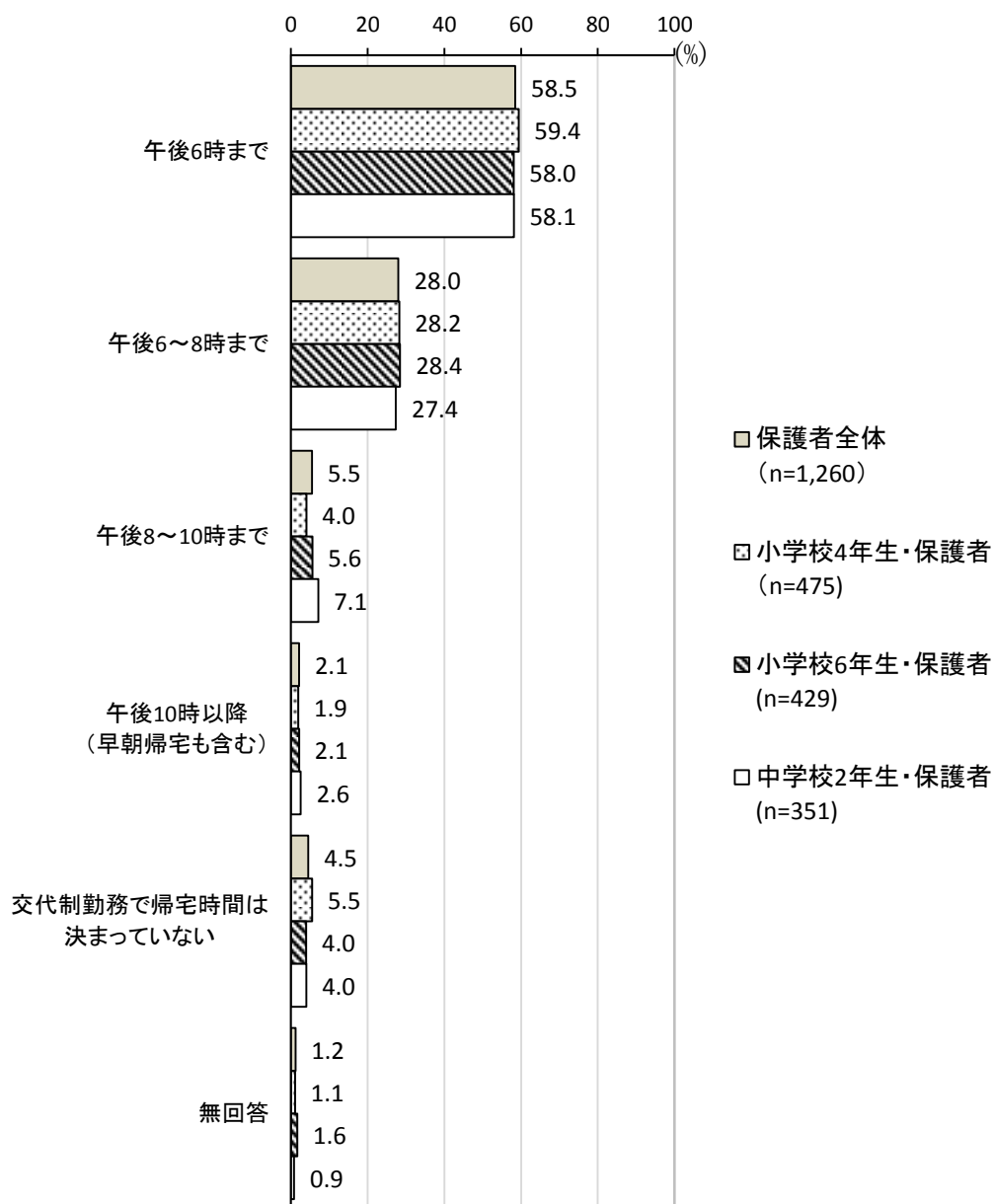
世帯で二番目に収入の多い方の就業状況は、保護者全体では、「勤め(非正規職員)」が30.1%と最も高く、次いで「無職」が25.4%となっている。

「勤め(非正規)」については、小学校4年生・保護者が27.4%、小学校6年生・保護者が29.6%、中学校2年生が34.7%となっており、学年が高くなるにつれ割合が高くなる傾向にある。



問22で1)～4)を選んだ方に伺います。
 普段の帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。(○は1つ)
 (*保護者「問23-1」)

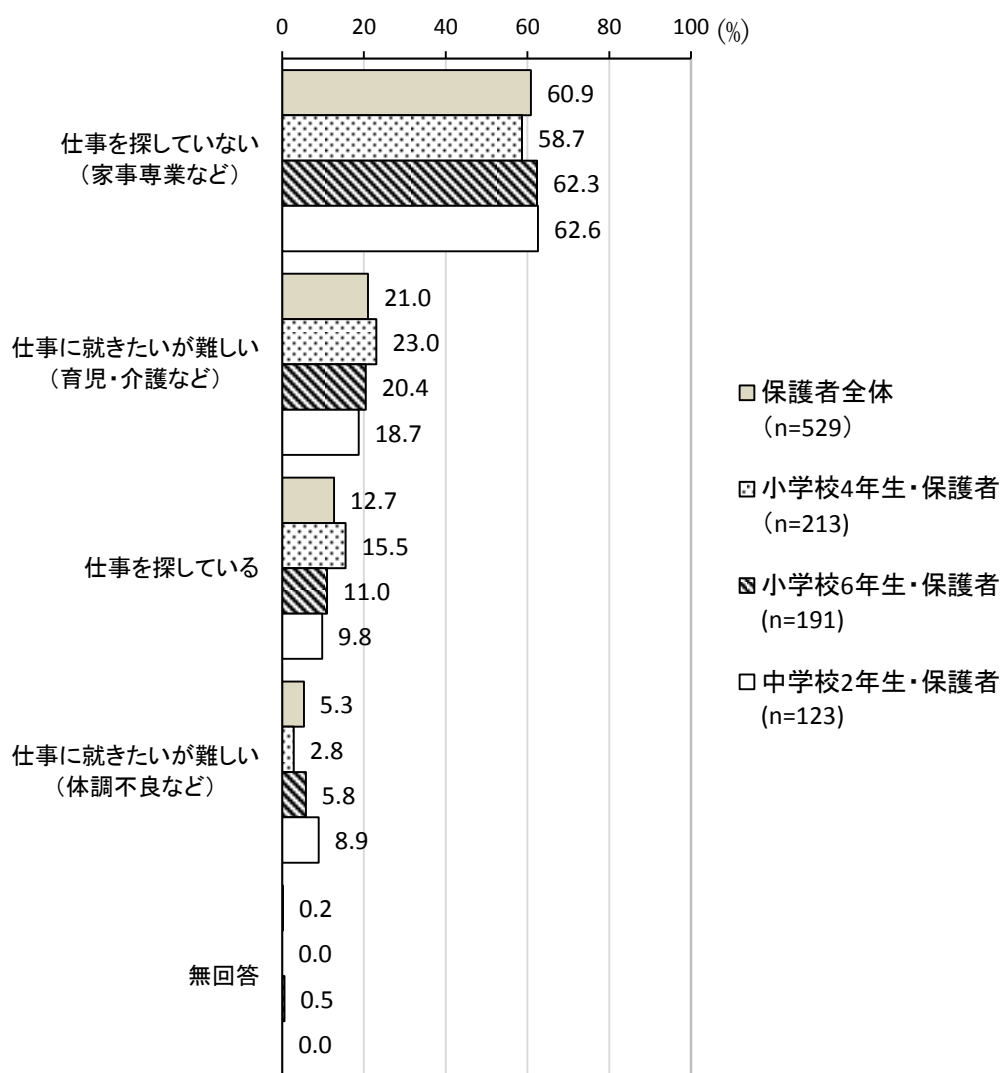
世帯で二番目に収入の多い方の帰宅時間は、保護者全体では、「午後6時まで」が58.5%と最も多く、次いで「午後6時～8時まで」が28.0%となっている。学年による差異はみられない。



問22で6)を選んだ方に伺います。
 仕事をしていない理由として、あてはまるものを選んでください。(○は1つ)
 (*保護者「問23-2」)

世帯で二番目に収入の多い方が仕事をしていない理由は、保護者全体では、「仕事を探していない(家事専業など)」が60.9%で最も高く、次いで「仕事に就きたいが難しい(育児・介護など)」が21.0%となっている。

「仕事に就きたいが難しい」「仕事を探している」については、下の学年の保護者の方がより高い割合を示している。

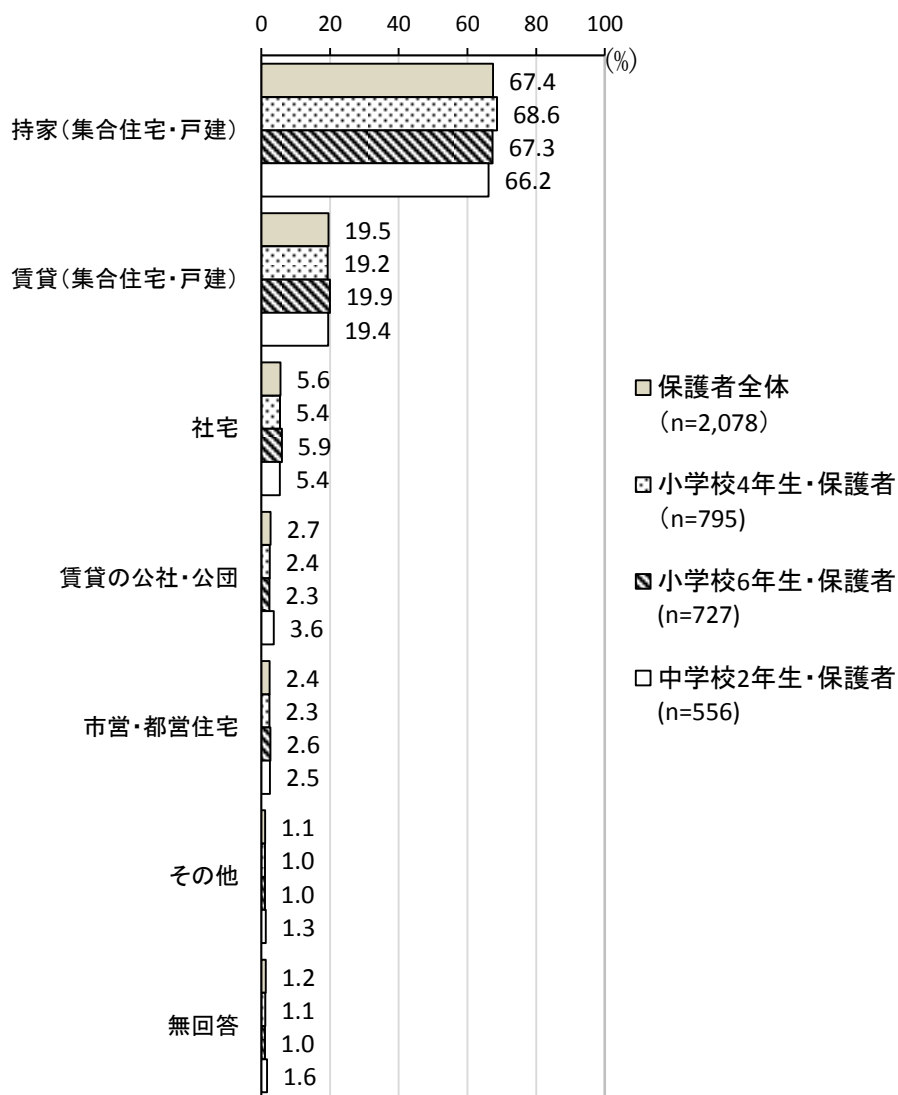


(3) 自宅について

あなたの家は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

(*保護者「問24」)

自宅については、保護者全体では、「持家(集合住宅・戸建)」が67.4%で最も高く、次いで「借家(集合住宅・戸建)」が19.5%となっている。学年による差異はほとんど見られない。



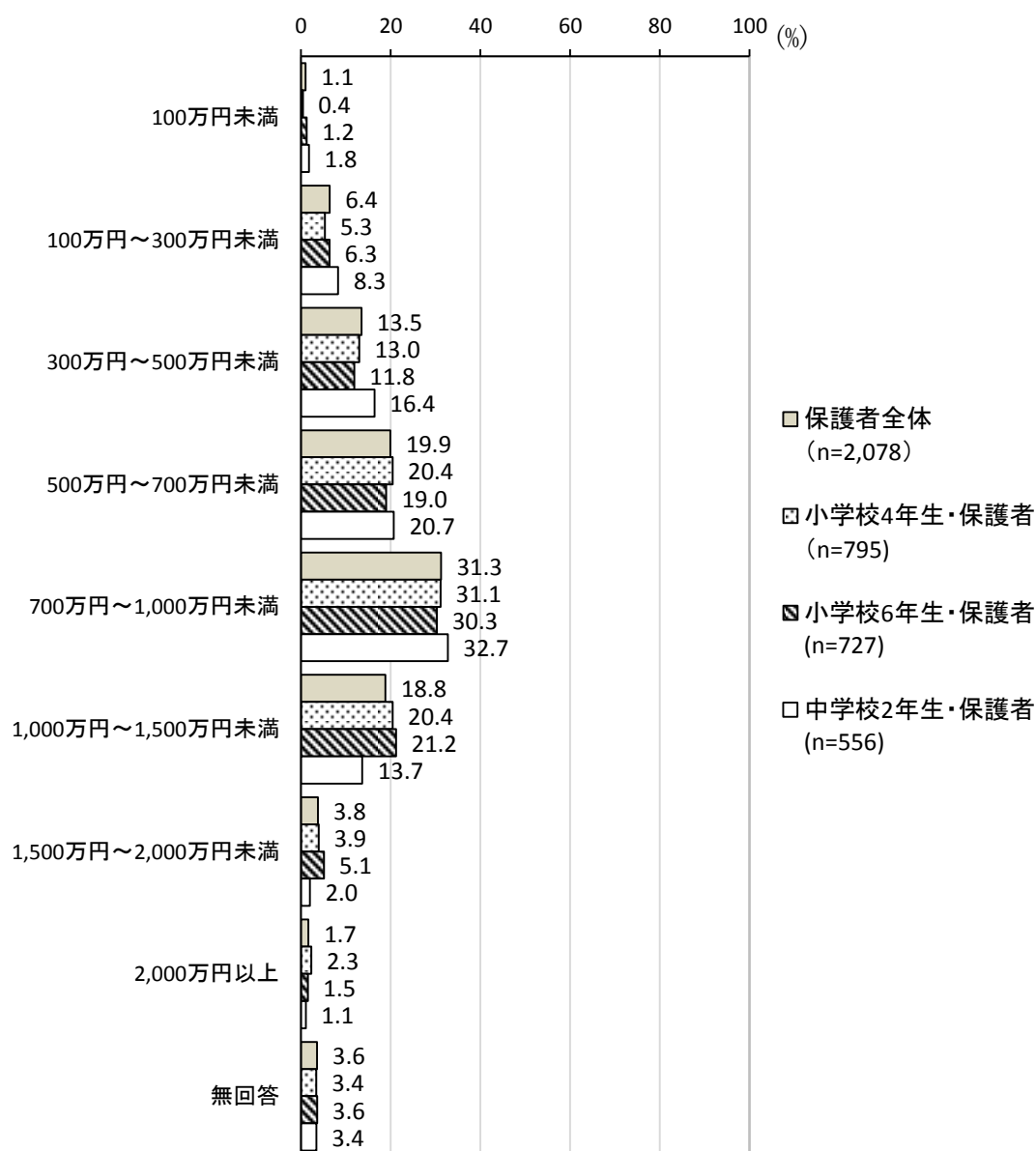
(4) 可処分所得について

昨年1年間（H29.1.1～H29.12.31）の世帯の手取り※の合計を伺います。あてはまるものを選んでください。（○は1つ）

（*保護者「問25」）

※年収から税金、年金、社会保険料を差し引いた金額で、実際に使えるお金のこと。

可処分所得については全体として「700万円～1,000万円未満」が31.3%で最も多く、次いで「500万円～700万円未満」が19.9%となっている。



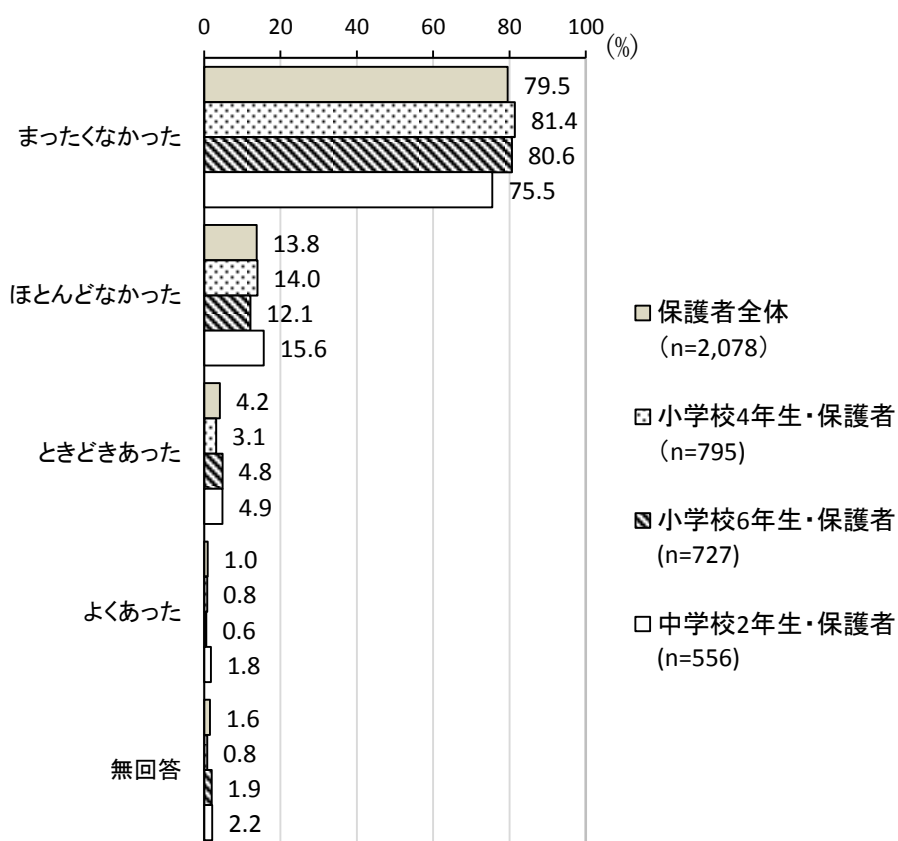
(5) 過去1年間に買えなかったものについて

あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で買えなかったものが次のうちにありましたか。それぞれ、あてはまるもの1つを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

(*保護者「問26」)

① 日常で必要とする食材

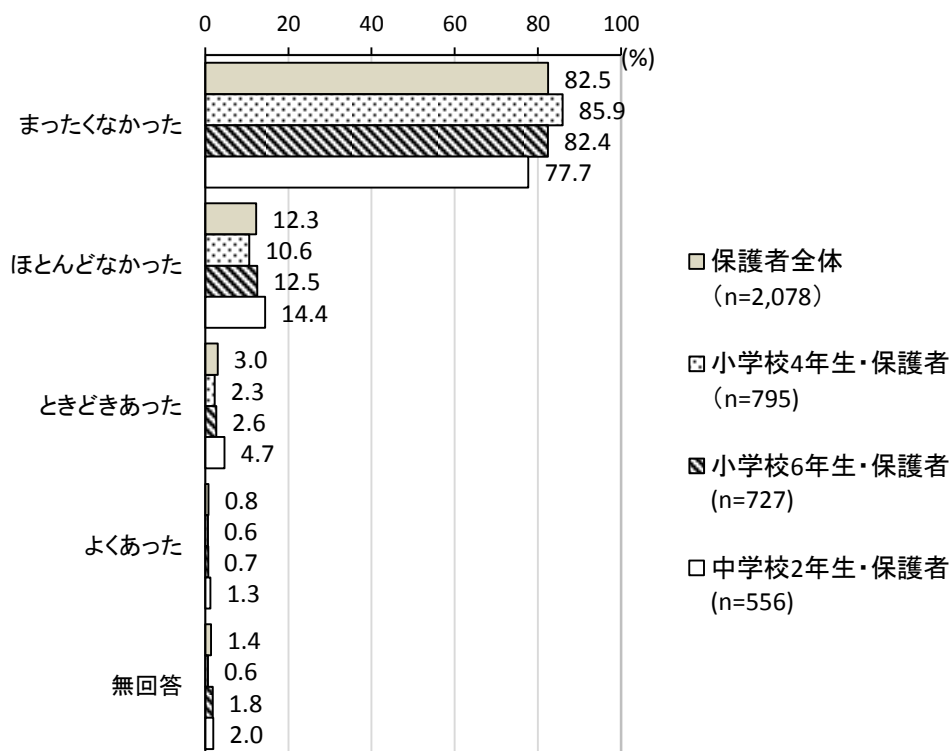
日常で必要とする食材について、全体として「まったくなかった」が79.5%と最も多く、次いで「ほとんどなかった」が13.8%となっている。



② 日常で必要とするお子さんの文具や教材

日常で必要とするお子さんの文具や教材について、「まったくなかった」が82.5%と最も多く、次いで「ほとんどなかった」が12.3%となっている。

「まったくなかった」「ほとんどなかった」を合計すると、各学年共に9割を超える回答となっている。



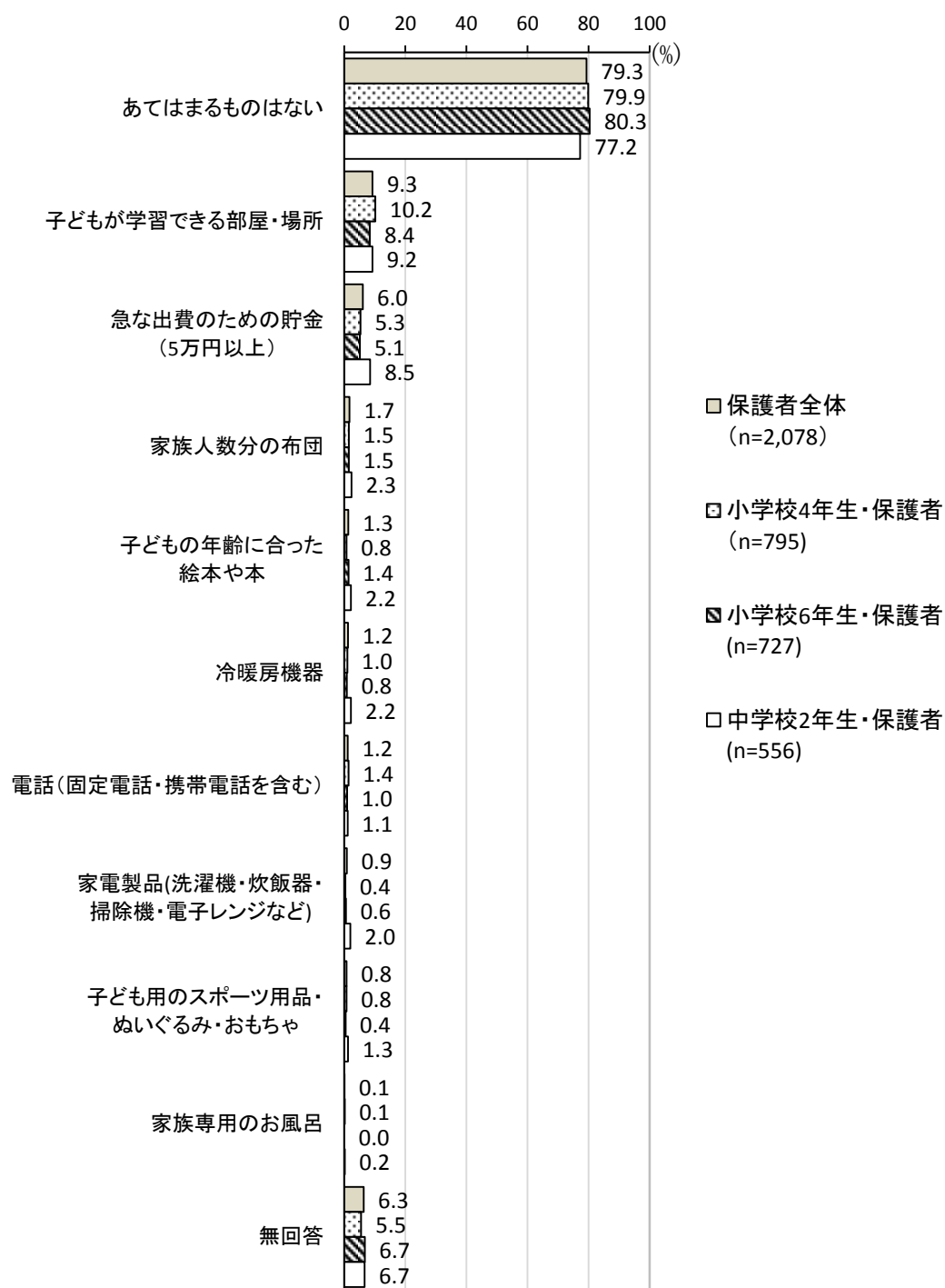
(6) 経済的な理由で世帯にないものについて

次の物のうち、経済的な理由のために、あなたの世帯にないものがありますか。

(○はいくつでも)

(*保護者「問27」)

経済的な理由で世帯にないものについては「あてはまるものはない」が79.3%で最も多く、次いで「子どもが学習できる部屋・場所」が9.3%となっている。学年による差異はほとんど見られない。



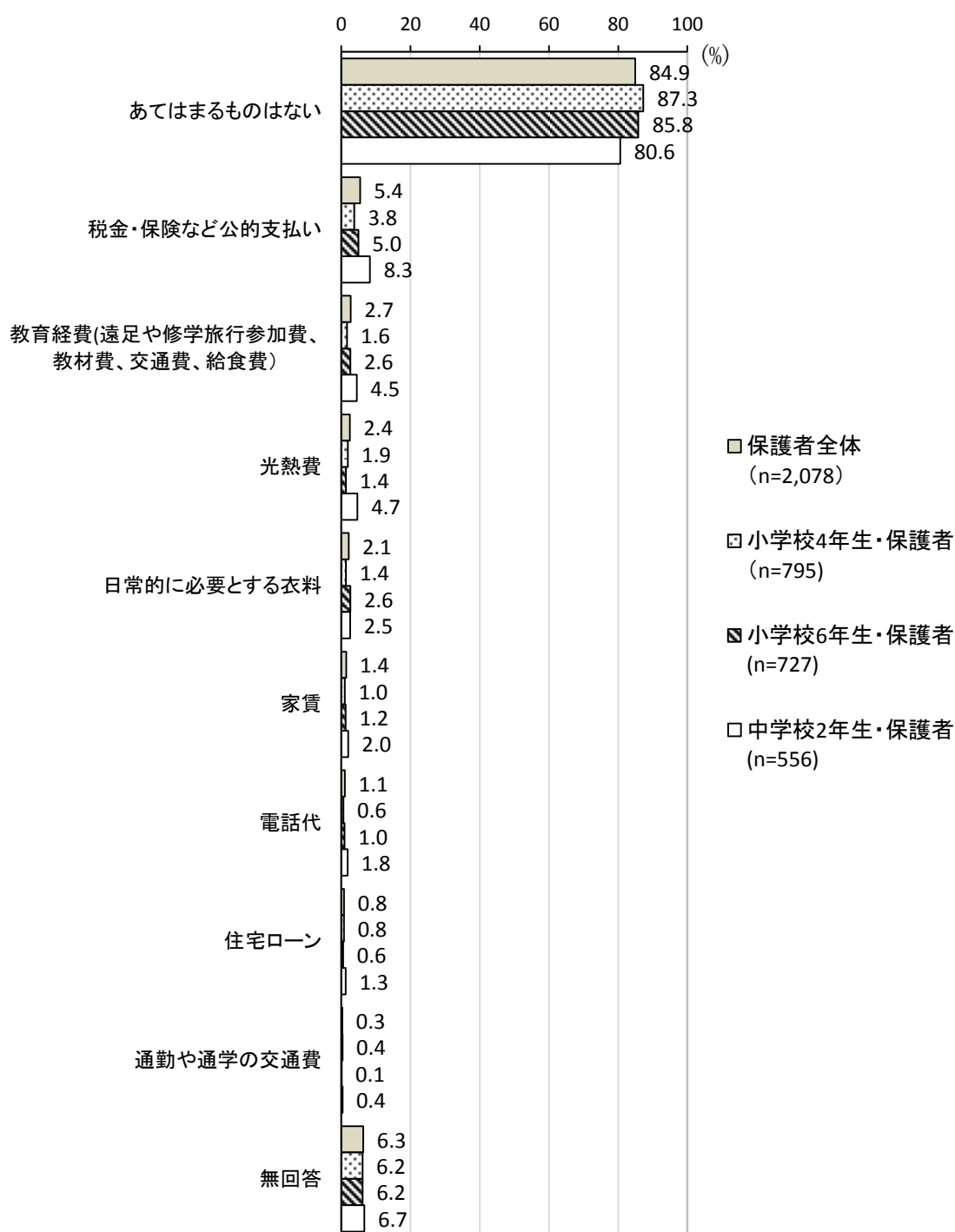
(7) 経済的な理由で支払いが遅れたものについて

次の費用のうち、過去1年間に経済的な理由のため支払いが遅れたこと（または買えなかったこと）はありますか。（○はいくつでも）

(*保護者「問28」)

経済的な理由で支払いが遅れたものについては「あてはまるものはない」が84.9%で最も多く、次いで「税金・保険などの公的支払い」が5.4%となっている。

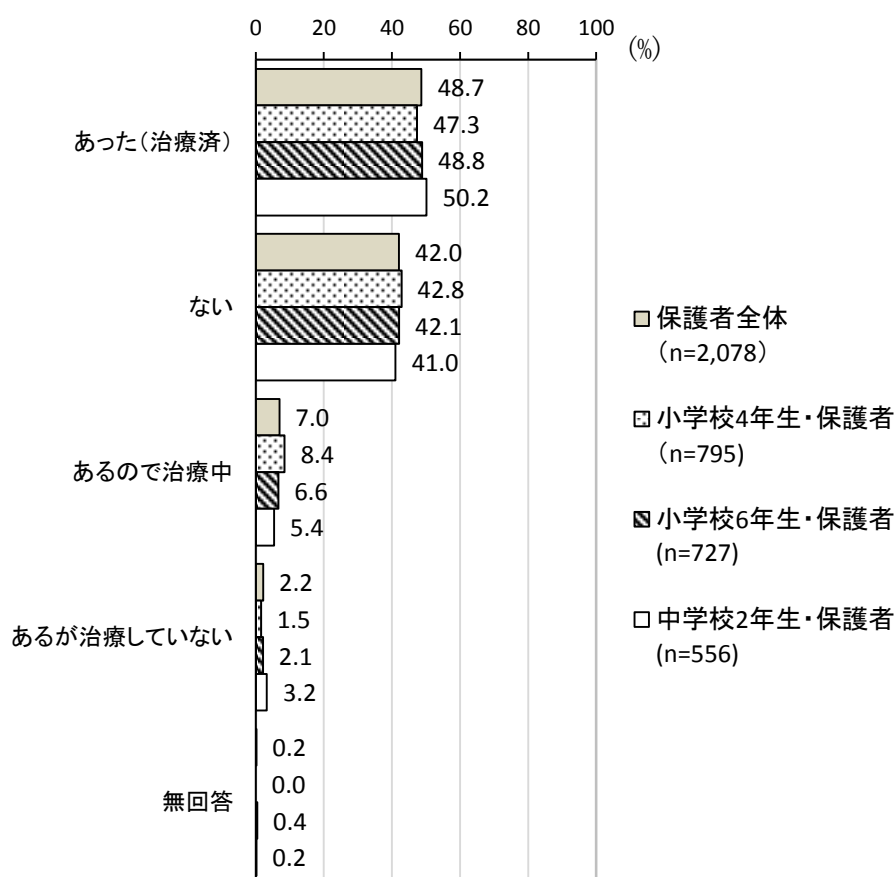
「あてはまるものはない」について、小学校4年生・保護者、小学校6年生・保護者、中学校2年生・保護者共に、8割を超えており、学年による大きな差異は見られない。



(8) 子どものむし歯の状況について

お子さんには現在、虫歯がありますか。または過去に虫歯がありましたか。(○は1つ)
(*保護者「問29」)

子どものむし歯の状況については「あった(治療済)」が48.7%で最も多く、次いで「ない」が42.0%となっている。学年による大きな差異は見られない。



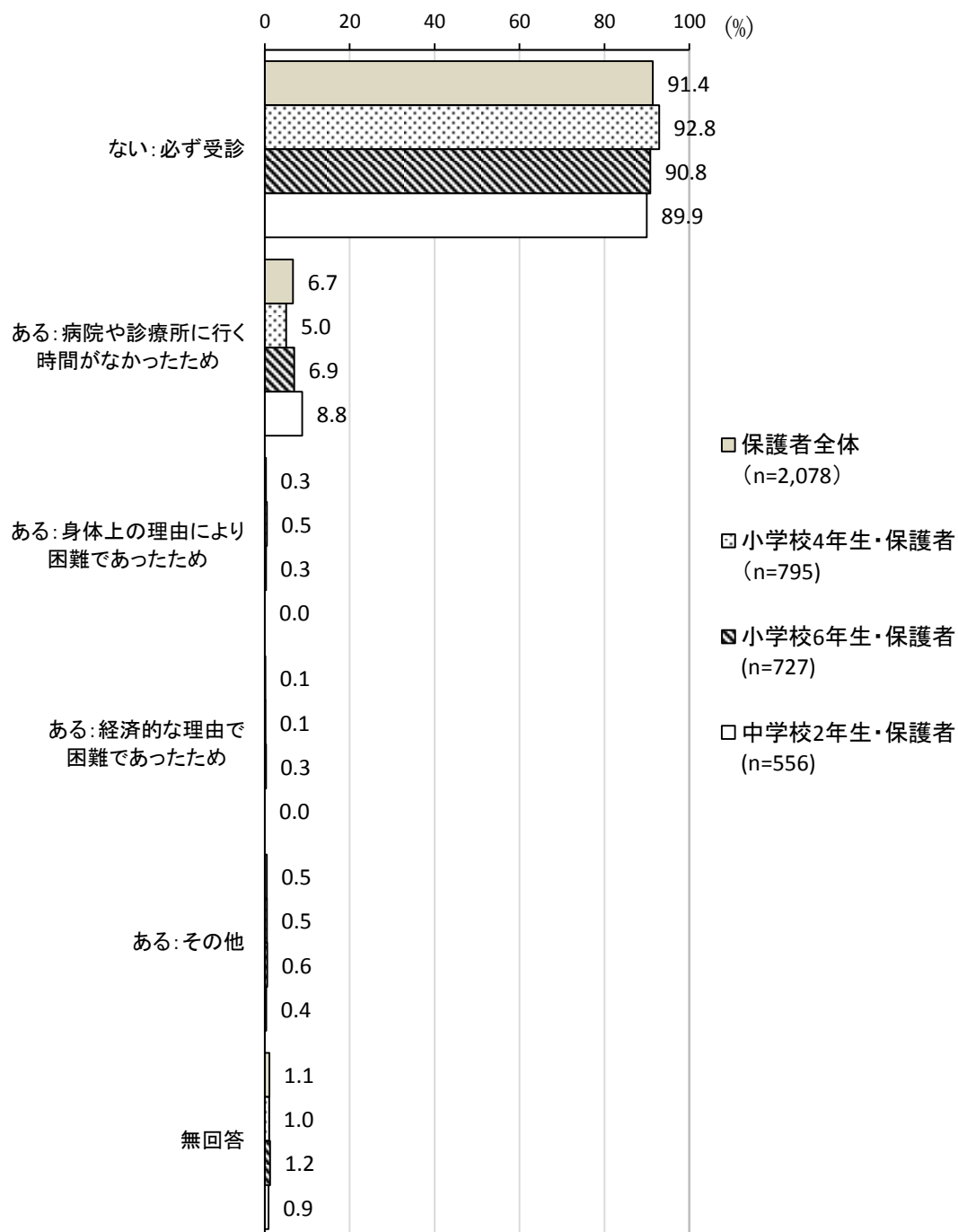
(9) 子どもの受診状況について

過去1年間に、お子さんの病気やケガ、むし歯の治療について受診を勧められたが、保護者の都合によって実際に受診できなかったことがありますか。(〇は1つ)

(*保護者「問30」)

子どもの受診状況については「ない：必ず受診」が91.4%で最も多く、次いで「ある：病院や診療所に行く時間がなかったため」が6.7%となっている。

「ない：必ず受診」については、学年による差異はほとんど見られないが、「ある：病院や診療所に行く時間がなかったため」については、小学校4年生・保護者が5.0%、小学校6年生・保護者が6.9%、中学校2年生・保護者が8.8%と、学年が上がるにつれてわずかに高くなっている。

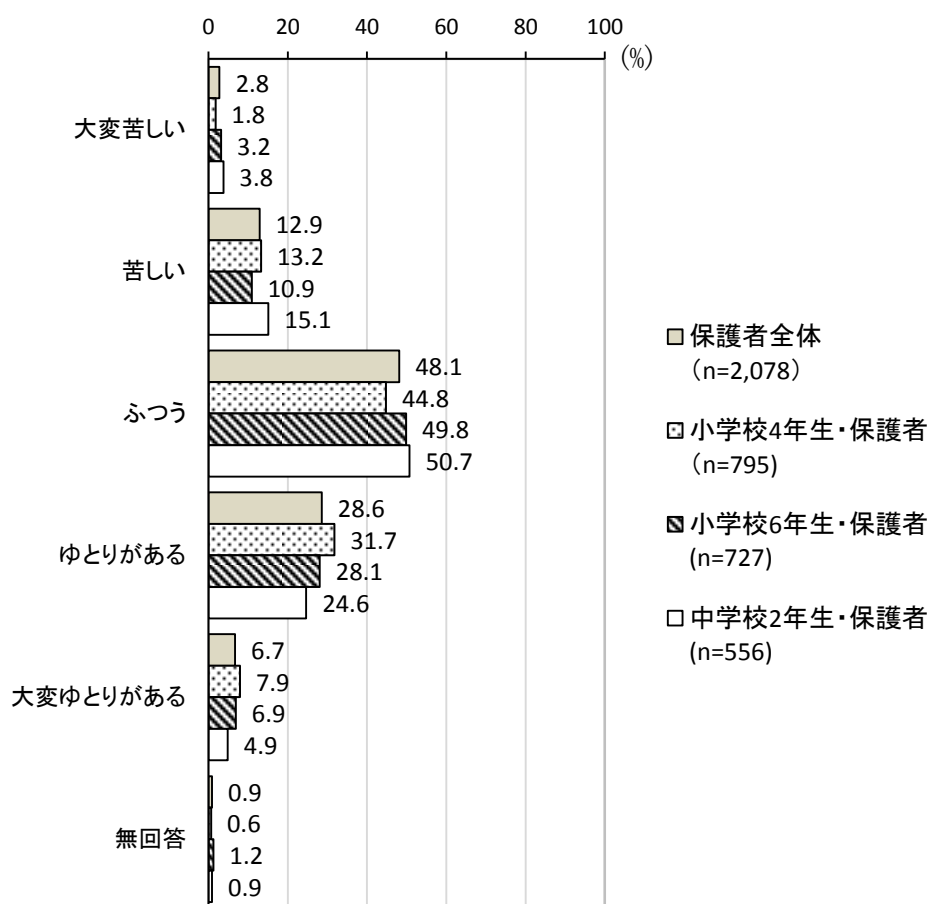


(10) 総合的な暮らしの状況

現在の暮らしの経済状況を総合的にみて、あてはまるものはどれですか。1～5からあてはまるもの1つを選んでください。(○は1つ)

(*保護者「問31」)

総合的な経済状況については「ふつう」が48.1%で最も多く、次いで「ゆとりがある」が28.6%となっている。「大変苦しい」「苦しい」が全体で2割弱、「ゆとりがある」「大変ゆとりがある」が4割弱となっている。「ゆとりがある」「大変ゆとりがある」については、学年が上がるにつれてポイントが低くなる傾向がある。



6. あなたの身の回りについて

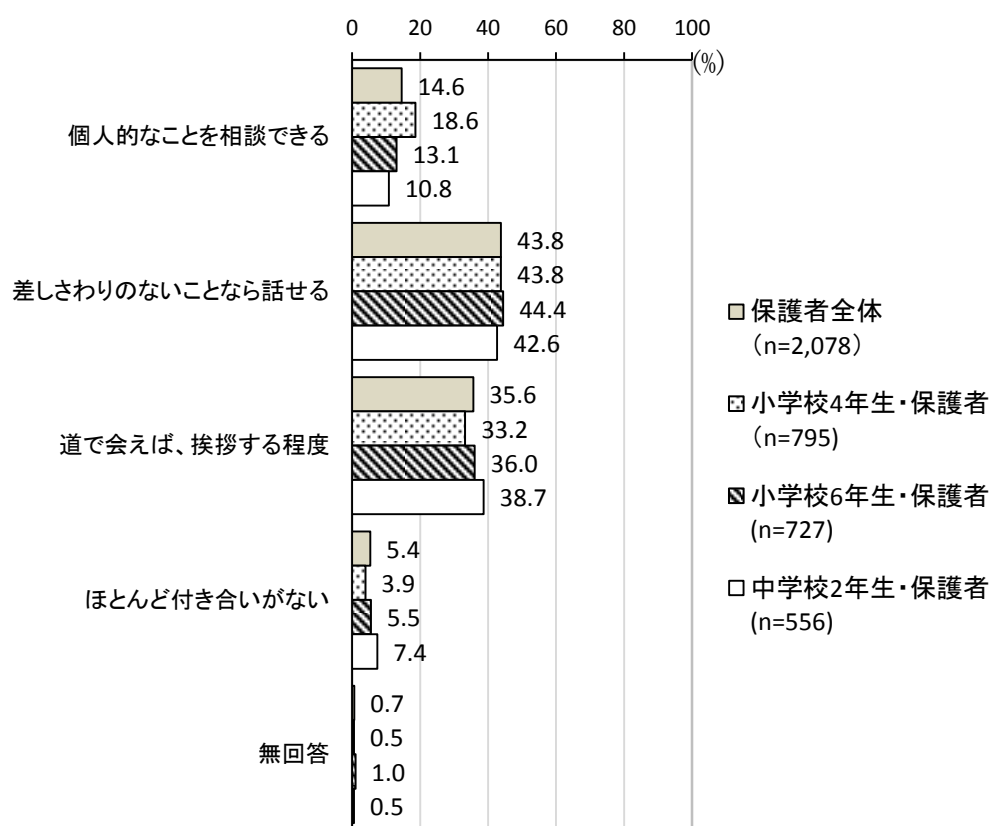
(1) 近所の方との付き合いについて

あなたは近所の方とはどのような付き合いをしていますか。（○は1つ）

（*保護者「問32」）

近所の方との付き合いについては、保護者全体では、「差しさわりのないことなら話せる」が43.8%で最も多く、次いで「道で会えば、挨拶する程度」が35.6%となっている。

「個人的なことを相談できる」については、学年が上がるにつれて、ポイントが低くなっている。



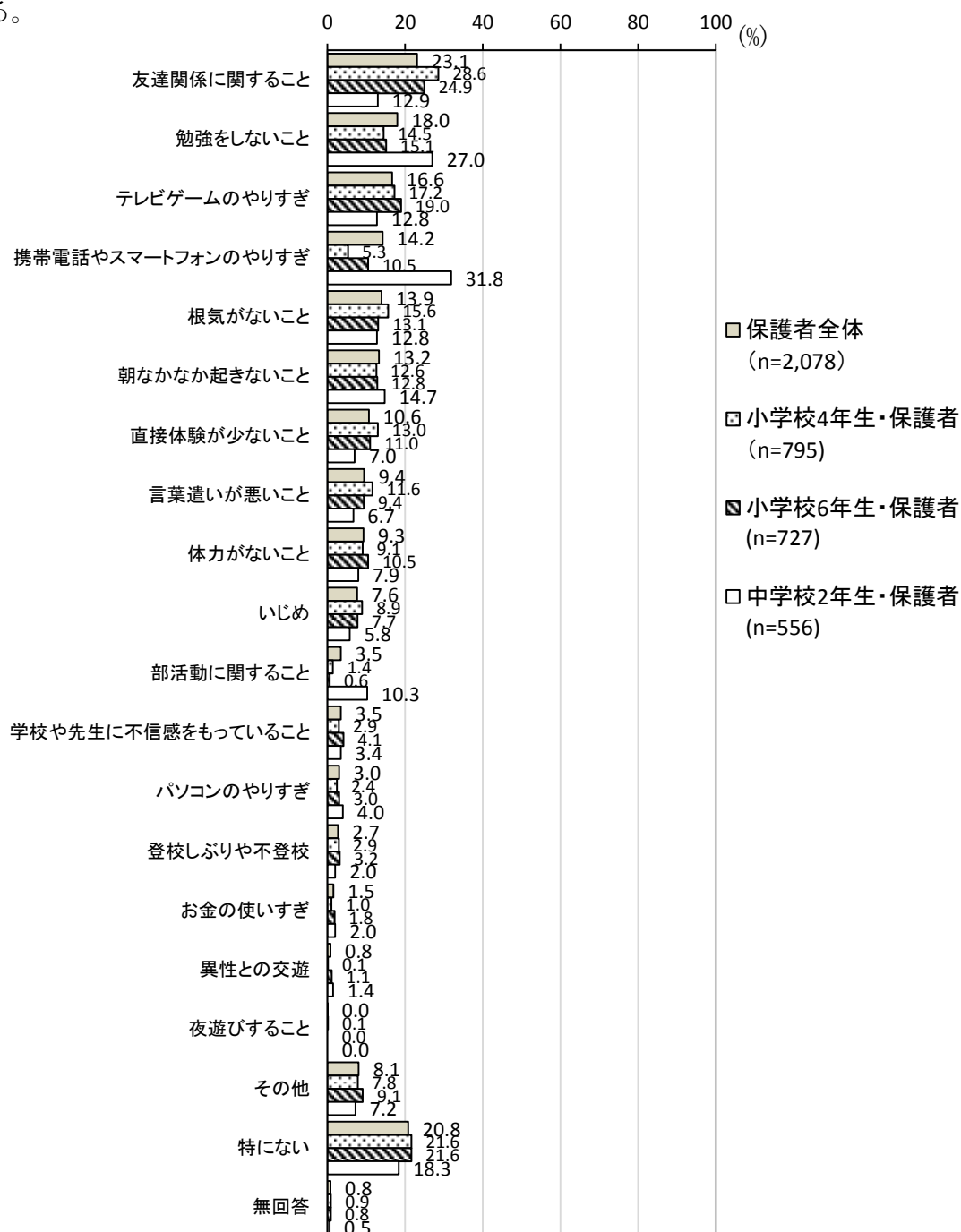
(2) 子どもの心配事について

あなたのお子さんの日常生活について、特に心配していることがありますか。(〇は3つまで)

(*保護者「問33」)

子どもの心配事については、保護者全体では、「友達関係に関すること」が23.1%で最も多く、次いで「特にない」が20.8%となっている。

学年別では「友達関係に関すること」については、小学校4年生・保護者が28.6%、小学校6年生・保護者が24.9%と最も高く、次いで「テレビゲームのやりすぎ」が小学校4年生・保護者が17.2%、小学校6年生・保護者が19.0%となっているのに対して、中学2年生・保護者は「携帯電話やスマートフォンのやりすぎ」が31.8%、次いで「勉強しないこと」が27.0%となっている。



その他の主な回答では、「視力の低下」「反抗期」「就寝時間が遅すぎる」などがある。

【前回比較】平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査との比較

平成 25 年度調査との比較では、全体では、「勉強をしないこと」「テレビゲームのやりすぎ」「携帯電話やスマートフォンのやりすぎ」の割合が 2 ポイント以上増加している。

平成 25 年度武蔵野市子ども生活実態調査結果

(%)

	友達関係に関する こと	勉強をしない こと	テレビゲームの やりすぎ	朝なかなか起き ないこと	根気がないこと	携帯電話やスマー トフォンのやり すぎ	直接体験が少な いこと	いじめ	体力がないこと	言葉遣いが悪い こと	パソコンのやり すぎ
全体 (n=1,592)	22.6	21.0	14.3	13.9	13.0	11.1	9.5	9.3	8.3	7.9	4.8
小学校・保護者 (n=1,066)	24.3	16.5	14.9	13.4	14.1	4.8	11.3	9.3	10.0	8.2	3.6
中学校・保護者 (n=526)	19.2	30.2	12.9	14.8	10.8	23.8	5.9	9.3	4.8	7.2	7.4

(%)

	学校や先生に不信 感をもち ていること	手足が不器用な こと	部活動に関する こと	登校しぶりや不 登校	お金の使いすぎ	異性との交遊	夜遊びすること	その他	特にな い	無回 答
全体 (n=1,592)	4.8	2.8	2.5	2.0	1.3	0.4	0.2	9.2	21.4	1.8
小学校・保護者 (n=1,066)	4.3	3.3	0.8	2.0	1.2	0.4	0.1	0.8	0.3	0.8
中学校・保護者 (n=526)	5.7	1.9	6.1	2.1	1.5	0.4	0.4	0.8	0.4	0.8

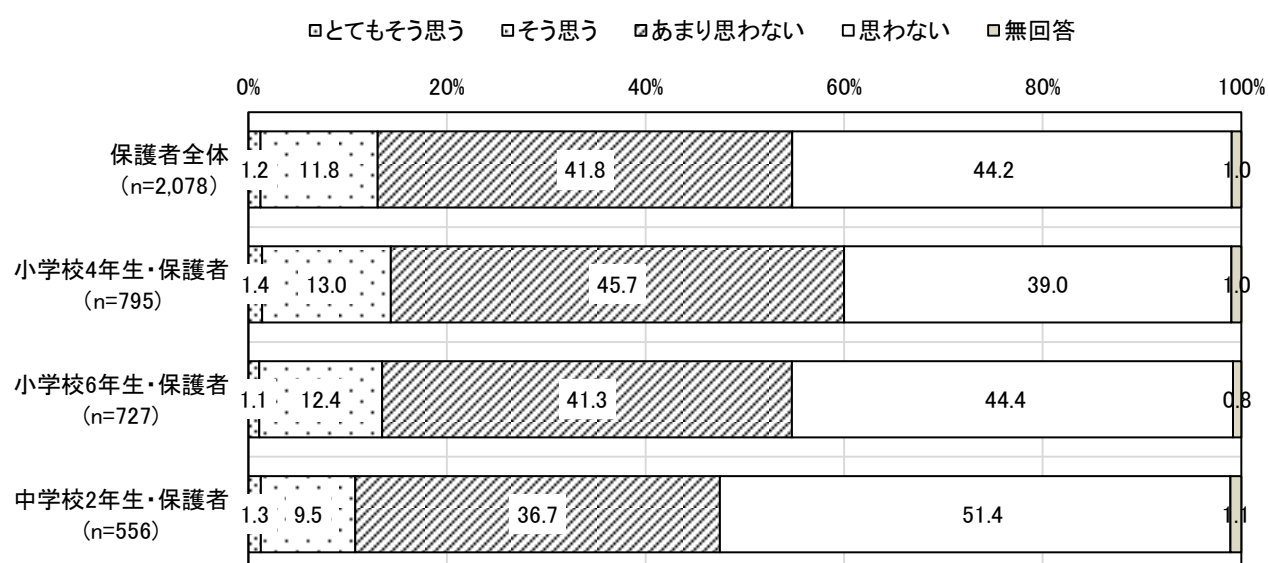
(3) 子どもの養育状況について

あなたの思いや気持ちについて最も近いものはどれですか。それぞれ、あてはまるもの1つを選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

(*保護者「問34」)

① 子どもの事がわずらわしくてイライラする

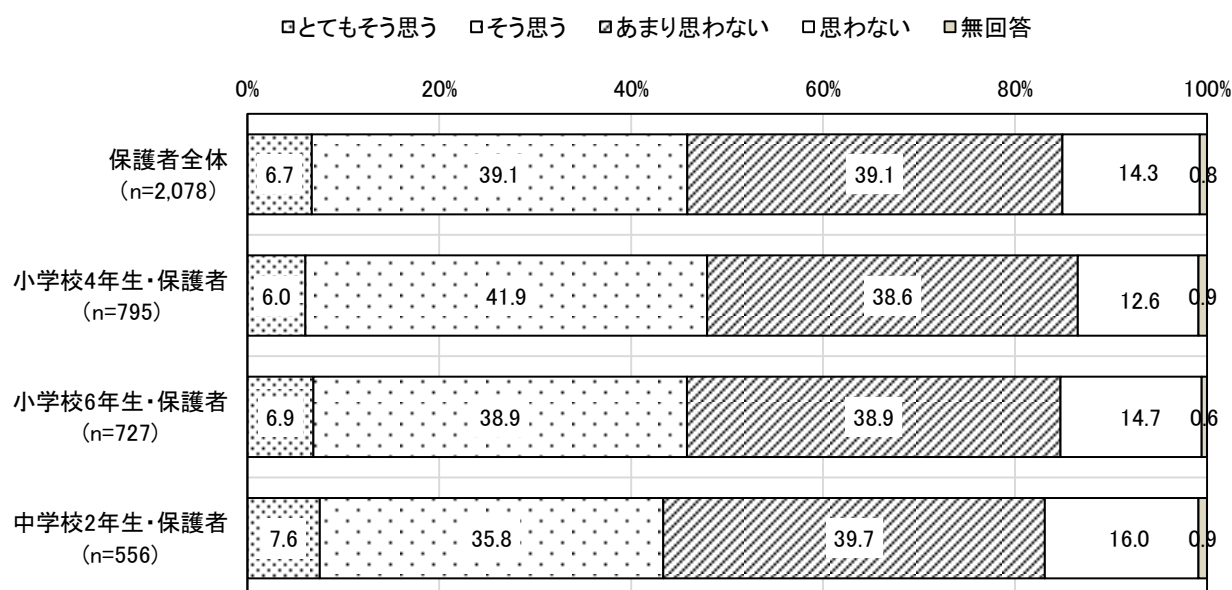
全体では、「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて13.0%となっている。小学校4年生・保護者が合わせて14.7%、小学校6年生・保護者が合わせて13.5%、中学校2年生・保護者が合わせて10.8%と学年が上がるにつれて、わずかに低くなっている。



② 自分の子育てがこれでよいのか不安になる

全体として「とてもそう思う」「そう思う」は合わせて45.8%に対し、「あまり思わない」「思わない」は合せて53.4%と若干上回っている。

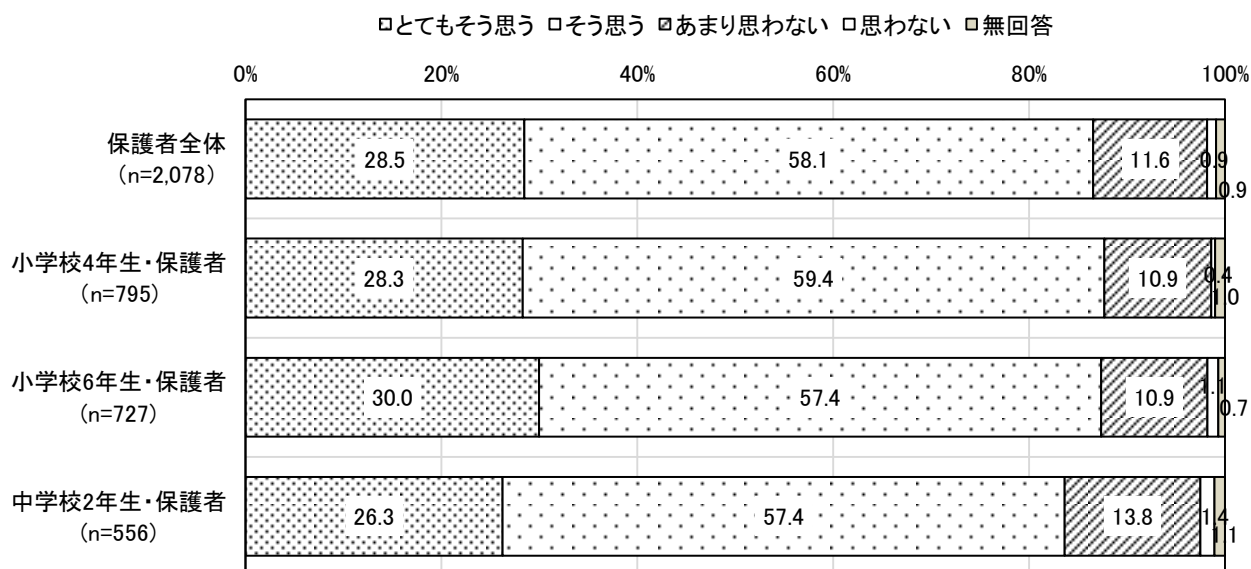
学年が上がるにつれて「とてもそう思う」「そう思う」の合計ポイントは低くなり、「あまり思わない」「思わない」の合計ポイントが高くなっている。



③ 子育ては楽しいと感じられる

全体として「とてもそう思う」「そう思う」は合わせて86.6%に対し、「あまり思わない」「思わない」は合わせて12.5%となっている。

学年が上がるにつれて「とてもそう思う」「そう思う」の合計ポイントはやや低くなり、「あまり思わない」「思わない」の合計ポイントはやや高くなっている。



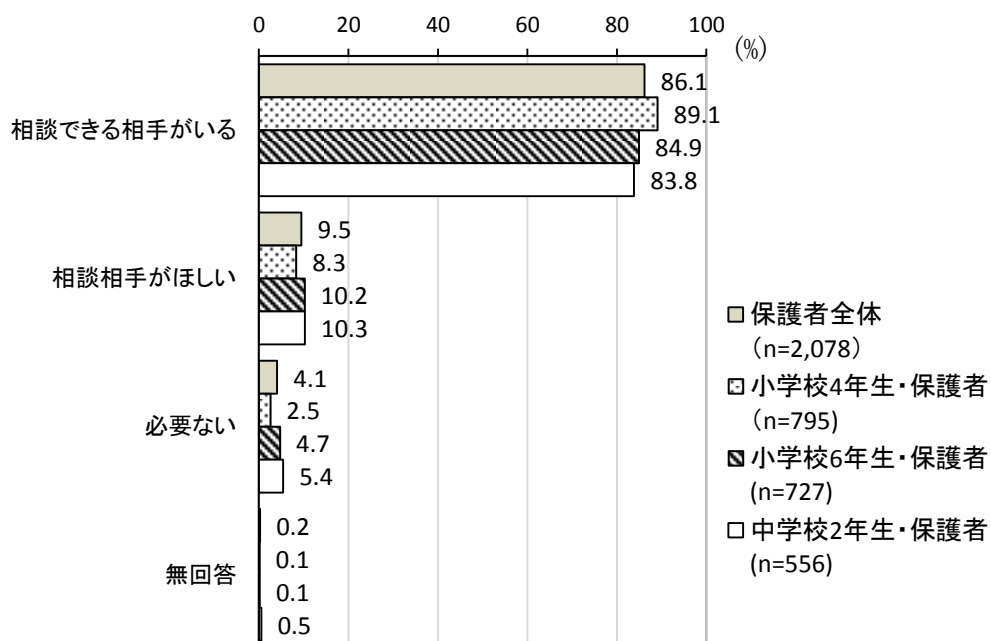
(4) 相談相手がいるかどうかについて

あなたには現在、心おきなく相談できる相手がありますか。(○は1つ)

(*保護者「問35」)

相談相手がいるかどうかについては、保護者全体では、「相談できる相手がいる」が86.1%、次いで「相談相手がほしい」が9.5%となっている。

「相談できる相手がいる」については、学年が低い方が割合は高めとなっている。



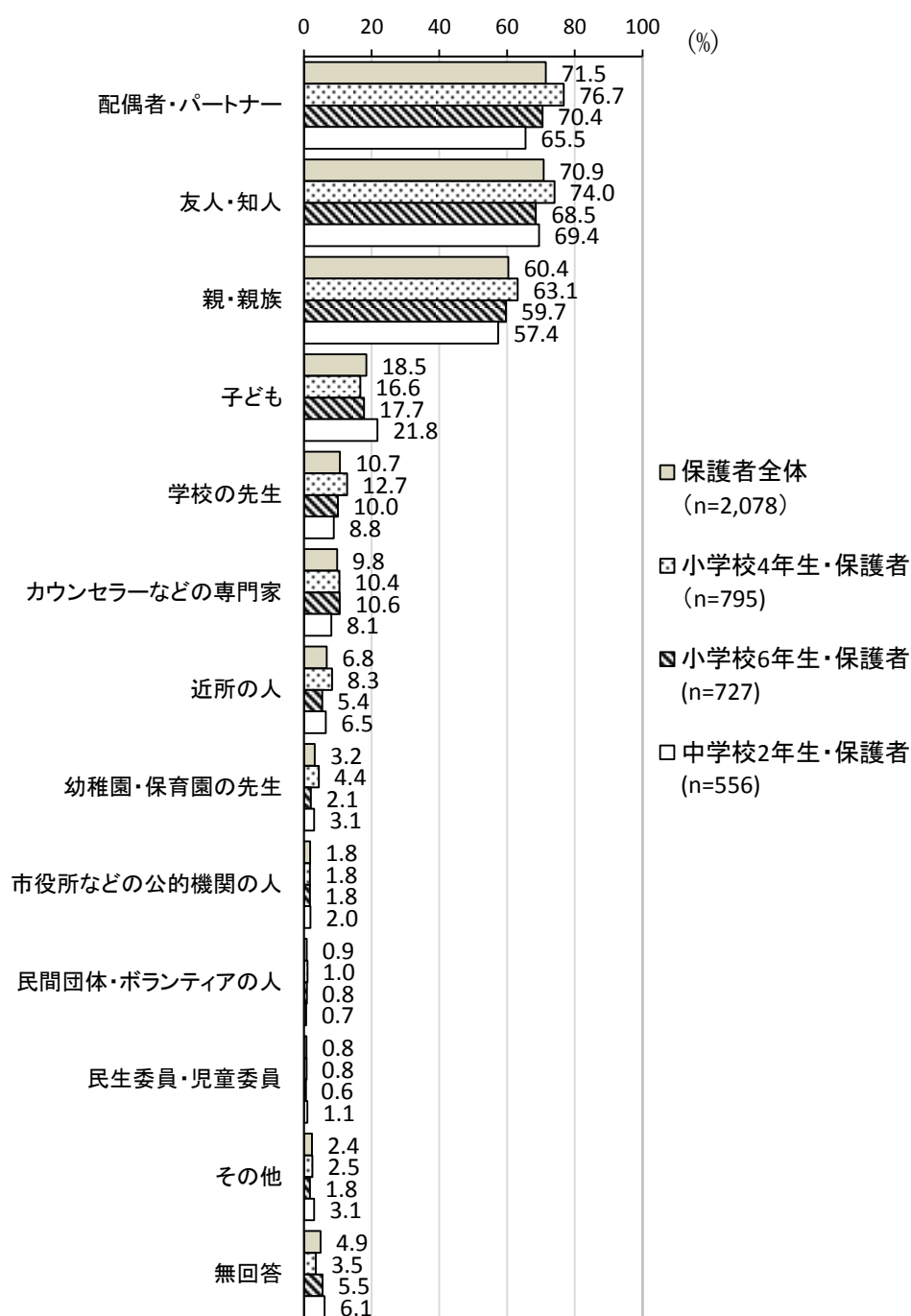
(5) 相談できる(したい)相手について

問35で「1. 相談できる相手がいる」または「2. 相談できる相手がほしい」とお答えの方に伺います。その相談相手は誰ですか。また、相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいですか。あてはまるもの全て選択してください。(〇はいくつでも)

(*保護者「問36」)

相談できる(したい)相手については、保護者全体では、「配偶者・パートナー」が71.5%で最も多く、次いで「友人・知人」が70.9%となっている。一方、「学校の先生」は10.7%、「カウンセラーなどの専門家」が9.8%と少なめである。

小学校4年生・保護者、小学校6年生・保護者では、「配偶者・パートナー」がそれぞれ76.7%と70.4%と最も高い割合となっているが、中学校2年生・保護者においては、「友人・知人」が69.4%と最も多い割合となっている。



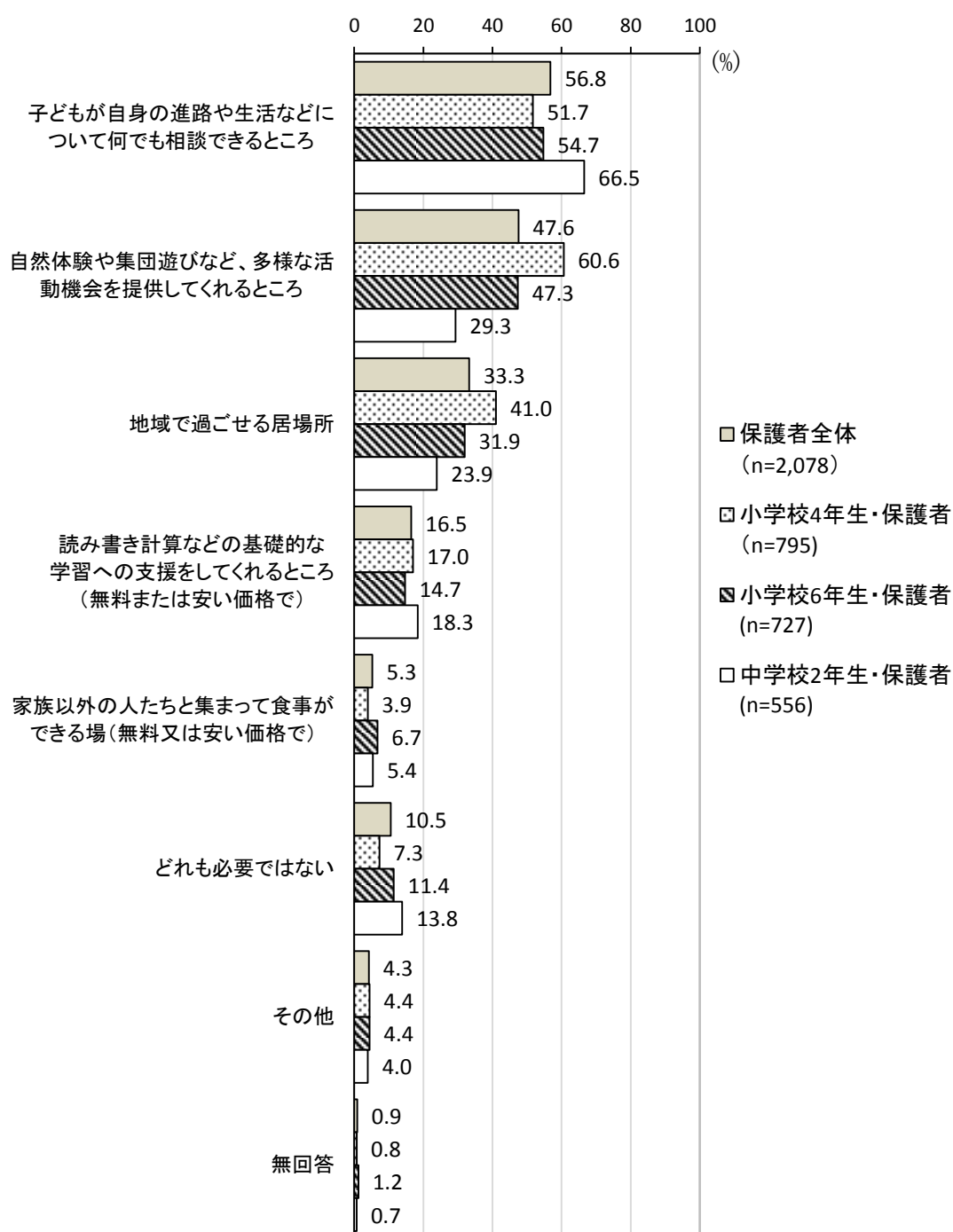
(6) 子どもに必要または重要な支援

あなたのお子さんにとって、必要としている支援、または重要だと思う支援はどのようなものですか。主なもの3つまで選択してください。（○は3つまで）

(*保護者「問37」)

子どもに必要または重要な支援については、保護者全体では、「子どもが自身の進路や生活などについて何でも相談できる場所」が56.8%で最も多く、次いで「自然体験や集団遊びなど多様な活動機会を提供してくれる場所」が47.6%となっている。

小学校4年生・保護者では「自然体験や集団遊びなど多様な活動機会を提供してくれる場所」が60.6%と最も高い割合となっている。また、小学校6年生・保護者、中学校2年生・保護者では、「子どもが自身の進路や生活などについて何でも相談できる場所」が各々54.7%、66.5%と最も高い割合となっている。

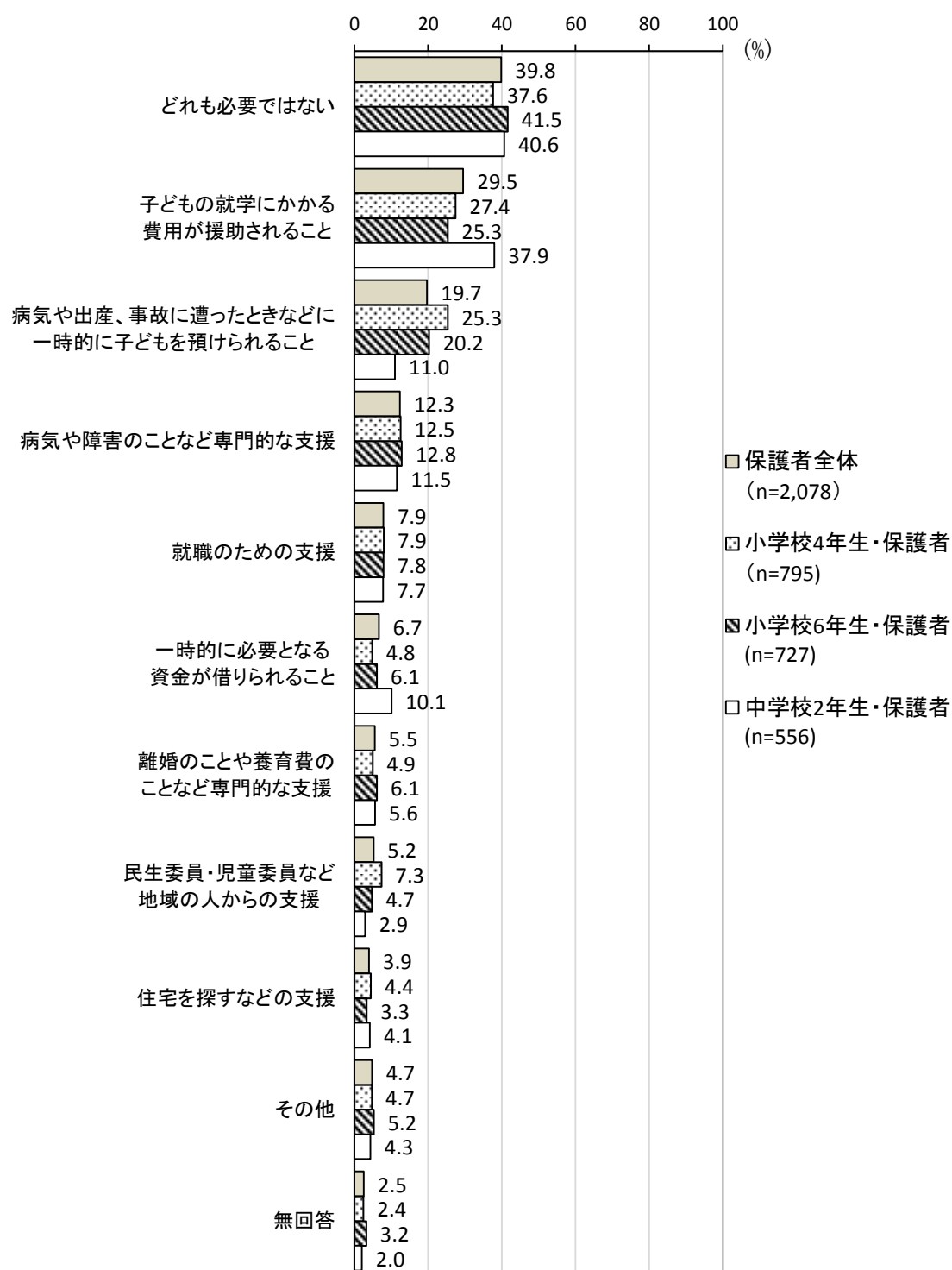


(7) 現在、必要としている、または重要だと思う支援

あなたが現在、必要としている支援、または重要だと思う支援はどのようなものですか。
主なもの3つまで選択してください。(〇は3つまで)

(*保護者「問38」)

現在、必要としている、または重要だと思う支援については、保護者全体では、「どれも必要ではない」が39.8%で最も多く、次いで「子どもの就学にかかる費用が援助されること」が29.5%となっている。また、「病気や出産、事故に遭ったときなどに一時的に子どもを預けられること」では、小学校4年生・保護者が25.3%、「子どもの就学にかかる費用が援助されること」が中学校2年生・保護者が、37.9%と高い割合となっている。



Ⅲ 分析編

1. クロス集計比較

本調査結果を用いて、いくつかクロス集計を行ったうち、サンプル数が一定数あった設問について、分析を行った。

(1)「放課後、誰と過ごしているか」と「居場所がほしいか」

①小学校4・6年生

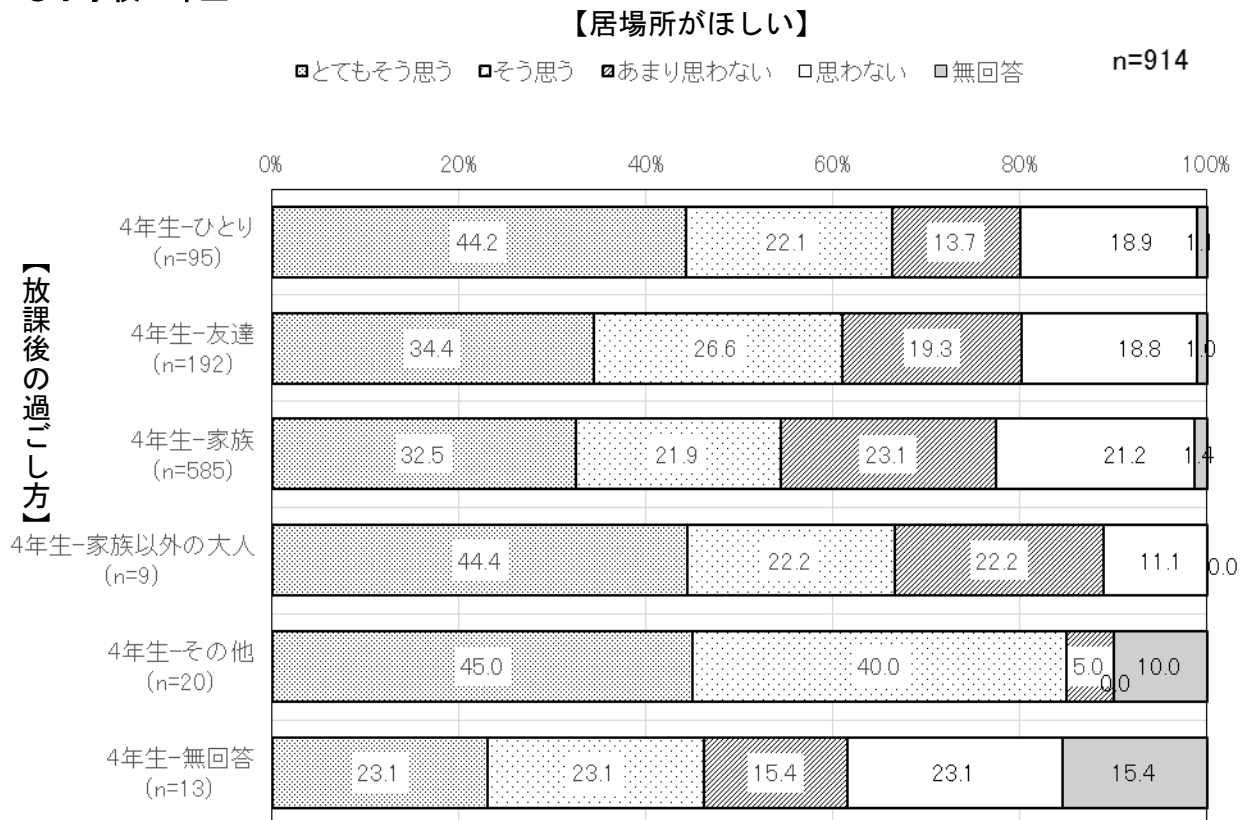
(問10) 学校から帰った後、一緒に過ごす人
(問25-4) 自分の時間を過ごすことができる居場所が欲しい
の設問によるクロス集計

ア 学年別

小学校4年生では、居場所がほしいかの質問については、全般に「とてもそう思う」の割合が高いが、「家族」と過ごす4年生については「あまり思わない」「思わない」の割合も合わせて約4割を超えている。

小学校6年生では、「家族以外の大人と過ごしている」と回答した人については、「あまり思わない」「思わない」が合わせて約5割の回答となっている。

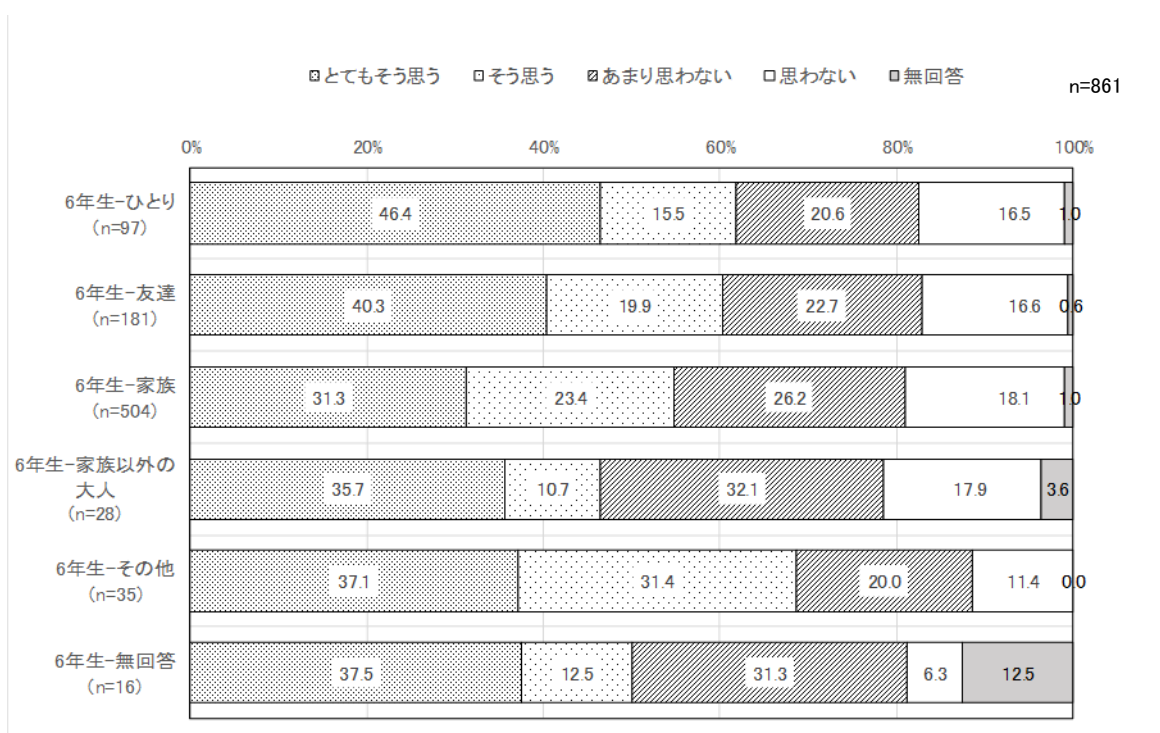
○小学校4年生



○小学校 6 年生

【居場所がほしい】

【放課後の過ごし方】



イ 男女別

男女別では、放課後「ひとり」で過ごしている男子が、居場所がほしいかという質問については、「とてもそう思う」の回答が 54.3%を占めるのに対し、女子は 37.4%と少なくなっている。

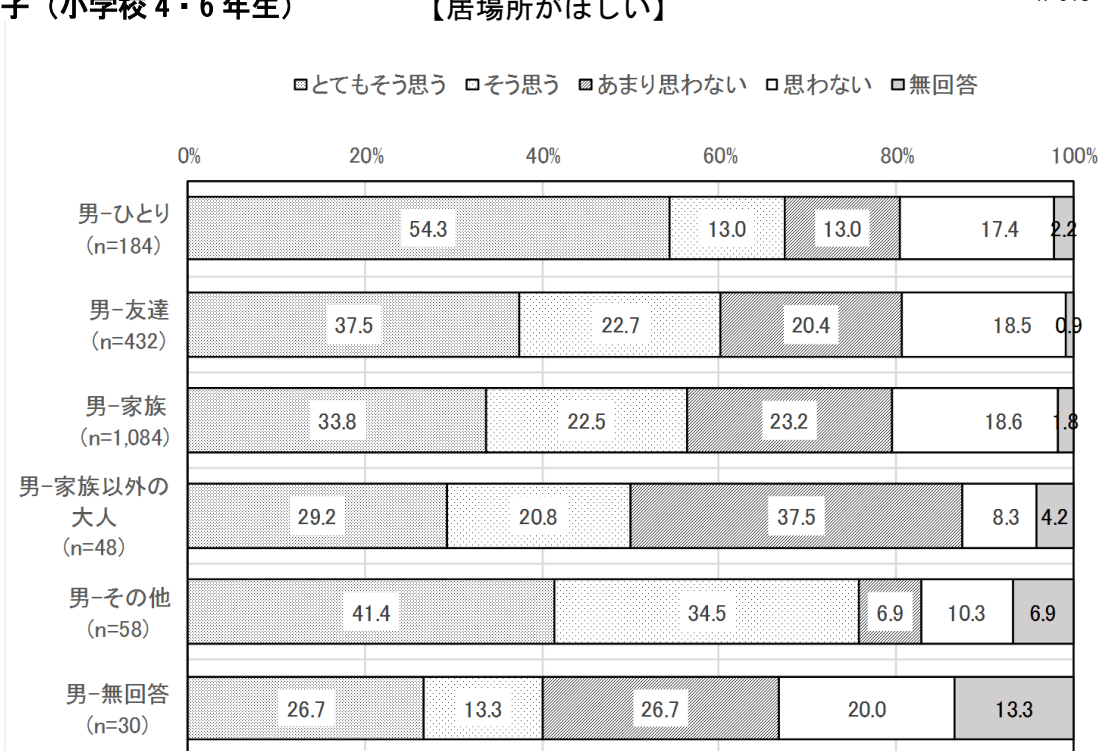
また、放課後「家族以外の大人」と過ごす男子は、「とてもそう思う」が 29.2%に対し、女子は 53.8%で、男女差が大きく出る結果となっている。

○男子（小学校 4・6 年生）

【居場所がほしい】

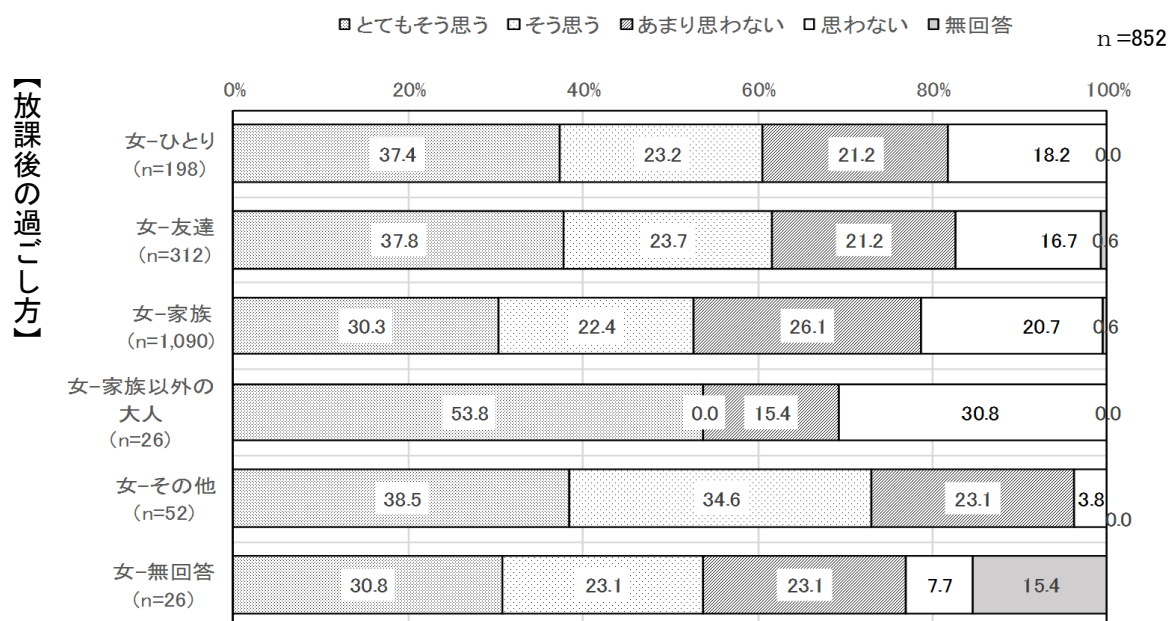
n=918

【放課後の過ごし方】



○女子（小学校 4・6 年生）

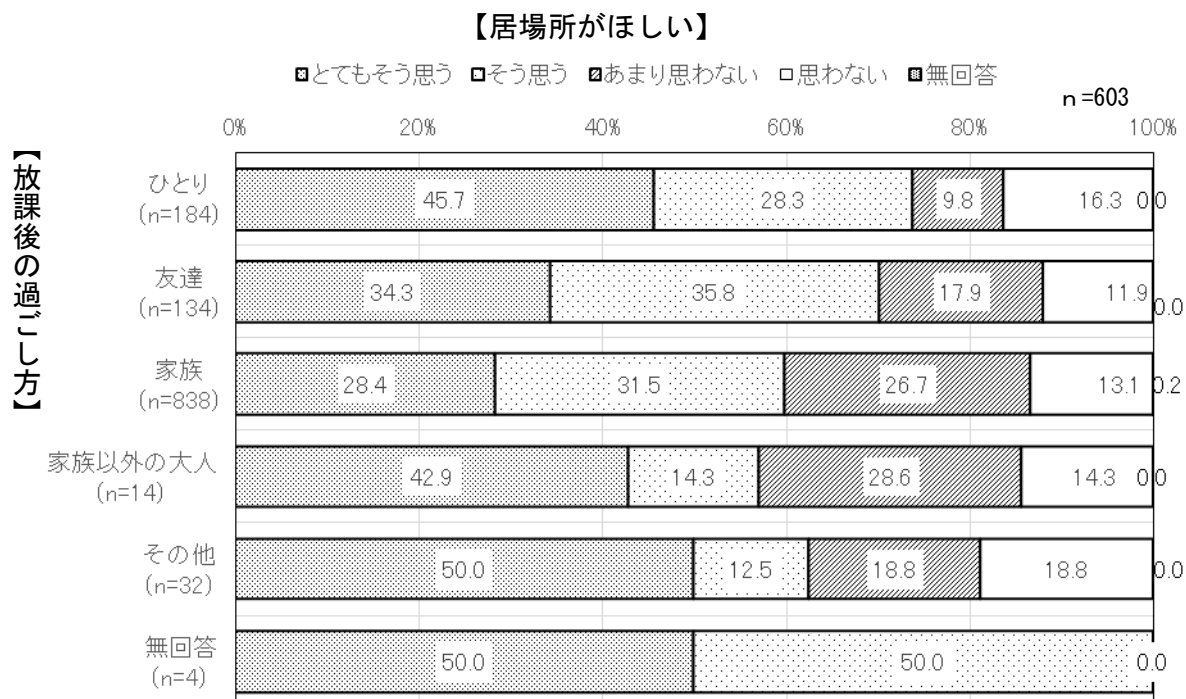
【居場所がほしい】



① 中学校 2 年生

（問 9）学校から帰った後、一緒に過ごす人
（問 2 5 - 5）自分の時間をすごすことができる居場所が欲しい
の設問によるクロス集計

居場所がほしいかの質問については、全般に「とてもそう思う」「そう思う」の割合が高いが、放課後「ひとり」過ごすと回答した者が、最も高く合わせて 74.0%である。



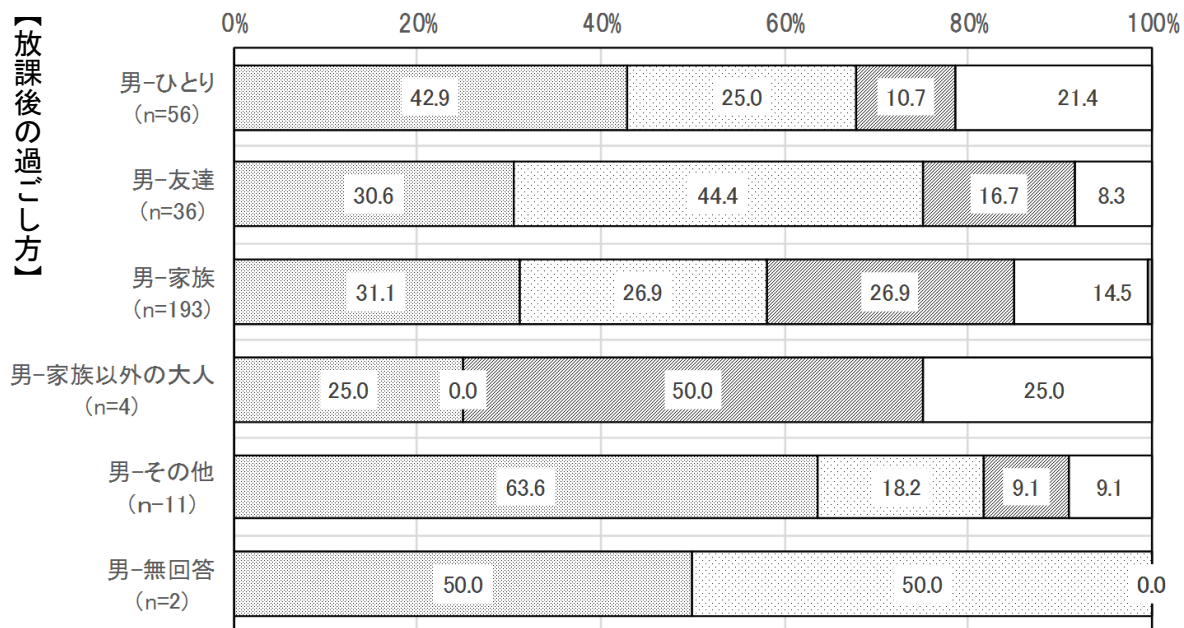
ア 男女別

放課後「ひとり」で過ごす男子よりも、「ひとり」で過ごす女子の方が、居場所がほしいと思う割合が高い。

○男子

【居場所がほしい】

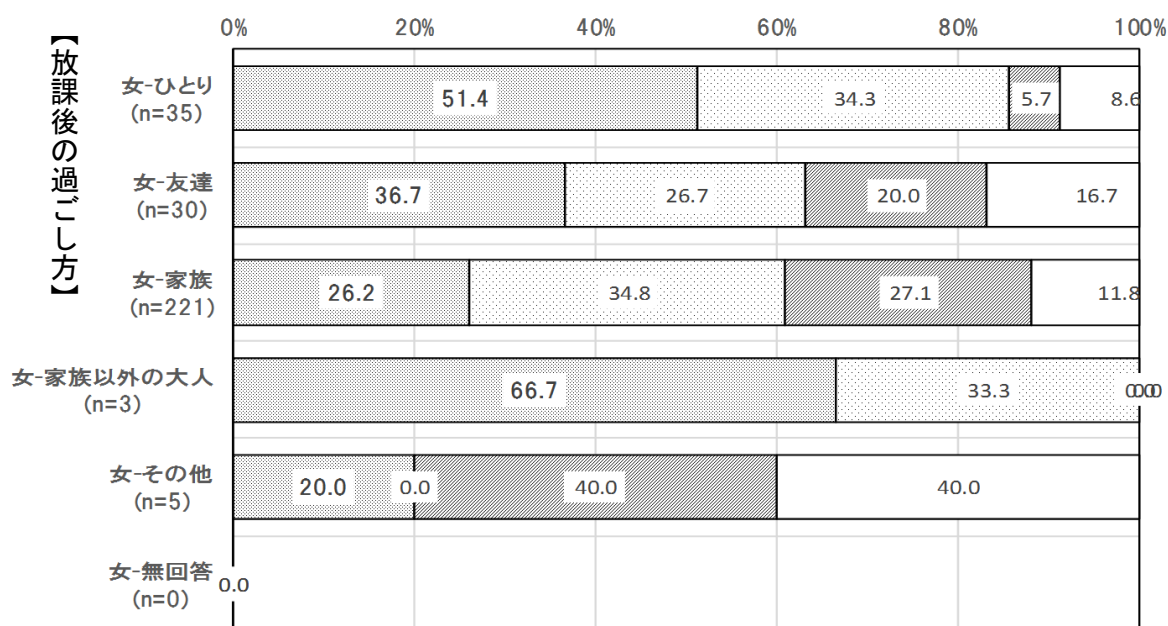
□とてもそう思う □そう思う □あまり思わない □思わない □無回答 n=302



○女子

【居場所がほしい】

□とてもそう思う □そう思う □あまり思わない □思わない □無回答 n=294



(2) 誰にどんなことを相談しているか

①小学校4・6年生

(問23) 今、特に悩んでいること
(問24) 困った時に一番よく相談する人
の設問によるクロス集計

相談相手としては、どの質問に対しても全般に「母」「友達」が多い。「母」に相談する内容について割合が高い順に3つ挙げると「友達のこと」(52.4%)、「自分の性格のこと」(50.2%)、「家族のこと」(48.1%)に対し、「友達」に相談する内容について割合が高い順では、「好きな人のこと」(30.4%)、「自分のスタイルや顔立ちのこと」(23.0%)、「家族のこと」(18.2%)となっている。

n=1,775

	全体	勉強や成績のこと	友達のこと	家族のこと	自分の性格のこと	自分の健康・体力のこと	自分のスタイルや顔立ちのこと	好きな人のこと	学校やクラスのこと	どの中学校に行くかという事・将来のこと	その他	特にな	無回答
母	47.0%	47.4%	52.4%	48.1%	50.2%	45.6%	37.9%	37.5%	47.5%	45.8%	43.8%	45.6%	35.7%
父	5.7%	7.4%	4.1%	5.2%	6.9%	6.7%	2.3%	4.5%	3.3%	7.0%	8.3%	4.8%	0.0%
兄弟・姉妹	3.5%	5.0%	2.8%	3.9%	4.9%	3.9%	10.3%	2.7%	3.3%	4.2%	4.2%	1.7%	3.6%
友達	15.3%	14.8%	16.3%	18.2%	15.8%	15.6%	23.0%	30.4%	13.1%	13.6%	6.3%	13.7%	25.0%
学校の先生	1.8%	0.8%	4.5%	2.6%	0.5%	0.6%	0.0%	5.4%	6.6%	2.1%	0.0%	1.5%	7.1%
スクールカウンセラー・相談員	1.0%	0.8%	1.6%	2.6%	3.4%	1.1%	3.4%	2.7%	3.3%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
祖父母	1.1%	1.2%	1.6%	1.3%	0.5%	1.7%	2.3%	1.8%	0.0%	1.2%	2.1%	1.2%	0.0%
親戚のおじさん・おばさん	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
インターネットなどの相談サイト	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.0%
電話相談窓口の人	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特に相談したいと思わない	18.1%	15.0%	11.0%	9.1%	12.8%	17.2%	11.5%	8.0%	13.1%	17.1%	14.6%	28.0%	0.0%
相談できる人はいない	3.7%	5.0%	3.7%	7.8%	3.0%	6.1%	5.7%	6.3%	8.2%	5.2%	12.5%	0.6%	7.1%
その他	1.9%	2.2%	1.2%	1.3%	1.0%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	2.3%	6.3%	1.9%	3.6%
無回答	0.7%	0.3%	0.8%	0.0%	0.5%	0.0%	1.1%	0.0%	1.6%	0.2%	2.1%	0.6%	17.9%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

② 中学校2年生

(問23) 今、特に悩んでいること
(問24) 困った時に一番よく相談する人の設問によるクロス集計

相談相手としては、どの質問に対しても「母」「友達」が多い。「母」に相談する内容で割合が高い順に3つ挙げると、「友達のこと」(42.2%)、「自分の健康・体力のこと」(40.9%)、「進路の事、将来のこと」(37.4%)に対し、「友達」に相談する内容で割合が高い順では、「好きな人のこと」(44.1%)、「自分の性格のこと」(37.7%)、「自分のスタイルや顔立ちのこと」(36.9%)、「友達のこと」(35.6%)となっている。

n=603

	全体	勉強や成績のこと	友達のこと	家族のこと	自分の性格のこと	自分の健康・体力のこと	自分のスタイルや顔立ちのこと	好きな人のこと	学校やクラスのこと	進路の事・将来のこと	その他	特にな	無回答
母	33.0%	36.7%	42.2%	27.3%	25.9%	40.9%	29.2%	20.6%	22.2%	37.4%	8.7%	26.9%	0.0%
父	2.3%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	8.8%	0.0%	2.8%	13.0%	2.6%	0.0%
兄弟・姉妹	2.7%	2.1%	4.4%	4.5%	5.6%	4.5%	6.2%	5.9%	0.0%	1.7%	4.3%	2.6%	0.0%
友達	27.7%	27.4%	35.6%	31.8%	37.0%	11.4%	36.9%	44.1%	33.3%	24.6%	34.8%	25.6%	0.0%
学校の先生	1.5%	1.5%	2.2%	4.5%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	1.7%	0.0%	1.3%	0.0%
スクールカウンセラー・相談員	0.5%	0.5%	2.2%	0.0%	1.9%	0.0%	1.5%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
祖父母	1.3%	1.3%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	2.6%	0.0%
親戚のおじさん・おばさん	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
インターネットなどの相談サイト	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
電話相談窓口の人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
特に相談したいと思わない	26.4%	24.4%	11.1%	18.2%	20.4%	34.1%	16.9%	14.7%	16.7%	26.3%	26.1%	38.5%	50.0%
その他	2.3%	2.1%	2.2%	4.5%	0.0%	4.5%	1.5%	0.0%	16.7%	2.2%	13.0%	0.0%	0.0%
相談できる人はいない	1.8%	1.8%	0.0%	4.5%	7.4%	2.3%	6.2%	2.9%	5.6%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(3) 「放課後の過ごし方」と「できる事がたくさんあると思う」

①小学校4・6年生

(問11) 放課後の過ごし方

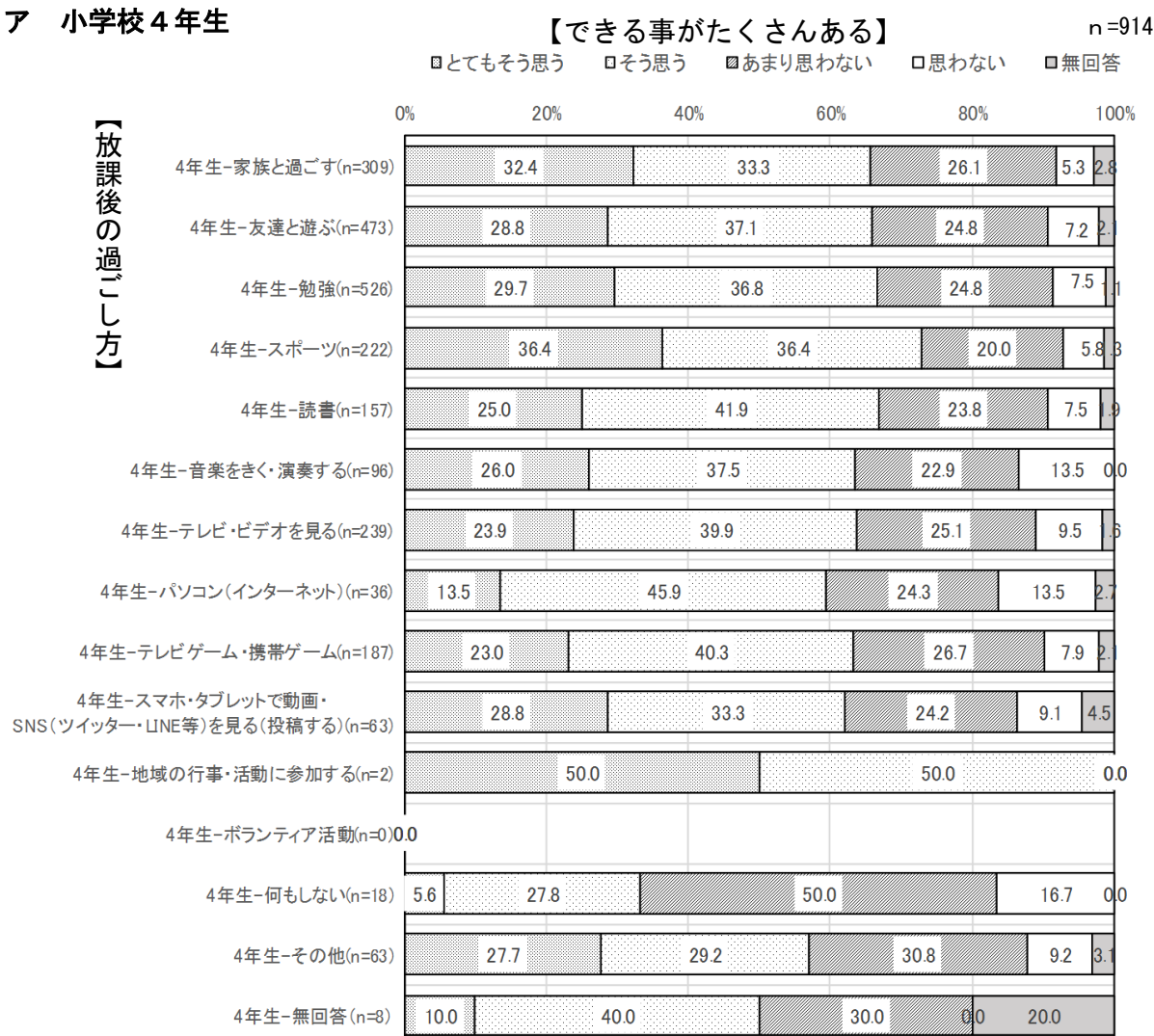
(問25-6) 自分にはできる事がたくさんあると思う
の設問によるクロス集計

「放課後の過ごし方」と「自分にはできる事がたくさんあると思う」の関係では、小学校4年生では過ごし方に関係なく「とてもそう思う」「そう思う」割合が半数以上を占めている。

放課後の過ごし方別に自己肯定感の高さ（「とてもそう思う」「そう思う」を合計した割合）を比較すると、小学校4・6年生ともに「スポーツ」を選択した者が、72.8%、70.3%と比較的高くなっている。一方、「パソコン（インターネット）」「スマホ・タブレットで動画・SNS（ツイッター・LINE等）を見る（投稿する）」を選択した者は、小学校4年生で59.4%、62.1%、小学校6年生で44.6%、46.3%と比較的低くなっている。

（「地域の行事・行動に参加する」「ボランティア活動」を選択した者（実数）は小学校4・6年生とともに1ケタのため比較対象としていない。）

ア 小学校4年生



イ 小学校6年生

【できる事がたくさんある】

n=861

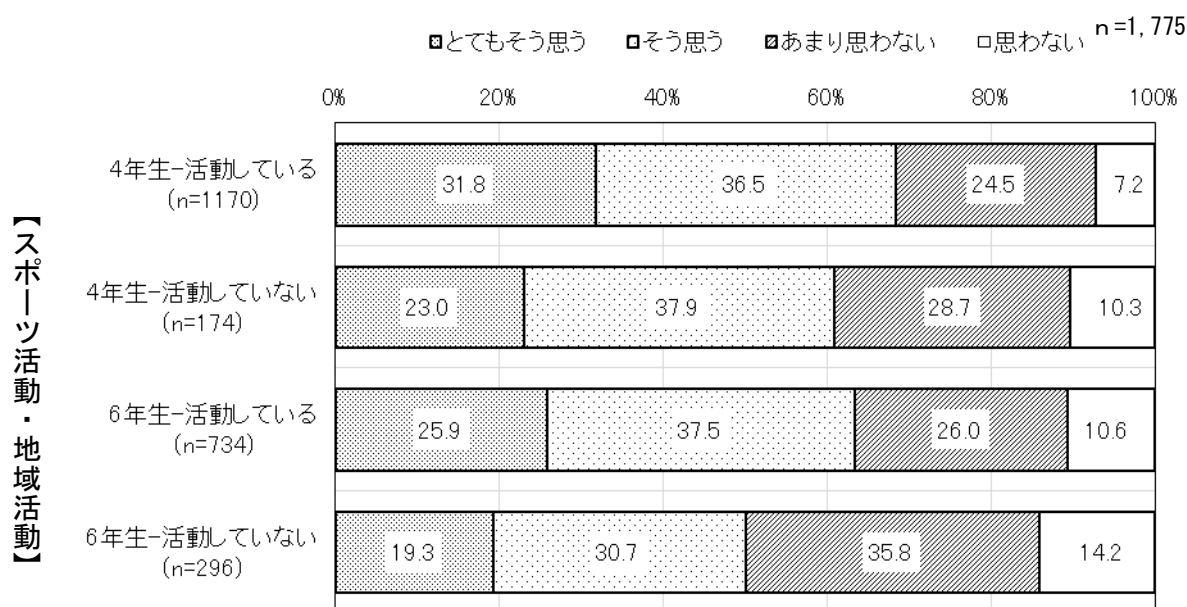


(4) 「スポーツ教室・地域活動」と「できる事がたくさんあると思う」(小学校4・6年生)

(問12) スポーツ教室や地域のスポーツクラブやグループ活動への加入
(問25-6) 自分にはできる事がたくさんあると思う。
の設問によるクロス集計

「スポーツ教室・地域活動」と「自分にはできる事がたくさんあると思う」ことの関係では、何らかの活動に「入っている」と回答した者のうち「とてもそう思う」「そう思う」の合計の割合は、小学校4年生が68.3%、6年生が63.4%、「入っていない」では小学校4年生が60.9%、6年生が50.0%となり、スポーツ教室や地域活動加入活動している方が、やや「自己肯定感」が高い傾向にある。

【できる事がたくさんある】



(5) 授業の理解度と家庭学習時間の関係（中学校2年生）

【中学校2年生】

（問7）学校の授業の理解度
（問20）学校から帰ってからの勉強時間の設問によるクロス集計

授業の理解度と家庭学習時間の関係では、家庭学習を「全然しない」と回答した生徒では、「わからないことが多い」が30.2%と比較的高い割合となっている。

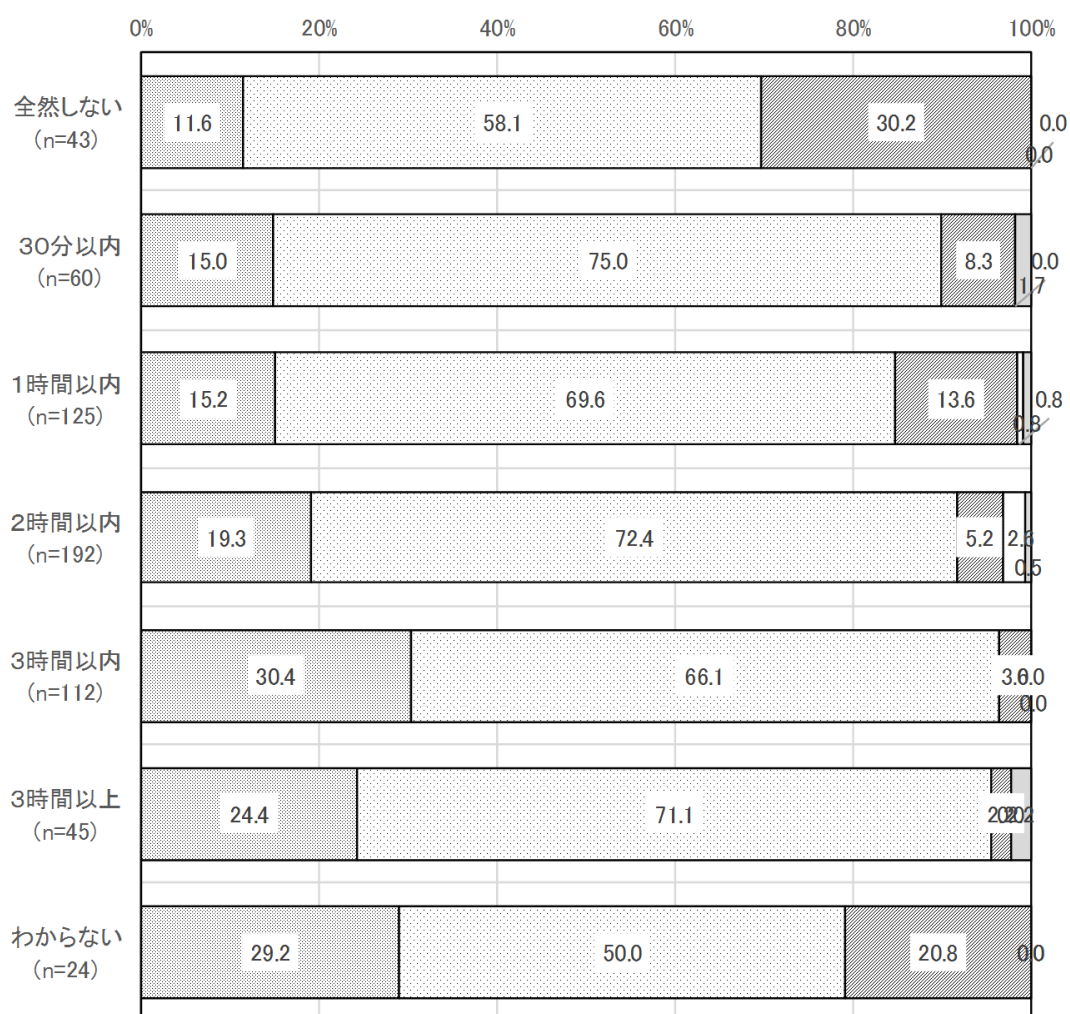
また、家庭学習が「3時間以内」「3時間以上」の回答者は「とてもよくわかる」「だいたいわかる」の合計が95%以上となっており、より理解度が高まることが伺える。

【授業の理解度】

n=603

□とてもよくわかる □だいたいわかる □わからないことが多い □ほとんどわからない □無回答

【家庭での学習時間】



2. 年収による保護者の実態・意識の比較

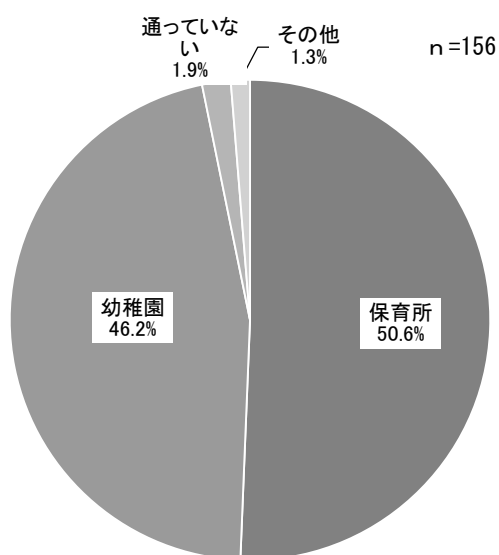
今回、世帯の年間手取り年収について調査した。年間手取り年収 300 万円未満と 300 万円以上の世帯における回答の差異について以下の分析を行った。

年間手取り収入	300 万円未満の世帯	156/2,078 世帯
	300 万円以上の世帯	1,922/2,078 世帯

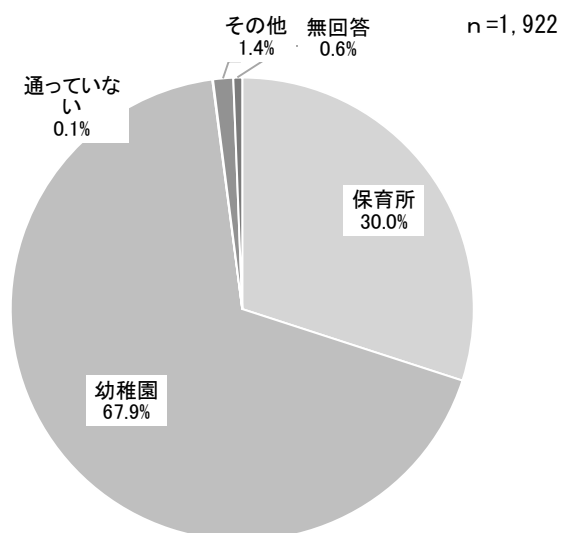
お子さんが、小学校入学前に通っていた所は次のどれですか。（○は1つ）

（*保護者「問3」）

年間手取り収入 300 万円未満の世帯は、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ保育園への利用率が 20.6 ポイント高くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

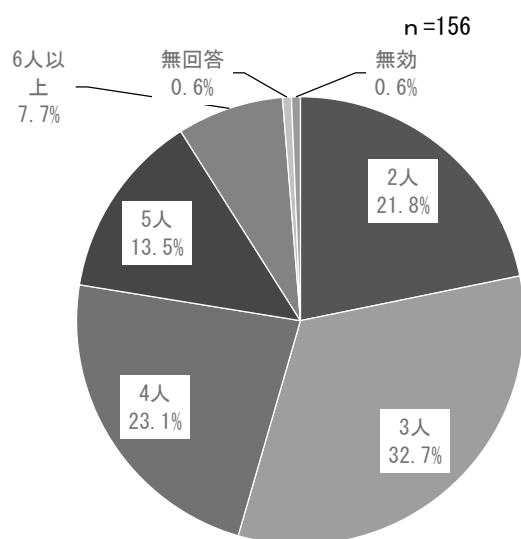


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

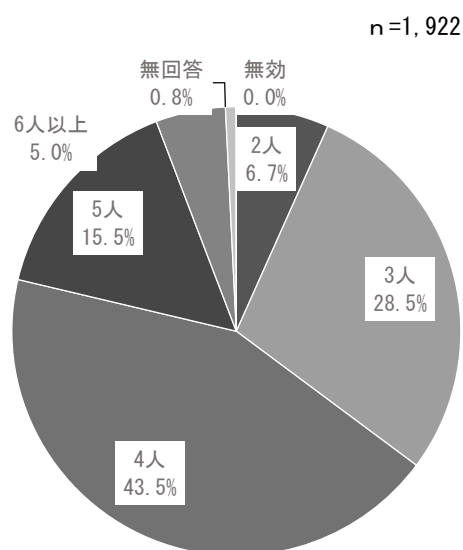
お子さんと同居の家族は、あなたを含めて何人ですか。（○は1つ）

（*保護者「問6」）

年間手取り収入 300 万円未満の世帯は、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ世帯人数が 2 人の割合が 15.1 ポイント高くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

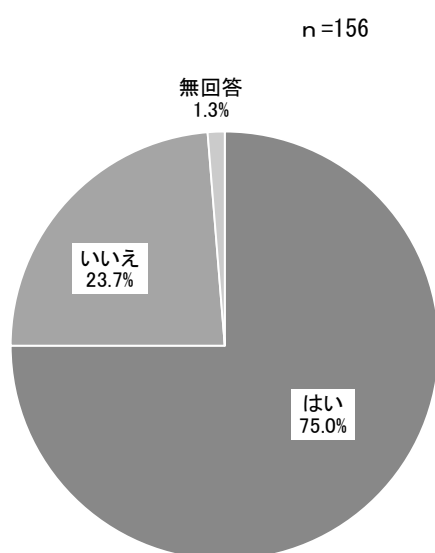


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

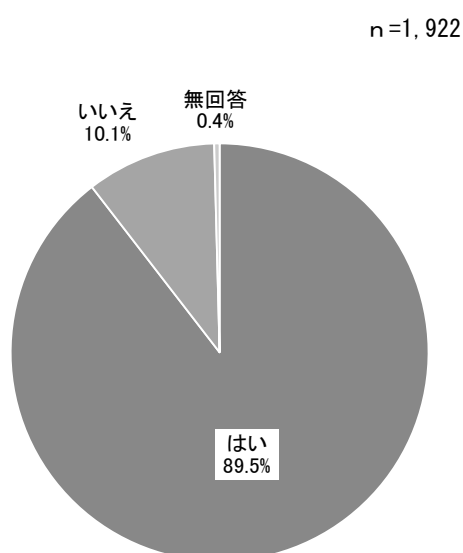
お子さんの栄養バランスは取れていると思いますか。（○は1つ）

（*保護者「問11」）

年間手取り収入 300 万円未満の世帯は、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ「はい」の割合が 14.5 ポイント低くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯



年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

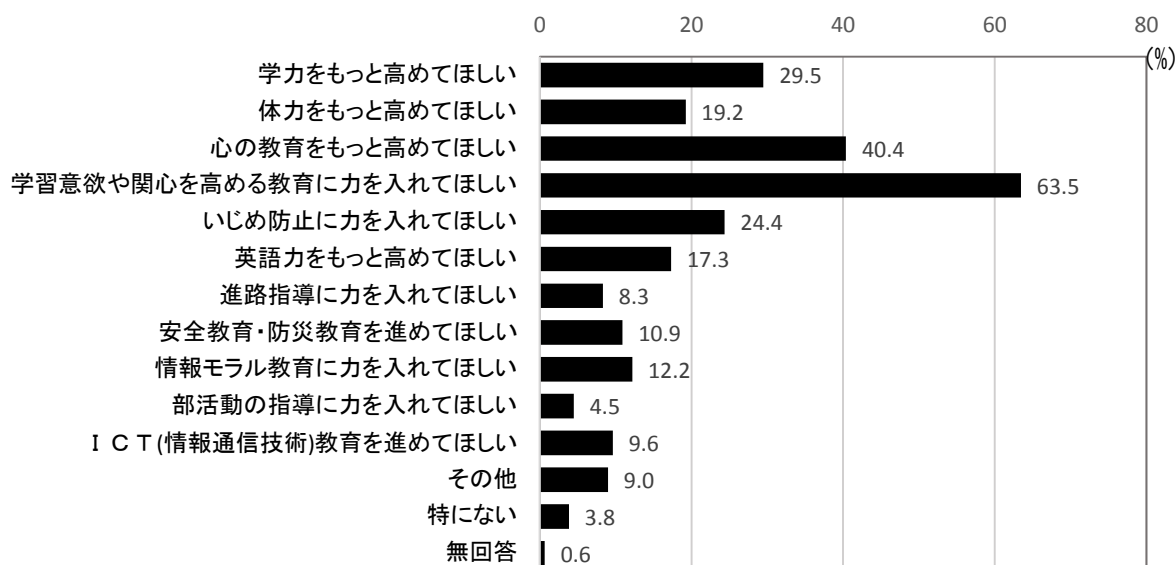
学校の教育活動において特に望んでいることは、何ですか。（○は3つ以内）

（*保護者「問14」）

年間手取り収入 300 万円未満の世帯と年間手取り収入 300 万円以上の世帯いずれも、「学習意欲や関心を高める教育に力を入れてほしい」が 60%以上と最も高い割合となっている。学校の教育活動に対する要望に関して全般的に世帯収入による差は見られない。

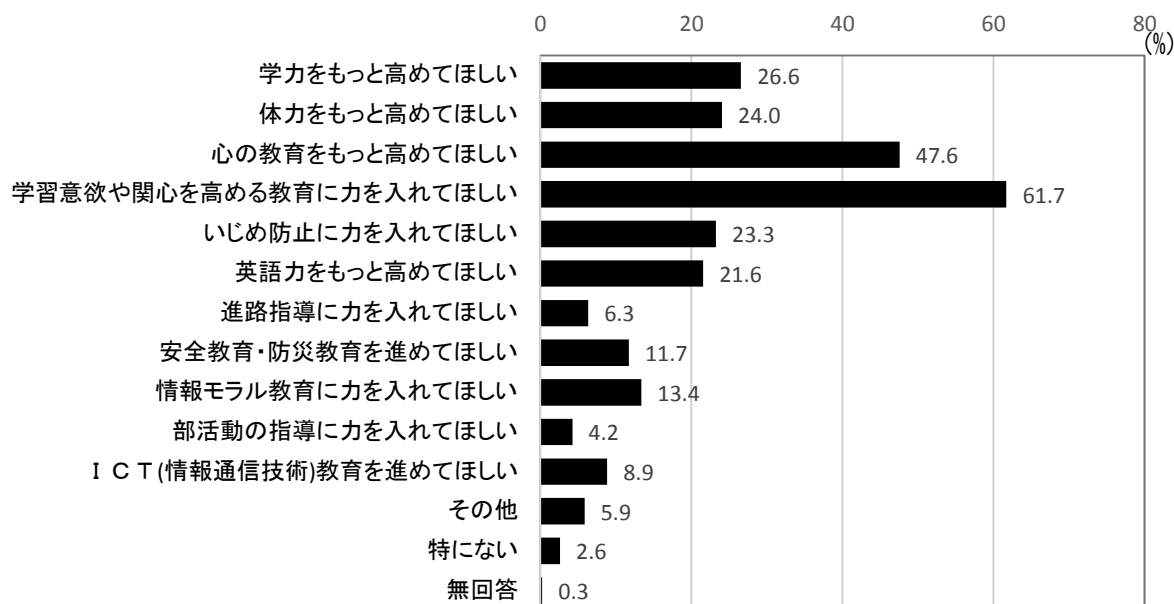
年間手取り収入300万円未満の世帯

n=156



年間手取り収入300万円以上の世帯

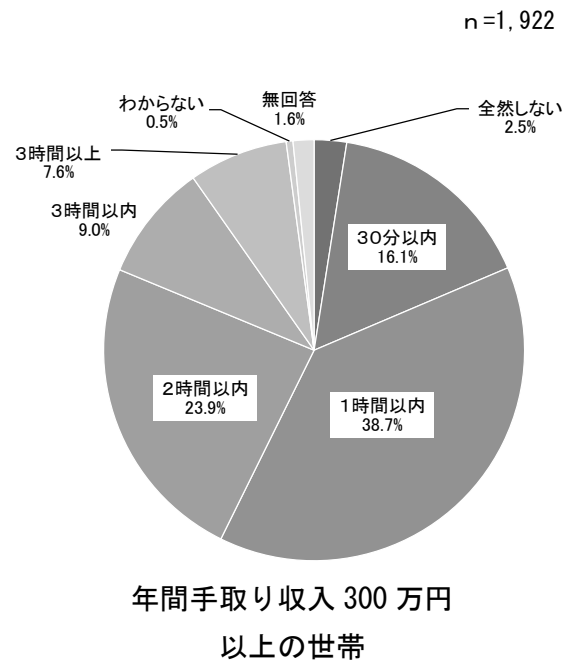
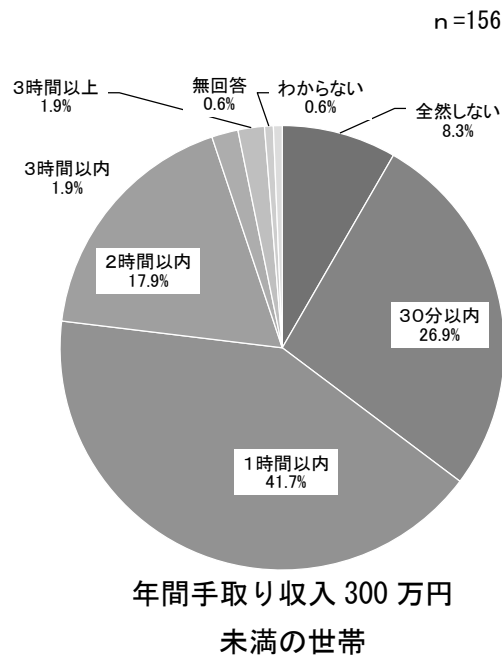
n=1,922



平日（登校日）、学校以外で1日あたりどれくらいの時間勉強しますか。（○は1つ）

（*保護者「問17」）

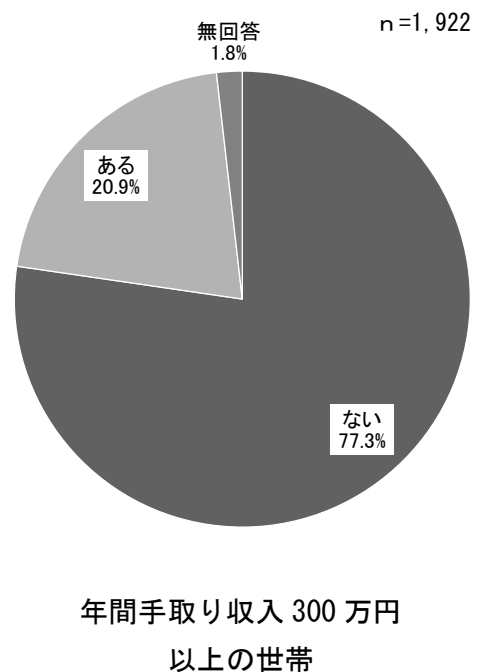
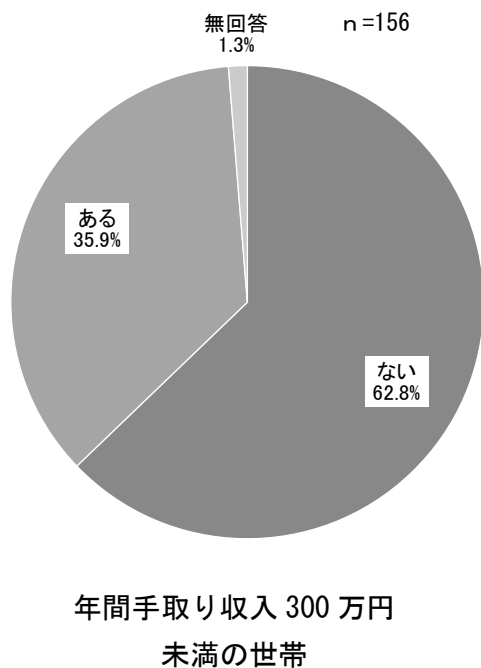
年間手取り収入300万円未満の世帯では、年間手取り収入300万円以上の世帯に比べ「全然しない」「30分以内」の割合が合計で16.6ポイント高くなっている。



病気・ケガや忌引き以外の理由で学校を休んだことがありますか。（○は1つ）

（*保護者「問18」）

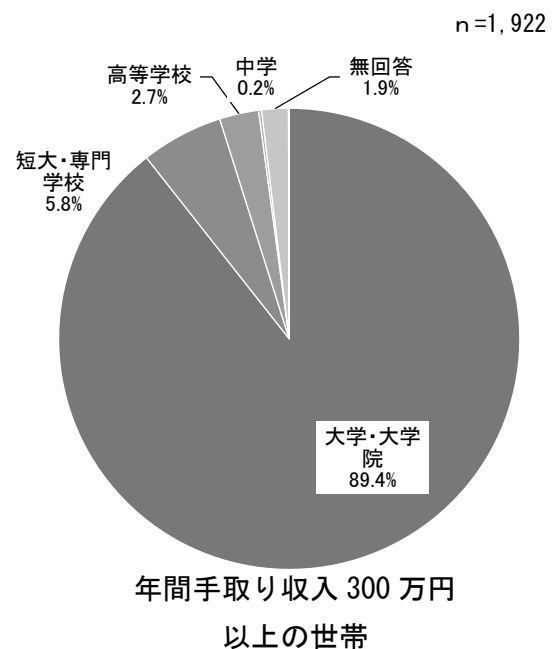
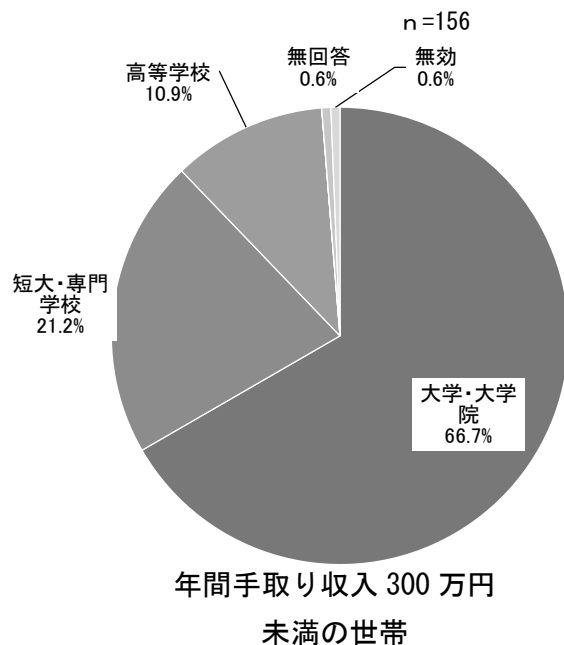
年間手取り収入300万円未満の世帯では、年間手取り収入300万円以上の世帯に比べ「ある」の割合が合計で15.0ポイント高くなっている。



お子さんを将来どの段階まで進学させたいと考えていますか。（○は1つ）

（*保護者「問 20」）

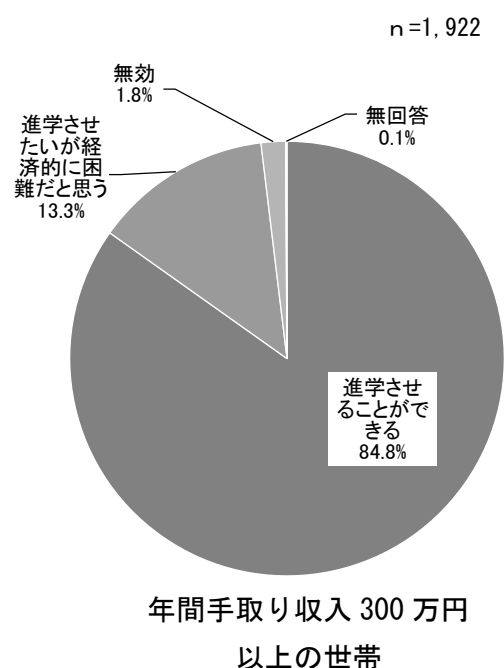
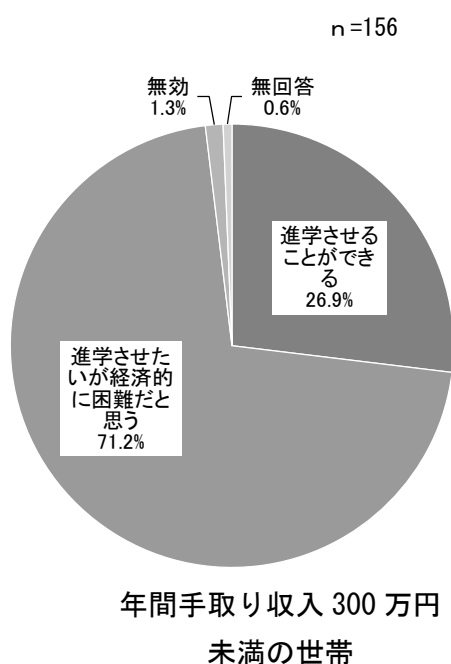
年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ「大学・大学院」の割合が合計で 22.7 ポイント低くなっている。



問 20 の回答（お子さんの進学希望）に対して、経済的な観点から現実的にはどのように考えていますか。（○は1つ）

（*保護者「問 21」）

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ「進学させることができる」の割合が 57.9 ポイント低くなっている。「進学させたいが経済的に困難だと思う」が 57.9 ポイント高くなっている。

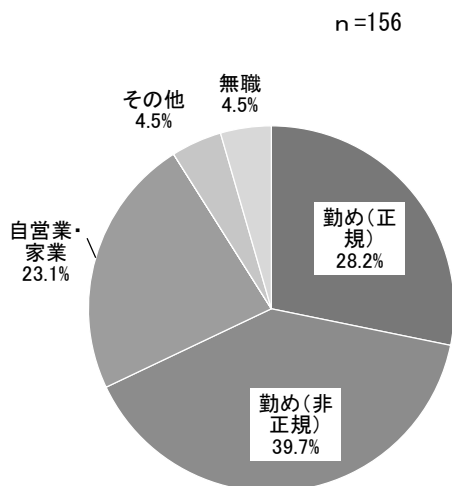


世帯で一番収入の多い方について、現在の就業状況であてはまるものを選んでください。

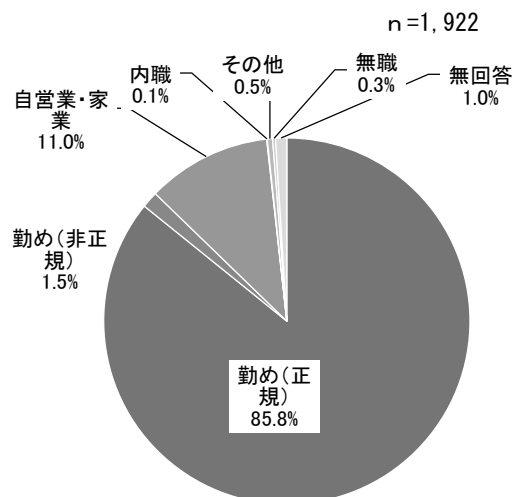
(○は1つ)

(*保護者「問 22」)

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ「勤め(正規)」が 57.6 ポイント少なく、「勤め(非正規)」が 38.2 ポイント、「自営業・家業」が 12.1 ポイント高くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

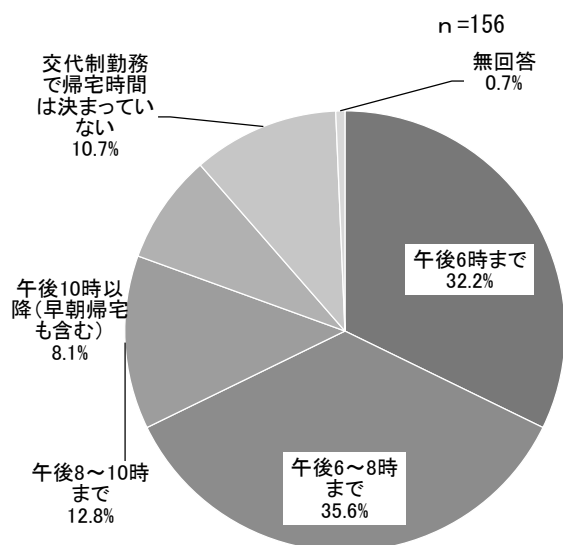


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

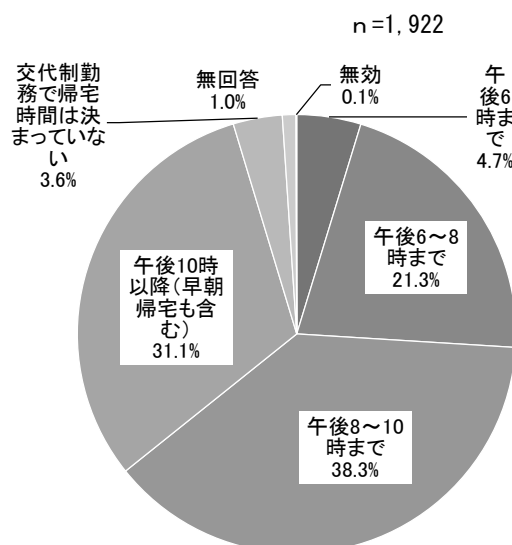
問 22 で 1) ～ 4) を選んだ方(内職・無職以外)に伺います。普段の帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。(○は1つ)

(*保護者「問 22-1」)

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ「午後 6 時まで」が 27.5 ポイント高くなっている。また、「午後 10 時以降(早朝帰宅も含む)」が 23.0 ポイント低くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

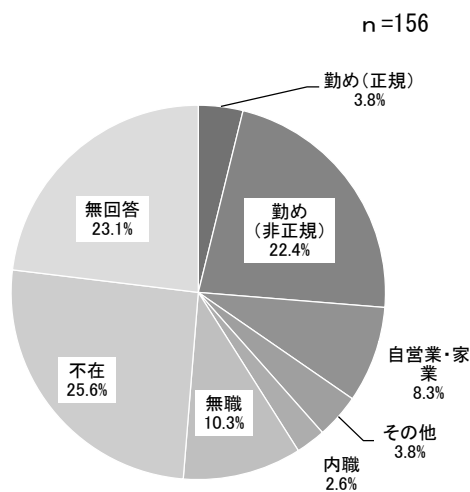


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

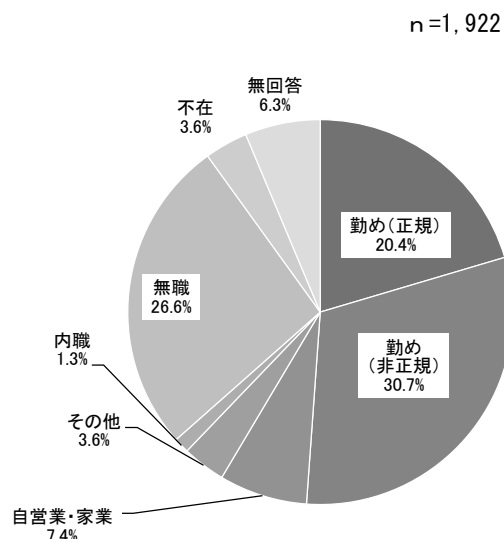
世帯で二番目に収入の多い方について、現在の就業状況であてはまるものを選んでください。（○は1つ）

(*保護者「問 23」)

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ「勤め(正規)」が 16.6 ポイント低くなっている。また、「不在」が 22.0 ポイント高くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

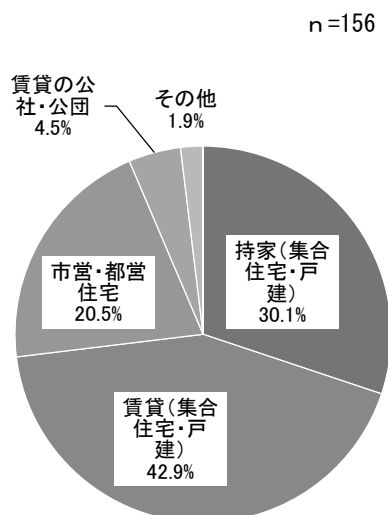


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

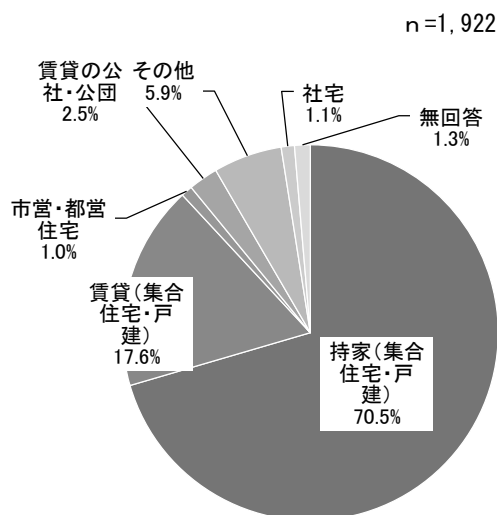
あなたの家は次のどれにあたりますか。（○は1つ）

(*保護者「問 24」)

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ「持家(集合住宅・戸建)」が 40.4 ポイント低く、「賃貸(集合住宅・戸建)」が 25.3 ポイント高くなっている。また、「市営・都営住宅」が 19.2 ポイント高くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

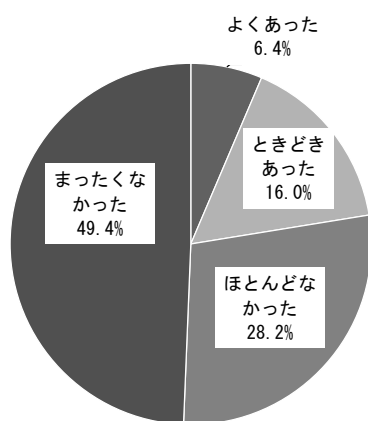


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

*日常で必要とするお子さんの文具や教材

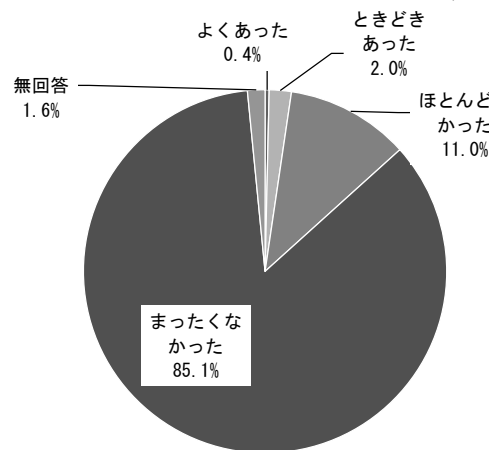
年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べて、「よくあった」「ときどきあった」の合計が、20.0 ポイント高くなっている。

n=156



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

n=1,922



年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

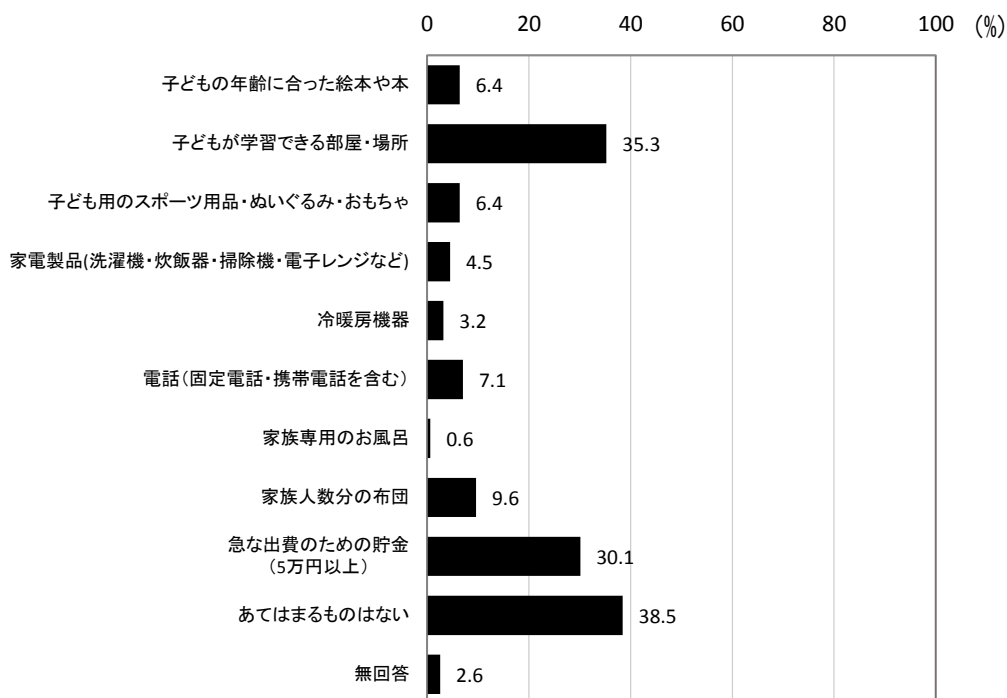
次の物のうち、経済的な理由のために、あなたの世帯にないものはありますか。
(○はいくつでも)

(*保護者「問7」)

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ、「子どもが学習できる部屋・場所」が 28.1 ポイント、「急な出費のための貯金」が 26.0 ポイント高くなっている。

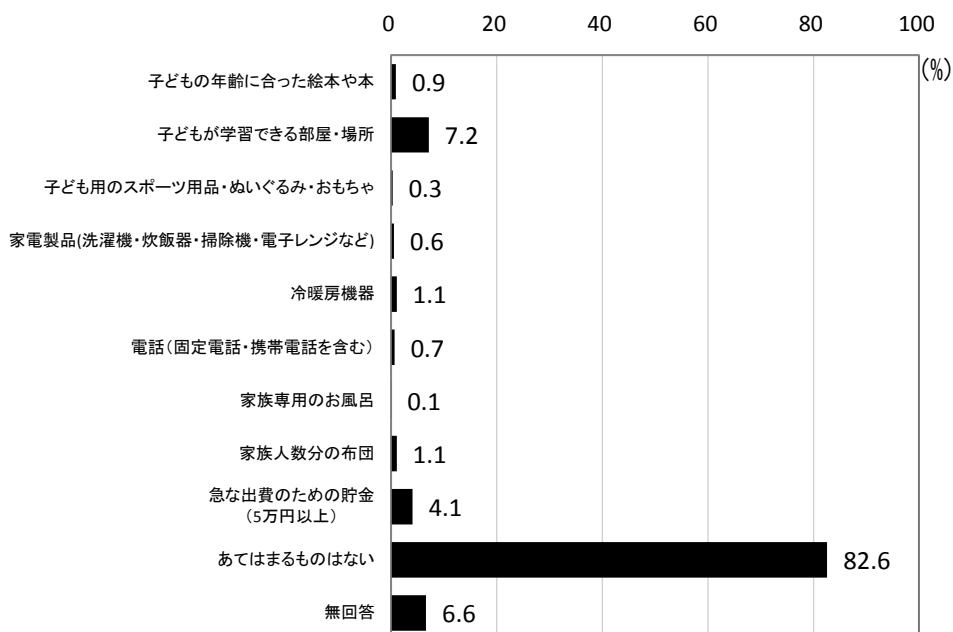
年間手取り収入300万円未満の世帯

n=156



年間手取り収入300万円以上の世帯

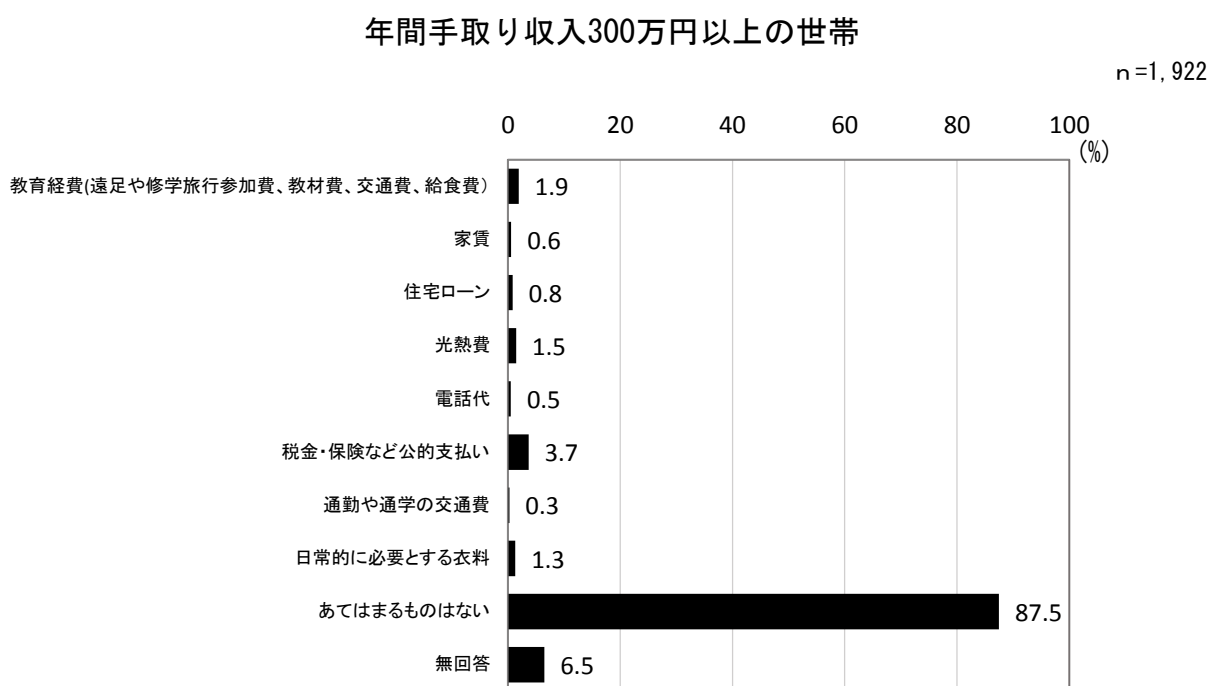
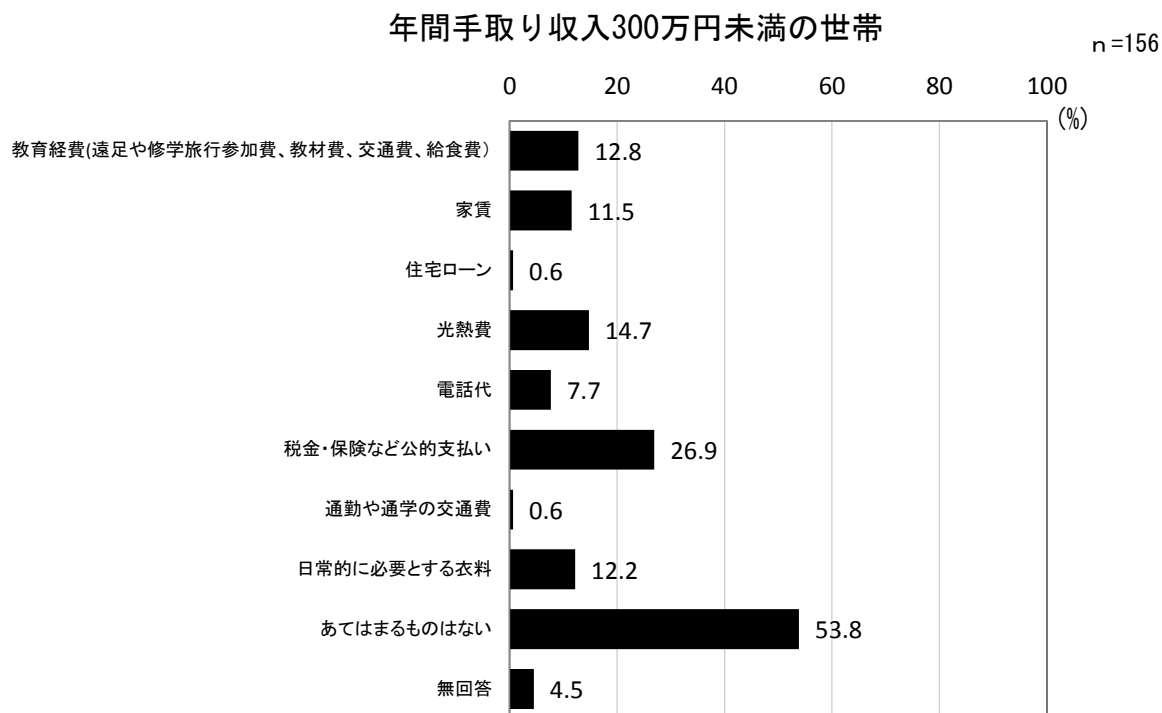
n=1,922



次の費用のうち、過去1年間に経済的な理由のため支払いがおくれたこと（または買えなかったこと）はありますか。（○はいくつでも）

（*保護者「問28」）

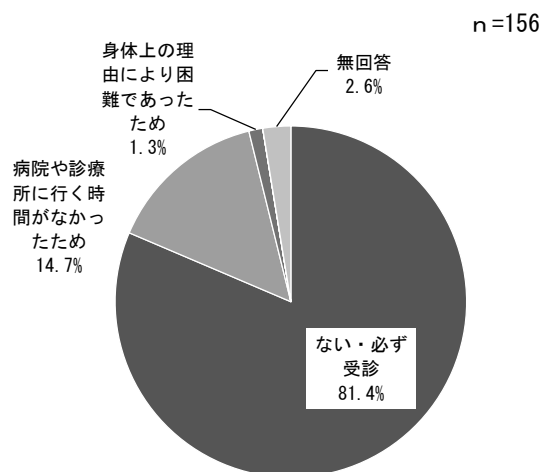
年間手取り収入300万円未満の世帯では、年間手取り収入300万円以上の世帯に比べ、「税金・保険など公的支払い」が23.2ポイント、「光熱費」が13.2ポイント高くなっている。



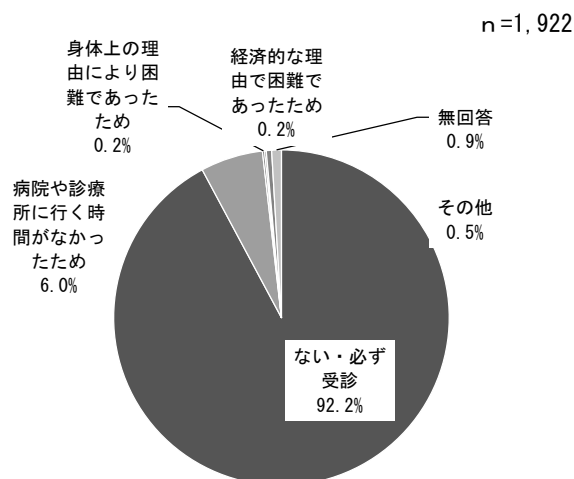
過去1年間に、お子さんの病気やケガ、むし歯の治療について受診を勧められたが、保護者の都合によって実際に受診できなかったことがありますか。（○は1つ）

(*保護者「問30」)

年間手取り収入300万円未満の世帯では、年間手取り収入300万円以上の世帯に比べ、「ない・必ず受診」が10.8ポイント、「病院や診療所に行く時間がなかったため」が8.7ポイント高くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

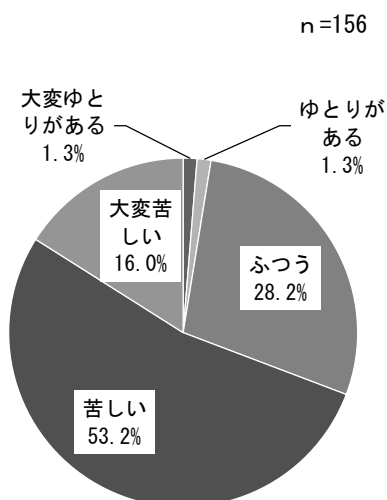


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

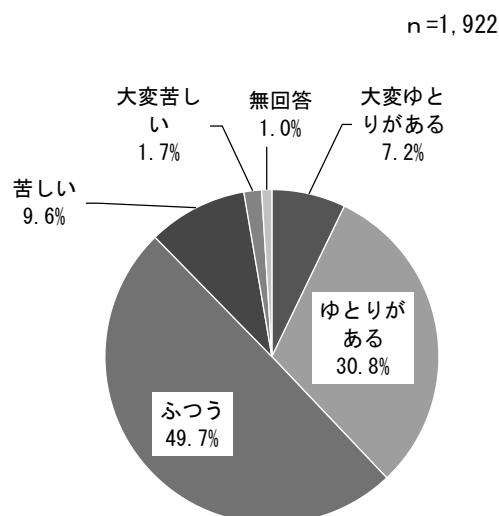
現在の暮らしの経済状況を総合的にみて、あてはまるものはどれですか。

(*保護者「問31」)

年間手取り収入300万円未満の世帯では、年間手取り収入300万円以上の世帯に比べ、「苦しい」と「大変苦しい」を合計すると57.9ポイント高くなっている。



年間手取り収入 300 万円
未満の世帯

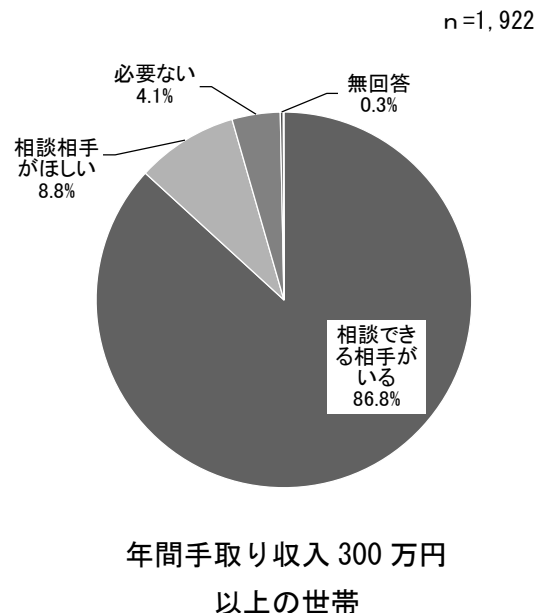
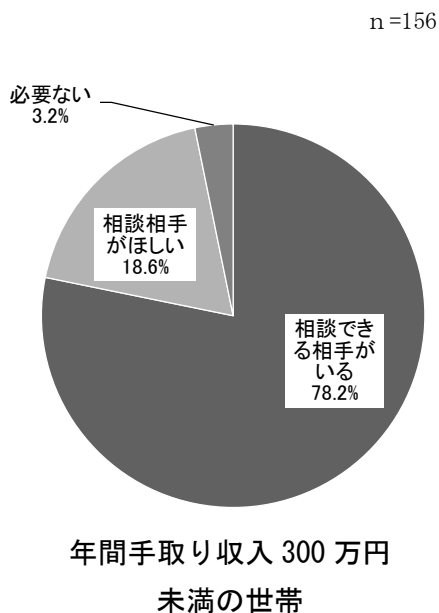


年間手取り収入 300 万円
以上の世帯

あなたには現在、心おきなく相談できる相手がありますか。（○は1つ）

（*保護者「問 35」）

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ、「相談相手がほしい」が 9.8 ポイント高くなっている。

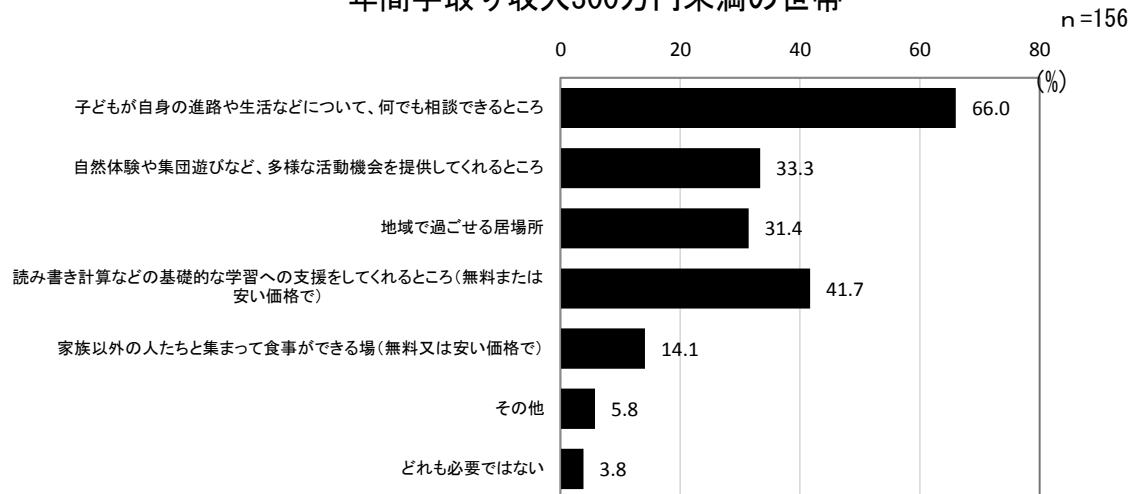


お子さんにとって、必要としている支援、または重要だと思う支援はどのようなものですか。
(○は3つまで)

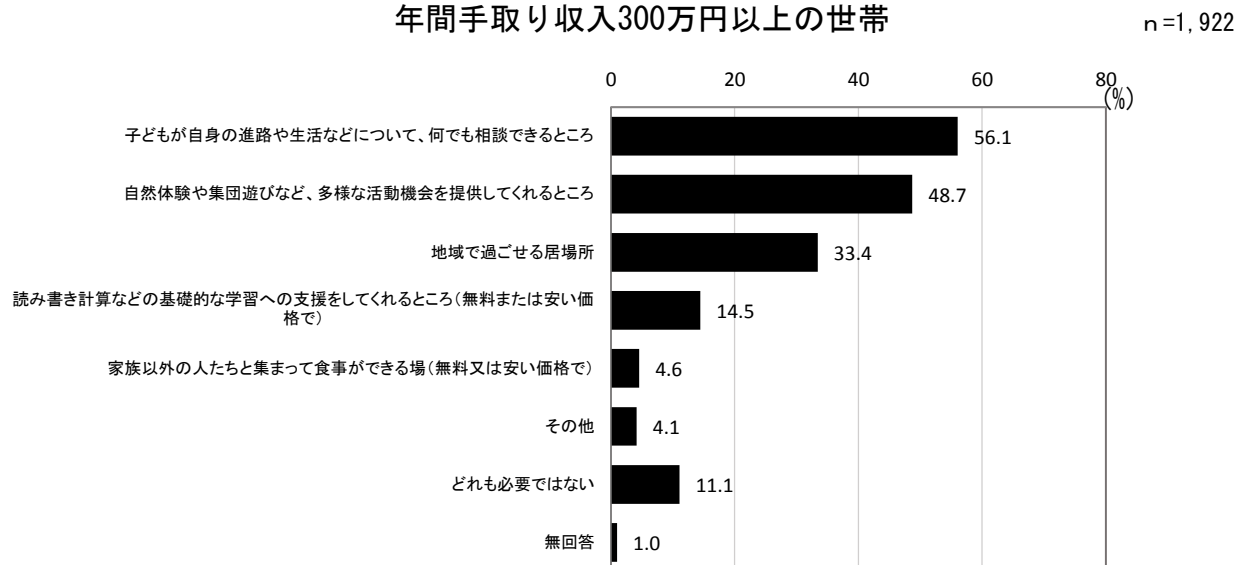
(*保護者「問 37」)

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ、「読み書き計算などの基礎的な学習への支援をしてくれるところ(無料または安い価格で)」が 27.2 ポイント高くなっている。

年間手取り収入300万円未満の世帯



年間手取り収入300万円以上の世帯



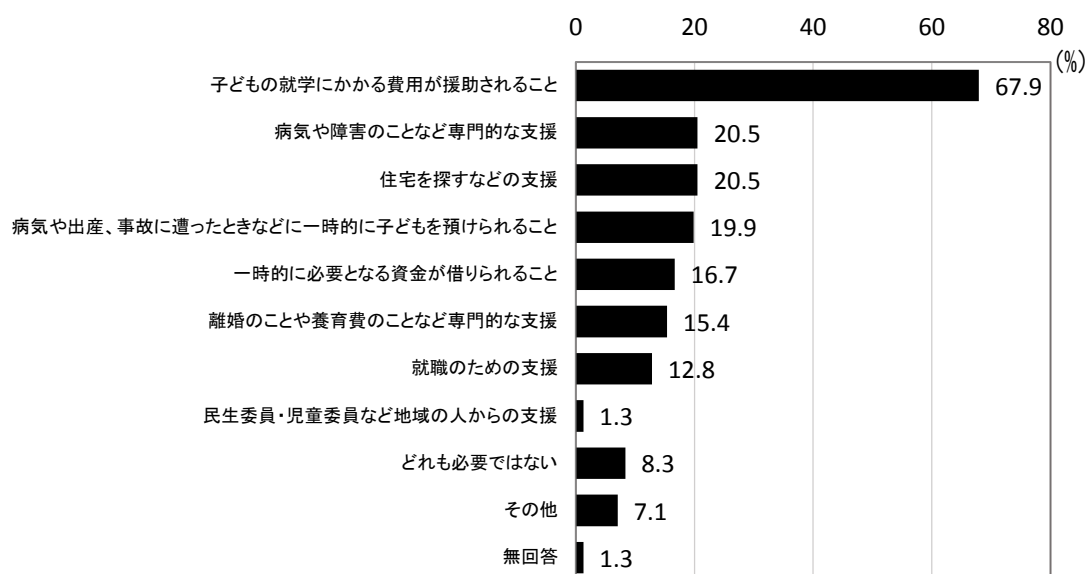
あなたが現在、必要としている支援、または重要だと思う支援はどのようなものですか。
(〇は3つまで)

(*保護者「問 38」)

年間手取り収入 300 万円未満の世帯では、年間手取り収入 300 万円以上の世帯に比べ、「子どもの就学に係る費用が援助されること」が 41.5 ポイント、次いで「住宅を探すなどの支援」が 17.9 ポイントと高くなっている。

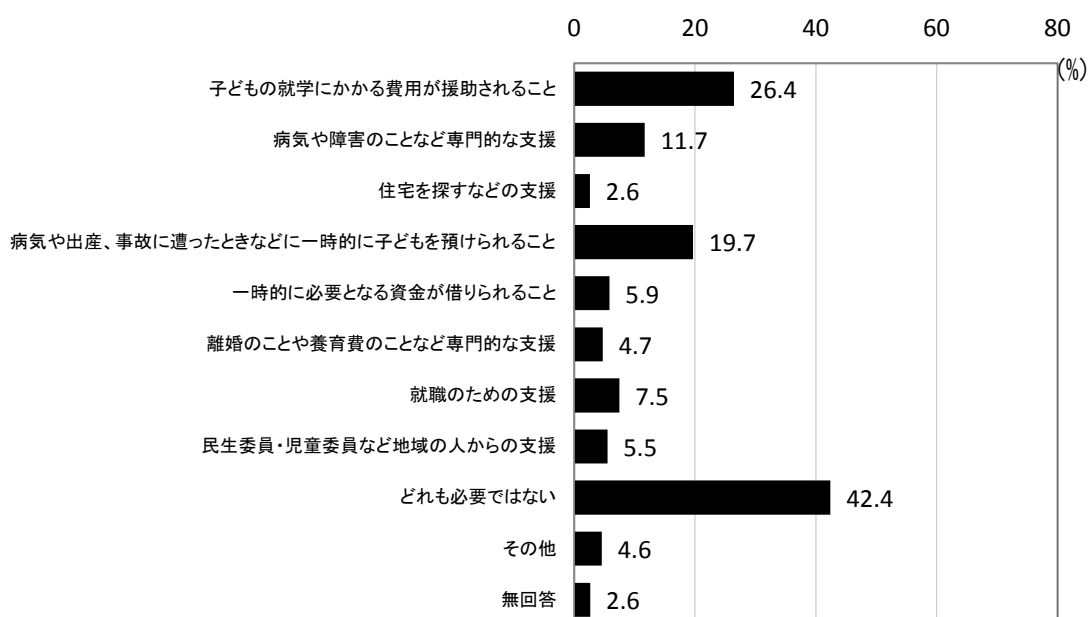
年間手取り収入300万円未満の世帯

n=156



年間手取り収入300万円以上の世帯

n=1,922

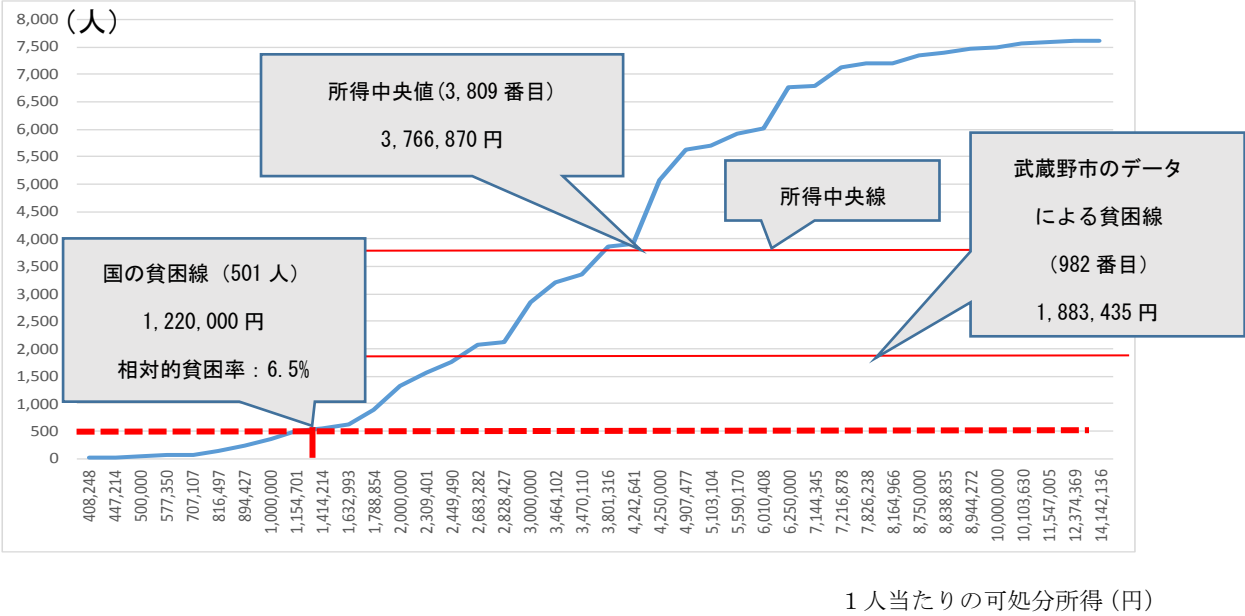


【参考】 本調査結果を用いた子どもの貧困率の推計

今回の調査結果を用いて、武蔵野市における子どもの貧困率の推計を行った。子どもの貧困率の算出には、相対的貧困率の算出方法を用いる。相対的貧困率とは、一定基準(貧困線)を下回る等価可処分所得しか得ていない者の割合(国民生活基礎調査の表現を引用)である。

調査対象者の可処分所得から割り出した世帯ごとの可処分所得を基に、その所得中央値及び貧困線を推計したものが下記のグラフである。

- ・所得中央値： 3,766,870 円(可処分所得 850 万円で世帯人数 5 人の家庭)
- ・武蔵野市のデータによる貧困線： 1,883,435 円 (可処分所得 400 万円で4人世帯の家庭)
- ・貧困層(国の基準値 122 万円以下):501 人(可処分所得 200 万円で2人世帯以下の家庭)



国の貧困線に基づいた武蔵野市の子どもの貧困率(推計)	6. 5%
厚生労働省の「国民生活基礎調査(2016)」における「子どもの貧困率」 (経済的に厳しい家庭で育つ17歳以下の子どもの割合)	13. 9%

* 本来は対象世帯の個別の等価可処分所得を用いて算出するが、今回の調査では、一定の幅を設けた選択肢の中から選んだ数値(100万円～300万円未満、300万円～500万円未満等)を用いていること、また、市立小・中学校に通学している子どものいる世帯を対象世帯としていること(私立に通学している子どものいる世帯は含まれない。対象年齢も異なる。)をご留意願いたい。

* 本市のデータによる貧困線(982 人)は、1,883,435 円であり、それに基づく相対的貧困率は 12.9%である(参考値)。

資料編（調査票）

平成30年度

む さ し の し じ た い ち ょ う さ
武蔵野市子ども生活実態調査
(小学校４・６年生用)

答 え 方

◎これはテストではありません。自分の気持ちや考えにあてはまるものを探して、その番号を○で、かこんでください。

◎「その他」をえらんだときは、自分の答えを（ ）の中に書いてください。

◎あてはまる答えがいくつかある場合は、いくつ答えるかをそれぞれ決めてありますので、その数だけ番号を〇で、かこんでください。

学年・性別について

問1 あなたは、何年生ですか。

- 1) 4年生 2) 6年生

問2 あなたの性別を、下の四角の中に書いてください。

--

人とのかかわりについて

問3 あなたは、家族に「おはようございます」、「いただきます」、「おやすみなさい」などのあいさつをしていますか。(○は1つ)

- 1) 毎日する 2) することが多い 3) ときどきする 4) ほとんどしない

問4 あなたは、^{ちいき}地域や^{きんじょ}近所の人に会ったとき、あいさつをしますか。(○は1つ)

- 1) 自分からすすんであいさつする
- 2) あいさつされたときはする
- 3) はずかしいのであまりあいさつしない
- 4) 話したくないのであいさつしない
- 5) 理由はないけれどあいさつしない
- 6) その他 ()

問5 あなたは、学校で先生・友だちとよく話をしますか。

それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)

先生と	毎日する	することが多い	ときどきする	ほとんどしない
友だちと	毎日する	することが多い	ときどきする	ほとんどしない

問6 学校で楽しいと思うことを1つ書いてください。

問7 学校でいやだなと思うことを1つ書いてください。

問8 学校の授業はわかりますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1) とてもよくわかる | 2) だいたいわかる |
| 3) わからないことが多い | 4) ほとんどわからない |



ほうかど 放課後について

問9 あなたは、学校が終わったあと、1週間のうち一番よくいる場所はどこですか。(○は1つ)

- | | | | |
|-------------------------|----------|-------------------|----------|
| 1) 自分の家 | 2) 友だちの家 | 3) 塾・習い事 | 4) クラブ活動 |
| 5) あそべえ・学童 | 6) 公園 | 7) 児童館・コミュニティセンター | |
| 8) おじいさん・おばあさん・しんせきの人の家 | | | |
| 9) その他 () | | | |

問10 あなたは、学校から帰ったあと、一番多くの時間一緒にいるのはだれですか。(○は1つ)

- | | | | |
|------------|--------|-------|------------|
| 1) ひとり | 2) 友だち | 3) 家族 | 4) 家族以外の大人 |
| 5) その他 () | | | |

問11 あなたは、^{ほうかご}放課後にはどんな事をしていますか。(○は3つまで)

- 1) 家族とすごす 2) 友だちと遊ぶ 3) 勉強 4) スポーツ 5) 読書
- 6) 音楽をきく・演奏する 7) テレビ・ビデオを見る
- 8) パソコン（インターネット） 9) テレビゲーム・^{けいたい}携帯ゲーム
- 10) スマホ・タブレットで動画・SNS（ツイッター・LINEなど）を見る（^{とうこう}投稿する）
- 11) 地域の行事・活動に参加する 12) ボランティア活動
- 13) 何もしない 14) その他（ ）

問12 スポーツ教室や地域のスポーツクラブ、地域のグループ活動などに入っていますか。
(○はいくつでも)

- 1) 野球 2) サッカー 3) バスケットボール 4) ダンス
- 5) テニス 6) ^{たつきゅう}卓球 7) 水泳 8) ^{たいそう}体操
- 9) ^{じゅうどう}柔道 10) ^{けんどう}剣道 11) ^{からて}空手
- 12) 市などが^{ぼしゅう}募集する教室（土曜学校・^{げいじゅつぶんかきょうかい}芸術文化協会^{こうざ}の子ども講座など）
- 13) 子ども会 14) ボーイスカウト、ガールスカウト
- 15) 交通少年団・消防少年団 16) 外国人との交流
- 17) 合唱・^{がっそう}合奏・^{えんげき}絵画・演劇などの文化クラブ
- 18) その他（ ）
- 19) 入っていない

食事・家庭等での過ごし方について

問13 あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんを誰と食べますか。(〇はいくつでも)

- 1) お父さん・お母さん 2) 兄弟・姉妹 3) おじいさん・おばあさん
4) しんせきのおじさん・おばさん 5) 家族以外の人
6) ひとりで食べる 7) 朝ごはんは食べない

問14 あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんを誰^{へいじつ}と食べますか。(〇はいくつでも)

- 1) お父さん・お母さん 2) 兄弟・姉妹 3) おじいさん・おばあさん
4) しんせきのおじさん・おばさん 5) 家族以外の人
6) ひとりで食べる 7) タゴはんは食べない
- 



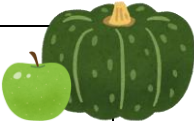
問15 あなたのおうちの人は、食事を作ってくれますか。(○は1つ)

- 1) 毎日 2) 週2～3日 3) 休みの日だけ 4) 作ってくれない

問16 毎日の食事の量は足りていますか。(○は1つ)

- 1) はい 2) いいえ

問17 あなたは、給食を除いて、以下のものをふだんどれくらい食べますか。
それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)



野菜・ ^{くだもの} 果物	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
肉や魚	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
カップ ^{めん} 麺・インスタント ^{めん} 麺	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
コンビニのおにぎり・お弁当	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
スナック菓子 ^{がし} ・チョコレート	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない

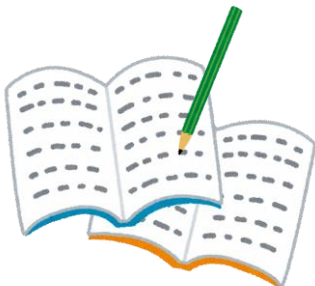
問18 あなたがふだんよくする家の手伝いは、何ですか。(〇は3つまで)

- 1) 食事のじゅんぴやあとかたづけ 2) 買い物やおつかい 3) ペットの世話
- 4) 植木や草花の世話 5) 部屋のそうじ 6) ふろ・トイレそうじ
- 7) 家の外のそうじ 8) ふとんやベッドの整理
- 9) せんたくものをたたむ 10) ゴミ出し
- 11) その他 ()
- 12) 家の手伝いはしない

勉強について

問19 学校から帰ってからの勉強(平日)は、どのようにしますか。(○は3つまで)

- 1) 自分で予習やふく習をする 2) 塾^{じゅく}で勉強する
3) 家庭教師^{きょうぎょうし}に教えてもらう 4) 毎月送られてくる教材^{きょうざい}などで勉強する
5) 家の人に教えてもらう 6) 友だちと勉強する
7) パソコンソフト・タブレットなどを使う
8) その他()
9) 学校以外で勉強はしない
- 



問20 学校から帰ってからの勉強時間(平日)は、1日あたりどのくらいですか。(塾などでの勉強時間も含まれます)(○は1つ)

- 1) 全然しない 2) 30分以内 3) 1時間以内 4) 2時間以内
5) 3時間以内 6) 3時間以上 7) わからない

心や体について

問21 あなたは、次のようなことがよくありますか。(○は3つまで)

- 1) 頭がいたくなる 2) おなかがいたくなる 3) 肩こり・腰がいたくなる
4) 気分が悪くなる 5) すぐにつかれる 6) やる気がおきない
7) 食欲がない 8) 朝起きられない 9) なかなかねむれない
10) ぼうっとする 11) イライラする 12) あてはまるものはない

問22 あなたの心がとても休まるのは、どんなときですか。(○は3つまで)

- 1) 家族といっしょにいるとき 2) 友だちといっしょにいるとき
3) 学校にいるとき 4) 保健室や相談室にいるとき
5) スポーツをしているとき 6) 習いごとをしているとき
7) ひとりでテレビやビデオを見ているとき 8) ひとりでゲームをしているとき
9) ぼうっとしているとき 10) おふろに入っているとき
11) 勉強がよくわかったとき
12) その他 () 13) わからない



問23 あなたが、今、とくになやんでいることは、どんなことですか。(○は2つまで)

- 1) 勉強や成績のこと 2) 友だちのこと
3) 家族のこと 4) 自分の性格のこと
5) 自分の健康・体力のこと 6) 自分のスタイルや顔だちのこと
7) 好きな人のこと 8) 学校やクラスのこと
9) どの中学校に行くかということ・将来のこと
10) その他 () 11) とくにない

問24 あなたが、こまったときに一番よく相談する人は、だれですか。(○は1つ)

- 1) お父さん 2) お母さん 3) 兄弟・姉妹 4) おじいさん・おばあさん
5) しんせきのおじさん・おばさん 6) 学校の先生 7) 友だち
8) スクールカウンセラー・相談員 9) インターネットなどの相談サイト
10) 電話相談窓口の人 11) その他 ()
12) 相談できる人はいない 13) とくに相談したいと思わない

問25 あなたの思いや気持ちについて、一番近いものはどれですか。

それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)

学校で、勉強をもっとわかりやすく教えてほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
まわりの大人に、もっと自分のことをわかってほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
将来、高校に行ったり、働いたりすることについて、わかりやすく教えてほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分の時間をすごす事ができる居場所がほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
たくさんの人と楽しくご飯を食べたい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分にはできる事がたくさんあると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は家族に大切にされていると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
仲良くしてくれる友だちがいると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は、ひとりぼっちでさびしいと思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は、頑張れば、今できない事でもできるようになると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は、将来のためにも、今できる事を頑張りたいと思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない

将来について

問26 あなたは、将来の夢(やってみたい仕事)について考えていますか。(○は1つ)

- 1) はっきり決まっている
- 2) なんとなく決まっている
- 3) はっきり決まっていない
- 4) やってみたい仕事がいくつかあって迷っている
- 5) 考えたことがない

問27 将来の夢をかなえる(やりたい仕事をする)ために、どんなことを頑張ったらいと思いますか。あなたの考えに一番近いものを選んでください。(○は1つ)

- 1) 勉強
- 2) 運動
- 3) 習い事
- 4) 早く仕事をしてお金をかせぐ
- 5) 頑張っても意味がないと思う
- 6) わからない
- 7) その他 ()

以上で調査はおわりです。ご協力ありがとうございました。



平成30年度

武蔵野市子ども生活実態調査

(中学校2年生用)

方 え 答

◎これはテストではありません。自分の気持ちや考えに当てはまるものを探して
その番号を○で囲んでください。

◎「その他」を選んだときは、自分の答えを（ ）の中に書いてください。

◎当てはまる答えがいくつかある場合は、いくつ答えるかをそれぞれ決めてありますので、その数だけ番号を○で囲んでください。

性別について

問1 あなたの性別を、下の四角の中に書いてください。

--

人とのかかわりについて

問2 あなたは、家族に「おはようございます」、「いただきます」、「おやすみなさい」などのあいさつをしていますか。(○は1つ)

- 1) 毎日する 2) することが多い 3) 時々する 4) ほとんどしない

問3 あなたは、地域や近所の人に会ったとき、あいさつをしますか。(○は1つ)

- 1) 自分から進んであいさつする
2) あいさつされた時はする
- 3) 恥ずかしいのであまりあいさつしない
4) 話したくないのであいさつしない
- 5) 理由はないけれどあいさつしない
- 6) その他（ ）

問4 あなたは、学校で先生・友達とよく話をしますか。

それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)

先生と	毎日する	することが多い	ときどきする	ほとんどしない
友達と	毎日する	することが多い	ときどきする	ほとんどしない

問5 学校で楽しいと思うことを1つ書いてください。

問6 学校でいやだなと思うことを1つ書いてください。

問7 学校の授業はわかりますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1) とてもよくわかる | 2) だいたいわかる |
| 3) わからないことが多い | 4) ほとんどわからない |

放課後について

問8 あなたは、学校が終わったあと、1週間のうち一番よくいる場所はどこですか。(○は1つ)

- | | | | | |
|-------------------|---------|----------------|--------|-------|
| 1) 自分の家 | 2) 友達の家 | 3) 塾・習い事 | 4) 部活動 | 5) 公園 |
| 6) 児童館・コミュニティセンター | | 7) 祖父母・親せきの人の家 | | |
| 8) その他 () | | | | |

問9 あなたは、学校から帰ったあと、一番多くの時間一緒にいるのはだれですか。(○は1つ)

- | | | | |
|------------|-------|-------|------------|
| 1) ひとり | 2) 友達 | 3) 家族 | 4) 家族以外の大人 |
| 5) その他 () | | | |

問10 あなたは、部活動に入っていますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|-------------|--------------|
| 1) 入っている | 2) 以前は入っていた | 3) 一度も入っていない |
|----------|-------------|--------------|

問11 問10で「2. 以前は入っていた」 または

「3. 一度も入っていない」と回答した方に伺います。

あなたが部活動をやめた、または、入っていない一番大きな理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1) 入りたい部がないから | 2) 学校外でやっている活動があるから |
| 3) 勉強と両立させることができないから | 4) 人間関係がうまくいかないから |
| 5) なんとなくやる気がしないから | |
| 6) その他 () | |

問12 スポーツ教室や地域のスポーツクラブ、地域のグループ活動などに入っていますか。
(○はいくつでも)

- 1) 野球 2) サッカー 3) バスケットボール 4) ダンス
5) テニス 6) 卓球 7) 水泳 8) 体操
9) 柔道 10) 剣道 11) 空手
12) 市などが募集する教室（土曜学校・芸術文化協会の子ども講座など）
13) 子ども会 14) ボーイスカウト、ガールスカウト
15) 交通少年団・消防少年団 16) 外国人との交流
17) 合唱・合奏・絵画・演劇などの文化クラブ
18) その他（ ）
19) 入っていない

食事について

問13 あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんを誰と食べますか。(○はいくつでも)

- 1) 父・母 2) 兄弟・姉妹 3) 祖父母 4) 親せきのおじさん・おばさん
5) 家族以外の人 6) ひとりで食べる 7) 朝ごはんは食べない

問14 あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんを誰と食べますか。(○はいくつでも)

- 1) 父・母 2) 兄弟・姉妹 3) 祖父母 4) 親せきのおじさん・おばさん
5) 家族以外の人 6) ひとりで食べる 7) 夕ごはんは食べない

問15 あなたの家の人は、食事を作ってくれますか。(○は1つ)

- 1) 毎日 2) 週2～3日 3) 休みの日だけ 4) 作ってくれない

問16 毎日の食事の量は足りていますか。(○は1つ)

- 1) はい 2) いいえ

問17 あなたは、給食を除いて、以下のものをふだんどれくらい食べますか。

それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)

野菜・果物	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
肉や魚	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
カップ麺・インスタント麺	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
コンビニのおにぎり・お弁当	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない
スナック菓子・チョコレート	毎日 食べる	1週間に 4・5日	1週間に 2・3日	1週間に 1日以下	食べない

問18 あなたがふだんよくする家の手伝いは、何ですか。(○は3つまで)

- | | | |
|----------------|---------------|-------------|
| 1) 食事の準備やあと片付け | 2) 買い物やおつかい | 3) ペットの世話 |
| 4) 植木や草花の世話 | 5) 部屋の掃除 | 6) ふろ・トイレ掃除 |
| 7) 家の外の掃除 | 8) ふとんやベッドの整理 | |
| 9) 洗たくものをたたむ | 10) ゴミ出し | |
| 11) その他 () | | |
| 12) 家の手伝いはしない | | |

勉強について

問19 学校から帰ってからの勉強(平日)は、どのようにしますか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1) 自分で予習や復習をする | 2) 塾で勉強する |
| 3) 家庭教師に教えてもらう | 4) 毎月送られてくる教材などで勉強する |
| 5) 家の人に教えてもらう | 6) 友達と勉強する |
| 7) パソコンソフト・タブレットなどを使う | |
| 8) その他 () | |
| 9) 学校以外で勉強はしない | |

問20 学校から帰ってからの勉強時間(平日)は、1日あたりどのくらいですか。(塾などでの勉強時間も含みます)(○は1つ)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1) 全然しない | 2) 30分以内 | 3) 1時間以内 | 4) 2時間以内 |
| 5) 3時間以内 | 6) 3時間以上 | 7) わからない | |

心や体について

問21 あなたは、次のようなことがよくありますか。(○は3つまで)

- | | | |
|------------|-------------|----------------|
| 1) 頭が痛くなる | 2) おなかが痛くなる | 3) 肩こり・腰が痛くなる |
| 4) 気分が悪くなる | 5) すぐに疲れる | 6) やる気が起きない |
| 7) 食欲がない | 8) 朝起きられない | 9) なかなか眠れない |
| 10) ぼうっとする | 11) イライラする | 12) あてはまるものはない |

問22 あなたの心がとても休まるのは、どんなときですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1) 家族と一緒にいるとき | 2) 友達と一緒にいるとき |
| 3) 学校にいるとき | 4) 保健室や相談室にいるとき |
| 5) スポーツをしているとき | 6) 習い事をしているとき |
| 7) ひとりでテレビやビデオを見ているとき | 8) ひとりでゲームをしているとき |
| 9) ぼうっとしているとき | 10) お風呂に入っているとき |
| 11) 勉強がよくわかったとき | |
| 12) その他 () | |
| 13) わからない | |

問23 あなたが、今、とくになやんでいることは、どんなことですか。(○は2つまで)

- | | | |
|-------------------|----------------|----------|
| 1) 勉強や成績のこと | 2) 友達のこと | 3) 家族のこと |
| 4) 自分の性格のこと | 5) 自分の健康・体力のこと | |
| 6) 自分のスタイルや顔だちのこと | 7) 好きな人のこと | |
| 8) 学校やクラスのこと | 9) 進路のこと・将来のこと | |
| 10) その他 () | 11) とくにない | |

問24 あなたが、こまったときに一番よく相談する人は、だれですか。(○は1つ)

- | | | | |
|-------------------|--------------------|----------|--------|
| 1) 父 | 2) 母 | 3) 兄弟・姉妹 | 4) 祖父母 |
| 5) 親せきのおじさん・おばさん | 6) 学校の先生 | 7) 友だち | |
| 8) スクールカウンセラー・相談員 | 9) インターネットなどの相談サイト | | |
| 10) 電話相談窓口の人 | 11) その他 () | | |
| 12) 相談できる人はいない | 13) とくに相談したいと思わない | | |

問25 あなたの思いや気持ちについて、一番近いものはどれですか。

それぞれ、あてはまるもの1つをえらんでください。(○はそれぞれ1つずつ)

自分は、クラスの中で勉強が得意な方だと思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
学校で、勉強をもっとわかりやすく教えてほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
周りの大人に、もっと自分のことをわかってほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
将来、高校に行ったり、働いたりすることについて、わかりやすく教えてほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分の時間を過ごす事ができる居場所がほしい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
たくさんの人と楽しくご飯を食べたい。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分にはできる事がたくさんあると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は家族に大切にされていると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
仲良くしてくれる友達がいると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は、ひとりぼっちでさびしいと思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は、頑張れば、今できない事でもできるようになると思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
自分は、将来のためにも今できる事を頑張りたいと思う。	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない

将来について

問26 あなたは、将来の夢(やってみたい仕事)について考えていますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1) はっきり決まっている | 2)なんとなく決まっている |
| 3) はっきり決まっていない | 4) やってみたい事がいくつかあって迷っている |
| 5) 考えた事がない | |

問27 将来の夢をかなえる(やりたい仕事に就く)ために、どんなことを頑張ったらいいと思いますか。あなたの考えに一番近いものを選んでください。(○は1つ)

- | | | | |
|------------------|----------|--------|------------------|
| 1) 勉強 | 2) 運動 | 3) 習い事 | 4) 早く仕事に就いてお金を稼ぐ |
| 5) 頑張っても意味がないと思う | 6) わからない | | |
| 7) その他 () | | | |

問28 あなたは、自分の将来(進路)についてどのような希望をもっていますか。(○は1つ)

- 1) 大学や大学院まで進みたい
- 2) 短大か専門学校まで進みたい
- 3) 高等学校を卒業したら働きたい
- 4) 中学校を卒業したら働きたい
- 5) 外国の学校へ行きたい
- 6) その他 ()
- 7) まだわからない
- 8) 考えた事がない

問29 あなたは、今の成績やおうちの人と話しているなかで、実際にはどのくらいまで進学できると思いますか。(○は1つ)

- 1) 大学・大学院
- 2) 短大か専門学校
- 3) 高等学校
- 4) 中学校
- 5) 外国の学校
- 6) その他 ()
- 7) まだわからない
- 8) 考えた事がない

問30 問28と問29でちがう番号を選んだ人にお聞きします。ちがう理由はなんですか。(○はいくつでも)

- 1) 自分の成績から考えて
- 2) 父・母がそう言っているから
- 3) 兄・姉がそうしているから
- 4) まわりの先輩や友達がそうしているから
- 5) 家にお金がないと思うから
- 6) 早く働く必要があるから
- 7) どうすれば進学できるかわからないから
- 8) その他 ()
- 9) とくに理由はない
- 10) わからない

以上で調査はおわりです。ご協力ありがとうございました。

へいせい ねん ど
平成30年度

むさしのしこ せいかつじったいちょうさ 武蔵野市子ども生活実態調査 (ほごしやよう 保護者用)

この度、武蔵野市教育委員会では、市立小学校4年生・6年生及び中学校2年生とその保護者を対象に、子ども生活実態調査を行うことになりました。前回行った平成25年度の調査から5年ぶりの調査となります。

この調査は、今年度から始める「第三期学校教育計画(計画期間:平成32年(2020)度から5か年)」の策定と、市の子ども・子育て支援に関する計画である「第五次子どもプラン武蔵野(計画期間:平成32(2020)年度から5か年)」策定のための基礎資料として活用することを目的として実施します。

これらの計画に基づき、子どもたちの健やかな育ちと未来のために、学校における教育活動や市の子ども施策をより良いものにしたいと考えています。

調査は匿名で行いますので、個人が特定されることはありません。また、調査票の集計は、教育委員会が委託する専門業者が行いますので、書かれた内容について学校の先生が見ることはありません。調査結果は、統計情報として公開する予定です。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

ねが お願い

— ちょうさひょう かいしゅう 調査票の回収について —

- 1 回答は、すべてこの調査票にご記入いただき、調査票の入っていた封筒に入れ封をして、7月6日(金)までに、お子さんを通じて学校(担任の先生)にご提出ください。
- 2 回答の仕方は、質問の下にある回答選択肢の該当する項目の番号を○で囲んでください。回答の○の数は、必ず指定する数の範囲内にしてください。
- 3 回答が「その他」の場合は、番号を○で囲み()内に自由記述でお答えください。

たんとう と あ
担当・問い合わせ

むさしのしきょういくいいんかい
武蔵野市教育委員会
きょういくぶきょういく かく か
教育部教育企画課
0422-60-1894

この調査票は現在小4・小6・中2の児童・生徒のいるご家庭に配付しています。ご家庭に対象となるお子さんが二人以上いる場合は、一番上のお子さんについて回答してください。それ以外のお子さんについては提出不要です。

お子さんについて

問1 この調査票を持ってきたお子さんは何年生ですか。（○は1つ）

- 1) しょうがっこう ねん 4 2) しょうがっこう ねん 6 3) ちゅうがっこう ねん 2

問2 お子さんの性別を下の四角の中に書いてください。

--

問3 お子さんが、^{しょうがっこうにゆうがくまえ}小学校入学前に^{かよ}通っていた^{ところ}所は次のどれですか。(○は1つ)

- 1) 保育所 2) 幼稚園 3) 通っていない
4) その他（ ）

ご家族^{かぞく}について

問4 お子^こさん^{さん}から^み見て^{つづ}あなたの^が続き^{つぎ}柄^{がら}は、次のどれですか。(○は1つ)

- 1) 父^{ちち}
- 2) 母^{はは}
- 3) 祖父^{そふ}
- 4) 祖母^{そぼ}
- 5) その他 ()

問5 お子さんの兄 弟・姉 妹は、何人ですか。

- 1) 未就学児 () 人 2) 小学生 () 人 3) 中学生 () 人
4) 高校生以上 () 人

問6 お子さんと同居の家族は、あなたを含めて何人ですか。 (○は1つ)

- 1) 2人 2) 3人 3) 4人 4) 5人 5) 6人以上

にちじょうせいかつ
日常生活について

問7 あなたの家では、家族同士で「おはようございます」「いただきます」「お休みなさい」などのあいさつをどれ位しますか。(○は1つ)

- 1) 毎日^{まいにち}する 2) することが多い^{おお} 3) ときどきする 4) ほとんどしない

問8 お子さんは平日（登校日）に朝ごはんを誰と食べますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1) 父・母 2) 兄弟・姉妹 3) 祖父母 4) 親戚のおじ・おば
- 5) 家族以外の人 6) ひとりで食べる 7) 朝ごはんは食べない

問9 お子さんは平日（登校日）に夕ごはんを誰と食べますか。（あてはまるもの全てに○）

- 1) 父・母 2) 兄弟・姉妹 3) 祖父母 4) 親戚のおじ・おば
5) 家族以外の人 6) ひとりで食べる 7) 夕ごはんは食べない

問10 お子さんの毎日の食事量は十分用意していると思いますか。(○は1つ)

- 1) はい 2) いいえ

問11 お子さんの栄養バランスは取れていると思いますか。(○は1つ)

- 1) はい 2) いいえ

問12 あなたの家庭では、お子さんに食事を作る(調理する)事がどれくらいありますか。
(○は1つ)

- 1) ほとんど毎日 2) 週に4～5日程度 3) 週に2～3日程度
4) 月に数日、休日など 5) ほとんど作らない

問13 次にあげた家事のうち、あなたのお子さんがよくやっている手伝いはどれですか。
(○は3つ以内)

- 1) 食事の準備やあと片づけ 2) 買い物やおつかい 3) ペットの世話
4) 植木や草花の世話 5) 部屋の掃除 6) ふろ・トイレ掃除
7) 家の外の掃除 8) ふとんやベッドの整理 9) 洗たくものたたみ
10) ゴミ出し 11) その他()
12) 家の手伝いはしない

学校への要望などについて

問14 あなたが学校の教育活動において特に望んでいることは、何ですか。(○は3つ以内)

- 1) 学力をもっと高めてほしい 2) 体力をもっと高めてほしい
3) 心の教育をもっと高めてほしい
4) 学習意欲や関心を高める教育に力を入れてほしい
5) いじめ防止に力を入れてほしい 6) 英語力をもっと高めてほしい
7) 進路指導に力を入れてほしい 8) 安全教育・防災教育を進めてほしい
9) 情報モラル教育に力を入れてほしい
10) 部活動の指導に力を入れてほしい
11) ICT(情報通信技術)教育を進めてほしい
12) その他()
13) 特にない

問15 あなたは教師の指導についてどのようなことを望みますか。(〇は3つ以内)

- 1) 子どもをよく理解して指導をしてほしい
- 2) わかる授業、楽しい授業をしてほしい
- 3) 教科についての専門的な能力を身に付けてほしい
- 4) 教員間の連携を深めてほしい
- 5) 地域行事にもっと参加してほしい
- 6) 子どもとのコミュニケーションを深めてほしい
- 7) 保護者とのコミュニケーションを深めてほしい
- 8) 子どもに夢をもたせてほしい
- 9) その他 ()
- 10) 特にない

問16 学校教育を改善・充実するため、次のような施策や学校などでの取り組みが想定されますが、どの施策を進めてほしいと考えていますか。(〇はいくつでも)

- 1) 習熟度別・少人数指導
- 2) 市民性(よりよい社会づくりに参画しようとする資質・能力)を高める教育カリキュラム
- 3) 小学校での教科担任制
- 4) 小中一貫教育
- 5) 学校と地域の協働体制の強化(例: 授業や諸活動への保護者や地域人材の参加)
- 6) 情報公開などによる開かれた学校づくり
- 7) 教職員の多忙化への対応(働き方改革)
- 8) 教員が教える授業持ち時間数の軽減
- 9) 部活動での外部指導者の活用
- 10) 地域スポーツクラブ
(住民が運営に参画し、様々な世代・種目での参加を前提としたスポーツクラブ)
- 11) 学校の福祉的機能の向上(例: ソーシャルワーカー、スクールカウンセラー)
- 12) 不登校児童・生徒への支援
- 13) インクルーシブ教育(障害のある子もない子も共に学ぶしくみ)
- 14) 学校施設の計画的な整備
- 15) 学校とその他の公共施設の合築
- 16) 給食の自校調理(共同調理場ではない)方式
- 17) 特にない
- 18) その他 ()

子どもの成長について

問17 お子さんは、平日(登校日)、学校以外で1日あたりどれくらいの時間勉強しますか。(〇は1つ)

- 1) 全然しない
- 2) 30分以内
- 3) 1時間以内
- 4) 2時間以内
- 5) 3時間以内
- 6) 3時間以上
- 7) わからない

問18 お子さんは、これまで病気・ケガや忌引き以外の理由で学校を休んだことがありますか。(〇は1つ)

- 1) ある 2) ない

問19 あなたやご家族と、該当するお子さんとの関わりについてお聞きします。
それぞれ、あてはまるもの1つを選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

勉強をみている	ほぼ毎日	週に 3～4回	週に 1～2回	月に 1～2回	めったに ない
一緒に遊んだり、出かけたりする	ほぼ毎日	週に 3～4回	週に 1～2回	月に 1～2回	めったに ない
学校生活やテレビ番組、ニュースなどの話をする	ほぼ毎日	週に 3～4回	週に 1～2回	月に 1～2回	めったに ない
一緒に料理をする	ほぼ毎日	週に 3～4回	週に 1～2回	月に 1～2回	めったに ない

問20 あなたは、お子さんを将来どの段階まで進学させたいと考えていますか。(〇は1つ)

- 1) 中学 2) 高等学校 3) 短大・専門学校 4) 大学・大学院

問21 問20の回答に対して、経済的な観点から現実的にはどのように考えていますか。(〇は1つ)

- 1) 進学させることができる 2) 進学させたいが経済的に困難だと思う

世帯の経済状況などについて

問22 世帯で一番収入の多い方について、現在の就業状況であてはまるものを選んでください。(〇は1つ)

※現在、育児休暇などで休業中の方は、復職するときの状況を選んでください。

- 1) 勤め(正規職員) 2) 勤め(非正規職員)
3) 自営業・家業 4) その他()
5) 内職 → 問23へ 6) 無職 → 問22-2へ
- } → 問22-1 へ

問22-1 問22で1)～4)を選んだ方に伺います。

普段の帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。(〇は1つ)

- 1) 午後6時まで 2) 午後6～8時まで
3) 午後8～10時まで 4) 午後10時以降(早朝帰宅も含む)
5) 交代制勤務で帰宅時間は決まっていない

問22-2 問22で6)を選んだ方に伺います。

仕事をしていない理由として、あてはまるものを選んでください。(○は1つ)

- 1) 仕事を探している
- 2) 仕事を探していない(家事専業など)
- 3) 仕事に就きたいが難しい(育児・介護など)
- 4) 仕事に就きたいが難しい(体調不良など)

問23 世帯で二番目に収入の多い方について、現在の就業状況であてはまるものを選んでください。(○は1つ)

※現在、育児休暇などで休業中の方は、復職するときの状況を選んでください。

- | | | |
|--------------|----------------|------------|
| 1) 勤め(正規職員) | 2) 勤め(非正規職員) | } → 問23-1へ |
| 3) 自営業・家業 | 4) その他() | |
| 5) 内職 → 問24へ | 6) 無職 → 問23-2へ | |

問23-1 問23で1)～4)を選んだ方に伺います。

普段の帰宅時間で、最も多い時間帯を選んでください。(○は1つ)

- 1) 午後6時まで
- 2) 午後6～8時まで
- 3) 午後8～10時まで
- 4) 午後10時以降(早朝帰宅も含む)
- 5) 交代制勤務で帰宅時間は決まっていない

問23-2 問23で6)を選んだ方に伺います。

仕事をしていない理由として、あてはまるものを選んでください。(○は1つ)

- 1) 仕事を探している
- 2) 仕事を探していない(家事専業など)
- 3) 仕事に就きたいが難しい(育児・介護など)
- 4) 仕事に就きたいが難しい(体調不良など)

問24 あなたの家は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

- 1) 持家(集合住宅・戸建)
- 2) 市営・都営住宅
- 3) 賃貸の公社・公団
- 4) 社宅
- 5) 賃貸(集合住宅・戸建)
- 6) その他()

問25 昨年1年間(H29.1.1～H29.12.31)の世帯の手取り※の合計を伺います。あてはまるものを選んでください。(○は1つ)

※年収から税金、年金、社会保険料を差し引いた金額で、実際に使えるお金のこと。

- 1) 100万円未満
- 2) 100万円～300万円未満
- 3) 300万円～500万円未満
- 4) 500万円～700万円未満
- 5) 700万円～1,000万円未満
- 6) 1,000万円～1,500万円未満
- 7) 1,500万円～2,000万円未満
- 8) 2,000万円以上

問26 あなたの世帯では、過去1年間に経済的な理由で買えなかったものが次のうちにありましたか。それぞれ、あてはまるもの1つを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

日常生活で必要とする食材	よくあった	ときどきあった	ほとんどなかった	まったくなかった
日常生活で必要とするお子さんの文具や教材	よくあった	ときどきあった	ほとんどなかった	まったくなかった

問27 次の物のうち、経済的な理由のために、あなたの世帯にないものはありますか。(○はいくつでも)

- 1) 子どもの年齢に合った絵本や本
- 2) 子どもが学習できる部屋・場所
- 3) 子ども用のスポーツ用品・ぬいぐるみ・おもちゃ
- 4) 家電製品(洗濯機・炊飯器・掃除機・電子レンジなど)
- 5) 冷暖房機器
- 6) 電話(固定電話・携帯電話を含む)
- 7) 家族専用のお風呂
- 8) 家族人数分の布団
- 9) 急な出費のための貯金(5万円以上)
- 10) あてはまるものはない

問28 次の費用のうち、過去1年間に経済的な理由のため支払いがおくれたこと(または買えなかったこと)はありますか。(○はいくつでも)

- 1) 教育経費(遠足や修学旅行参加費、教材費、交通費、給食費)
- 2) 家賃
- 3) 住宅ローン
- 4) 光熱費
- 5) 電話代
- 6) 税金・保険など公的支払い
- 7) 通勤や通学の交通費
- 8) 日常的に必要なとする衣料
- 9) あてはまるものはない

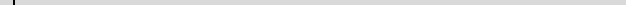
問29 お子さんには現在、虫歯がありますか。または過去に虫歯がありましたか。(○は1つ)

- 1) あるので治療中
- 2) あった(治療済)
- 3) あるが治療していない
- 4) ない

問30 過去1年間に、お子さんの病気やケガ、むし歯の治療について受診を勧められたが、保護者の都合によって実際に受診できなかったことがありますか。(○は1つ)

- 1) ない：必ず受診
- 2) ある：病院や診療所に行く時間がなかったため
- 3) ある：身体上の理由により困難であったため
- 4) ある：経済的な理由で困難であったため
- 5) ある：その他()

1～5からあてはまるもの1つを選んでください。(○は1つ)

たいへん 大変 くるしい 苦しい				たいへん 大変 ゆとりがある
1	2	3	4	5

問32 あなたは近所の方とはどのような付き合いをしていますか。(〇は1つ)

- 1) 個人的なことを相談できる
2) 差しさわりのないことなら話せる
3) 道で会えば、挨拶する程度
4) ほとんど付き合いがない

問33 あなたの^こお子さんの^{にちじょうせいかつ}日常生活について、^{とく}特に^{しんぱい}心配していることがありますか。
(○は3つまで)

- 1) いじめ
2) 登校しづりや不登校
3) 勉強をしないこと
4) 部活動に関すること
5) 友達関係に関すること
6) 異性との交遊
7) 朝なかなか起きないこと
8) 根気がないこと
9) 体力がないこと
10) 夜遊びすること
11) お金の使いすぎ
12) 言葉遣いが悪いこと
13) 直接体験が少ないこと
14) テレビゲームのやりすぎ
15) 携帯電話やスマートフォンのやりすぎ
16) パソコンのやりすぎ
17) 学校や先生に不信感をもっていること
18) その他 ()
19) 特にない

それぞれ、あてはまるもの1つを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

子どものことがわずらわしくてイライラする	とても そう思う	そう ^{おも} 思う	あまり ^{おも} 思わない	^{おも} 思わない
じぶん ^こ そだ ^ふ 自分の子育てがこれでよいのか不安になる	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない
こ ^そ そだ ^{たの} 子育ては楽しいと感じられる	とても そう思う	そう思う	あまり 思わない	思わない

間35 あなたには^{げんざい}現在、^{こころ}心おきなく^{そうだん}相談できる^{あい}相手がありますか。(○は1つ)

- 1) 相談できる相手がいる 2) 相談できる相手がほしい 3) 必要ない

問36 問35で「1. 相談できる相手がいる」または
 「2. 相談できる相手がほしい」とお答えの方に伺います。
 その相談相手は誰ですか。また、相談相手がほしい方はどのような相手に相談したい
 ですか。あてはまるもの全て選択してください。（○はいくつでも）

- 1) 配偶者・パートナー
- 2) 親・親族
- 3) 子ども
- 4) 友人・知人
- 5) 近所の人
- 6) 幼稚園・保育園の先生
- 7) 学校の先生
- 8) カウンセラーなどの専門家
- 9) 民生委員・児童委員
- 10) 市役所などの公的機関の人
- 11) 民間団体・ボランティアの人
- 12) その他（ ）

問37 あなたのお子さんにとって、必要としている支援、または重要だと思う支援はどのようなもの
 ですか。主なもの3つまで選択してください。（○は3つまで）

- 1) 子どもが自身の進路や生活などについて、何でも相談できる場所
- 2) 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会を提供してくれる場所
- 3) 地域で過ごせる居場所
- 4) 読み書き計算などの基礎的な学習への支援をしてくれる場所（無料又は安い価格で）
- 5) 家族以外の人たちと集まって食事ができる場所（無料又は安い価格で）
- 6) どれも必要ではない
- 7) その他（ ）

問38 あなたが現在、必要としている支援、または重要だと思う支援はどのようなものですか。主
 なもの3つまで選択してください。（○は3つまで）

- 1) 民生委員・児童委員など地域の人からの支援
- 2) 離婚のことや養育費のことなど専門的な支援
- 3) 病気や障害のことなど専門的な支援
- 4) 就職のための支援
- 5) 住宅を探すなどの支援
- 6) 病気や出産、事故に遭ったときなどに一時的に子どもを預けられること
- 7) 子どもの就学にかかる費用が援助されること
- 8) 一時的に必要なとなる資金が借りられること
- 9) どれも必要ではない
- 10) その他（ ）

以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。
 この調査用紙を封筒に入れ、お子さんの学校（担任の先生）へご提出くだ
 さい。

平成 30 年度
武蔵野市子ども生活実態調査報告書

発行年月 平成 31 年 2 月

発 行 武蔵野市教育委員会教育部教育企画課
武蔵野市緑町 2 - 2 - 28
電話 0422-60-1894